資料５－１

R6年度　地域住民アンケート調査結果

令和７年２月27日
名護市

住民アンケート調査概要：目的・実施概要

アンケートは住民基本台帳から抽出した一般市民へ配布するとともに、一般的に回答率の低い若い世代（学生）に対しては学校（中学校～大学）に別途配布し、**合計1,757人（うち一般市民は1,666人）の回答**を得た
また、R5年度調査で回収数の少なかった二見以北エリアと屋我地エリアについては全市民に配布

目的	① **市民の移動実態の把握（需要の多い地域や区間）** ② **名護市内の公共交通の課題や要望の詳細を把握** ③ **地域公共交通計画の指標の更新**	
	一般アンケート	**学生アンケート**
調査対象	① 二見以北エリアの全市民（18歳以上） ② 屋我地エリアの全市民（18歳以上） ③ ①②以外の地区の年代別に人口比に応じて無作為抽出した名護市民6,000人	名護市内の中学生～大学生
配布方法	郵送	各学校に下記いずれかで実施の依頼 • 学校より学生にWEB回答フォームが記載されている依頼文やQRコードを配布 • 学校より学生にWEB回答フォームが記載されている依頼メールを配信（依頼文PDFは事前に送信）
回収方法	郵送またはWEB	WEB
配布日	11/18（月） 各住所に回答用紙着	11/18（月）～12月/18（水） 学校より学生に配布or配信
配布数	8,246人	7,500人程度
回収数	**1,009人** **紙：748人(74%) 、WEB：261人(26%)**	**748人**
回収率	約12%	約10%

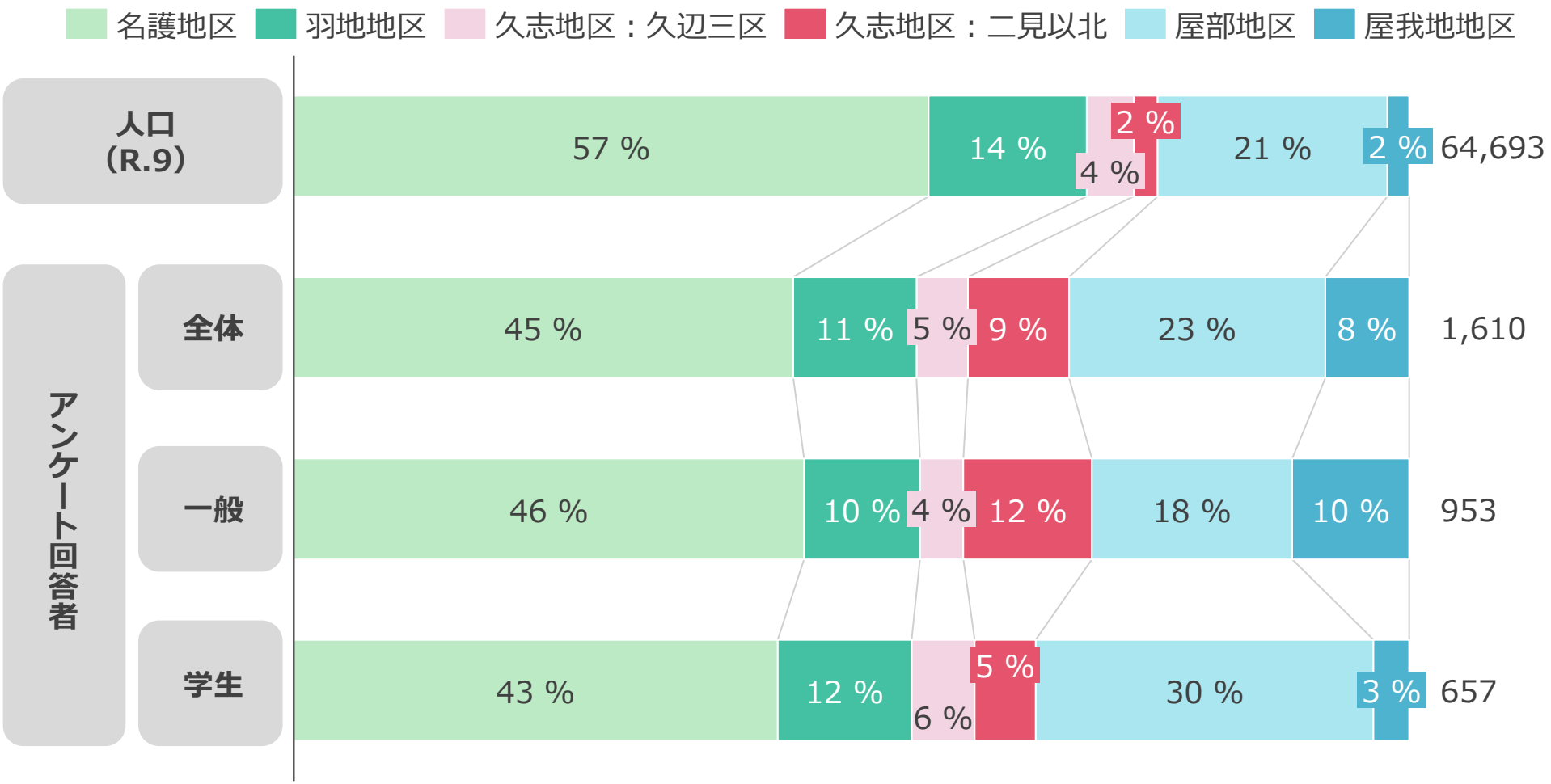
住民アンケート調査概要：アンケート回収状況の内訳

久志地区の**二見以北エリアおよび屋我地地区については、18歳以上の全市民に調査票を配布**しているため、
人口に占める回答者数の割合も高くなっている

		①回答者数			②人口（R6.9）	①／② 人口に占める割合	備考
			一般アンケート	学生アンケート			
市民		**1,666**	1,009	657	**64,693**	**2.6%**	－
名護地区		**721**	436	285	36,818	2.0%	
羽地地区		**178**	99	79	9,174	1.9%	
久志地区	久辺三区	**74**	37	37	2,726	2.7%	
	二見以北	**146**	110	36	1,390	10.5%	**18歳以上の全市民に配布**
屋部地区		**370**	171	199	13,320	2.8%	
屋我地地区		**121**	100	21	1,265	9.6%	**18歳以上の全市民に配布**
不明		**56**	56	0	－	－	－
市外		**91**	-	91	－	－	市内の中学～大学に通う **名護市外居住の学生が含まれる**
合計		**1,757**	1,009	657	－	－	－

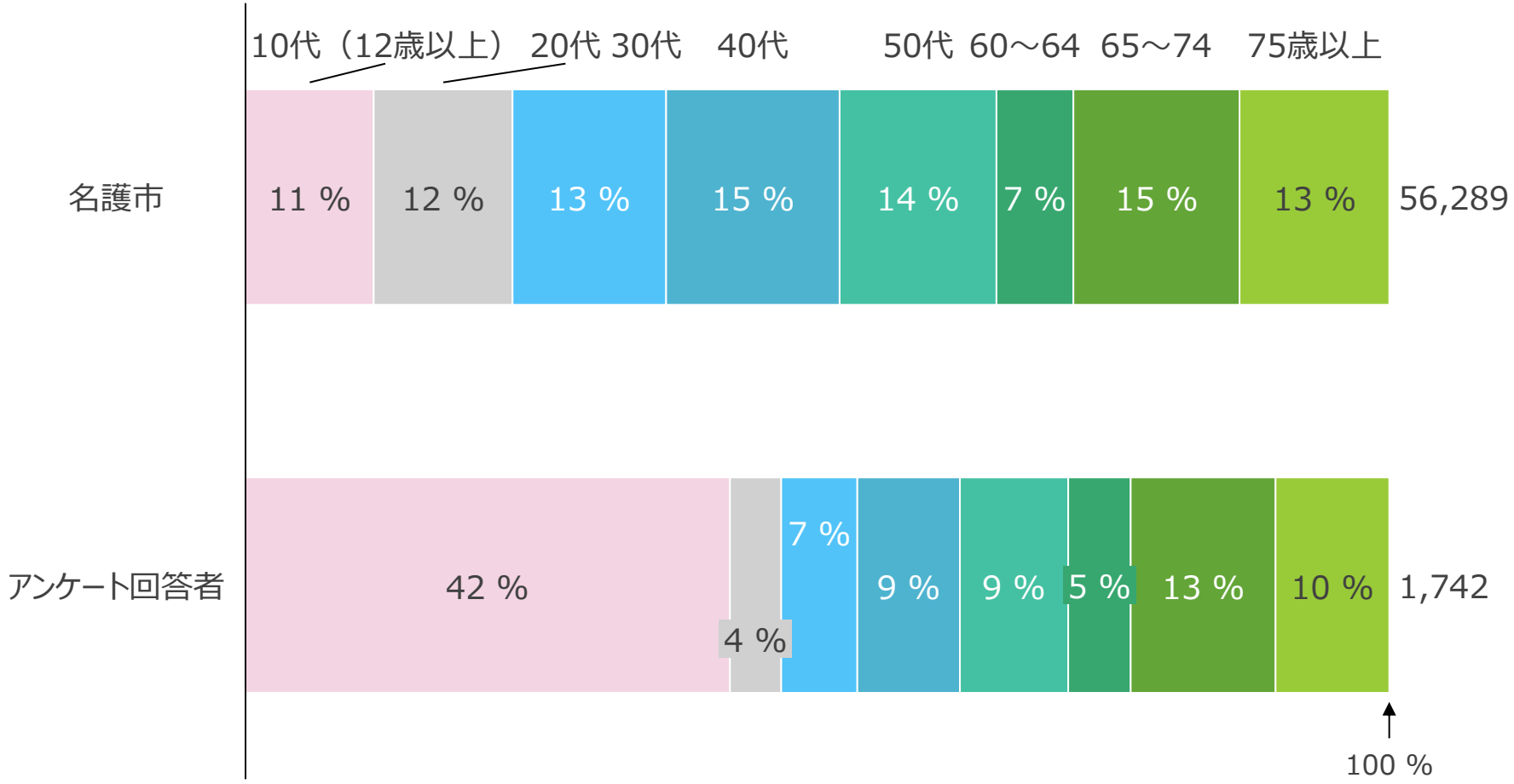
住民アンケート調査概要：アンケート回収結果と名護市人口（地区別）

本アンケートの回収状況は実際の人口の構成比と異なり、人口の多い名護地区の割合が少なく、人口の少ない久志地区や屋部地区の割合が多くなっている。**地域や属性によって回答結果が異なるような項目については扱いに留意**する必要がある



住民アンケート調査概要：アンケート回収結果と名護市人口（年代別）

学校（中学校～大学）に別途配布していることから、本アンケートの回収状況は実際の人口の構成比と異なり、10代（12歳以上）の割合が多くなっている。**年代によって回答結果が異なるような項目については扱いに留意**する必要がある



住民アンケート調査概要：アンケート回収状況の内訳（全体：55区別）

久志地区の**二見以北エリアおよび屋我地地区については18歳以上の全市民に調査票を配布**しているため、人口に占める回答者数の割合も高くなっている。**回答者が5人以下となるような区も存在**するため区別の結果を見る場合には留意する必要がある。

回答者数が5人以下

名護地区

	①回答者数	②人口(R6.9)	①／②
喜瀬	10	337	3.0%
幸喜	6	248	2.4%
許田	8	509	1.6%
数久田	19	848	2.2%
世冨慶	12	574	2.1%
東江	54	2,885	1.9%
城	10	503	2.0%
港	11	557	2.0%
大東	73	3,383	2.2%
大中	65	2,749	2.4%
大西	81	4,181	1.9%
大南	47	2,128	2.2%
大北	129	5,825	2.2%
宮里	124	7,380	1.7%
為又	72	4,711	1.5%

羽地地区※2

	①回答者数	②人口(R6.9)	①／②
源河	4	459	0.9%
稲嶺	8	258	3.1%
真喜屋	9	627	1.4%
仲尾次	11	651	1.7%
川上	16	659	2.4%
親川	14	727	1.9%
田井等	15	930	1.6%
振慶名	9	493	1.8%
山田	6	383	1.6%
仲尾	1	116	0.9%
伊差川	33	1,870	1.8%
内原	4	200	2.0%
古我知	7	370	1.9%
我部祖河	30	881	3.4%
呉我	8	550	1.5%

久志地区

	①回答者数	②人口(R6.9)	①／②
久志	12	525	2.3%
豊原	11	464	2.4%
辺野古	51	1,737	2.9%
二見※	5	78	6.4%
大浦※	12	113	10.6%
大川※	9	58	15.5%
瀬嵩※	49	278	17.6%
汀間※	21	256	8.2%
三原※	15	243	6.2%
安部※	14	108	13.0%
嘉陽※	12	82	14.6%
底二屋※	2	49	4.1%
天仁屋※	7	125	5.6%

屋部地区

	①回答者数	②人口(R6.9)	①／②
屋部	59	2,422	2.4%
宇茂佐	268	9,084	3.0%
中山	10	452	2.2%
旭川	6	282	2.1%
勝山	2	118	1.7%
山入端	9	270	3.3%
安和	16	692	2.3%

屋我地地区※3

	①回答者数	②人口(R6.9)	①／②
饒平名※	21	268	7.8%
我部※	10	149	6.7%
運天原※	18	213	8.5%
済井出※	50	505	9.9%
屋我※	11	130	8.5%

※18歳以上の市民に全数配布した55区　※2 羽地地区の具体的な55区が不明の回答が3人　※3 屋我地地区の具体的な55区が不明の回答が11人

住民アンケート調査概要：アンケート回収状況の内訳（55区別：一般・学生別）

回答者が5人以下となるような区も存在するため区別の結果を見る場合には留意する必要がある。

回答者数が5人以下

名護地区

	回答者数（一般）	回答者数（学生）
喜瀬	7	3
幸喜	3	3
許田	7	1
数久田	10	9
世冨慶	5	7
東江	28	26
城	5	5
港	8	3
大東	50	23
大中	40	25
大西	47	34
大南	23	24
大北	73	56
宮里	83	41
為又	47	25

羽地地区※2

	回答者数（一般）	回答者数（学生）
源河	3	1
稲嶺	4	4
真喜屋	5	4
仲尾次	6	5
川上	8	8
親川	6	8
田井等	8	7
振慶名	7	2
山田	1	5
仲尾	0	1
伊差川	17	16
内原	2	2
古我知	5	2
我部祖河	18	12
呉我	6	2

久志地区

	回答者数（一般）	回答者数（学生）
久志	8	4
豊原	8	3
辺野古	21	30
二見※	5	0
大浦※	12	0
大川※	9	0
瀬嵩※	18	31
汀間※	19	2
三原※	12	3
安部※	14	0
嘉陽※	12	0
底二屋※	2	0
天仁屋※	7	0

屋部地区

	回答者数（一般）	回答者数（学生）
屋部	28	31
宇茂佐	126	142
中山	8	2
旭川	2	4
勝山	1	1
山入端	2	7
安和	4	12

屋我地地区※3

	回答者数（一般）	回答者数（学生）
饒平名※	19	2
我部※	8	2
運天原※	11	7
済井出※	42	8
屋我※	9	2

※18歳以上の市民に全数配布した55区　※2 羽地地区の具体的な55区が不明の回答が3人　※3 屋我地地区の具体的な55区が不明の回答が11人

住民アンケート調査概要：アンケート回収状況の内訳（学校別）

学校別の回答状況を見ると、**中学では市内の学校に通う学生の14.1%の320人が回答**。**高校では、17.6%の338人が回答**。
回答が**学生の5%以下のような回答率の低い学校もあり**、地域的な特性に影響される回答結果の扱いについては回収状況について留意する必要がある。

①／②が5%以下

中学

	①回答者数	②学生数	①／②
名護高等学校附属桜中学校	73	80	91.3%
屋我地（屋我地ひるぎ学園）中学校	41	62	66.1%
羽地中学校	38	261	14.6%
屋部中学校	115	361	31.9%
名護中学校	19	642	3.0%
（併）久志（緑風学園）中学校	12	59	20.3%
久辺中学校	3	82	3.7%
東江中学校	9	238	3.8%
大宮中学校	10	417	2.4%
沖縄三育中学校	0	75	0.0%
合計	**320**	**2,277**	**14.1%**

高校

	①回答者数	②学生数	①／②
名護高等学校	6	943	0.6%
北部農林高等学校	236	443	53.3%
名護商工高等学校	57	472	12.1%
ヒューマンキャンパス高校　名護校	1	非公表	－
エナジックスポーツ高等学院	38	61	62.3%
合計	**338**	**1919**	**17.6%**

高専

	①回答者数	②学生数	①／②
沖縄工業高等専門学校	41	897	4.6%

専門学校・大学

	①回答者数	②学生数	①／②
沖縄情報経理専門学校 名護校	15	非公表	－
北部地区医師会北部看護学校	7	非公表	－
名桜大学	27	2,313	1.2%

住民アンケート調査概要：アンケート設問項目（一般）

設問項目			R5聴取	活用の視点
1 基本属性	1	居住地	○	基本情報
	2~4	性別・年齢・職業	○	
	5,6	同居人数・家族構成	○	
	7	自動車保有台数(世帯、個人)	○	
	8	自動車利用の自由度	○	
	9	免許保有有無	○	免許返納のハードルとなっている状況を把握
	10	運転の状況	―	
	11	免許返納意向	―	
	12	外出頻度	○	指標取得
2 名護市の公共交通	1	路線バス認知度	○	指標取得
	2	バス停記載内容分かりやすさ	○	指標取得
	3	路線バス利用頻度	○	指標取得
	4	路線バス満足度（総合）	○	指標取得
	5	運行ルート満足度	○	下設問の前提状況
		新規運行希望ルート ー区間、時間帯、施設 ー今の移動手段	―	検討中路線（宇茂佐線等）のルート・ダイヤ案への活用やその他のニーズ把握
	6	バス停利用環境の満足度	○	指標取得
		利用環境改善の具体希望 ー改善内容、バス停	―	具体改善内容の検討（ベンチor屋根orサイネージ）
	7	遅延に関する満足度	○	下設問の前提状況
		遅延改善の希望路線 ー系統、時間帯	―	具体改善対象路線の把握
	8	乗り継ぎ拠点の満足度	○	指標取得
	9	バス利用条件 ー歩いてもよい距離 ー運行頻度 ー片道利用の許容度	―	施策を推進する上での水準を把握
	10	公共交通維持のための市民負担の許容度	△ 簡易な質問	各施策における効果と費用のバランスを図るための市民の意向を把握

設問項目				R5聴取	活用の視点
3 普段の外出や移動	目的		下記の目的別に外出実態を聴取 ー通勤・通学 ー通院 ー日常の買い物 ー買い物 ーその他	―	目的別に需要の多い区間とその施設を把握 現状分析結果と合わせて需要に対する供給状況を整理し、課題ODを整理
	外出実態	1	頻度	―	移動のボリューム
		2	行き先 ー55区or市街の市町村 ー具体施設	―	移動の目的地
		3	施設での滞在時間	―	ダイヤ検討の参考
		4	移動の所要時間	―	送迎解消等の施策実施時の効果換算
		5	移動の時間帯	―	時間帯のボリューム
		6	移動手段（行き・帰り）	―	各交通手段の利用状況
		7	バスを利用しない理由 ① バスで行けるけど利用しない ② バスで行けないので利用しない ③ バスで行くことを考えたことがない	―	① 2-9を踏まえたサービス性向上による転換検討 ② 新規路線やルート・ダイヤ変更による転換検討 ③ 情報提供や利用啓発による利用促進検討
4 自由意見				○	各種施策検討の参考

赤字：学生アンケートと異なる項目

住民アンケート調査概要：アンケート設問項目（学生）

設問項目			R5聴取	活用の視点
1 基本属性	1	居住地	○	基本情報
	2	学校名	○	
	3,4	性別・年齢・職業	○	
	5,6	同居人数・家族構成	○	
	7	自動車保有台数(世帯、個人)	○	
	8	自動車利用の自由度	○	
	9	免許保有有無	○	
	10	運転の状況	－	
	11	外出頻度	○	指標取得
2 名護市の公共交通	1	路線バス認知度	○	指標取得
	2	バス停記載内容分かりやすさ	○	指標取得
	3	路線バス利用頻度	○	指標取得
	4	路線バス満足度（総合）	○	指標取得
	5	運行ルート満足度	○	下設問の前提状況
		新規運行希望ルート －区間、時間帯、施設 －今の移動手段	－	検討中路線（宇茂佐線等）のルート・ダイヤ案への活用やその他のニーズ把握
	6	バス停利用環境の満足度	○	指標取得
		利用環境改善の具体希望 －改善内容、バス停	－	具体改善内容の検討（ベンチor屋根orサイネージ）
	7	遅延に関する満足度	○	下設問の前提状況
		遅延改善の希望路線 －系統、時間帯	－	具体改善対象路線の把握
	8	乗り継ぎ拠点の満足度	○	指標取得
	9	バス利用条件 －歩いてもよい距離 －運行頻度 －片道利用の許容度	－	施策を推進する上での水準を把握
	10	公共交通維持のための市民負担の許容度	△ 簡易な質問	各施策における効果と費用のバランスを図るための市民の意向を把握

設問項目				R5聴取	活用の視点
3 通学移動	行き	1	自宅の出発時間	－	ダイヤ検討の参考
		2	学校への到着時間	－	ダイヤ検討の参考
		3	主な移動手段	－	潜在需要としてのボリューム
		4-1	利用バス停	－	現状の利用バス停把握
		4-2	バスを利用しない理由 ① バスで行けるけど利用しない ② バスで行けないので利用しない ③ バスで行くことを考えたことがない	－	① 2-9を踏まえたサービス性向上による転換検討 ② 新規路線やルート・ダイヤ変更による転換検討 ③ 情報提供や利用啓発による利用促進検討
	帰り（立寄無）	1	学校の出発時間	－	ダイヤ検討の参考
		2	自宅への到着時間	－	ダイヤ検討の参考
		3~4	（行きと同じ）	－	（行きと同じ）
	帰り（立寄有）	1	立寄りの目的	－	立ち寄り実態・需要把握
		2	立寄り先	－	
		3	立寄り頻度	－	
		4	主な移動手段	－	
4 休日の外出移動について	最も多い移動と2番目に多い移動の目的別に聴取			－	特に多い目的を把握
		1	頻度	－	移動のボリューム
		2	行き先	－	移動の目的地
		3	施設での滞在時間	－	ダイヤ検討の参考
		4	移動の所要時間	－	施策実施時の効果換算
		5	移動の時間帯	－	時間帯のボリューム
		6	移動手段(行き・帰り)	－	各交通手段の利用状況
		7	バスを利用しない理由 ① バスで行けるけど利用しない ② バスで行けないので利用しない ③ バスで行くことを考えたことがない	－	① 2-9を踏まえたサービス性向上による転換検討 ② 新規路線やルート・ダイヤ変更による転換検討 ③ 情報提供や利用啓発による利用促進検討
4 自由意見				○	各種施策検討の参考

青字：一般アンケートと異なる項目

調査結果まとめ（属性）

生活の状況	就業状況	• ＜20～64歳＞就業者が7～9割　＜65～74歳＞就業者が3割　＜75歳以上＞就業は5% • 特に**65歳以上の高齢者が多いのは二見以北と屋我地地区**で5～6割が高齢者。 そのため、**専業主婦・無職の人も約4割**と多く存在。	P18 -19
	同居人数	• **65歳以上の単身割合が23%**と全体平均から7ポイント高い • **単身が特に多いのは二見以北地区**で25% • 65歳未満では3人以上の世帯割合が6～8割であるのに対し、**65歳以上では2人暮らし世帯が約6割**である	P24 -25
自動車の運転に関する状況	免許保有	• **20～64歳の93%が運転免許を保有** • 運転免許の保有率は65歳～74歳では84%、**75歳以上では70%（30%が免許を未保有）** • **75歳以上**の運転免許の**非保有者のうち、半数程度が返納**した人	P20
	自動車保有台数	• **20～64歳の97%、65～74歳の95%が世帯で自動車を保有（自動者を保有していないのは数%）** • **75歳以上の15%は世帯で自動車を保有していない**	P24
	運転への自信	• **運転に不安がある人は、20～64歳では5%程度**であるのに対し、**65～74歳では14%、75歳以上では23%と歳を重ねるにつれて不安に感じる方の割合は増える**	P20
	免許返納意向	• **75歳以上の16%が免許を返納したくても他の移動手段がなくてできない**（うち、**56%は運転に不安がある**） ⇒**75歳以上の約9%が運転に不安を持ちながら免許返納もできない**状況	P20
	免許返納の実態	• まだ免許を持っている方に返納予定の年齢を確認したところ、75歳以上との回答が多く見られたが、実際に免許を返納された方の**返納年齢は65～74歳頃に多く、自身の想定よりも早く返納することになりえる**	P23
	自動車の利用可否	• 免許・自動車の未保有を含めて**自分で自動車を利用できない人は、20歳未満では46%、65～74歳では13%、75歳以上では32%であり、全体でも13%**存在する	P24
外出状況		• 就業者が減少する**65歳以上の外出頻度は減少する傾向**にあり、**週に1～2回以下の人は65～74歳で18%、75歳以上で33%**にものぼる • 特に75歳以上の割合が多い**久志地区（二見以北）は**他の地区と比較して**外出頻度が少ない**傾向	P26

75歳以上の32%は自分で自家用車での移動ができない（免許未保有30%＋利用できる自動車がない2%）　。
加えて、免許を保有していても運転に不安がある人が23%（免許の返納をしたくてもできない人の56%は運転に不安がある）
外出頻度も他の世代と比べて少なくなっている状況
⇒自家用車を持たずとも移動ができるような環境を整えることが重要

調査結果まとめ（公共交通１／２）

公共交通の利用・認識	バス利用頻度		• 特に利用が多いのは**高校生以上の学生で、月に1回以上利用しているのは32%**。 • **20～64歳は4%、65~74歳は6%、75歳以上は8%にとどまっている**。 • 久志地区(久辺三区)は月1回以上の利用が32%と多く、うち70%は辺野古在住の高専生（9.3回／月）	P27-28	
	運行情報の認知度		• 各世代でよく知っている人は10～17%程度であり、**あまり知らない・知らない人は合わせると55%**。 • **あまり知らない・知らない人**と回答した中学生は63%、高校生以上の学生は56%と**半数を超えている**。	P29	
	バス停記載内容		• 分かりやすい・まあまあ分かりやすいを合わせて全体の36%	P30	
	不満の多い項目		• **遅延状況への不満が最も多く**不満・やや不満を合わせて43%。特に10代では46%、**久辺三区では91%** 。 • **バス停利用環境が次いで多く**、不満・やや不満を合わせて38%	P42	
改善要望	新規ルートの運行要望	希望の有無	• **希望がある人は回答者の26%**	P34	現状ネットワークやダイヤ、乗降人数等の分析も踏まえて、**運行形態の選択も含めたルート再編等に反映**
		今の移動手段	• 自家用車（自分で運転）で行っているが最も多く、全体で48% • 今はその移動ができていない（あきらめてる）が多いのは**75歳以上と学生(4-9%)、久辺三区(辺野古在住の高専生)17%**	P35-36	
		出発地	• **自宅が78%**⇒居住人口をベースにルートを検討していく • その他に**バスターミナル**、市内の**学校**、**名護十字路**を合わせて約10%	P37	
		目的地	• **イオン名護店**が最も多く24% **＜商業施設＞55%**：イオン、サンエー、メイクマン、MEGAドン・キホーテ　等 **＜病院＞16%**：北部地区医師会病院、県立北部病院　等 **＜学校＞11%**：市内の高校・高専・大学　等	P38	
	バス停改善要望	希望項目	• 特に改善要望の項目として多いのは**屋根の設置**	P40	実際の使われ方に対して有効な改善を進める。**バス停付近との施設との連携も含め改善実施・検討中**
		バス停	• 要望1位：**名護十字路：屋根の要望** • 要望2位：**沖縄高専入口：ベンチ・遅延情報の分かるサイネージ** • 要望3位：**北農前：屋根が壊れており直してほしいとの自由意見**あり	P41	
	遅延改善要望	改善要望路線	• 77系統で、特に名護バスターミナル行き。沖縄高専の学生が特に多く高専生回答者の63%が改善を希望	P43	**那覇からの長大路線**であった（調査当時）ことが要因と推測される

調査結果まとめ（公共交通２／２ ）

バスの利用条件	歩いてもよい距離	• 年代が上がるにつれて短くなる傾向があり、**80%以上がバス停まで歩いてもよいと感じる距離は200m程度** • 現在の空白地の定義の**300mより短い人は35%**	P45	健康増進のための**徒歩移動の啓発**も含め検討を進めていく **→なご丸サイネージにて実施中**
		• **65歳以上だと100m以下が3割**を超えており、特に高齢者の移動手段確保のためには定路線だけではカバーが難しい		**＜市街地内＞** なるべく高頻度な運行を行い、積極的な利用を促す **＜郊外部＞** 目的に応じて利用したいタイミングで移動手段を確保する（**デマンド運行等も視野に検討**）
	運行頻度	• **30分に1本以上は43%、1時間に1本以上は30%で合わせて73%** • **利用したい時間帯に運行されていればよいは18%。特に二見以北エリアで多く30%**	P46-47	
	往復運行の必要性	• **片道だけでも運行されていれば使いたい52%** • **特に学生は多く中学生は68%、高校以上は61%**	P48	特に通学など学生の移動に対して**片道からでも手段を確保**できるように施策を推進
公的負担の許容度		• よい・どちらかというとよいを合わせて81% • 調査票において**現在の市民一人あたりの負担金額として提示した1,700円を超える割合は34%**にとどまる。	P50	公共交通整備の必要性について**十分な市民説明**をしながら合意を図っていく

調査結果まとめ（移動実態１／２）

			居住地					
			名護地区	羽地地区	久志地区（久辺三区）	久志地区（二見以北）	屋部地区	屋我地地区
移動先	通勤		・名護地区54% ・屋部地区23%	・名護地区63% ・屋部地区25%	・久辺三区83%	・名護地区44% ・二見以北27%	・名護地区57% ・屋部地区30%	・名護地区38% ・屋部地区38%
	通院	地区	・名護地区67% ・屋部地区27%	・名護地区48% ・屋部地区33%	・名護地区78%	・名護地区53% ・二見以北18%	・名護地区48% ・屋部地区50%	・名護地区50% ・屋部地区18% ・屋我地地区24%
		施設代表	・県立北部病院と医師会病院がおおよそ共通 ・二見以北と屋我地地区は地区内の診療所					
	買物（日用品）	地区	・名護地区93%	・名護地区69% ・羽地地区31%	・名護地区100% ⇒東江が33%	・名護地区98% ⇒東江が56%	・名護地区97%	・名護地区73% ・羽地地区27%
		施設代表	・イオン名護店が共通 ・居住地から直近のサンエーもしくはかねひで					
	買物（日用品以外）	地区	・名護地区98%	・名護地区93%	・名護地区100%	・名護地区84%	・名護地区98%	・名護地区96%
		施設代表	・イオン名護店 ・サンエーやかねひで(直近とは限らない) ・食料品以外も扱う施設はメイクマン、MEGAドン・キホーテ、ダイレックス名護店					

基本的に各地区においては、名護地区との移動と地区内での移動のみがなされており、これらの移動手段の確保が重要となる
（例：各地区でのモビリティハブを中心とした名護地区との移動と、地区内の移動手段（コミュバス・デマンド・グリスロ・小型モビリティ等）の確保など）

調査結果まとめ（移動実態２／２）

			通勤	通院	買物（日用品）	買物（日用品以外）
移動の特徴	頻度		18.5日／月	1.8日／月	10.0日／月	4.6日／月
	移動の所要時間		平均25分	平均22分	平均16分	平均34分
	移動先での滞在時間		平均7.0時間	平均93分 30分以下～120分超までばらつき	平均43分 30分以下も多く57%	平均61分
	移動の時間帯	行き	7~8時台に多に多い	8~10時台に多く、 午後はまばらに分布	10時台・18時台に多い	8~10時台に多く、 午後はまばらに分布
		帰り	17~18時台に多く、 21時以降はほぼいない数%	～12時台に多く、 19時以降はほぼいない数%	11時台・18時台に多く、 22時以降はほぼいない数%	11・18時台に多く、 21時以降はほぼいない数%
	移動手段	全体	バス2% **自家用車90%**	バス 3% **自家用車 82%** 送迎 11%	バス 1% **自家用車 89%** 送迎 5%	バス 2% **自家用車 89%** 送迎 7%
		75歳以上	（就業者少）	**バス 5%** 自家用車 68% **送迎 20%** **タクシー 5%**	**バス 5%** 自家用車 71% **送迎 14%** **タクシー 4%**	**バス 8%** 自家用車 75% **送迎 11%**
	バスを利用しない理由		**・全世代、全地区に共通するのは時間がかかる** **・二見以北地区に共通するのは行きたい時間帯に運行していない** ・65歳以上は費用を選択する割合は65歳未満より少なめの傾向			

調査できた特徴をもとに個別の施策の根拠に活用していく
（例：なご丸のダイヤ・ルート検討　等）

調査結果まとめ（通学実態）

			中学	高校	高専	大学・専修
移動の特徴	主な通学手段		送迎 4~6割	送迎 3~4割	徒歩7割	自家用車（自分で運転）4割
	バス利用		5%	20% （片道利用7%）	20% （片道利用5%）	18% （片道利用2%）
	バスを使わない理由		＜共通＞**他の移動手段のほうが費用が少ない**が多い ＜中学・高校・高専＞徒歩や自転車で楽に行くことができるので使う必要がない			
	通学の時間帯	行き	学校の始業時間付近に集中			
		帰り	＜共通＞まばらに分布しているが、**16:00～16:30頃に比較的集中** ＜高校・高専・大学＞19:30以降にも1~2割程度分布			
	立ち寄り状況	月1回以上	56%	75%	54%	82%
		目的	習い事・塾 部活	バイト 娯楽	買物	買物 バイト
		頻度	11.1日／月	7.5日／月	5.6日／月	8.9日／月
		立寄先	塾・予備校 21世紀の森 **イオン名護店**	バイト先 **イオン名護店** カラオケ店	コンビニ **イオン名護店**	バイト先 **イオン名護店**
		主な移動手段	送迎	徒歩・送迎	徒歩・バス	自家用車・送迎バス
	備考		－	北部農林高校がサンプルの70%	辺野古在住が54% （寮生と想定される）	－

学校別の結果も見ながら個別の施策の根拠に活用していく（例：立ち寄り先を含むニーズに合わせたルート・ダイヤ検討や手段導入等）

調査結果まとめ（地域公共交通計画における指標）

年代や地域、通学先などによって指標の傾向が異なるため、同一条件でモニタリングを続けていくことは困難。また、**R3年での策定時にはコロナの影響**もあり、指標が低めに計測されていたと想定される項目もある。（実際の施策効果として使用する際は、各年代や地区の傾向を踏まえる必要がある）
⇒今後、**地域公共交通計画改定時に計測に伴う負担や難易度も考慮して再度指標を設定**していく方針。

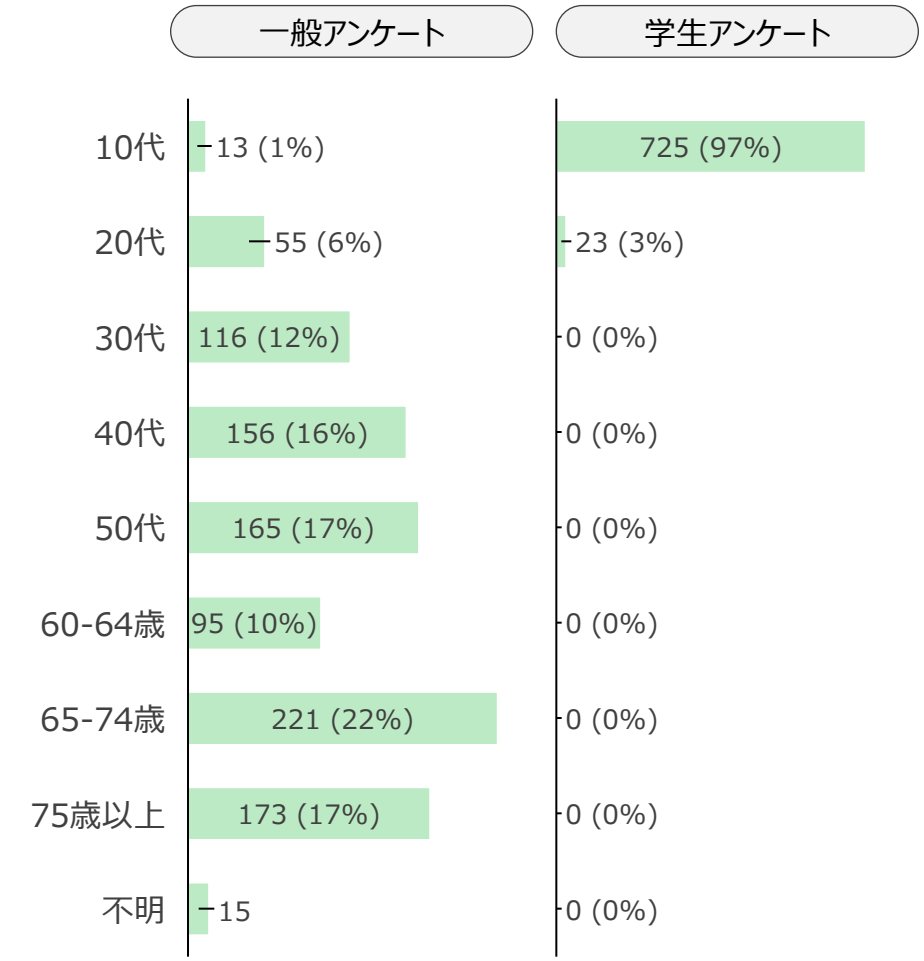
#	指標	算出方法	R3*	R4 **	R5	R6	短期目標*	中長期目標*	指標の課題
3-1	「路線バスの運行情報」を良く知っていると回答した人数	「よく知っている」「まあまあ知っている」と回答した人数の割合で把握	5.3%	41%	39%	**45%**	25%	50%	年代や地域によって傾向が異なる
3-3	わかりやすい路線表示等のバス停設置割合	「分かりやすい」「まあまあわかりやすい」と回答した人の割合	–	–	29%	35%	100%	100%	年代や地域によって傾向が異なる
3-5	名護市民のバス利用率	路線バスを月1 日以上利用していると回答した人数割合	4.1%	10%	6%	13%	10%	20%	年代や地域によって傾向が異なる（特に学生）
	名護市民のバス利用頻度	路線バスを月 1 日以上利用していると回答した人の平均利用頻度	1.1回/週	–	2.0回/週	**3.1回/週**	1.5回/週	2.0回/週	年代や地域によって傾向が異なる（特に学生）
3-7	路線バス等の公共交通に対する満足度	バス利用者のうち、路線バスの総合的な満足度を「満足」、「やや満足」と回答した人数の割合	36%	41%	23%	42%	40%	50%	年代や地域によって傾向が異なる
3-7	「バス停環境」を快適と回答した人数	路線バスのバス停環境の快適性を「満足」、「やや満足」と回答した人数の割合	–	46%	16%	22%	25%	50%	年代や地域によって傾向が異なる
3-7	「名護市内の主要な乗継拠点」に対して使いやすいと回答した割合	名護バスターミナル、名護漁港（将来）等の交通結節点の使いやすさについて、満足・やや満足と回答している人の割合	–	47%	26%	38%	50%	80%	年代や地域によって傾向が異なる
3-8	公的資金投入に対する理解度	「よい」「どちらかといえばよい」と回答した人の割合	–	86%	86%	81%	現況値(R4)より1割上昇	現況値(R4)より2割上昇	指標計測時点で高い水準
3-10-3	高齢者の外出率	65 歳以上の方で月1 回以上外出していると回答した人数の割合で把握	74.4%	–	91%	**98%**	80%	85%	策定時はコロナの影響で低く算出されていたことが想定される
3-12	高校生の登下校時の公共交通利用率	「利用している」と回答した人数の割合	9.3%	–	7%	20%	15%	20%	策定時はコロナの影響で低く算出されていたことが想定される

*名護市地域公共交通計画記載の内容 **昨年度「名護市交通政策支援業務」報告書記載の内容

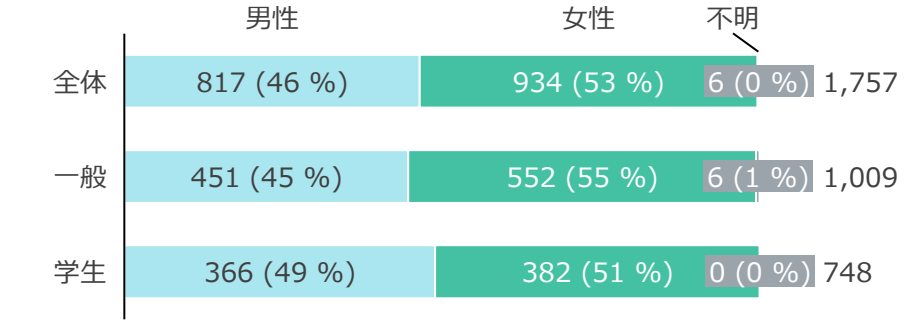
調査結果（属性）：年代・性別・職業

一般アンケートおよび学生アンケート回収された結果の年代、性別、職業は以下の通り。

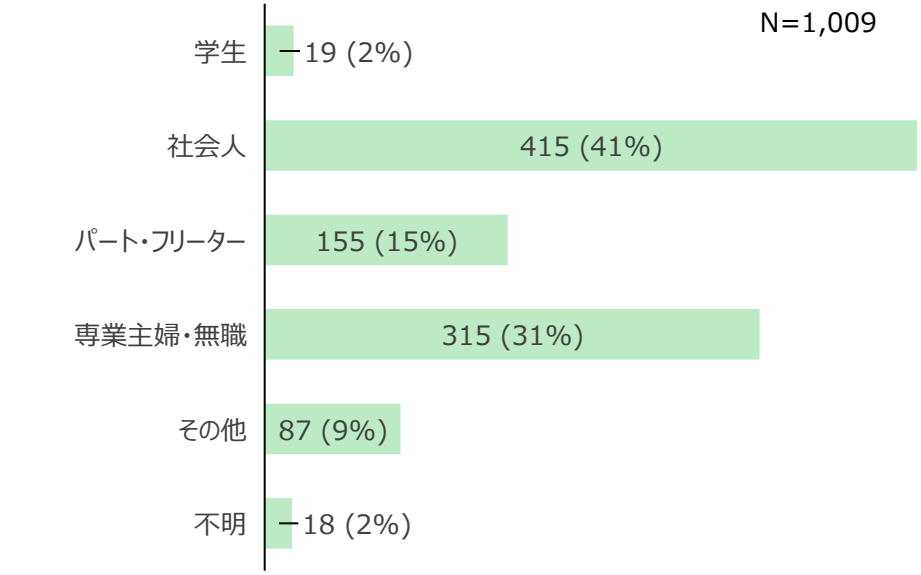
年代



性別



職業　※一般アンケートのみ

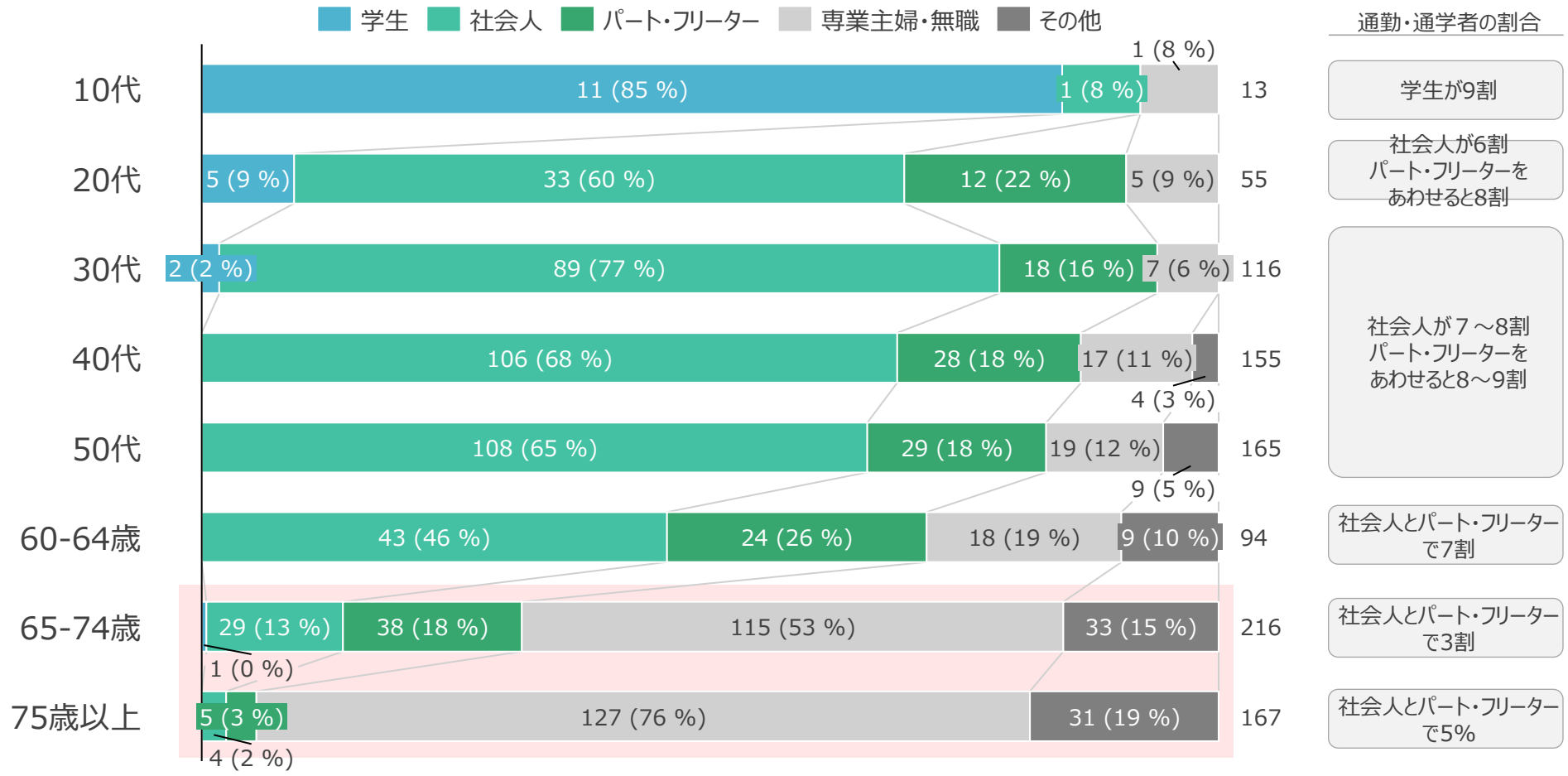


() 内は不明を除く全体に占める構成比

調査結果（属性）：年代×職業

名護市民の年代別の職業を見ると、20～64歳は就業者（社会人もしくはパート・フリーター）が7～9割程度を占め、
65～74歳では3割程度まで減少し、**75歳以上になると5%**まで減少する。

年代×職業

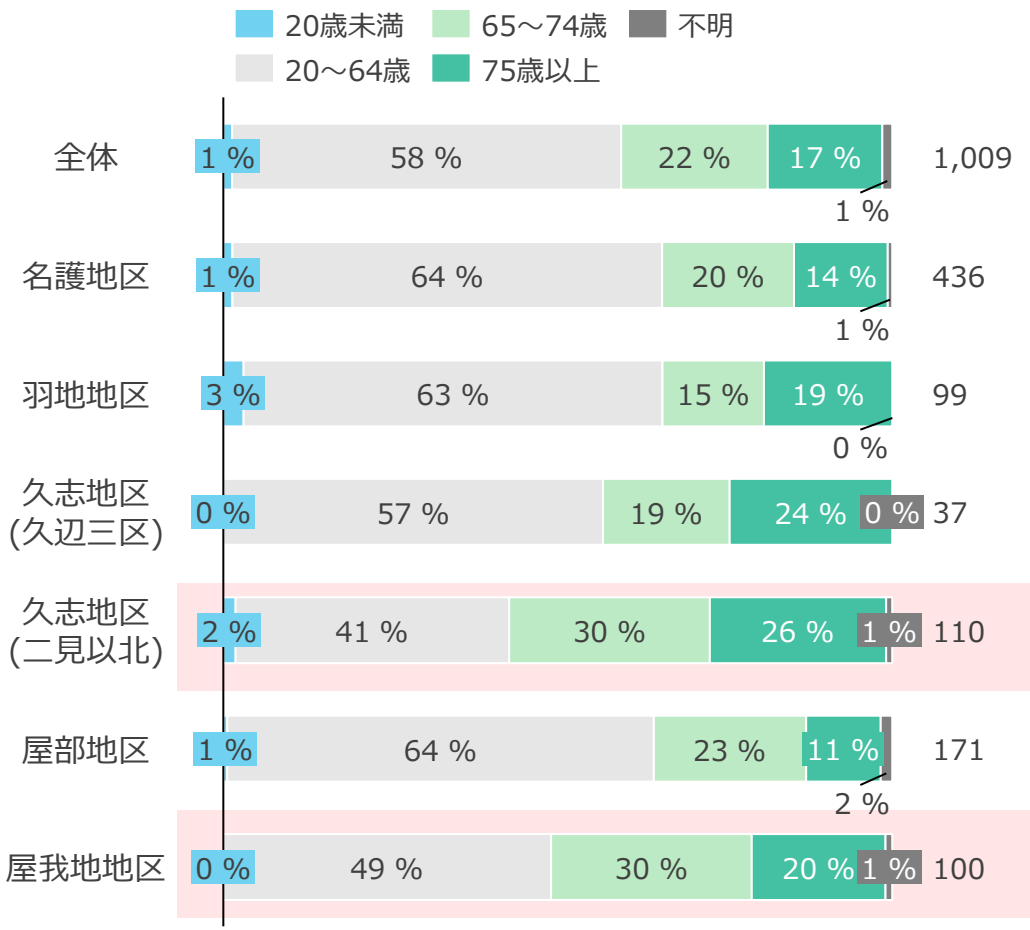


（）内は全体に占める構成比
市内全体の傾向を確認するために一般アンケートのみを集計

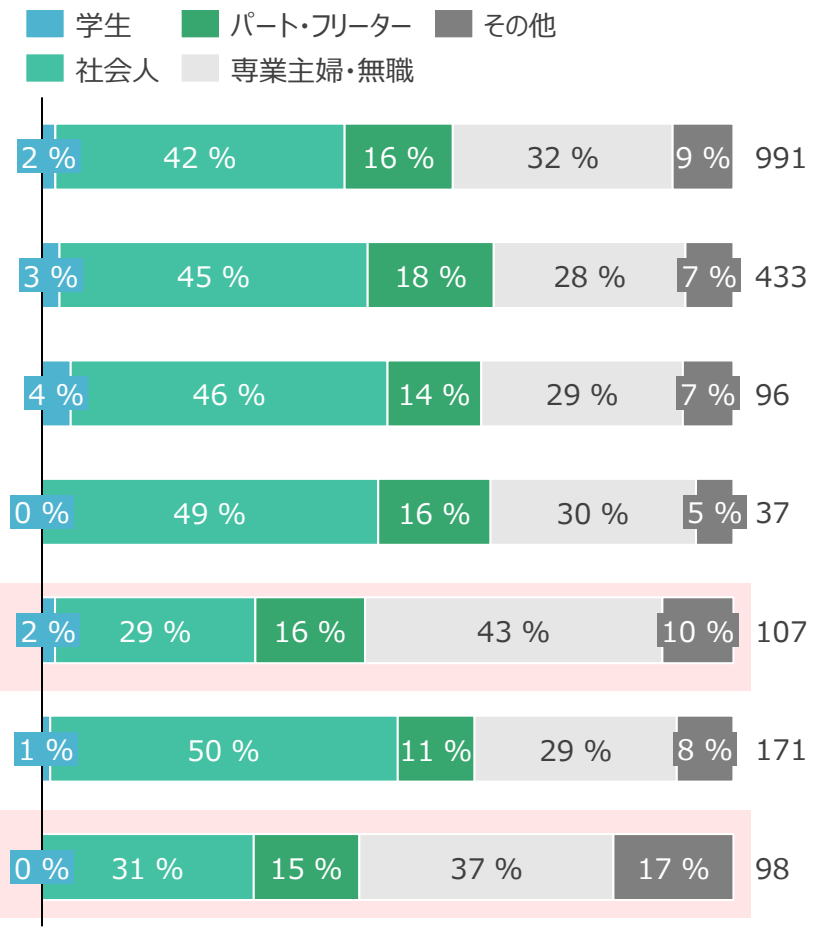
調査結果（属性）：居住地×年代・職業

久志地区（二見以北）、屋我地地区は**65歳以上の高齢者**が多く、**就業者（社会人、パートフリーター）が少ない**。

居住地×年代



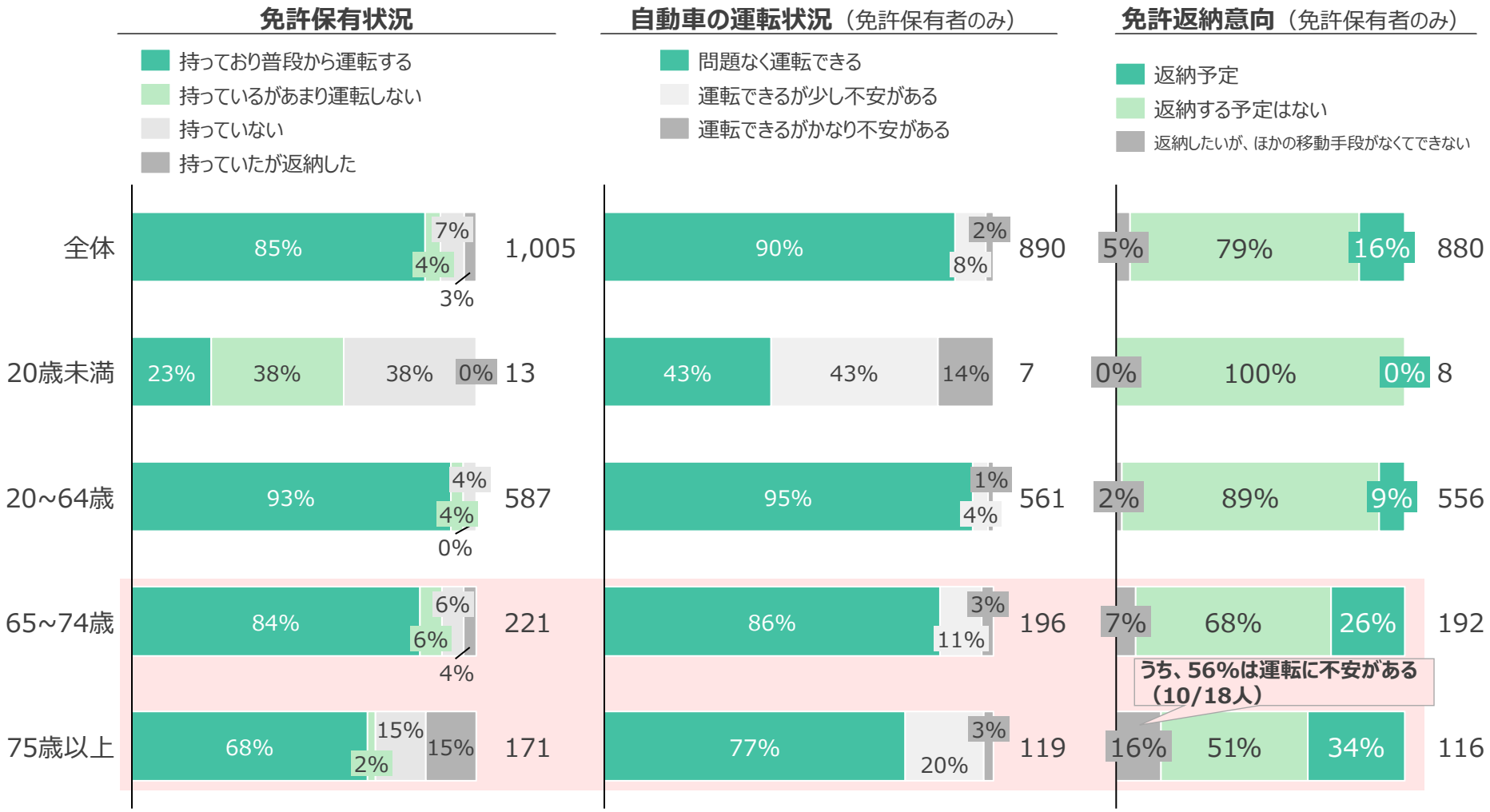
居住地×職業



市内全体の傾向を確認するために一般アンケートのみを集計

調査結果（属性）：免許保有・自動車運転・免許返納意向×年代

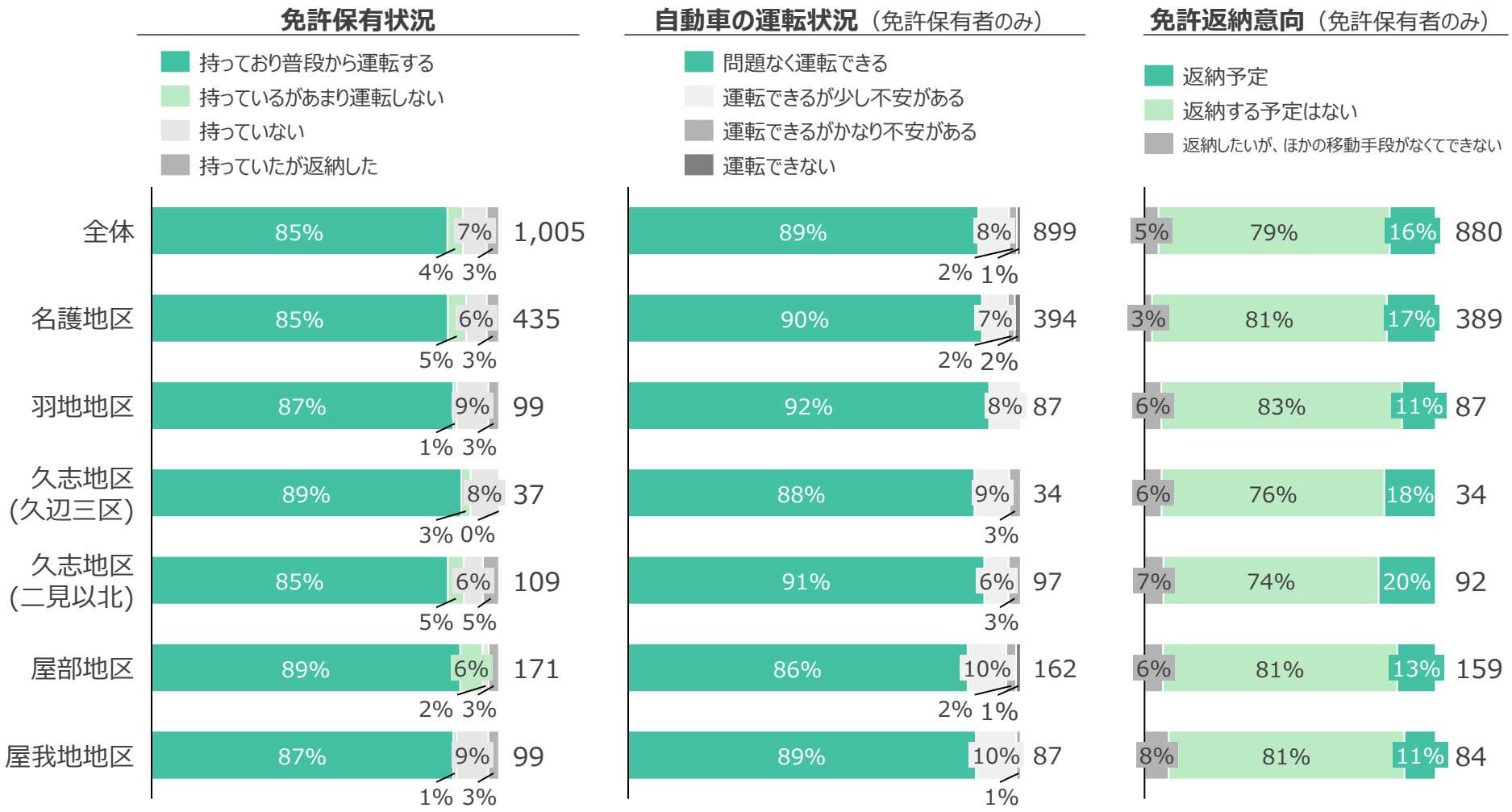
65歳以上から**免許を持っている人の割合が減少**していき、**問題なく運転できる人の割合も減少**していく。
免許を返納したいが他の移動手段がなくてできないという人も65歳以上から増加傾向にあり**75歳以上では16%**を占める（うち、56%は運転に不安がある）。



市内全体の傾向を確認するために一般アンケートのみを集計

調査結果（属性）：免許保有・自動車運転・免許返納意向×居住地

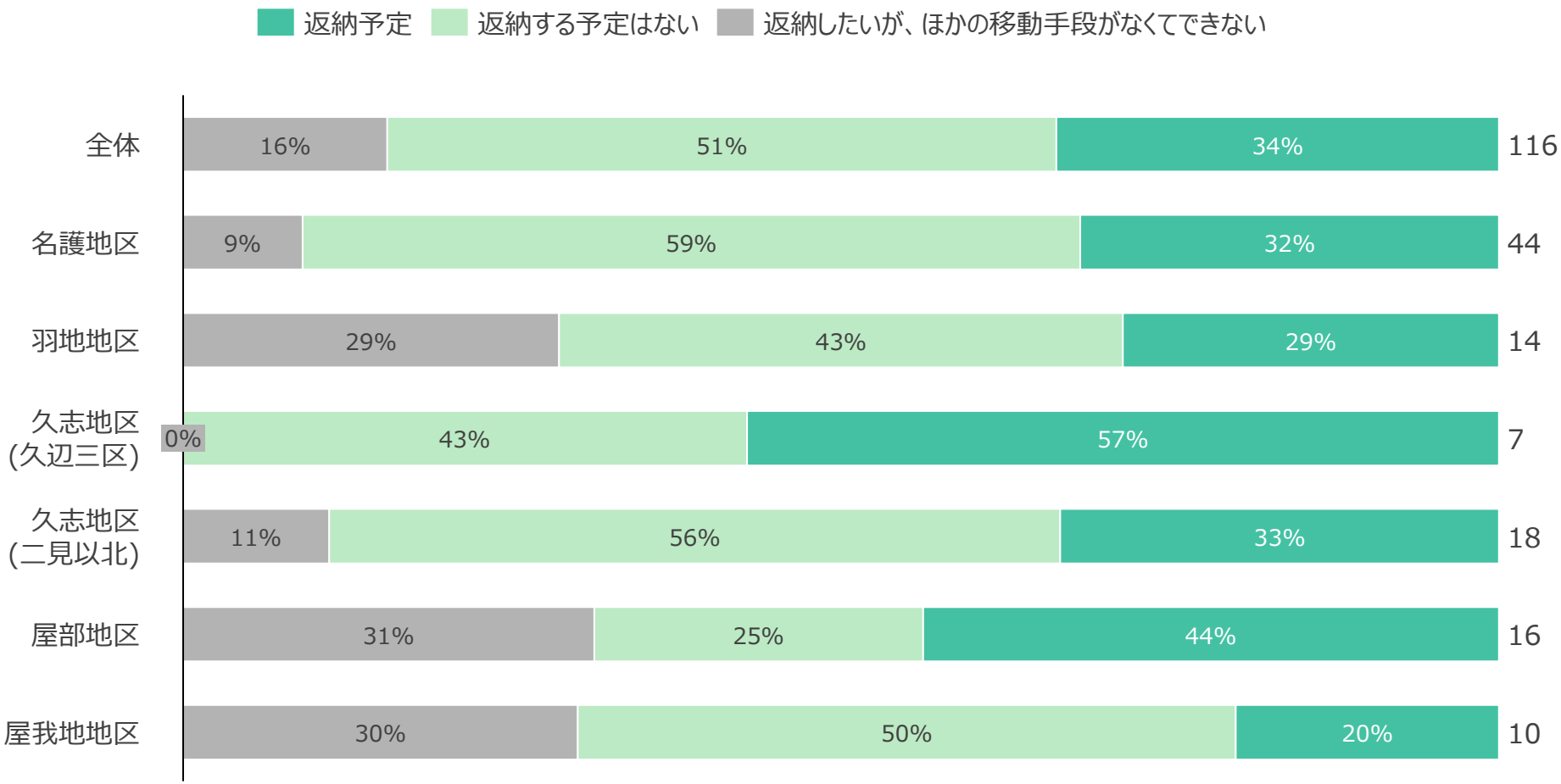
地区別に大きな違いは見られない。



一般アンケートのみの集計結果

調査結果（属性）：75歳以上の免許返納意向×居住地

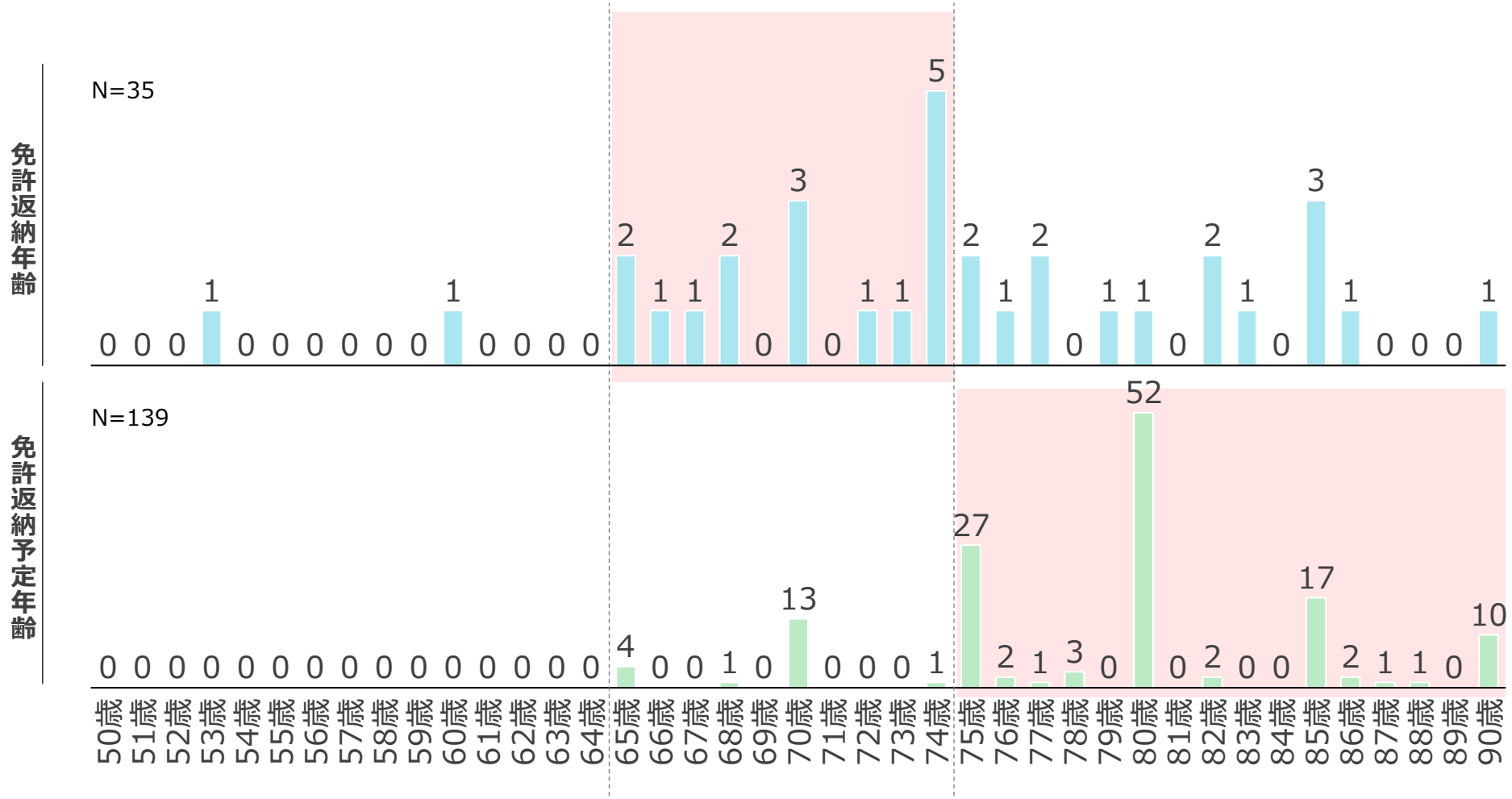
地区別に大きな違いは見られない。



一般アンケートのみの集計結果

調査結果（属性）：免許返納年齢・免許返納予定年齢

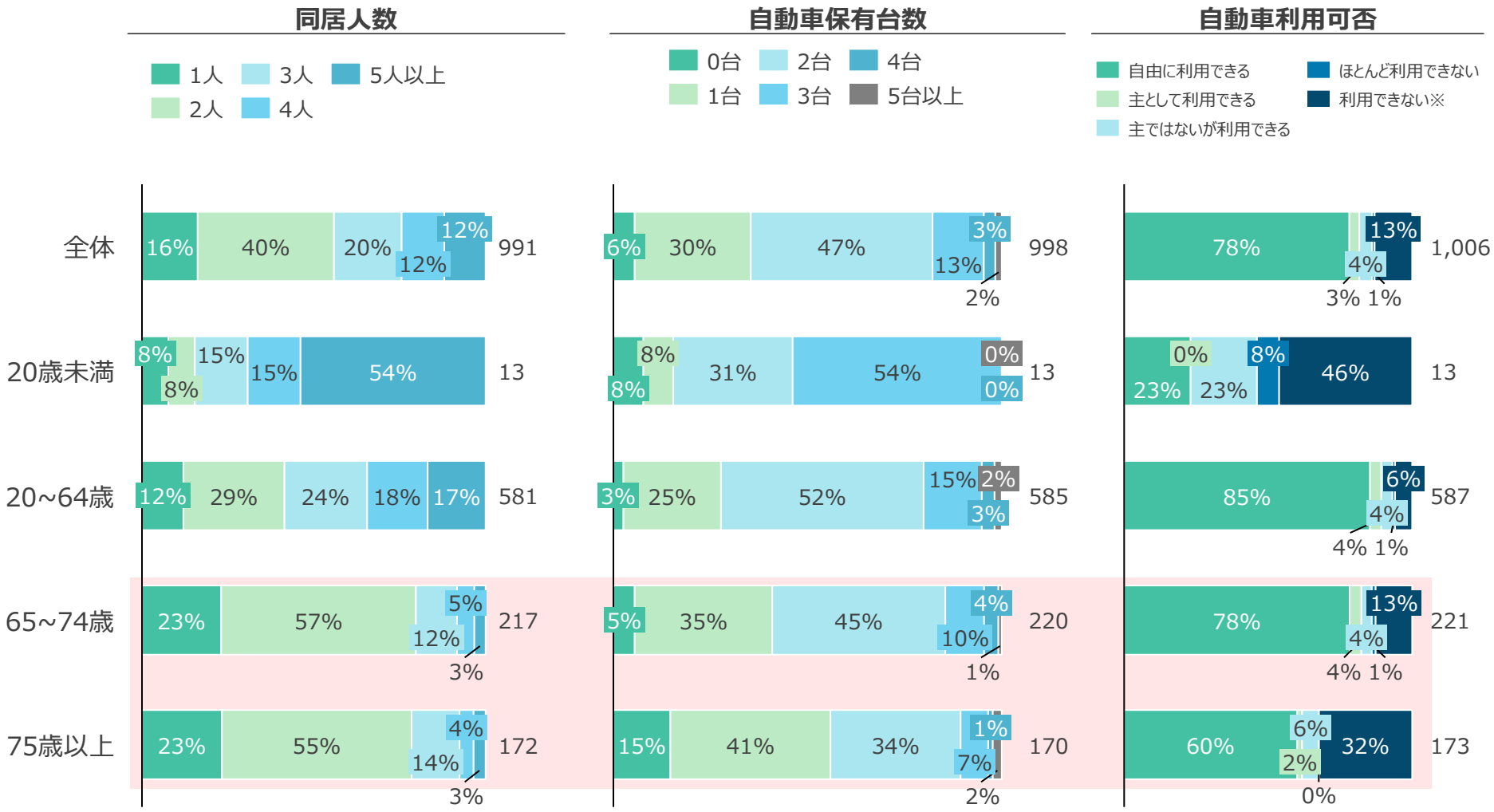
免許を**返納している人は65～74歳で返納**している傾向。
免許返納を予定している人は、75歳以降で多くなり、**後期高齢者になるまで運転を予定**している人が多い。



一般アンケートにおいて、免許を返納した、免許を返納する予定と回答した人の集計結果

調査結果（属性）：同居人数・自動車保有台数・自動車利用可否×年代

65歳以降に単身の世帯が増え始め、**75歳以上で自動車を保有していない人も増加**。
免許や自動車を保有していないことも含めて**自動車を利用できない人の割合も65歳以降増加**（**65～74歳：1%、75歳以上：32%**）

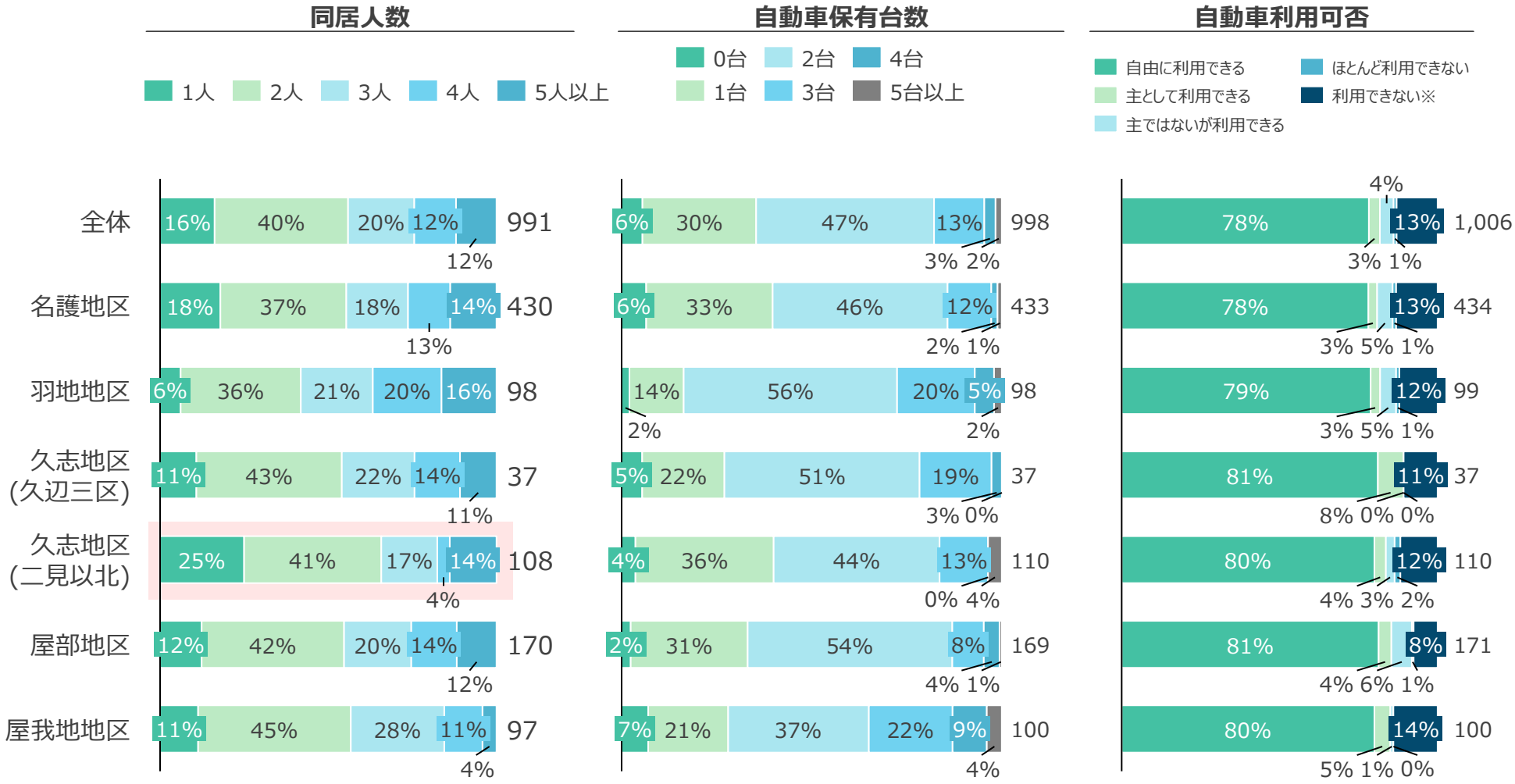


※「自動車を保有していない」、「免許を持っていない」人を含む
市内全体の傾向を確認するために一般アンケートのみを集計

調査結果（属性）：同居人数・自動車保有台数・自動車利用可否×居住地

単身世帯が特に多いのは久志地区（二見以北）。

自動車保有台数は台数の構成は異なるものの0台の割合に大きな違いはない。
自動者利用可否は大きな違いはない。

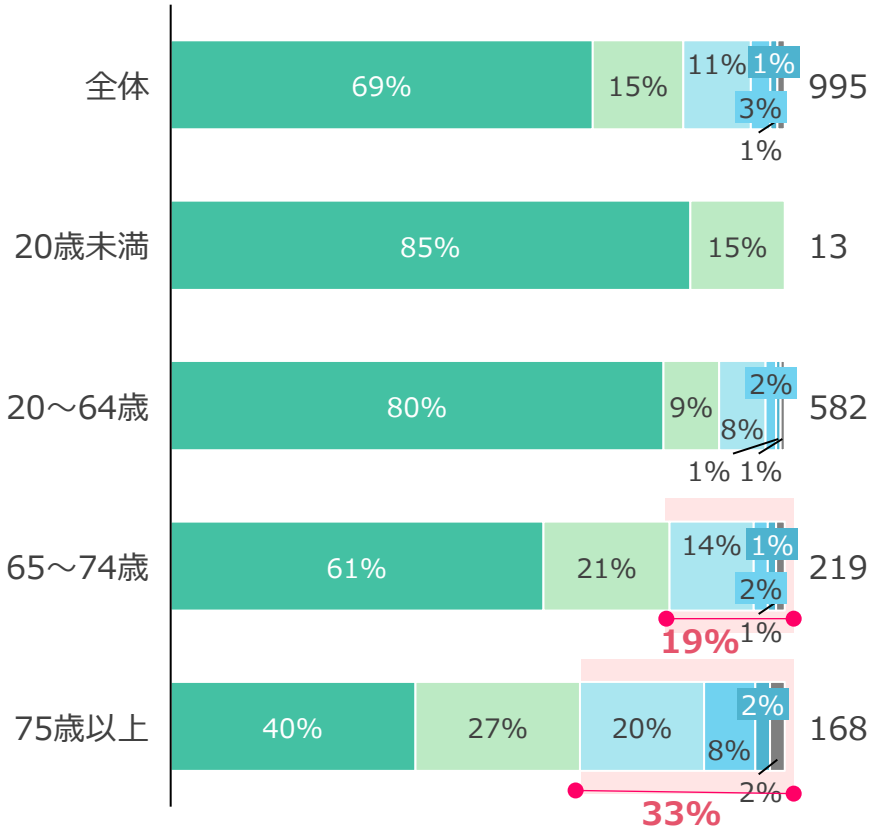


※「自動車を保有していない」、「免許を持っていない」人を含む
市内全体の傾向を確認するために一般アンケートのみを集計

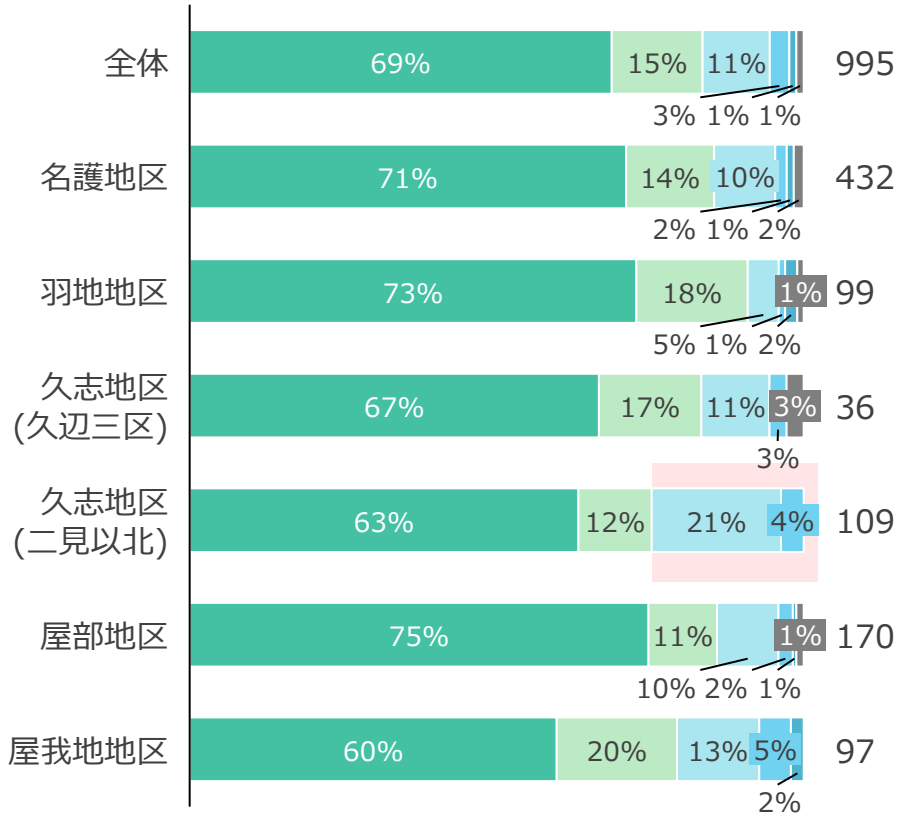
調査結果（属性）：外出頻度×年代・居住地

就業者が減少する**65歳以降で外出の頻度は減少する傾向**にあり、週に1～2回以下の人は65～74歳で19%、75歳以上で33%。
特に75歳以上の割合が多い久志地区（二見以北）で外出頻度が少ない傾向。

年代別



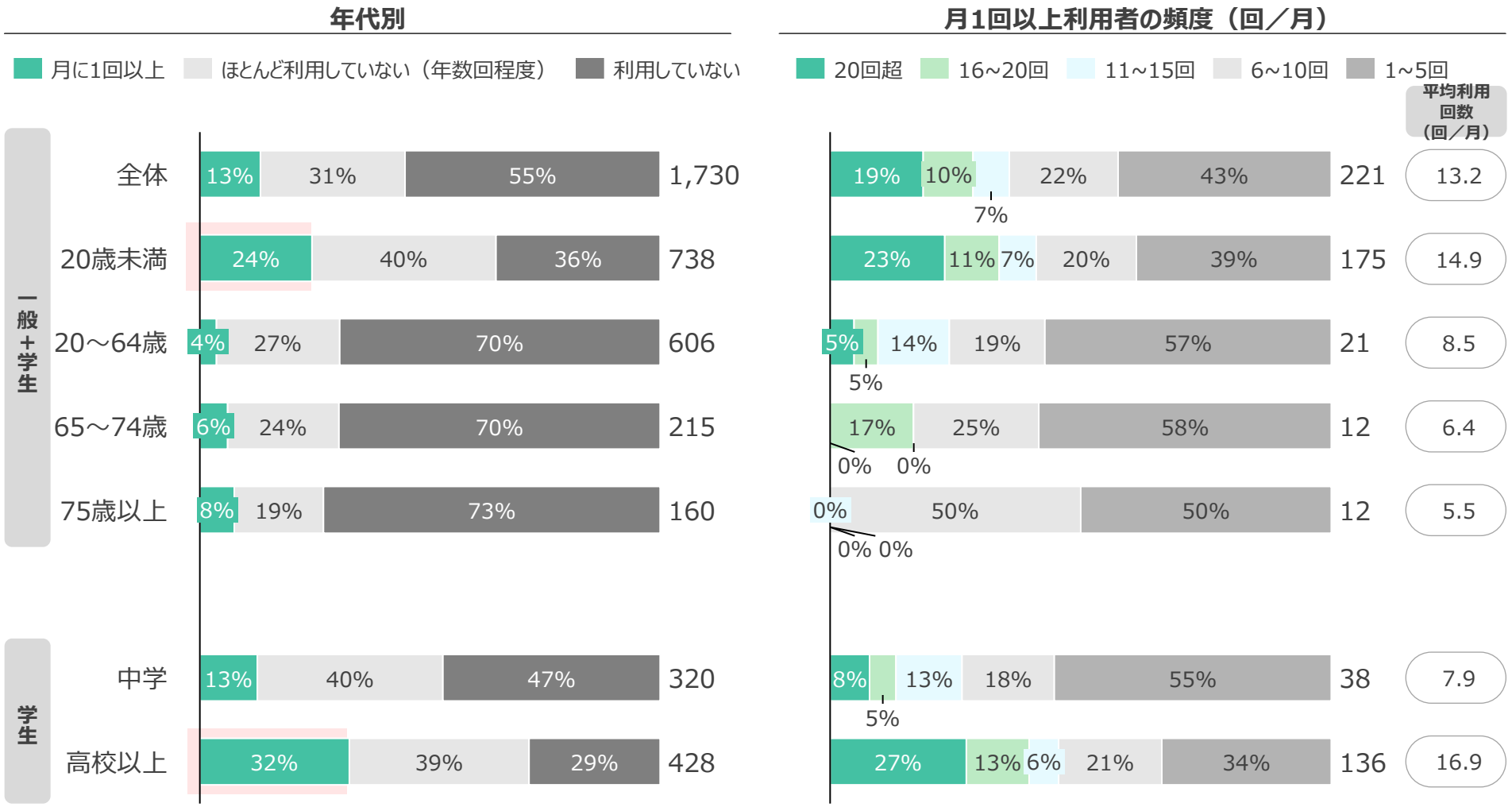
居住地別



市内全体の傾向を確認するために一般アンケートのみを集計

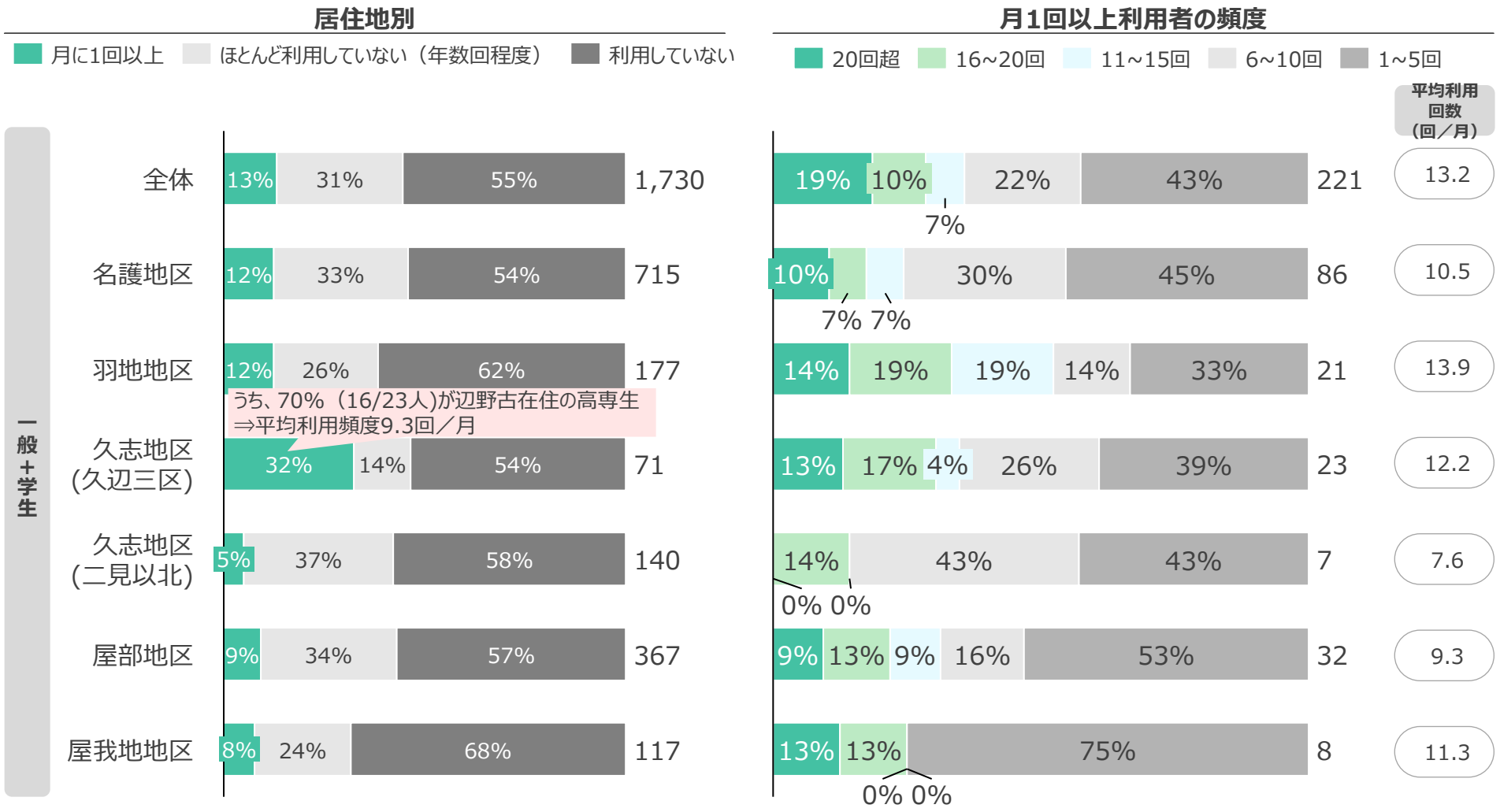
調査結果（公共交通）：バス利用頻度×年代

バスの**利用頻度が多いのは20歳未満で月に1回以上の利用が24%、特に高校生以上の学生が多く32%**。
20歳以上は月に20回を超えて利用している人はほとんどおらず、日常的に利用されていない。



調査結果（公共交通）：バス利用頻度×居住地

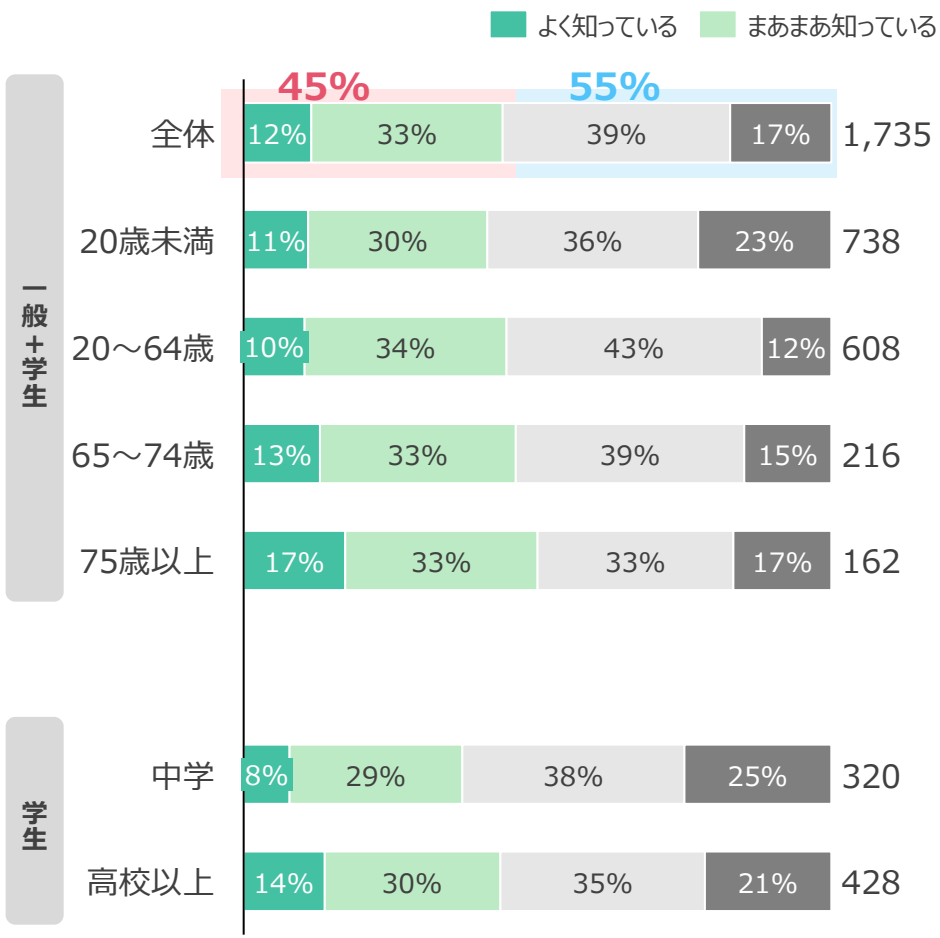
久辺三区で月1回以上利用している回答者が多く、月1回以上利用している人数の**70%は辺野古在住の高専生**（平均利用頻度9.3回／月）



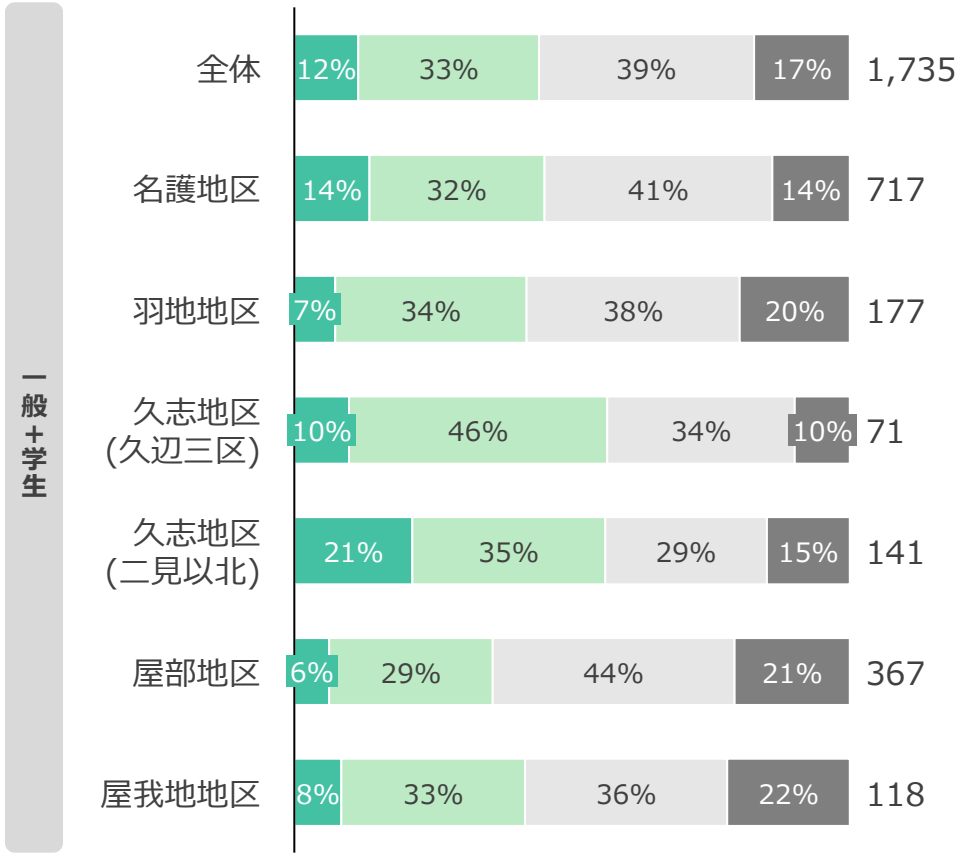
調査結果（公共交通）：バス運行情報の認知度×年代・居住地

地域公共交通計画における指標の一つであるバス運行情報の認知度は、よく知っている人・まあまあ知っている人をあわせて45%。
あまり知らない・全く知らないという回答した人は55%
年代別・地域別に傾向が異なるため、指標のモニタリングをする際には留意されたい

年代別



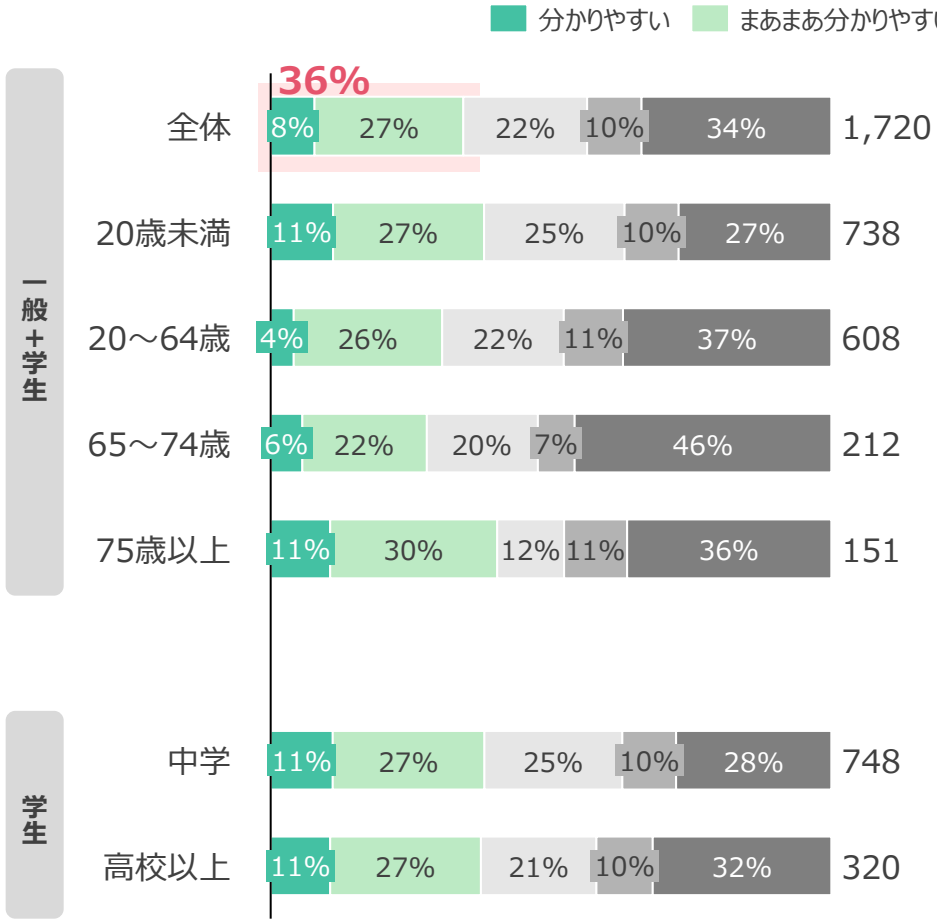
居住地別



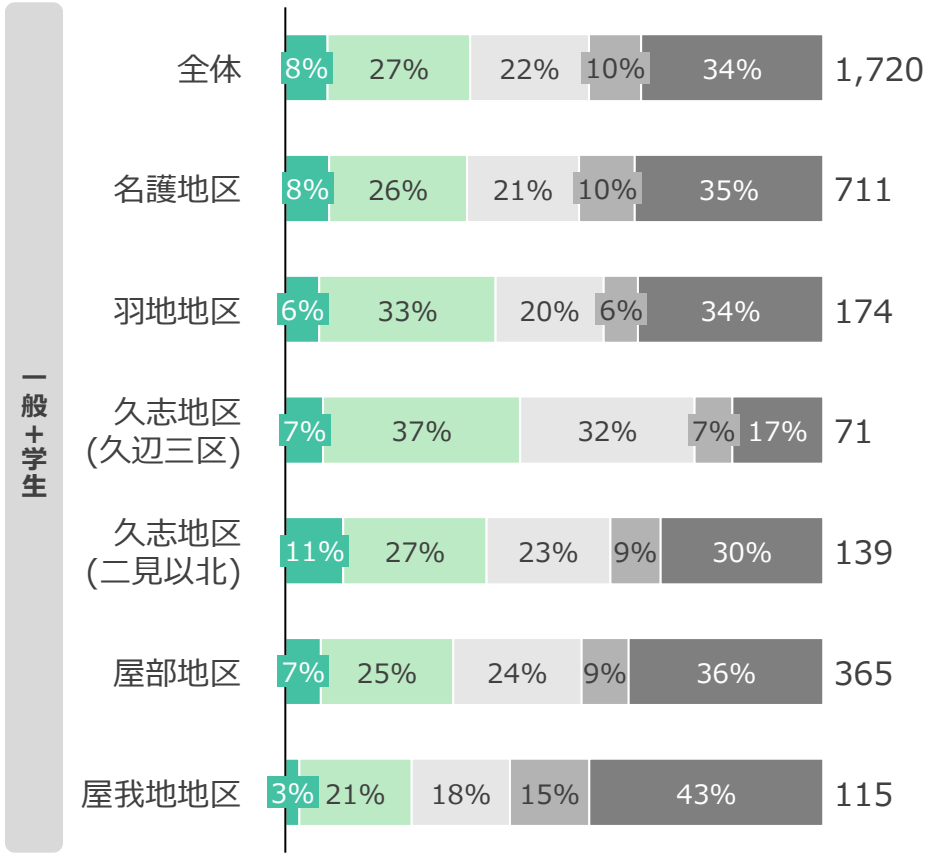
調査結果（公共交通）：バス停記載内容の分かりやすさ×年代・居住地

地域公共交通計画における指標の一つであるバス停記載内容の分かりやすさは、分かりやすい・まあまあ分かりやすいを合わせて全体の36%。
年代別・地域別に傾向が異なるため、指標のモニタリングをする際には留意されたい

年代別

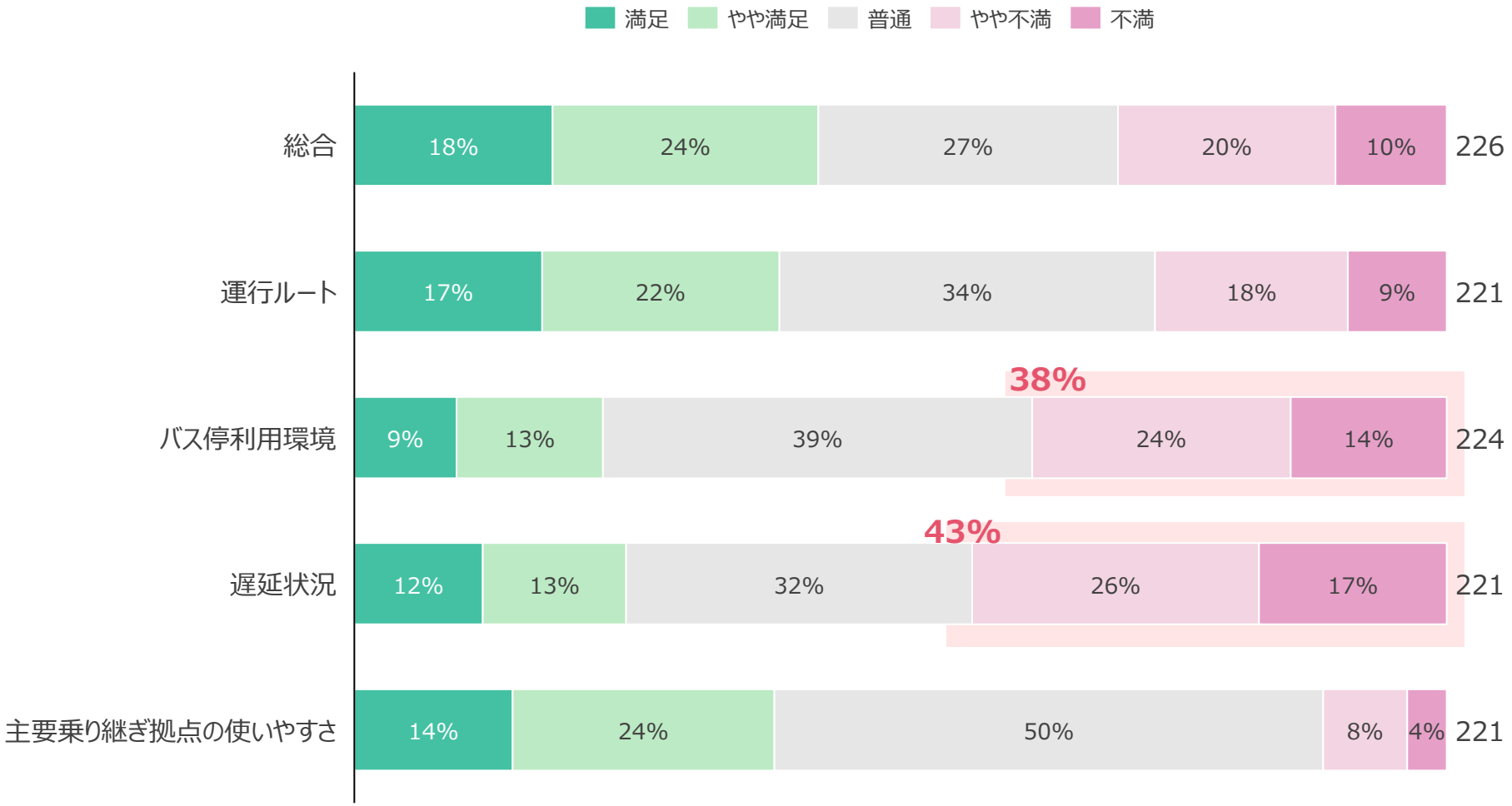


居住地別



調査結果（公共交通）：満足度（項目比較）

満足度の項目別の結果を比較すると、**やや不満・不満が特に多いのは遅延状況**で43%。次いで、**バス停利用環境**で38%。

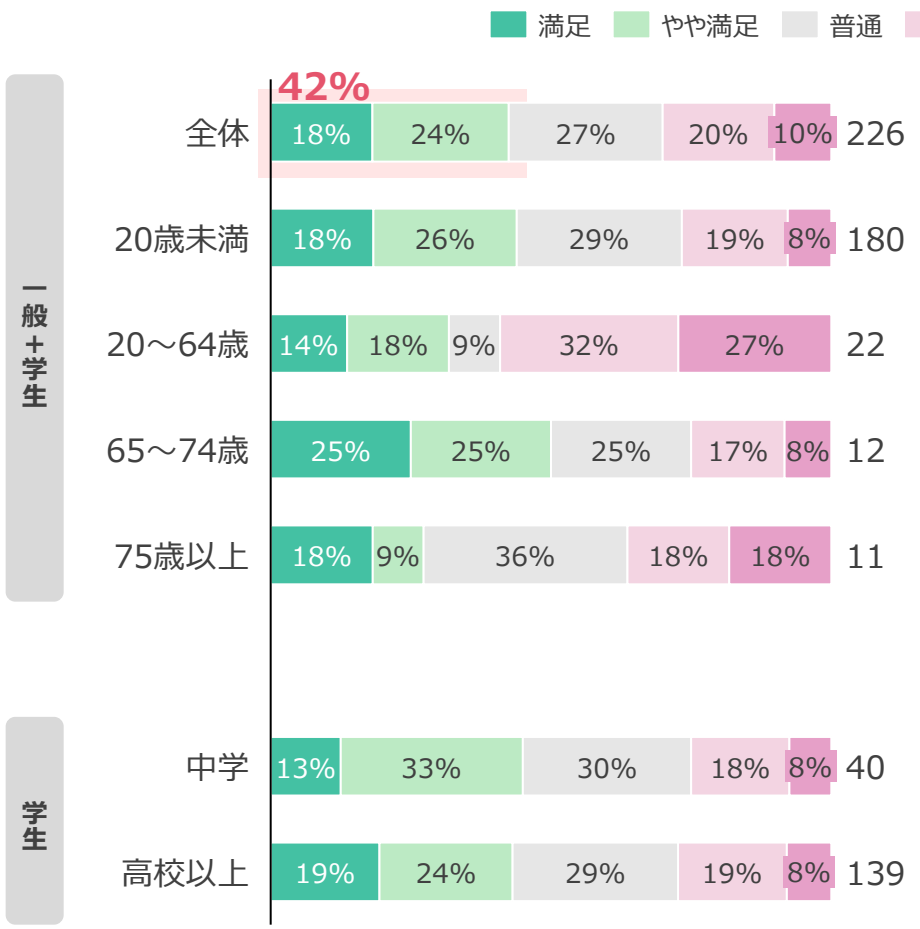


※月1回以上利用している人を対象に集計

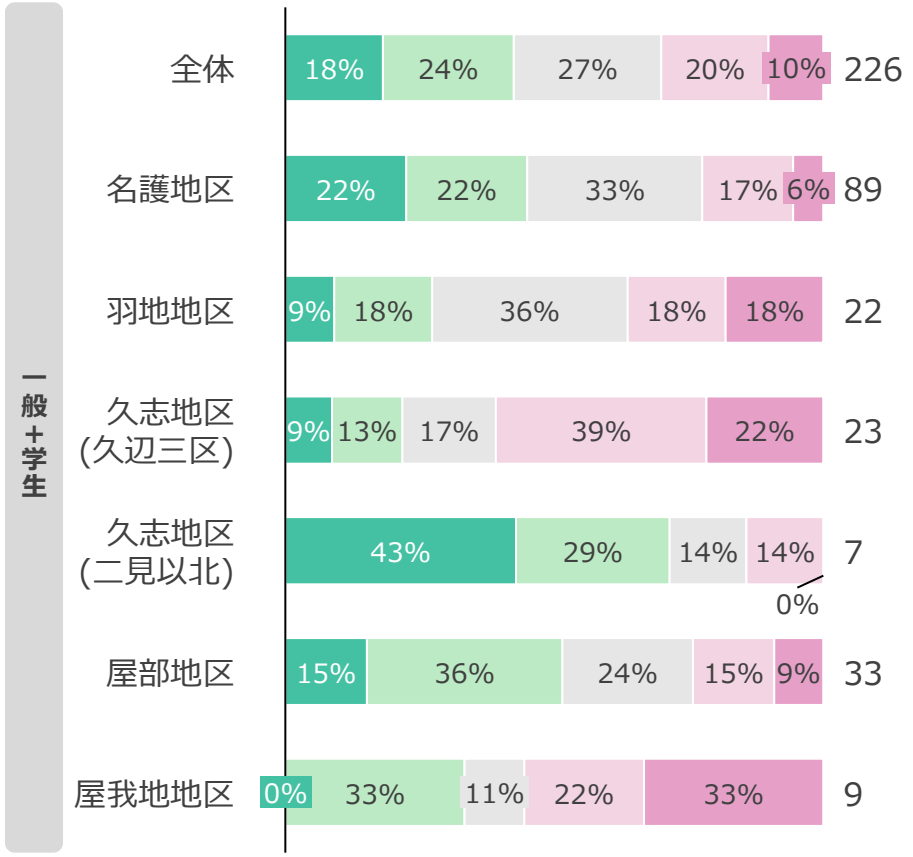
調査結果（公共交通）：満足度（総合）×年代・居住地

地域公共交通計画における指標の一つであるバスの総合満足度は、満足・やや満足をあわせて42%。
年代別・地域別に傾向が異なるため、指標のモニタリングをする際には留意されたい

年代別



居住地

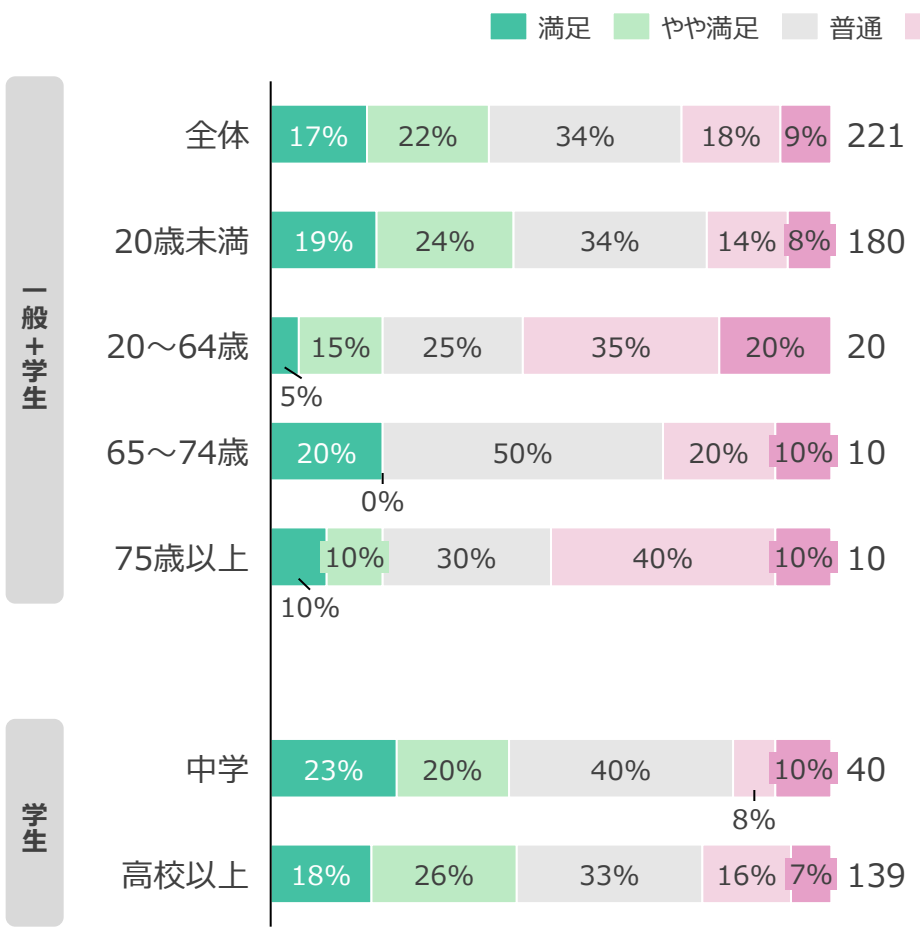


※月1回以上利用している人を対象に集計

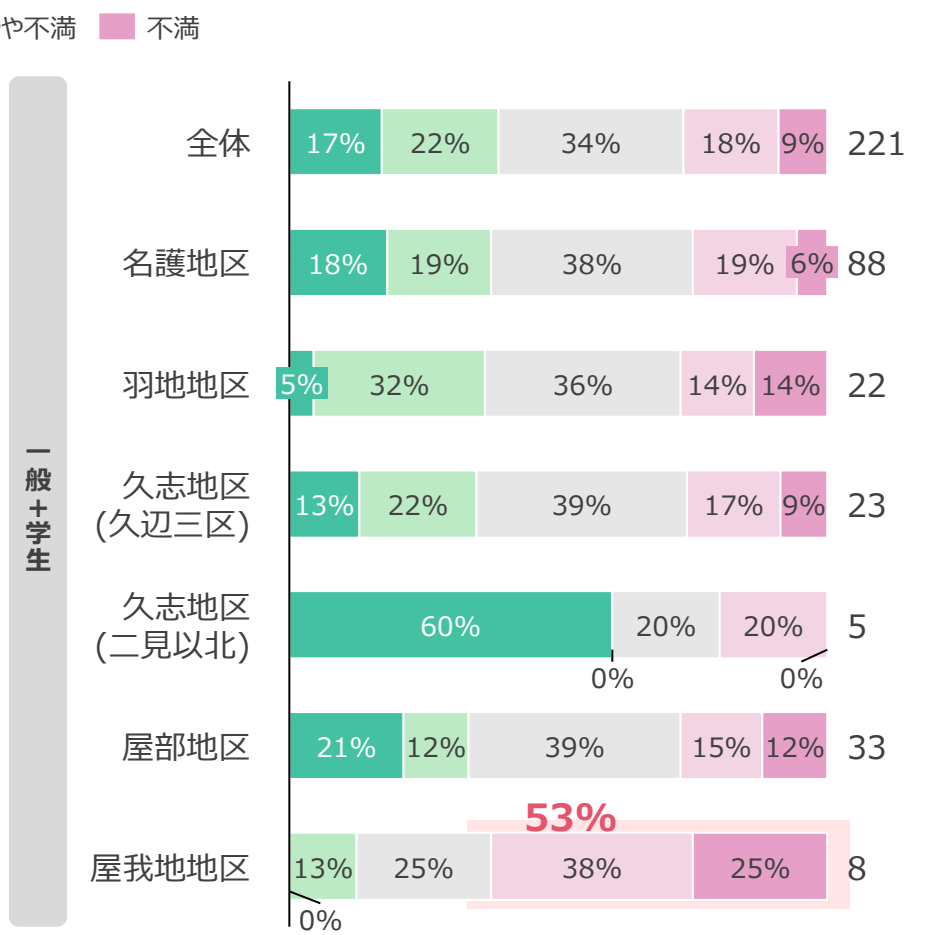
調査結果（公共交通）：満足度（運行ルート）×年代別・地区別

運行ルートに特に不満があるのは屋我地地区で不満・やや不満をあわせて53%（ただし、サンプル数は8人と少ない）

年代別



居住地

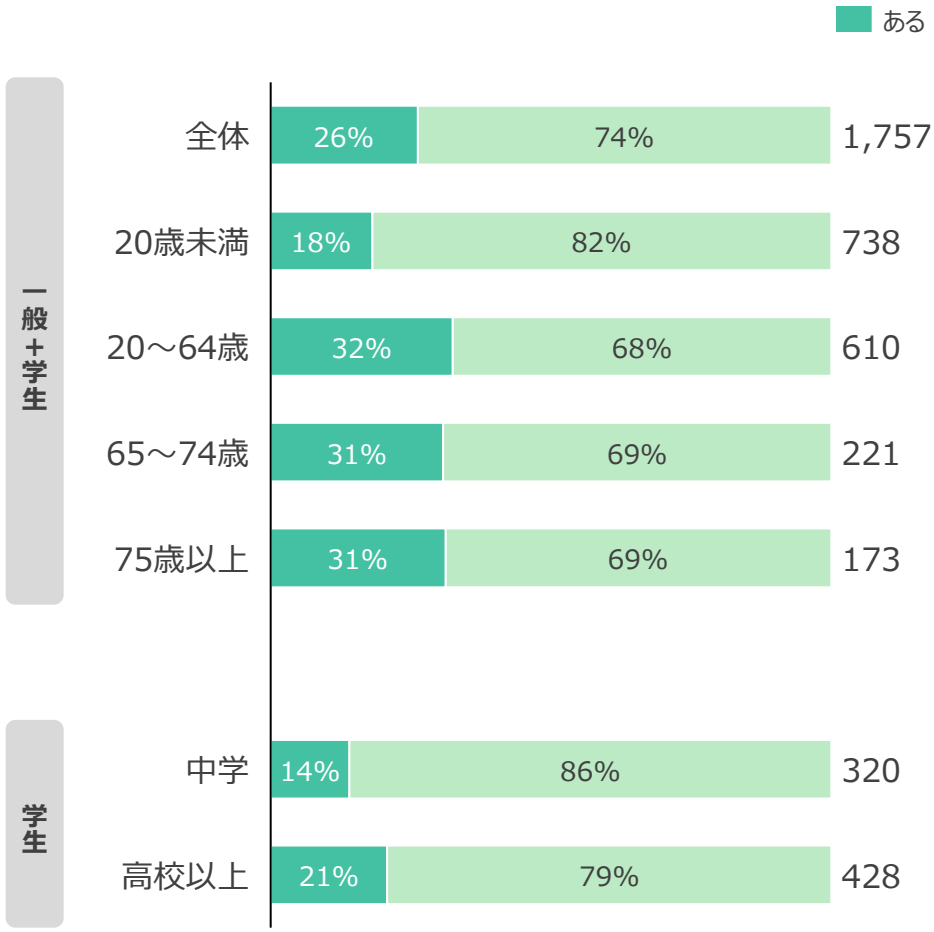


※月1回以上利用している人を対象に集計

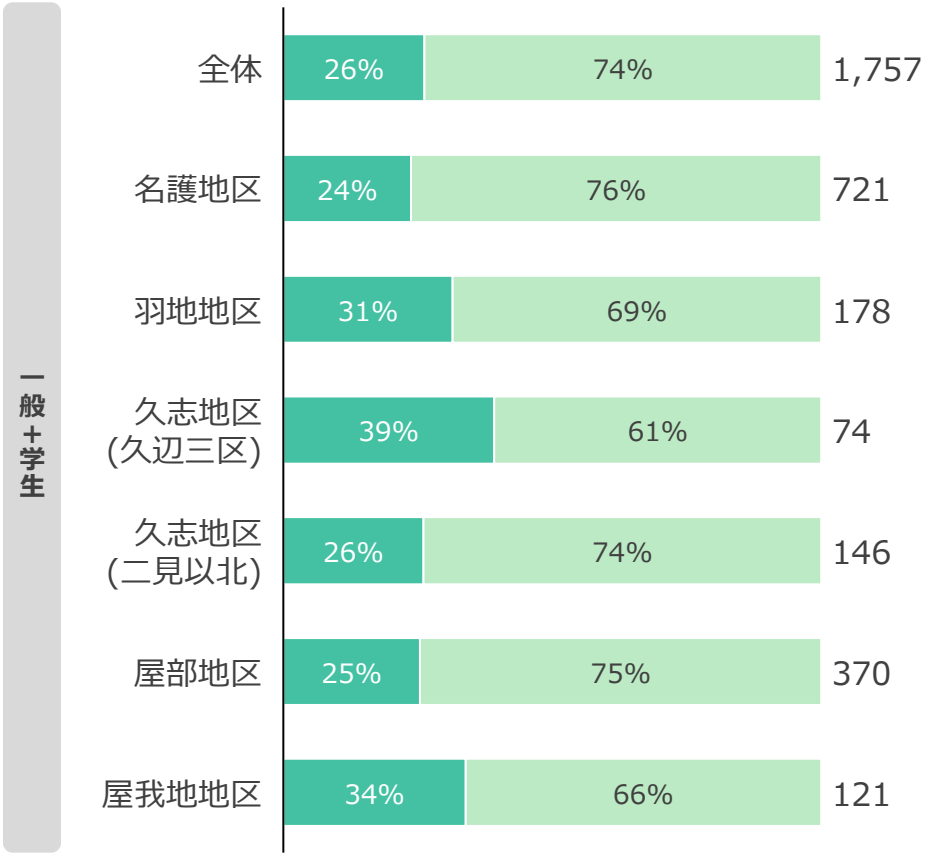
調査結果（公共交通）：新規ルートの運行希望の有無×年代・居住地

新規に運行を希望するルートがある人は全体の26%。特に多いのは久辺三区で39%が希望がある。
（ただし、自身が利用するための希望だけではなく、子どもや親の移動に対する希望も含まれている可能性がある）

年代別

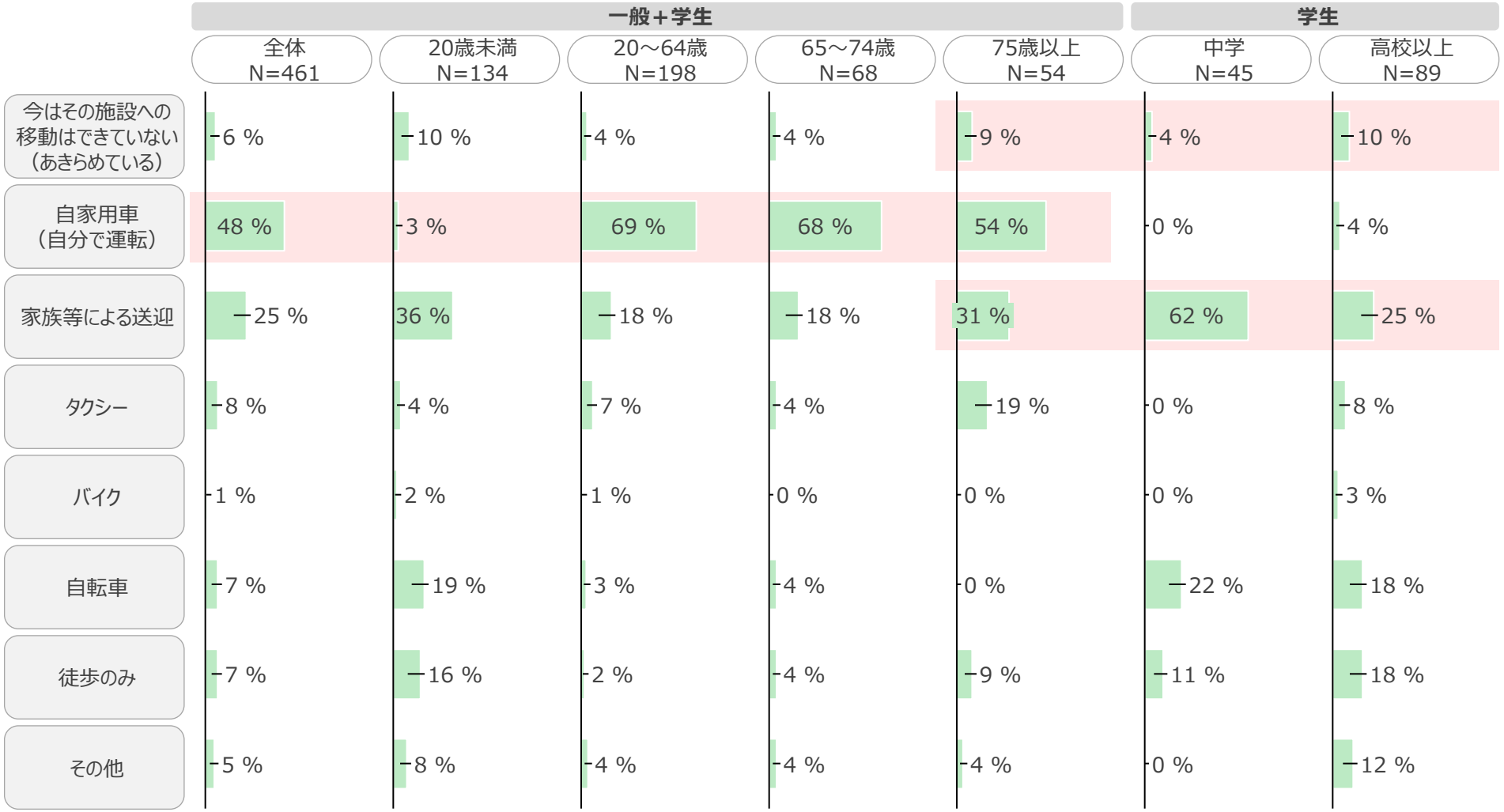


居住地



調査結果（公共交通）：新規ルートの運行希望に対する今の移動手段×年代

運行を希望する新規ルートに対する今の移動手段は自家用車が最も多い。**75歳以上は送迎や今はその施設への移動をあきらめている移動に対するルートへの希望**割合が多く、それぞれ9%、31%。また**今運転できない学生も送迎や今はその施設への移動をあきらめている**割合が多い。

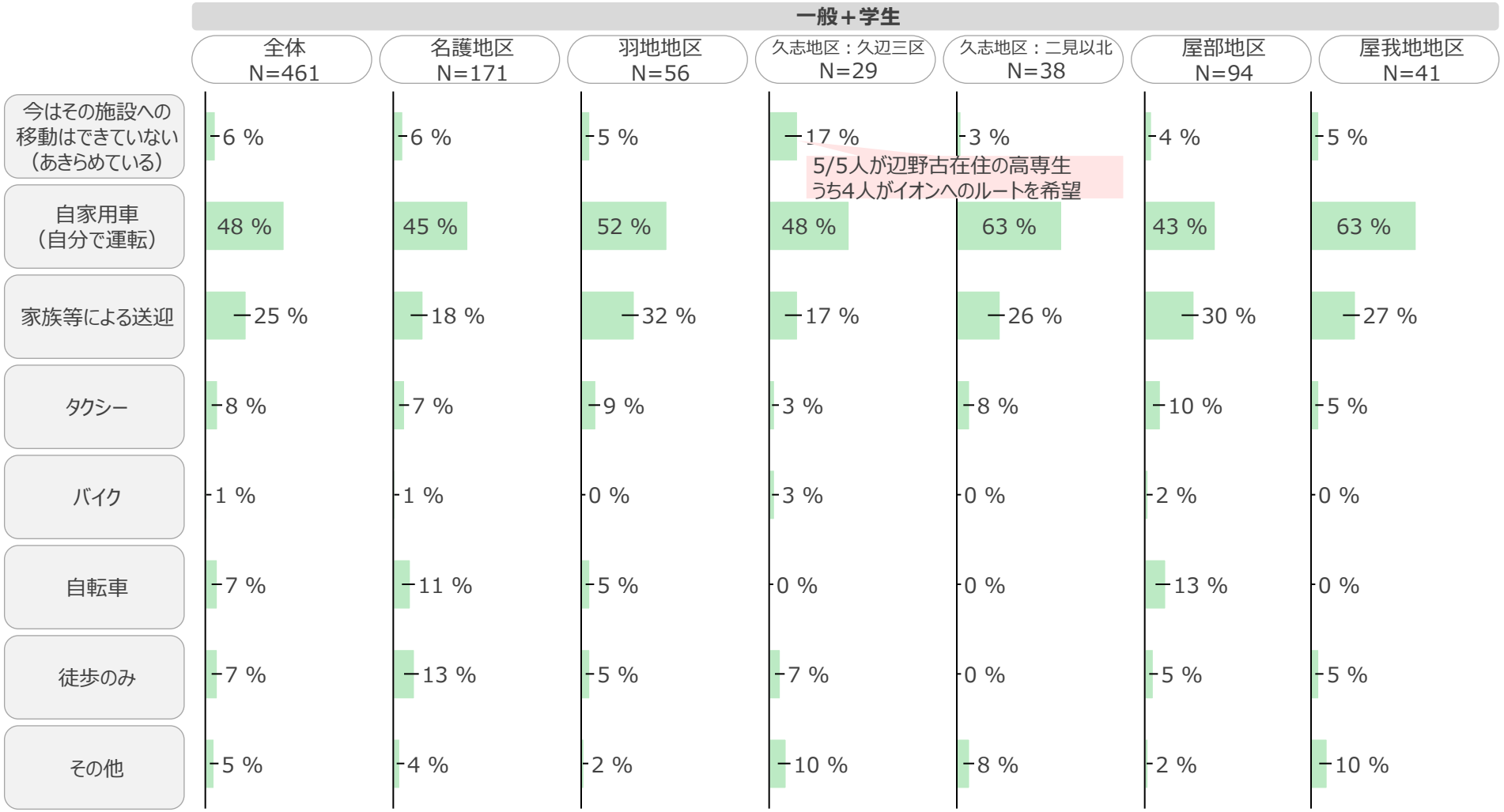


新規の運行希望がある人を対象に集計（複数回答もあるため合計値は100%にならない）

調査結果（公共交通）：新規運行希望に対する今の移動手段×居住地

新規ルートの運行希望に対する今の移動手段をみると、**久辺三区で今はその施設への移動はできていないという割合が多く、5/5人が辺野古在住の高専生である。うち4人がイオンへのルートを希望**している。

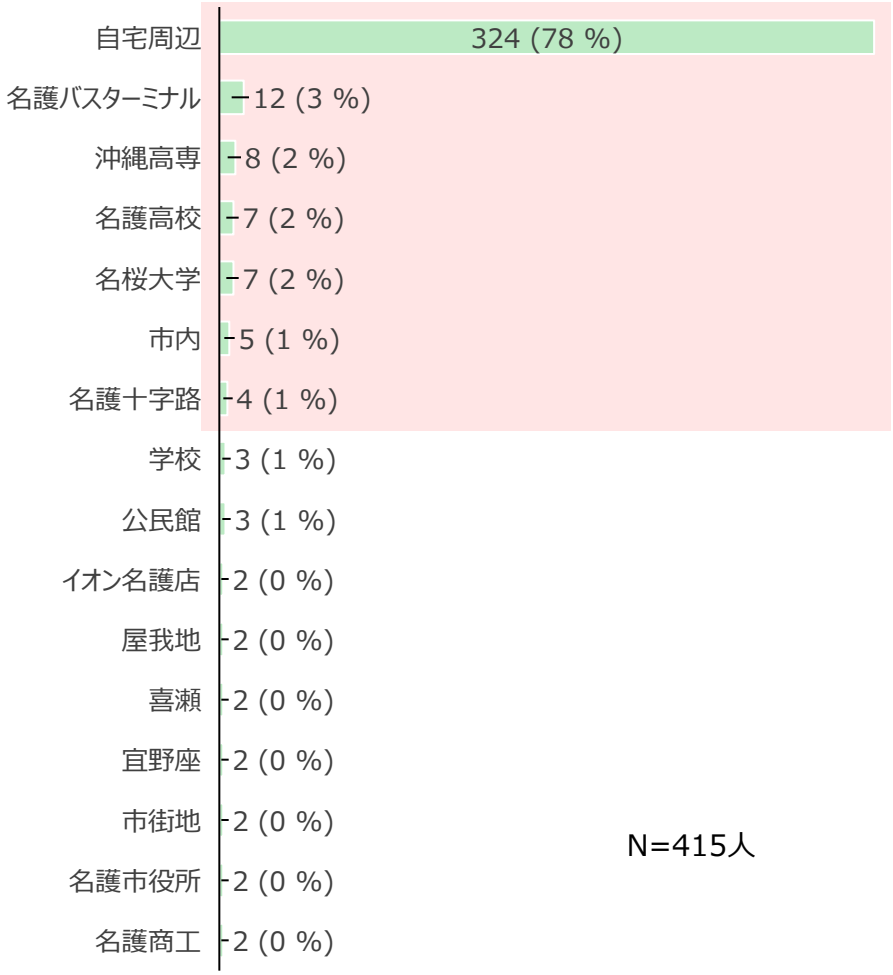
、



新規の運行希望がある人を対象に集計（複数回答もあるため合計値は100%にならない）

調査結果（公共交通）：新規運行希望ルートの出発地

新規に運行希望するルートの出発地は**自宅が78%**を占めており、自宅以外だと**名護バスターミナルや学校、名護十字路**があげられている。



N=415人

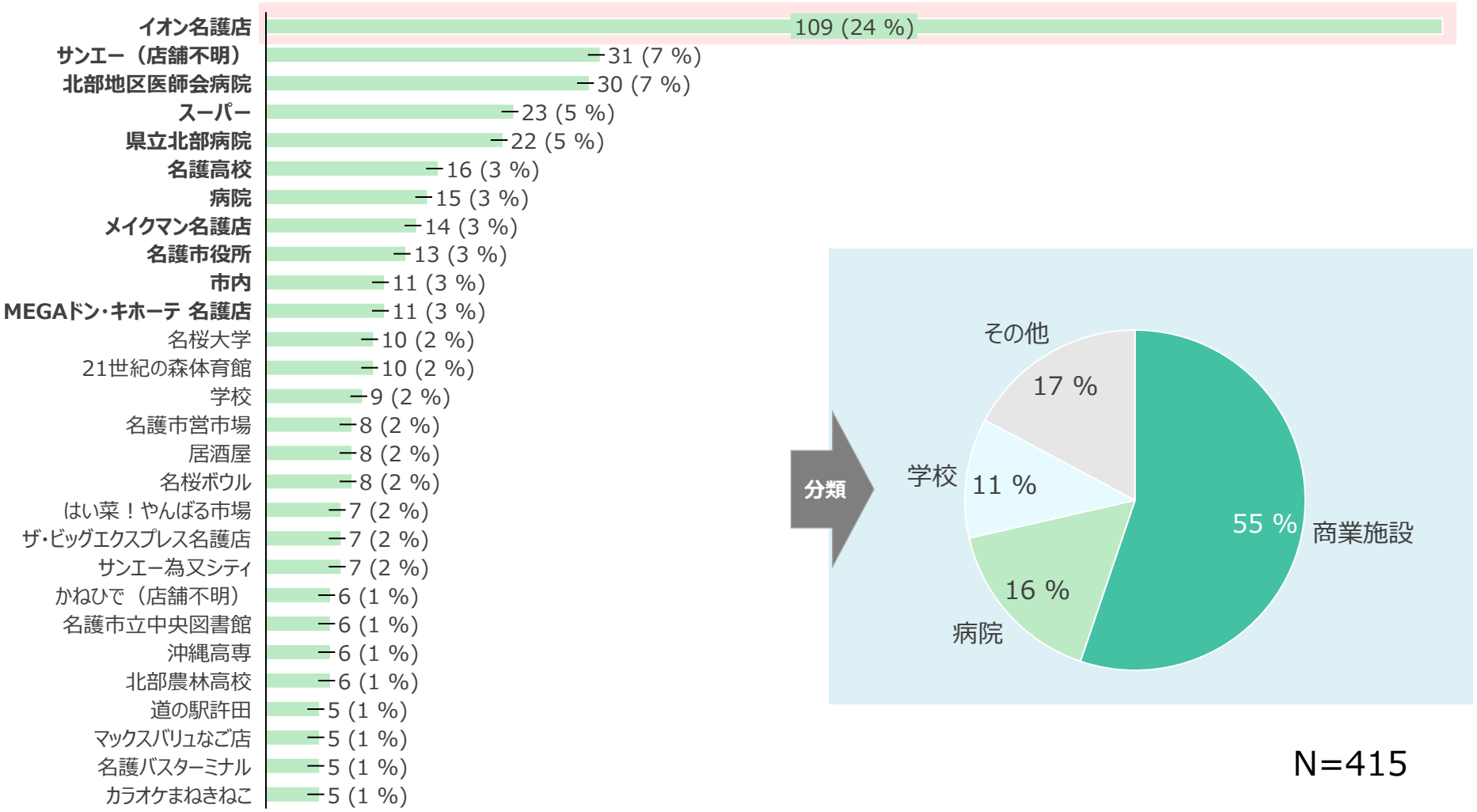
その他回答1人の回答内容

- うるま市
- カヌチャ
- さくら市場
- スーパー
- バス停
- モーレ
- 伊差川
- 為又
- 羽地
- 羽地支所
- 屋部
- 屋部郵便局
- 海青こども園
- 喜瀬・幸喜・許田
- 金武町
- 源河
- 済井出
- 桜中学校
- 小学校
- 親川
- 大北
- 中山
- 辺野古
- 北部農林高校
- 本部方面
- 名護陸上競技場
- 名桜ボウル
- 郵便局

新規の運行希望がある人のうち、具体的に出発地の施設や地名を記入しいていた人を対象に集計（出発地の地名と居住地が一致していた場合は自宅周辺として集計）

調査結果（公共交通）：新規運行希望ルートの目的施設

新規に運行を希望するルートの目的地で最も多いの**イオン名護店で24%**を占める。その他にも**サンエー、メイクマン、MEGAドン・キホーテといった商業施設**や、**北部地区医師会病院、県立北部病院**といった医療施設、**学校**などがあげられている。

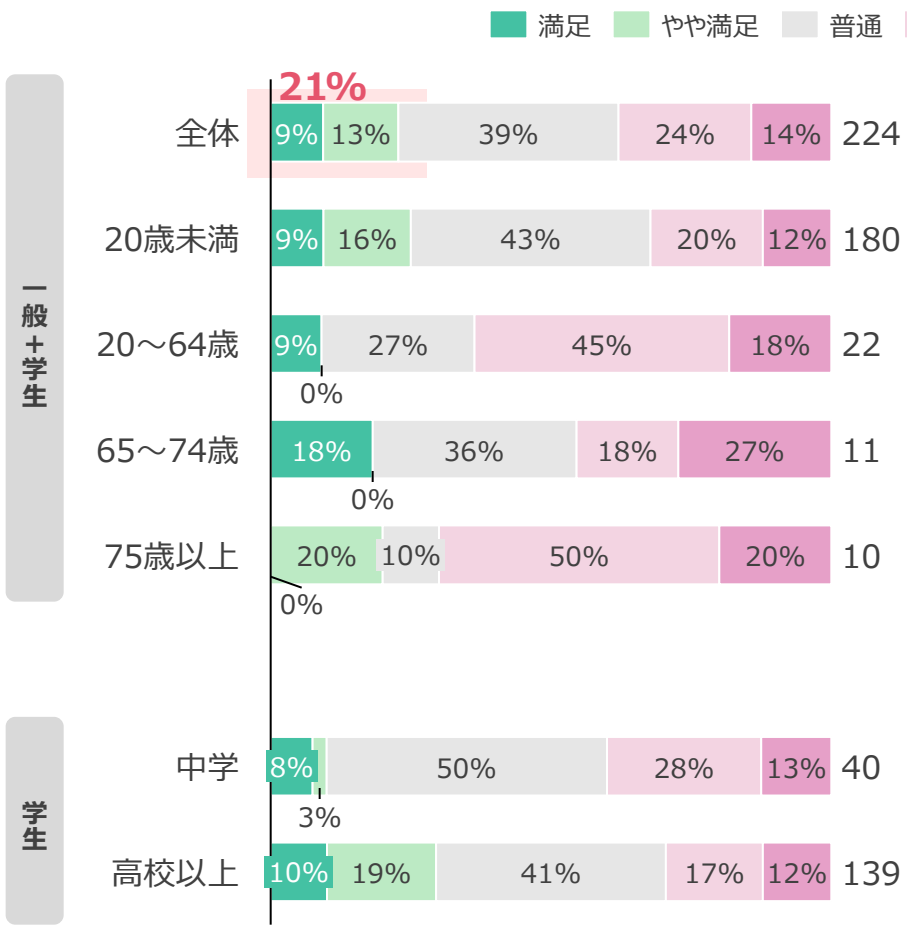


新規の運行希望がある人のうち具体的に目的地を記載していた人を対象に５件以上同一の回答があったものを集計（複数回答もあるため合計値は100%にならない）

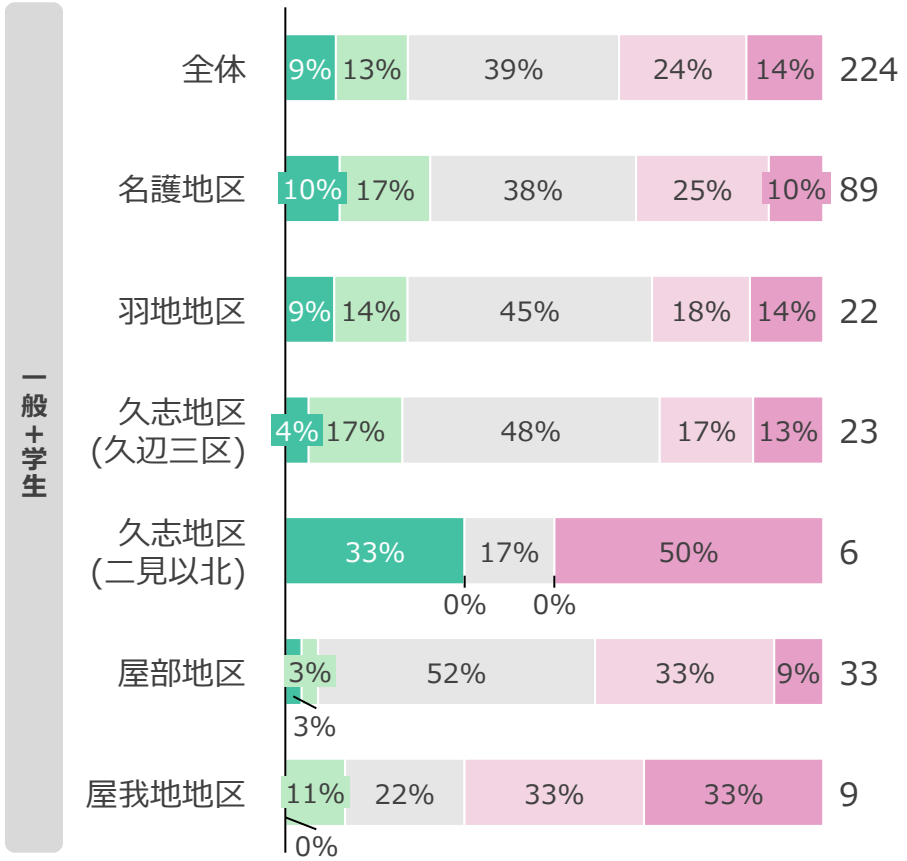
調査結果（公共交通）：満足度（バス停利用環境）×年代・居住地

地域公共交通計画における指標の一つであるバス停利用環境の満足度は、満足・やや満足をあわせて21%。
年代別・地域別に傾向が異なるため、指標のモニタリングをする際には留意されたい

年代別



居住地別

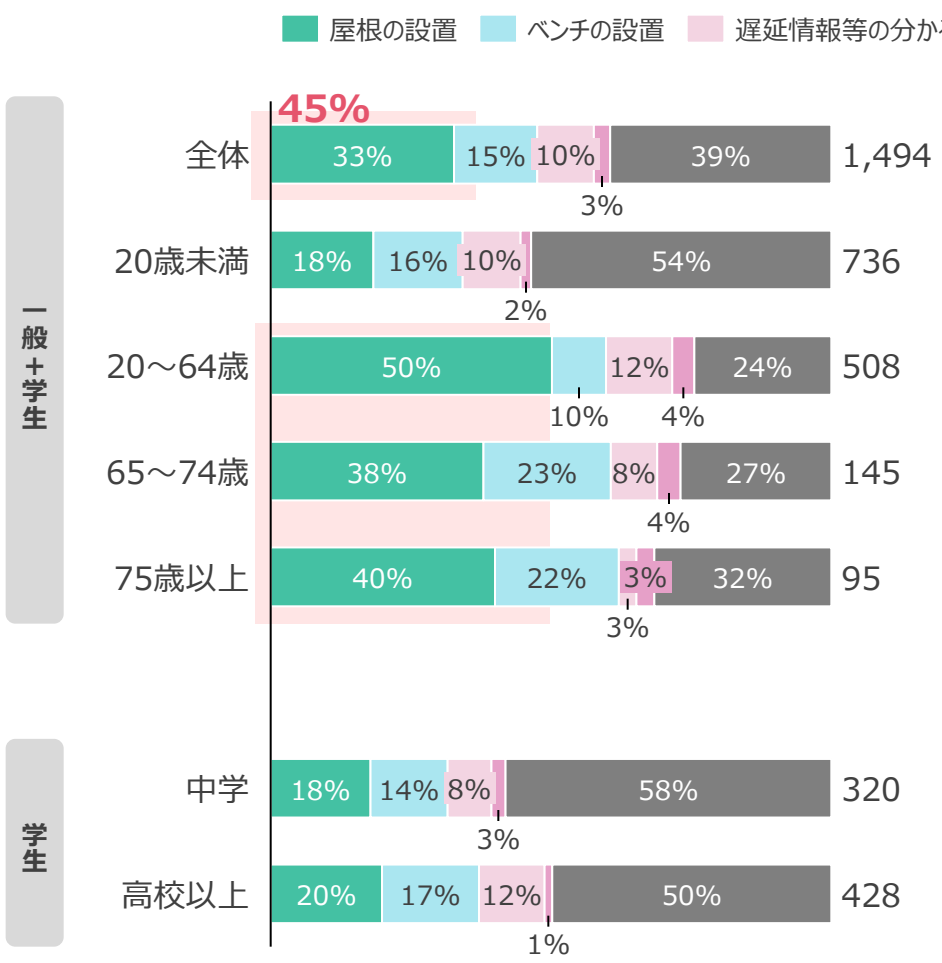


※月1回以上利用している人を対象に集計

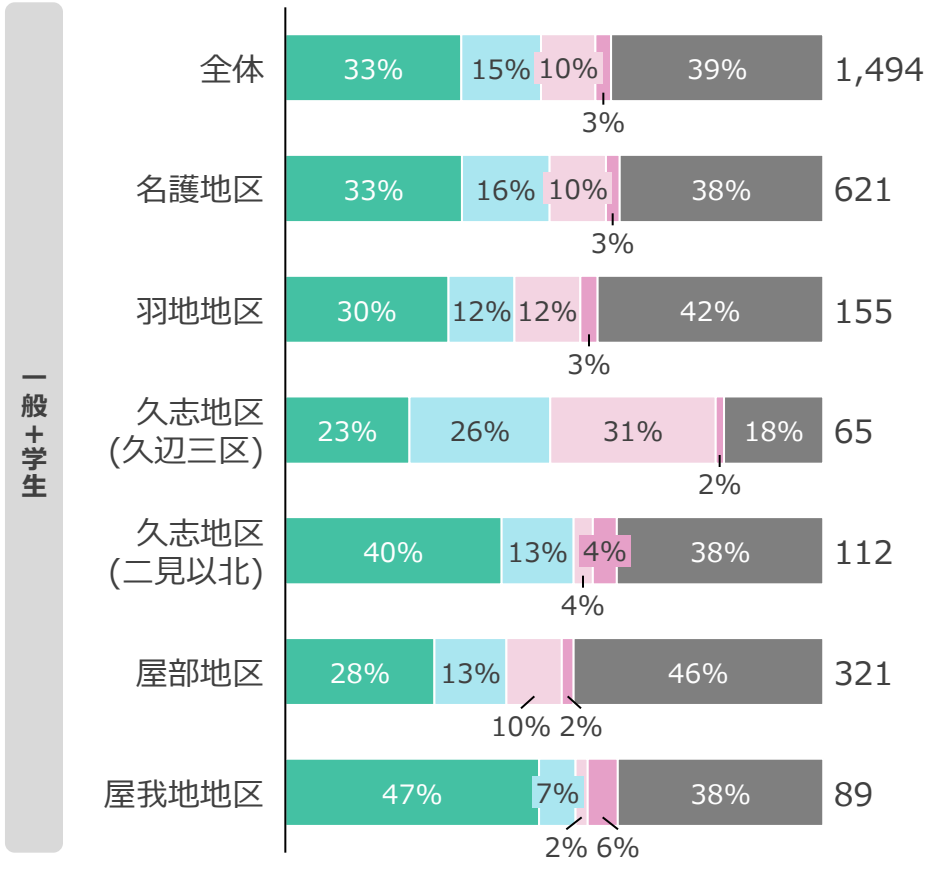
調査結果（公共交通）：改善希望（バス停利用環境）×年代・居住地

バス停の利用環境の改善項目をして最も多いのは**屋根の設置**で**特に20歳以上**に多い。ついで、ベンチの設置、遅延情報の分かるサイネージの設置が挙げらている。

年代別

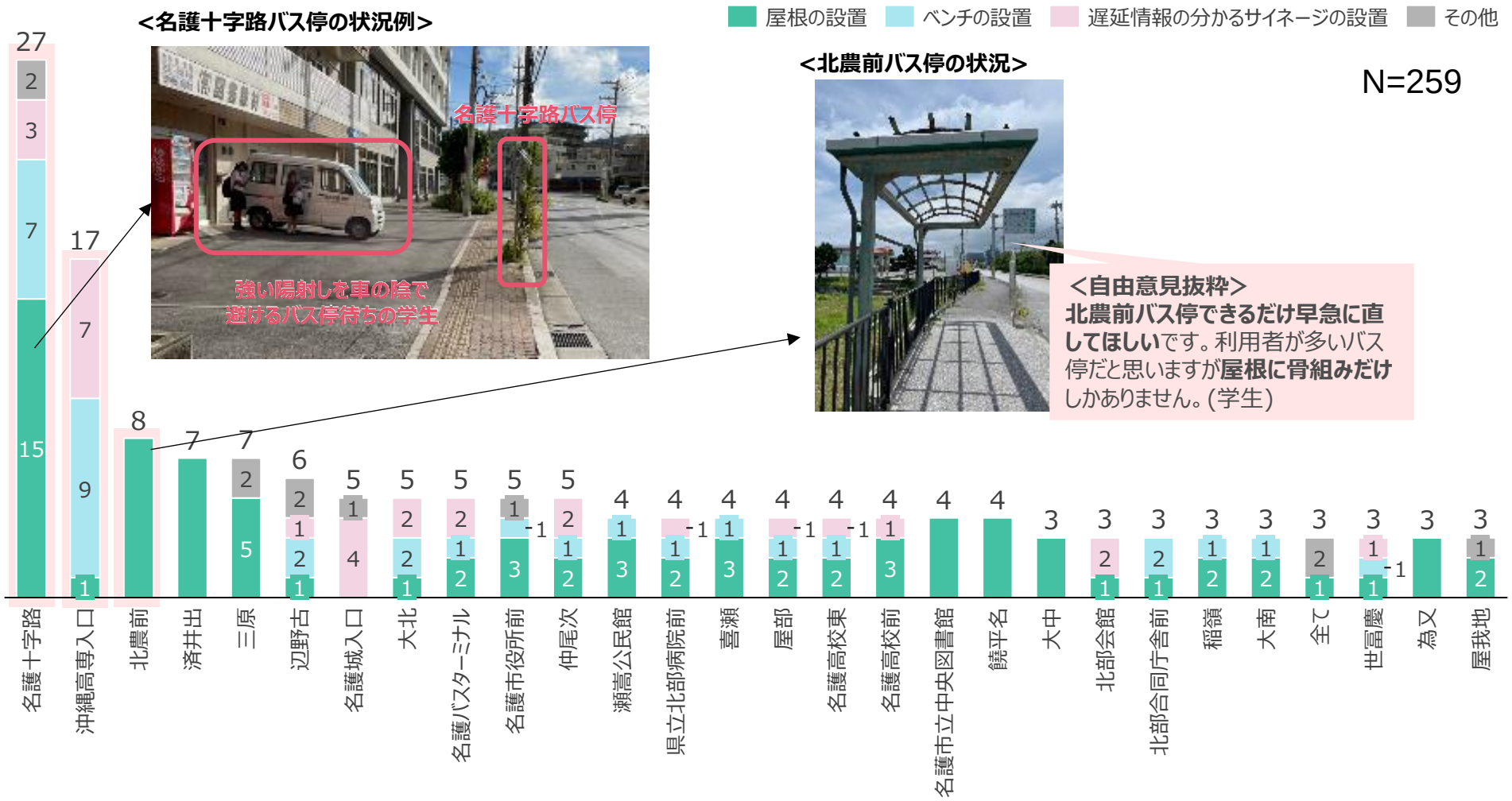


居住地別



調査結果（公共交通）：改善希望（バス停利用環境：具体的な要望バス停）

具体的に改善を要望するバス停として最も多いのは**名護十字路バス停で特に多いのは屋根の設置**が要望項目として多い。
次いで、**沖縄高専入口バス停への要望が多く、ベンチの設置、遅延情報の分かるサイネージの設置**が要望項目として多い。
その他、**北農前バス停は屋根の設置**が要望項目で、現地は屋根が壊れており、後述の自由意見にもあげられている状況。

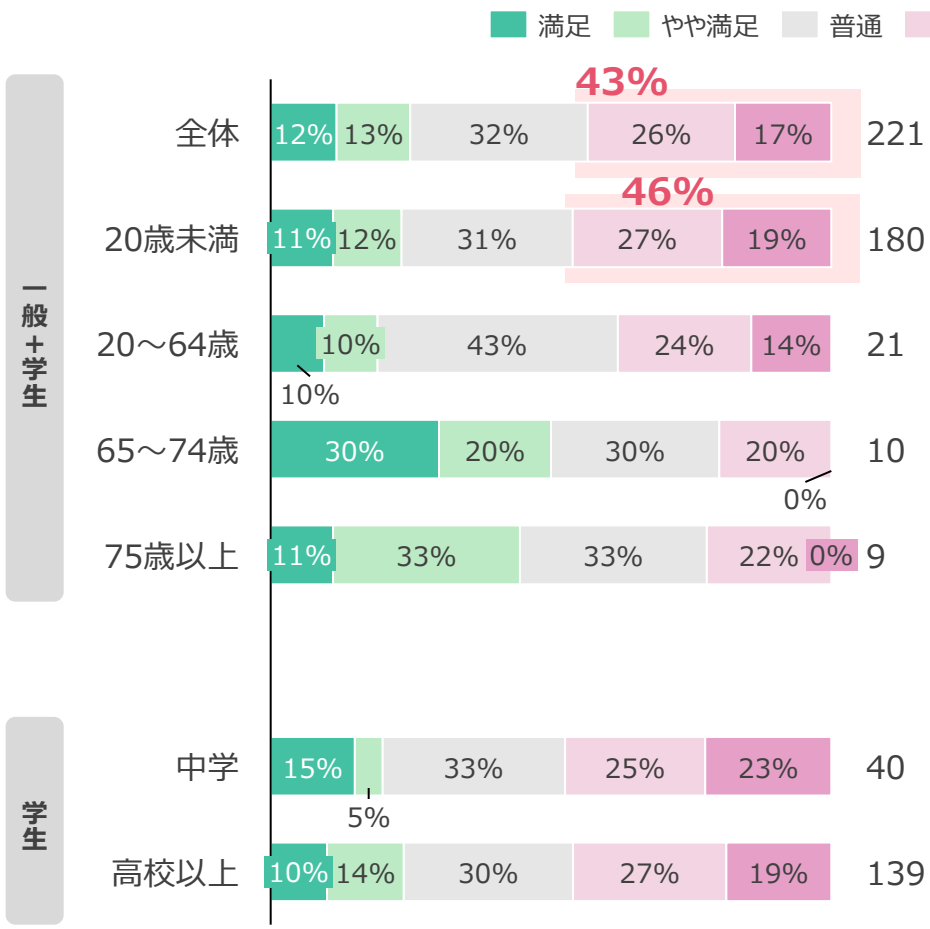


具体的なバス停の記載があった回答を集計（複数回答があるため合計は100%とならない）

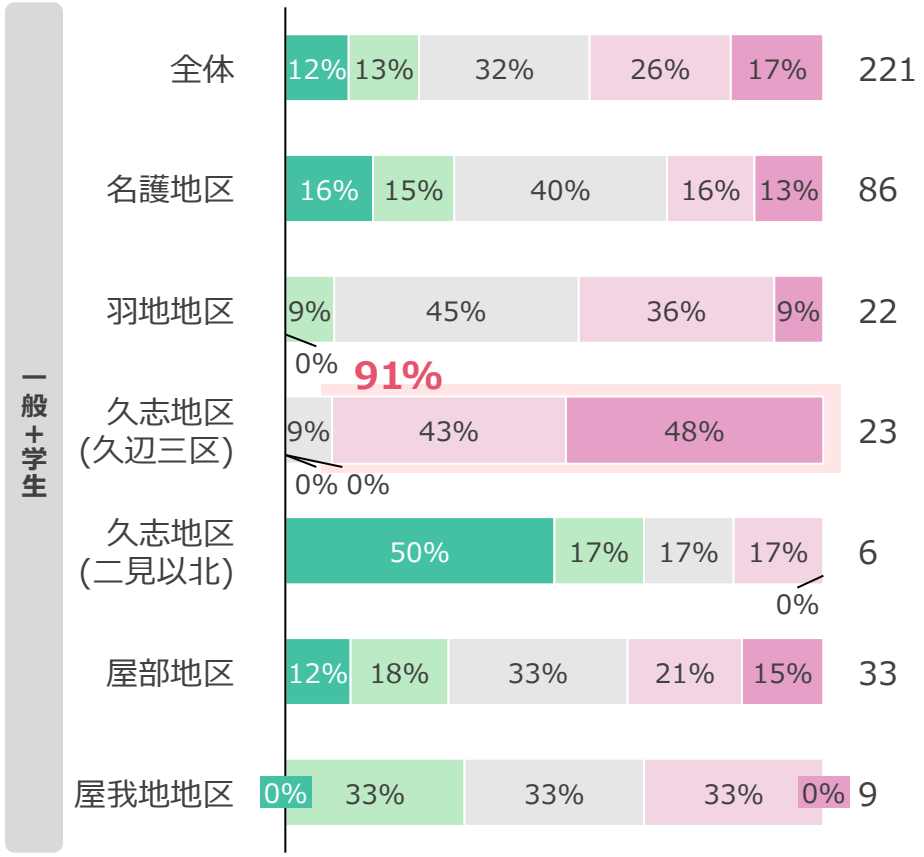
調査結果（公共交通）：満足度（遅延状況）×年代・居住地

遅延状況の満足度は、特に**20歳未満で悪く、やや不満不満を合わせて46%**。通学などの時間の制約があることが理由と想定され、65歳以上では2割程度とそこまで多くない。地区別には**特に久辺三区居住者に不満**が多い状況

年代別



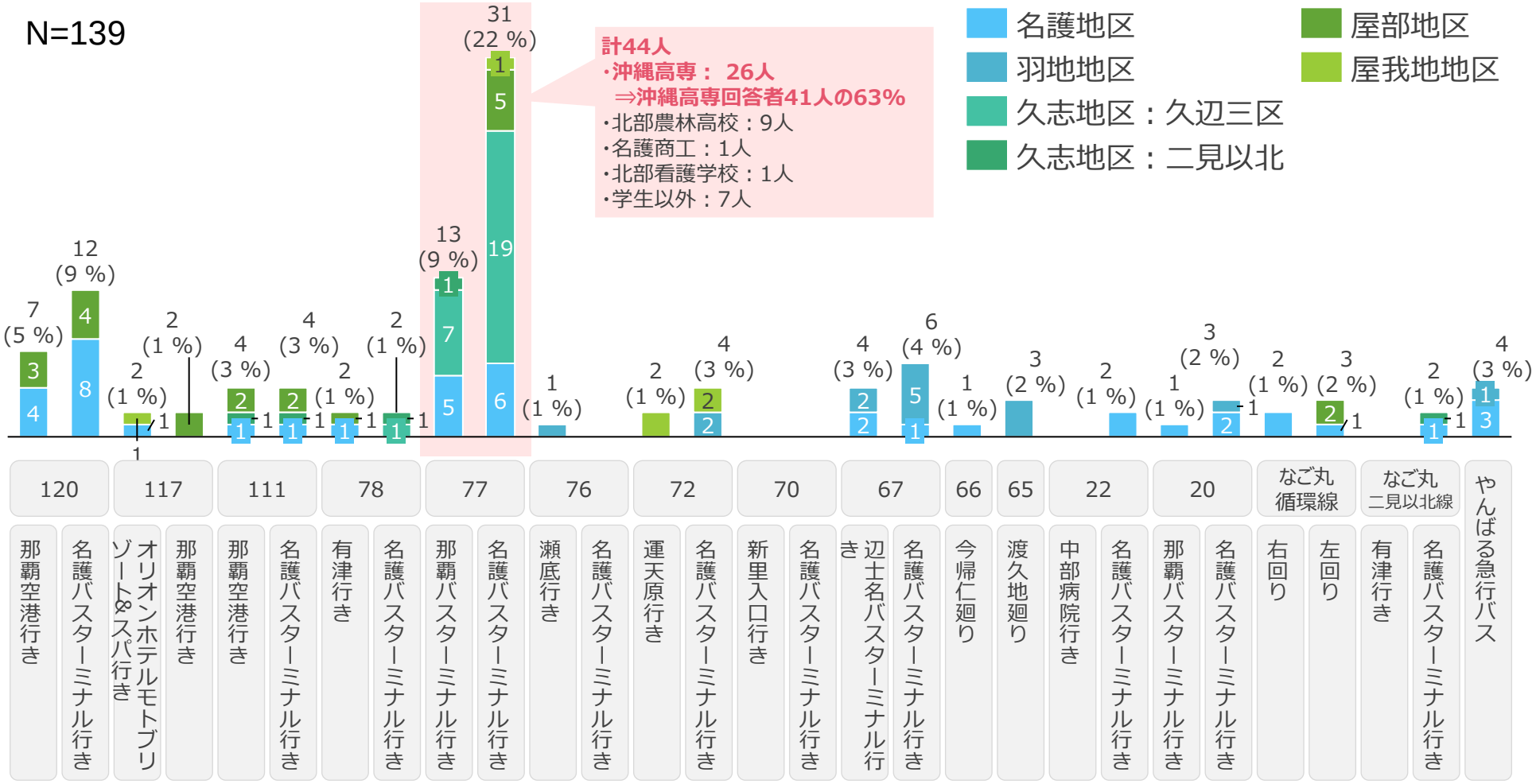
居住地別



※月1回以上利用している人を対象に集計

調査結果（公共交通）：改善希望（遅延の改善を希望する路線）

遅延の改善を希望する路線として多いのは**77系統**であり計44人が改善を希望。うち26人は**沖縄高専の学生**（沖縄高専のアンケート回答者は41人でありその63%が改善を希望）。
その他、120系統のような那覇へ運行している路線で改善希望が見られる。

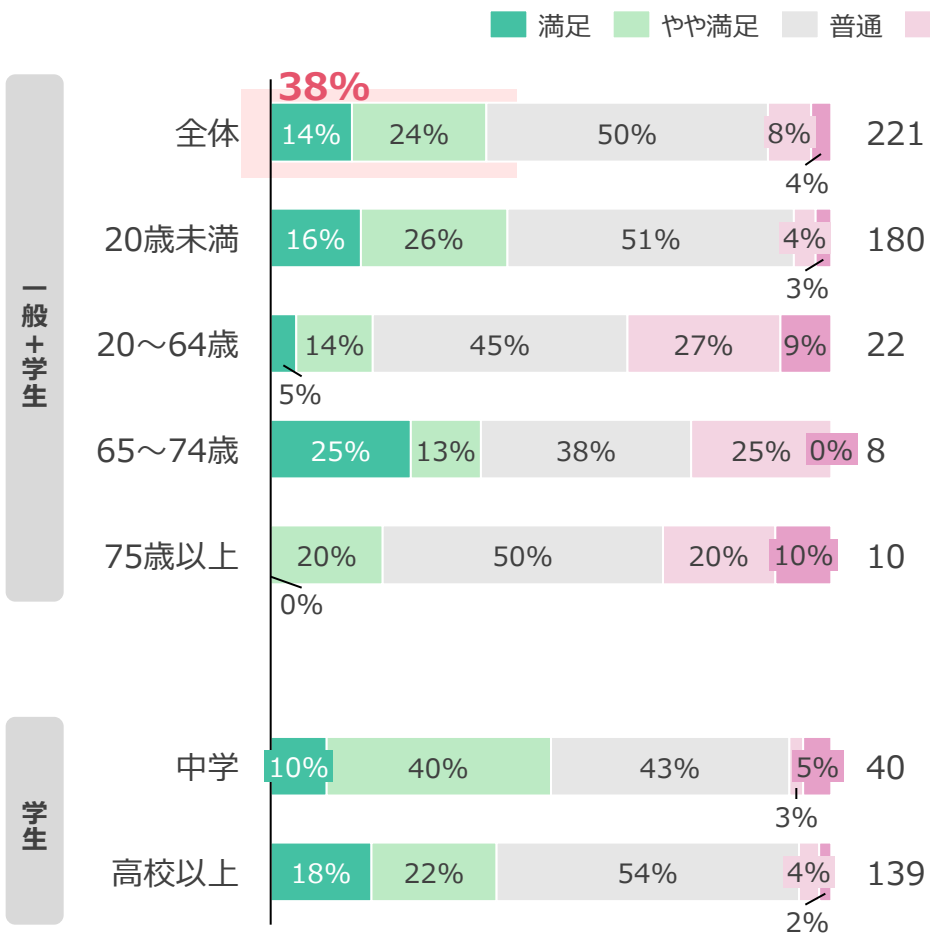


※具体的な改善希望路線を回答した人を対象に集計
路線の行き先は調査当時のものを記載している

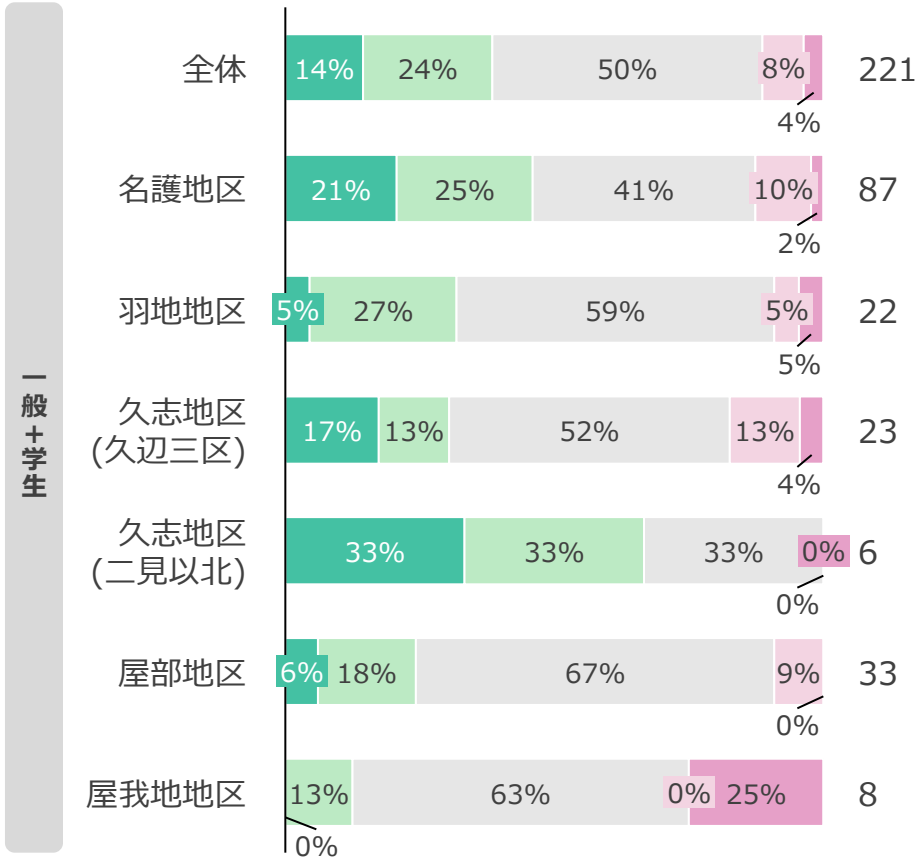
調査結果（公共交通）：満足度（主要拠点乗り継ぎのしやすさ）×年代・居住地

地域公共交通計画における指標の一つである主要拠点乗り継ぎのしやすさの満足度は、満足・やや満足をあわせて38%。
年代別・地域別に傾向が異なるため、指標のモニタリングをする際には留意されたい

年代別



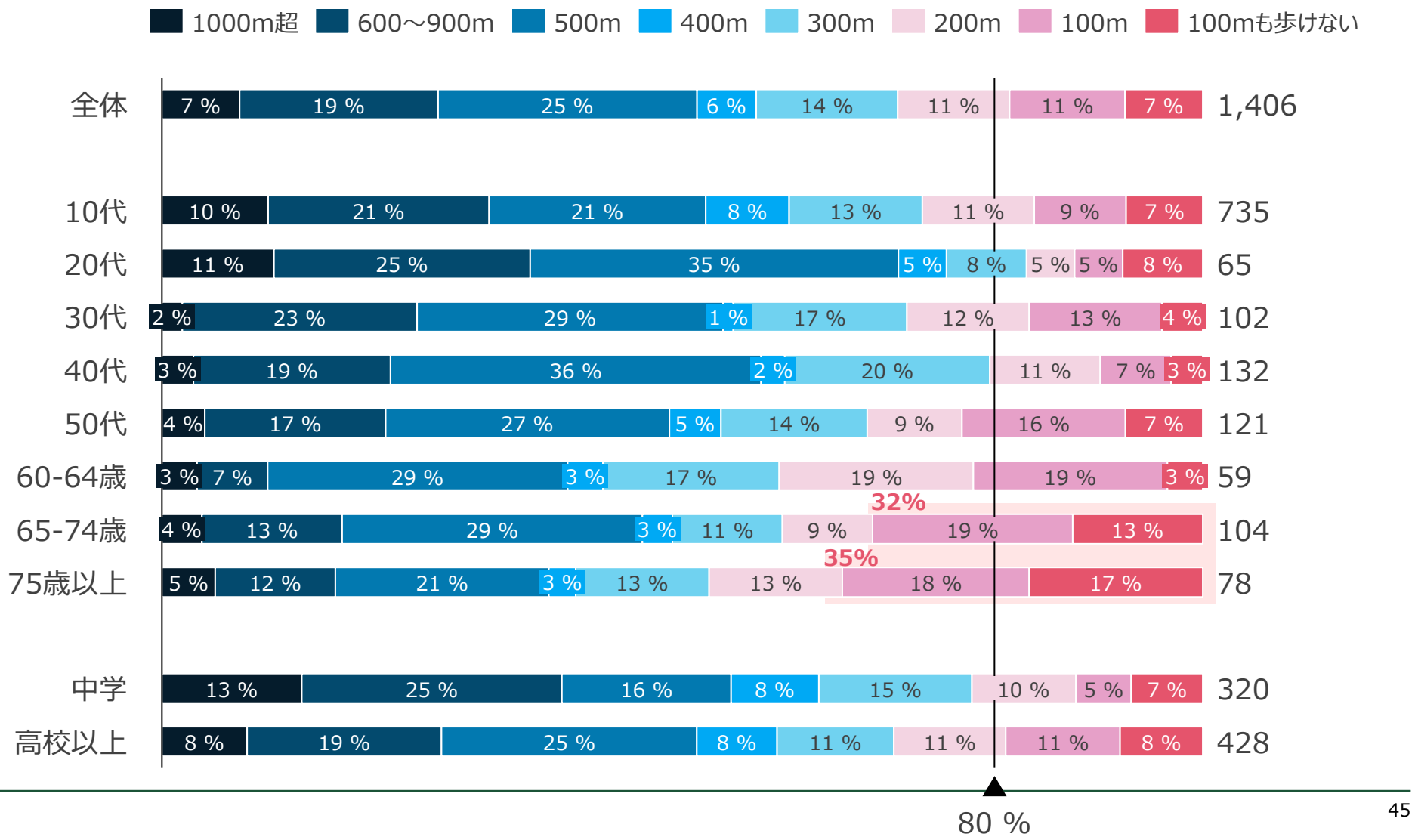
地区別



※月1回以上利用している人を対象に集計

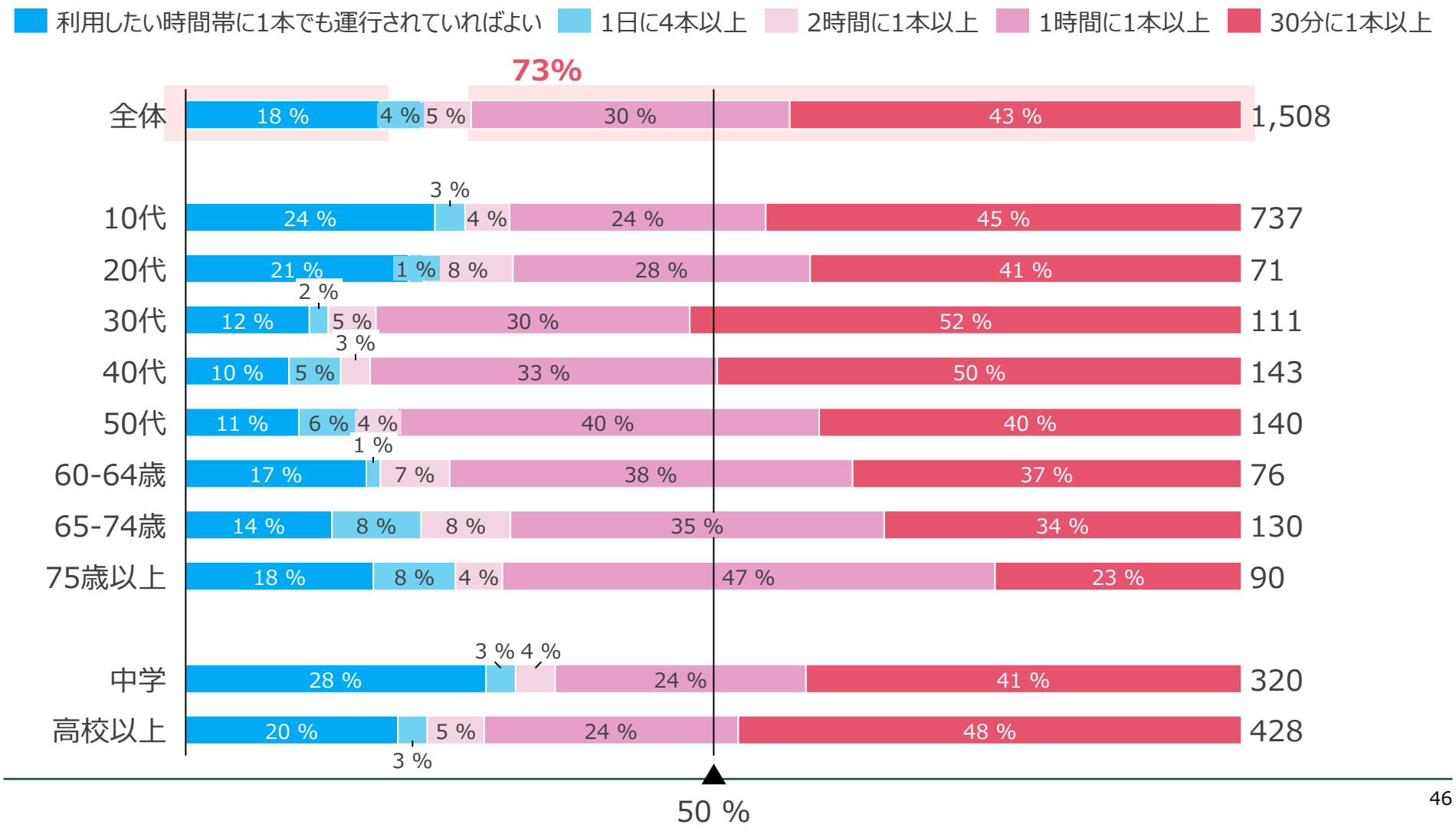
調査結果（公共交通）：バス利用条件（バス停まで歩いてもよい距離）×年代

バス停まで歩いてよい距離は、年代が上がるにつれて短くなる傾向があり、**80%以上がバス停まで歩いてもよいと感じる距離は200m程度**である。
65歳以上だと100m以下で3割を超える（65～74歳：32%、75歳以上35%）。



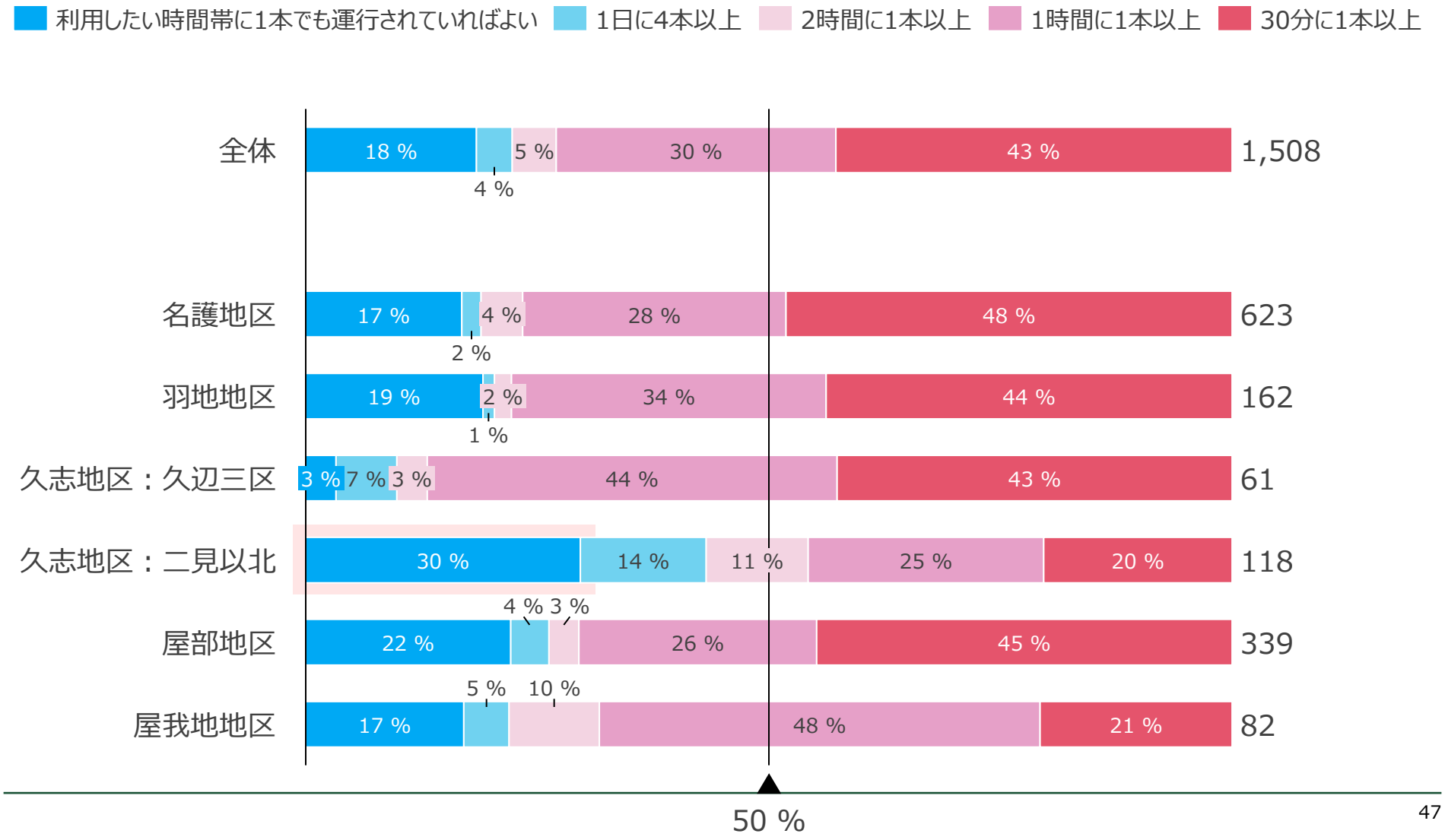
調査結果（公共交通）：バス利用条件（利用してもよい運行頻度）×年代

利用してもよい運行頻度は、年代が上がるに多くなる傾向があり、**1時間に1本以上・30分に1本以上を合わせて73%**を占める。
利用したい時間帯に運行されていればよいは18%。



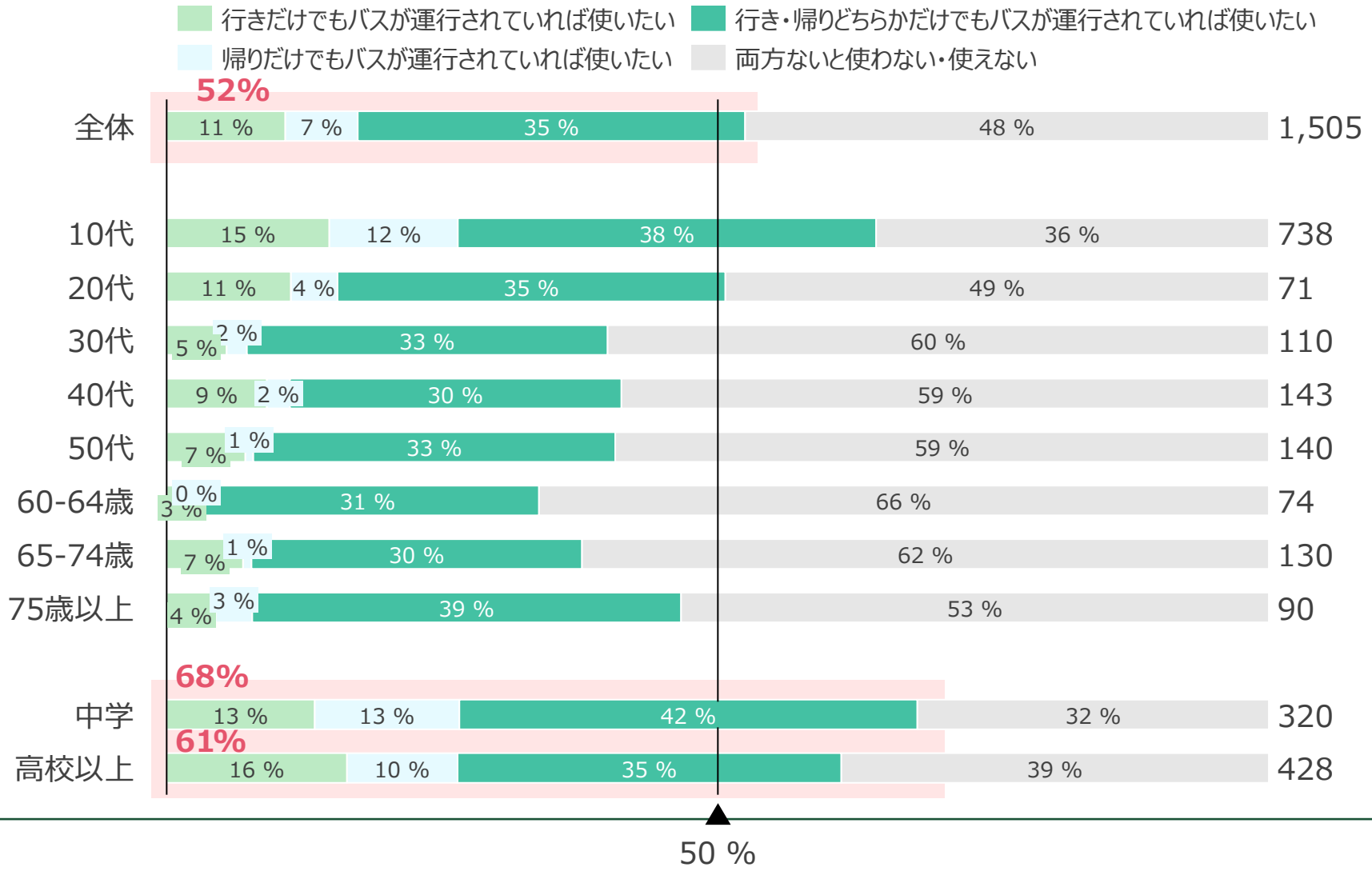
調査結果（公共交通）：バス利用条件（運行頻度）×居住地

特に**二見以北では利用したい時間帯に運行されていればよいが多く**、頻度だけでなく利用したい時間帯に運行されているかが重要と考えられている



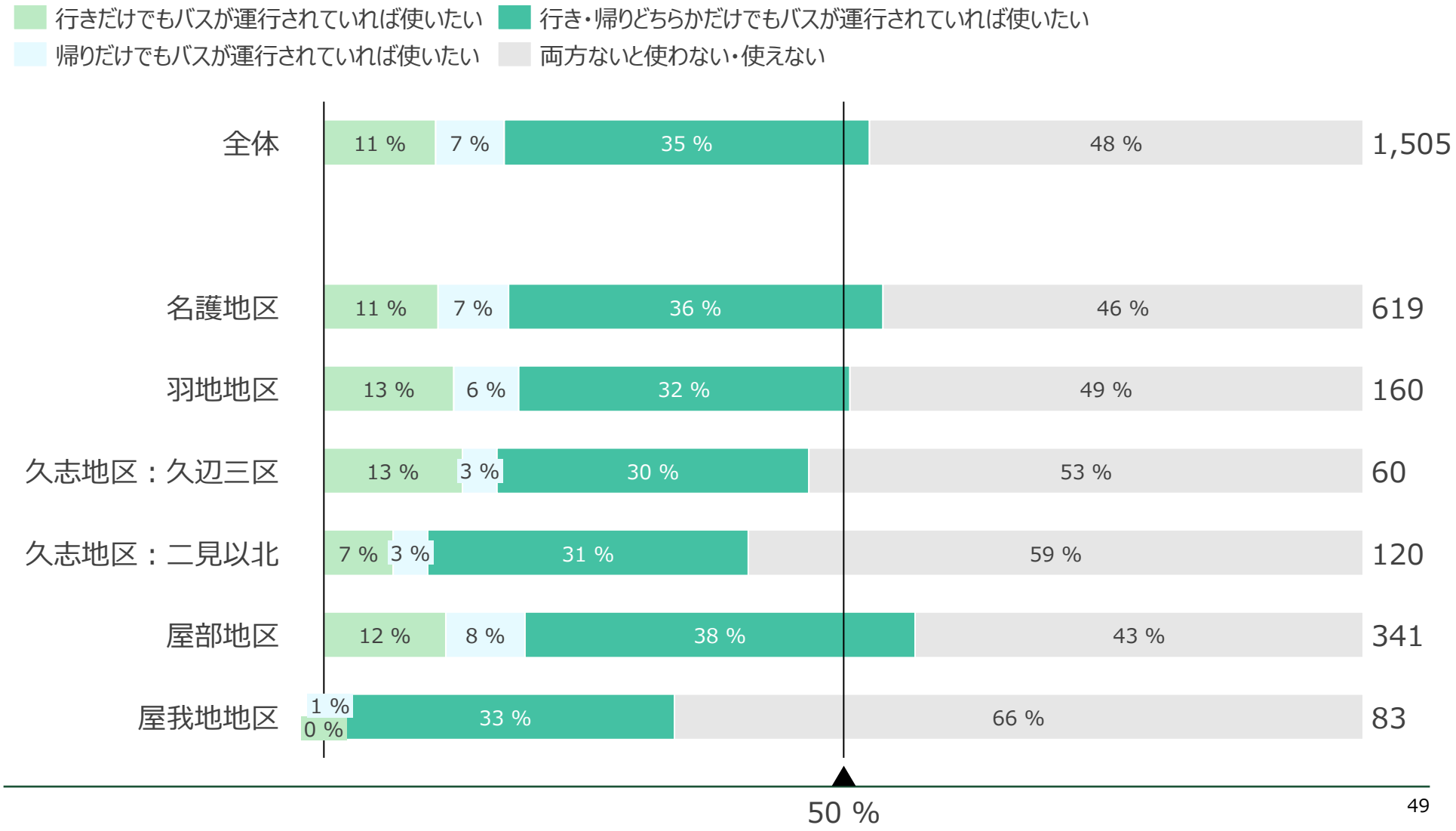
調査結果（公共交通）：バス利用条件（往復運行）×年代

往復運行の必要性は、48%は往復の両方がないと使わない・使えないと回答しているが、**52%は片道だけでも運行されていれば使いたい**と回答
（**特に学生**は片道だけでも使いたいと割合が高い（中学生：68%、高校生：61%）



調査結果（公共交通）：バス利用条件（往復運行）×居住地

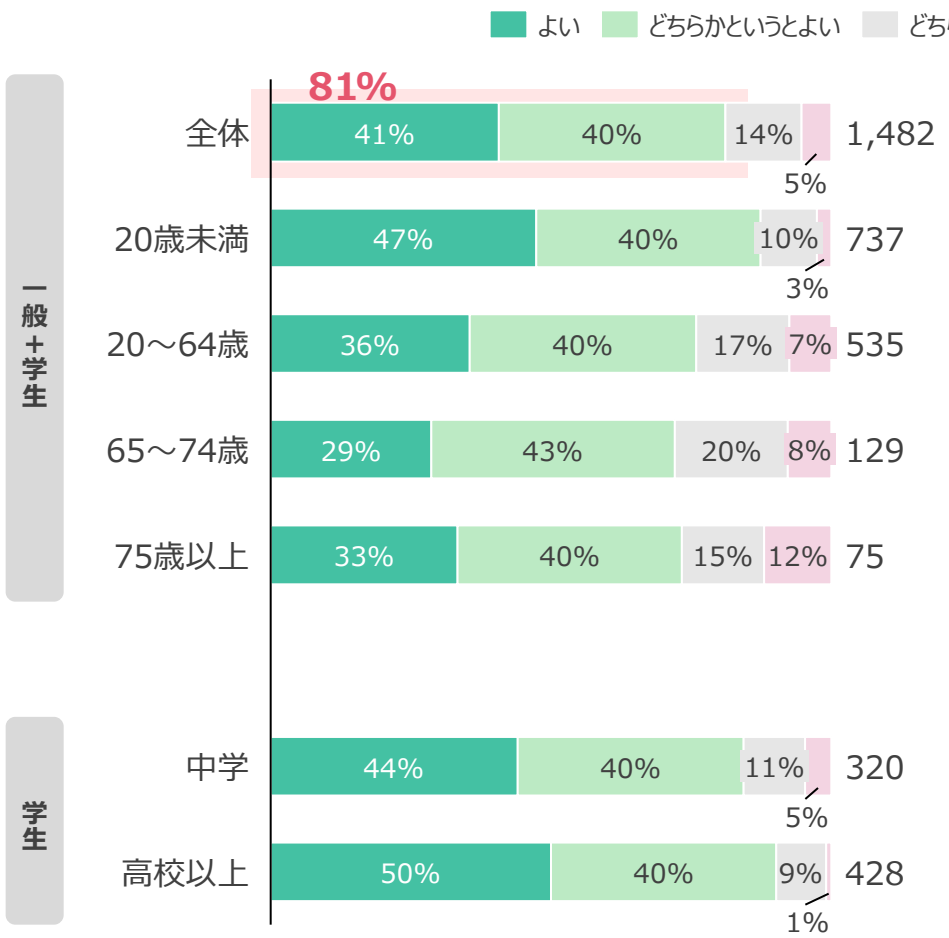
二見以北や、屋我地地区では両方ないと使わない・使えないの割合が高い傾向。



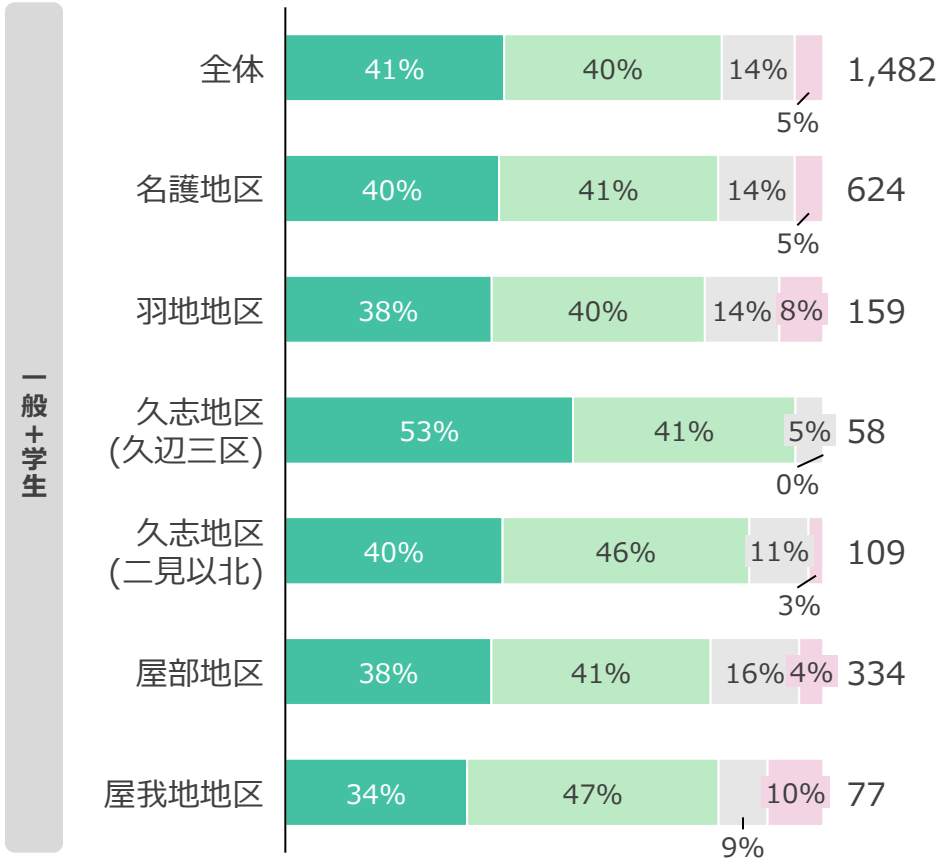
調査結果（公共交通）：公的負担の許容度×年代・居住地

公的負担に対する許容度は、**よい・どちらかというとを合わせて81%**を占める。

年代別



居住地別



調査結果（公共交通）：公的負担の許容度（具体的な金額）×年代

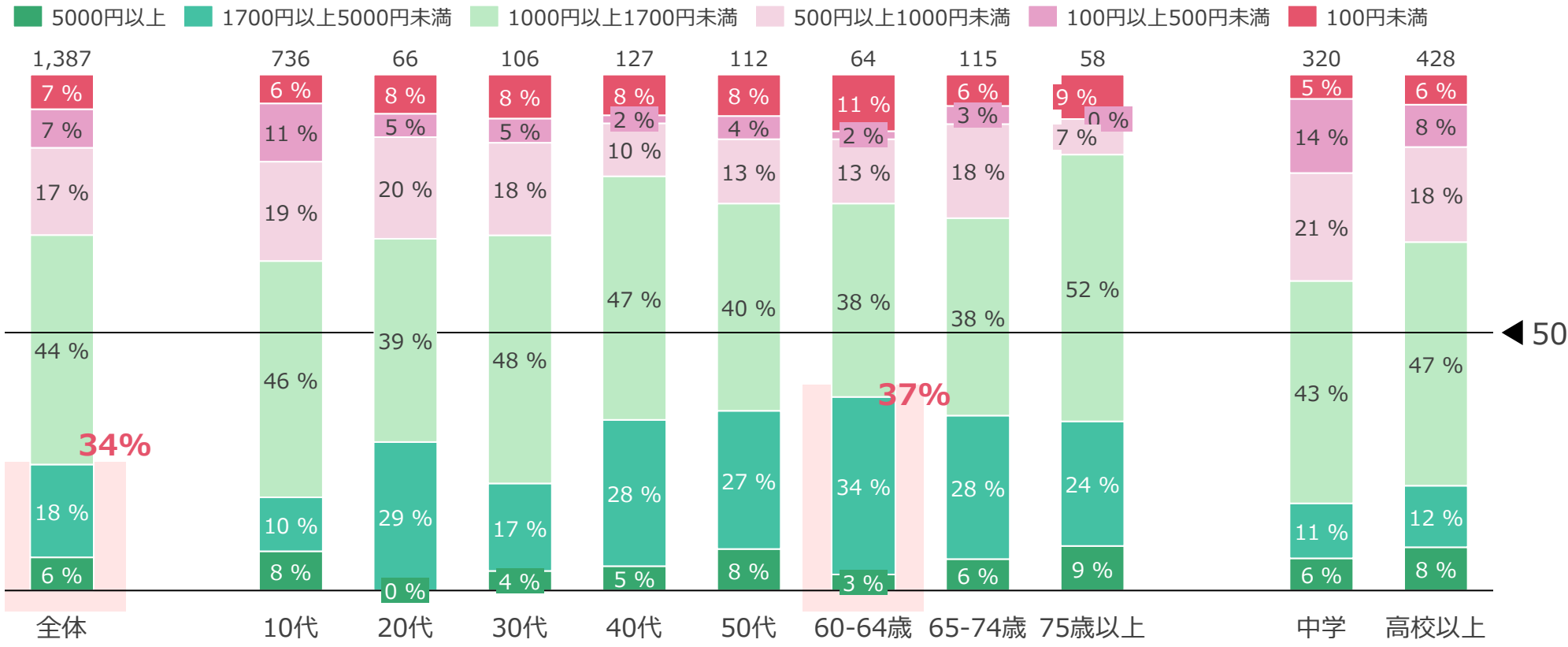
具体的に負担してよいと考える金額について、
調査票において現在の市民一人あたりの負担金額として提示した
1700円を超える割合は34%にとどまる。
30代から年代が上がるにつれその割合が増加傾向にあり、前期高齢者に差し掛かる前の60-64歳で最も多く37%。
⇒公共交通整備の必要性について、十分な市民説明をしながら合意を図っていく必要がある。

<具体的な設問>

2-10．市内の路線バスやコミュニティバスの運行を維持するために一部の費用を市が負担していることについてどう思われるか教えてください。
また、今の利用実態のまま現状のサービスレベルの公共交通を維持していくためには、今後ますます費用負担が大きくなることも予想されますが、維持を続けるために負担してもいいと思う市民１人あたりの金額を教えてください。
(該当する選択肢1つに○をして、負担してもよいと思う負担額をご記入ください)

○路線バスへの負担額　：年間約6,200万円 ⇒ 市民1人あたり 約1,000円
○コミュニティバスへの負担額：年間約4,400万円 ⇒ 市民1人あたり 約700円
} 計1,700円

a. よい　b. どちらかというとよい　c. どちらかというと悪い　d. 悪い
➡ １年間に１人あたり負担してもよいと考える金額（　　）円



調査結果（公共交通）：公的負担の許容度（具体的な金額）×居住地

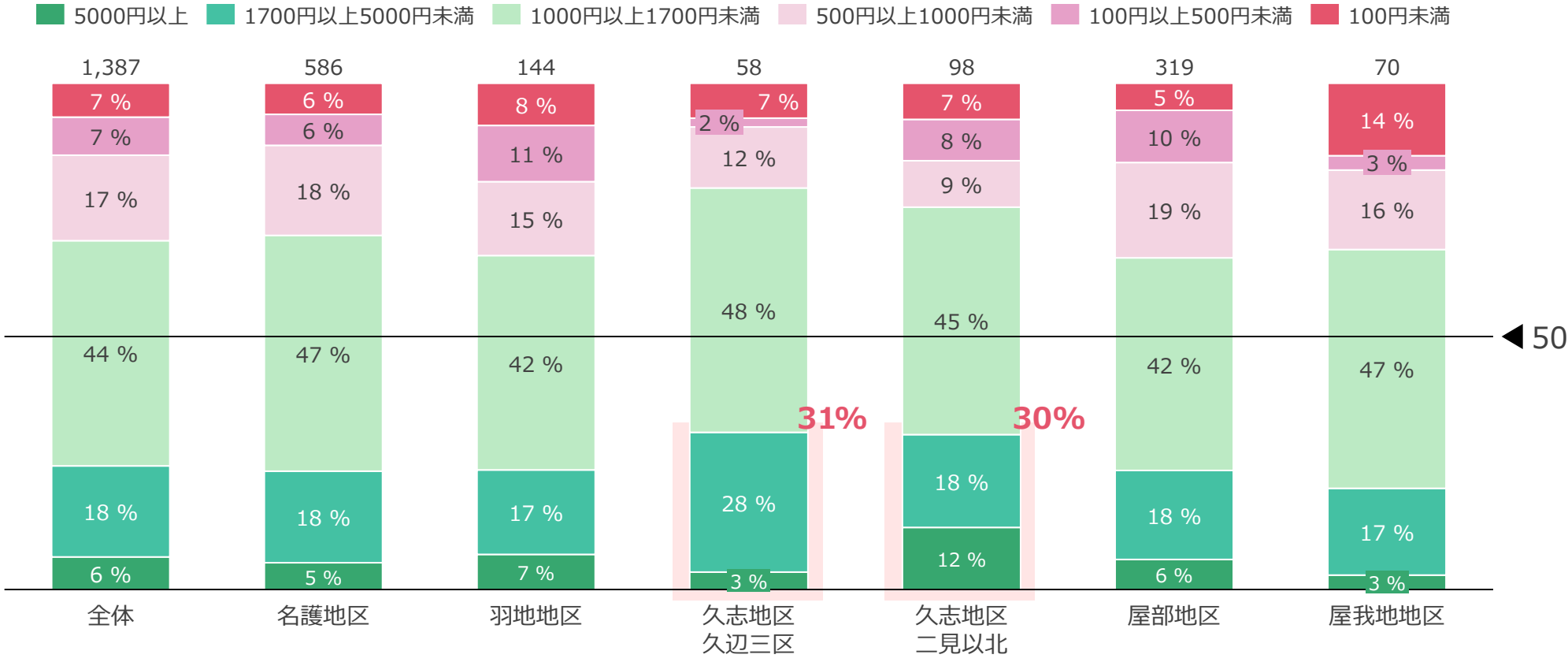
具体的に負担してよいと考える金額について、
調査票において現在の市民一人あたりの負担金額として提示した
1700円を超える割合が**多いのは久辺三区の31%と二見以北の30%**。
（二見以北では5000円を超える割合も多く12%）

<具体的な設問>

2-10．市内の路線バスやコミュニティバスの運行を維持するために一部の費用を市が負担していることについてどう思われるか教えてください。
また、今の利用実態のまま現状のサービスレベルの公共交通を維持していくためには、今後ますます費用負担が大きくなることも予想されますが、維持を続けるために負担してもいいと思う市民１人あたりの金額を教えてください。
（該当する選択肢1つに○をして、負担してもよいと思う負担額をご記入ください）

○路線バスへの負担額　：年間約6,200万円 ⇒ 市民1人あたり 約1,000円
○コミュニティバスへの負担額：年間約4,400万円 ⇒ 市民1人あたり 約700円
} 計1,700円

a. よい　b. どちらかというとよい　c. どちらかというと悪い　d. 悪い
➡ １年間に１人あたり負担してもよいと考える金額（　　）円



調査結果（公共交通）：公的負担の許容度（過年度アンケートとの比較）

前回アンケート今回アンケートで異なるの**は設問において現在の一人あたりの負担金額を提示**したことであり、
今回アンケートでは、**1000円以上の回答が多くなっている傾向**。具体的な金額を提示することでそれに近い金額を回答していたものと想定される。

＜具体的な設問：前回（R5.11頃）＞

3-8．路線バスの運行を維持するために一部の費用を市が負担していることに対してどう思われるかを教えてください。また、路線バスを維持するために負担してもいいと思う市民１人あたりの金額を教えてください。（該当する選択肢1つに○をして、負担してもよいと思う負担額をご記入ください）

a. よい　b. どちらかというとよい　c. どちらかというと悪い　d. 悪い

➡ １年間の1人あたりの負担額　（　　）円

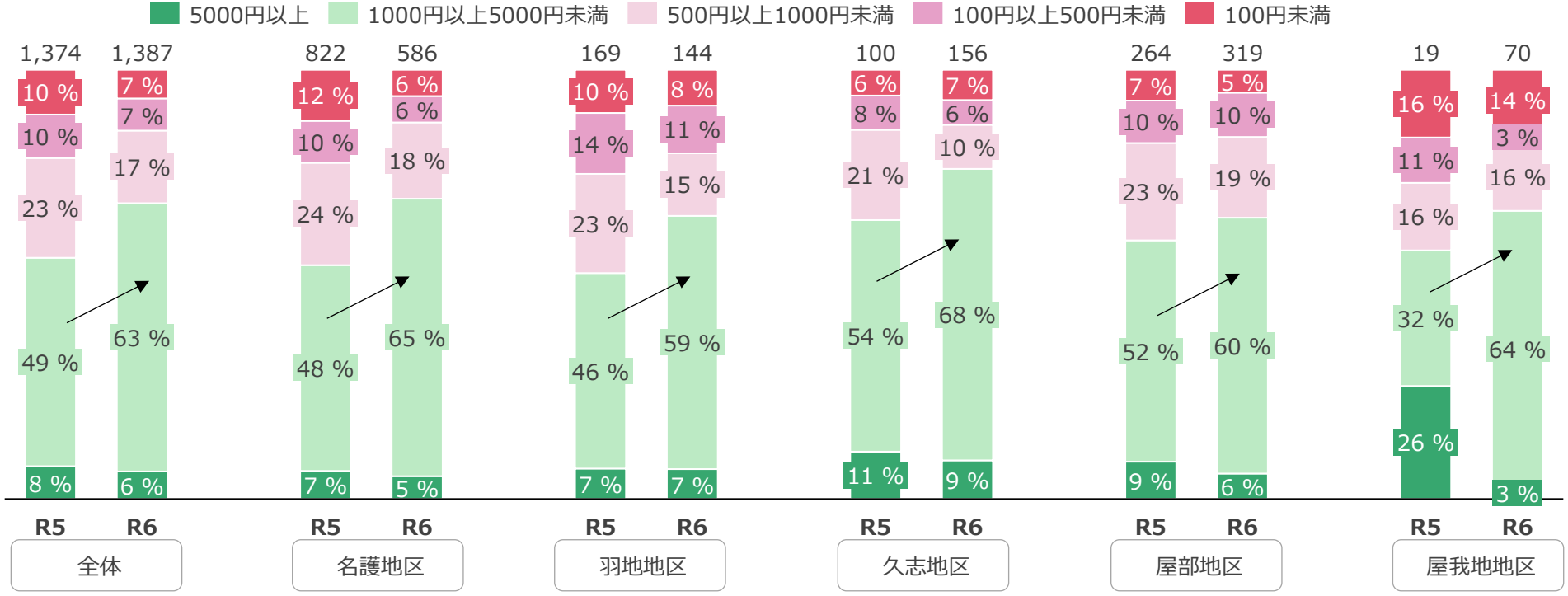
＜具体的な設問：今回（R6.11頃）＞

2-10．市内の路線バスやコミュニティバスの運行を維持するために一部の費用を市が負担していることについてどう思われるか教えてください。
また、今の利用実態のまま現状のサービスレベルの公共交通を維持していくためには、今後ますます費用負担が大きくなることも予想されますが、維持を続けるために負担してもいいと思う市民１人あたりの金額を教えてください。
（該当する選択肢1つに○をして、負担してもよいと思う負担額をご記入ください）

○路線バスへの負担額　：年間約6,200万円 ⇒ 市民1人あたり 約1,000円
○コミュニティバスへの負担額：年間約4,400万円 ⇒ 市民1人あたり 約700円
計1,700円

a. よい　b. どちらかというとよい　c. どちらかというと悪い　d. 悪い

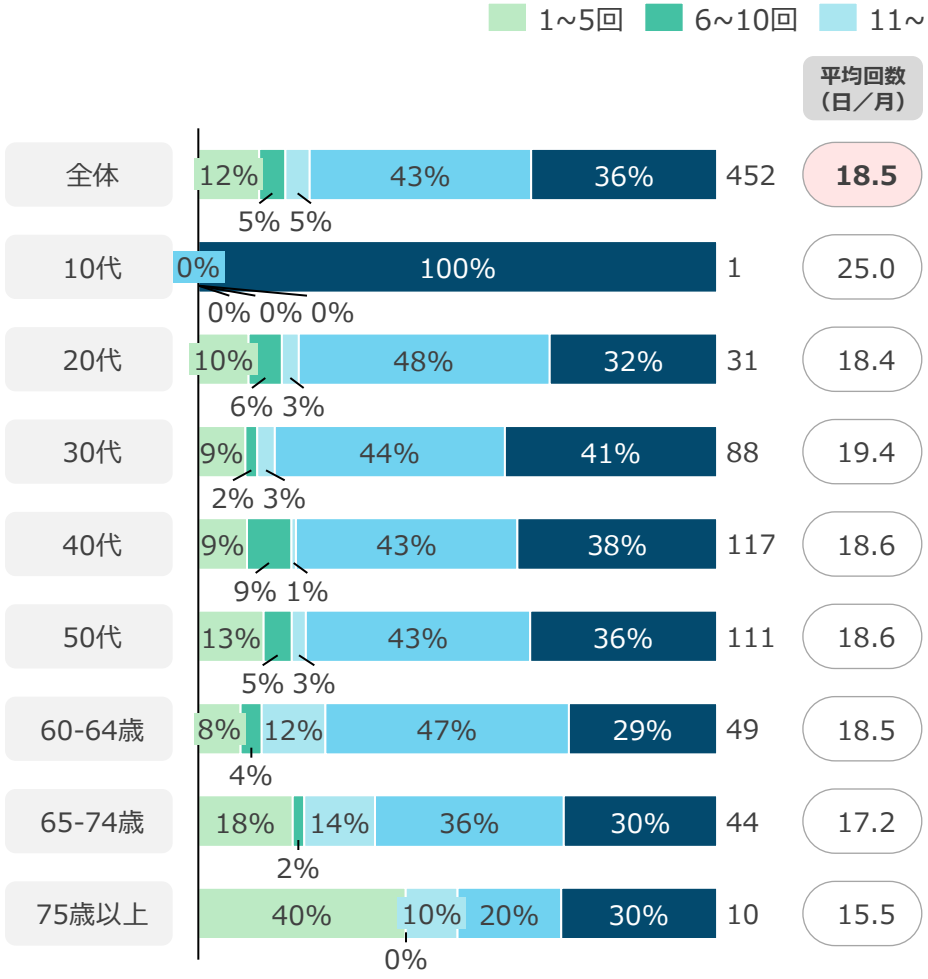
➡ １年間に１人あたり負担してもよいと考える金額　（　　）円



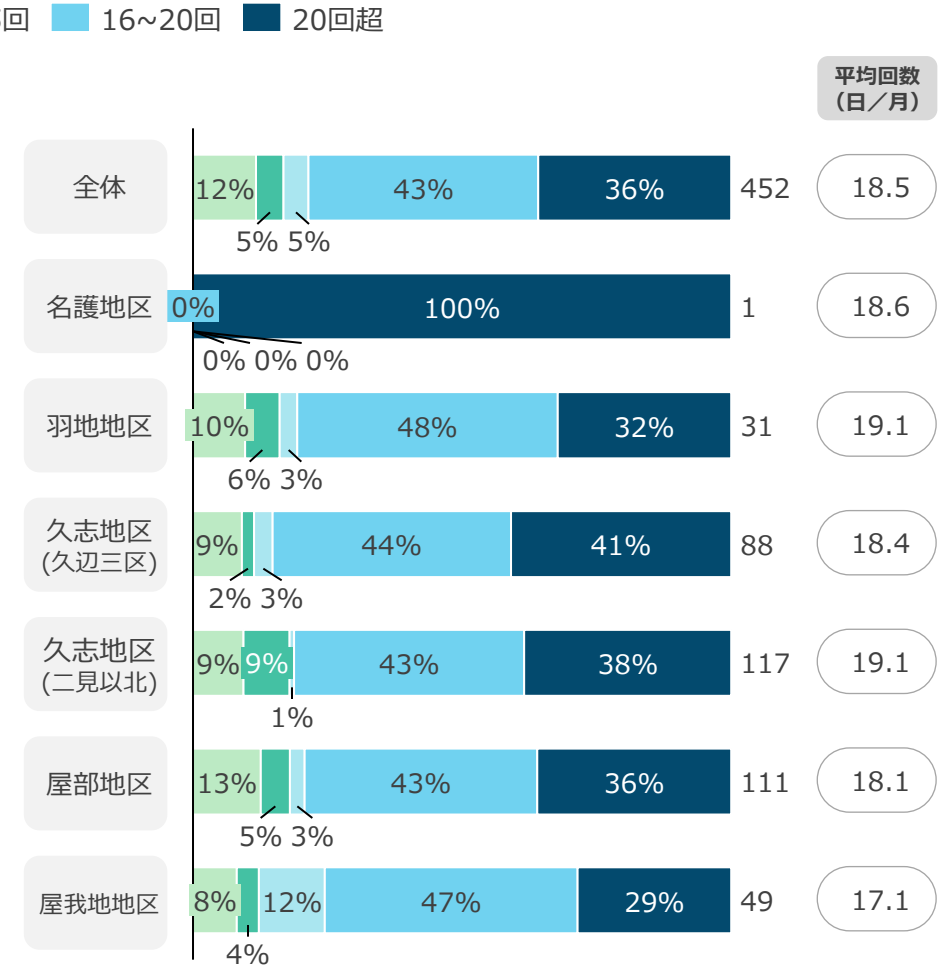
調査結果（移動実態 -通勤-）：　移動頻度×年代・居住地

通勤の**平均頻度は18.5日／月**であり**平日のほぼ毎日**を通勤移動している状況。

年代別



居住地別

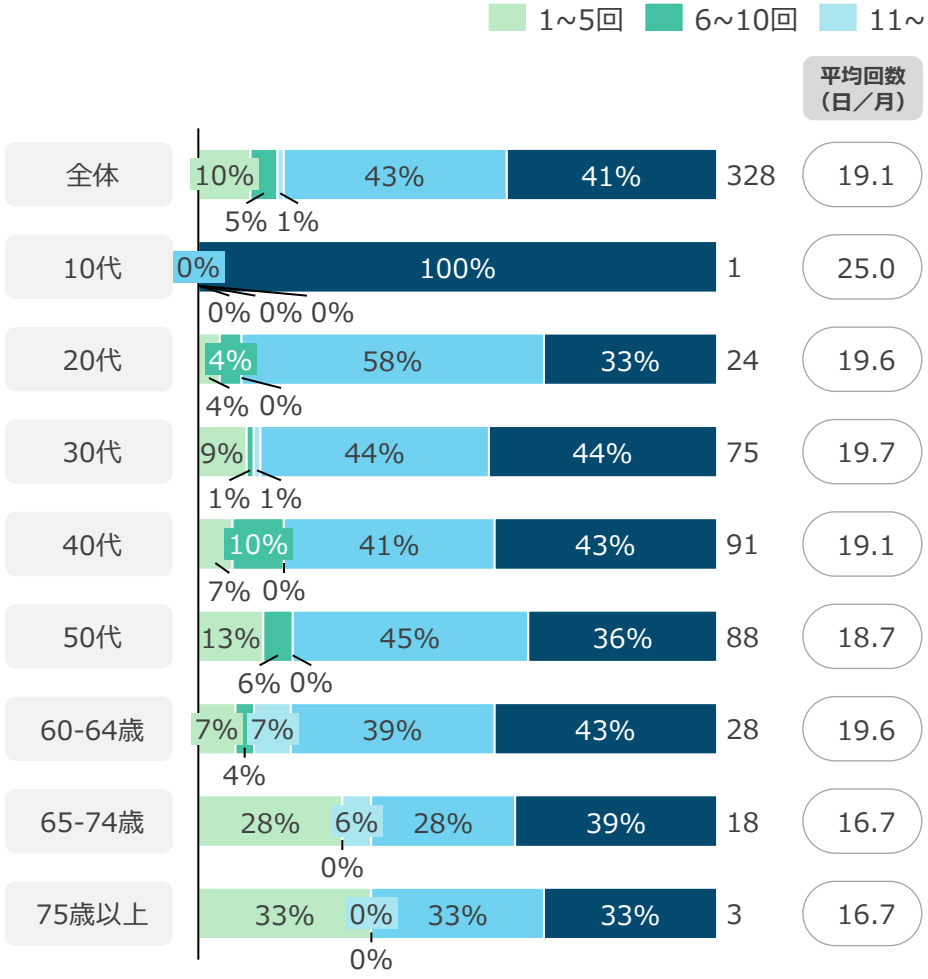


※職業を社会人、パート・フリーター、その他と回答した人のうち頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

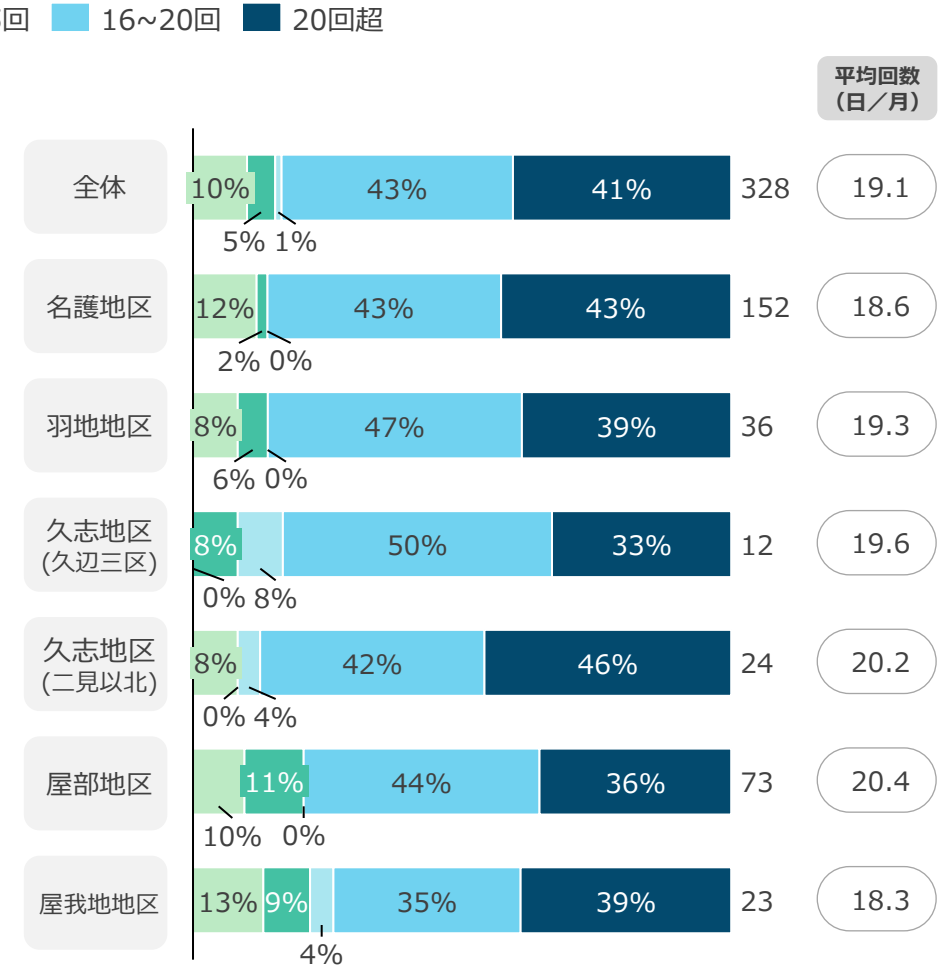
調査結果（移動実態 -通勤（社会人のみ）-）：頻度×年代・居住地

パート・フリーターやその他を除く、社会人のみの通勤の平均頻度は19.1日／月であり平日のほぼ毎日を通勤移動している状況。

年代別



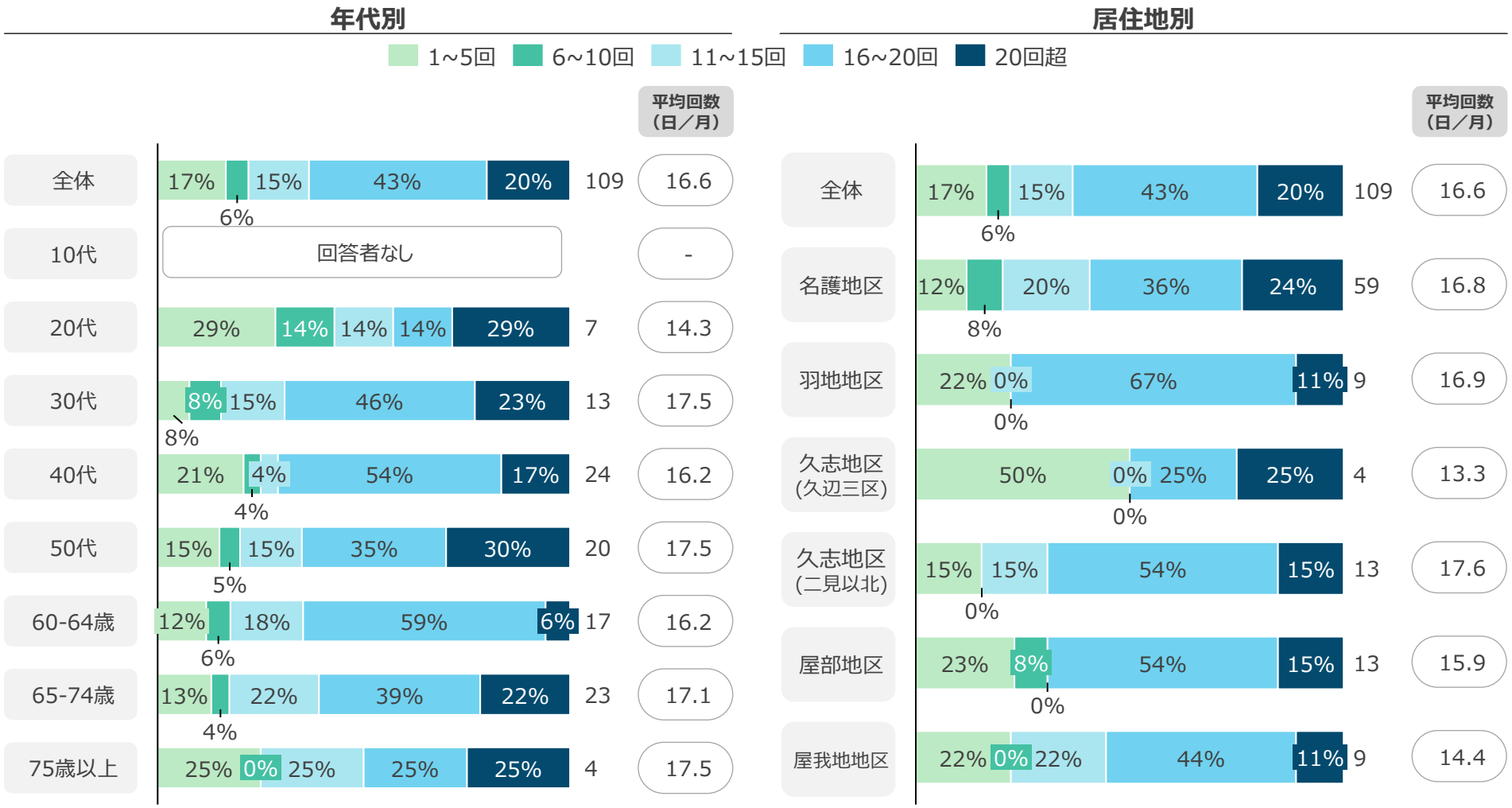
居住地別



※職業を社会人と回答した人のうち頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

調査結果（移動実態 -通勤（パート･フリーターのみ）-）：頻度×年代･居住地

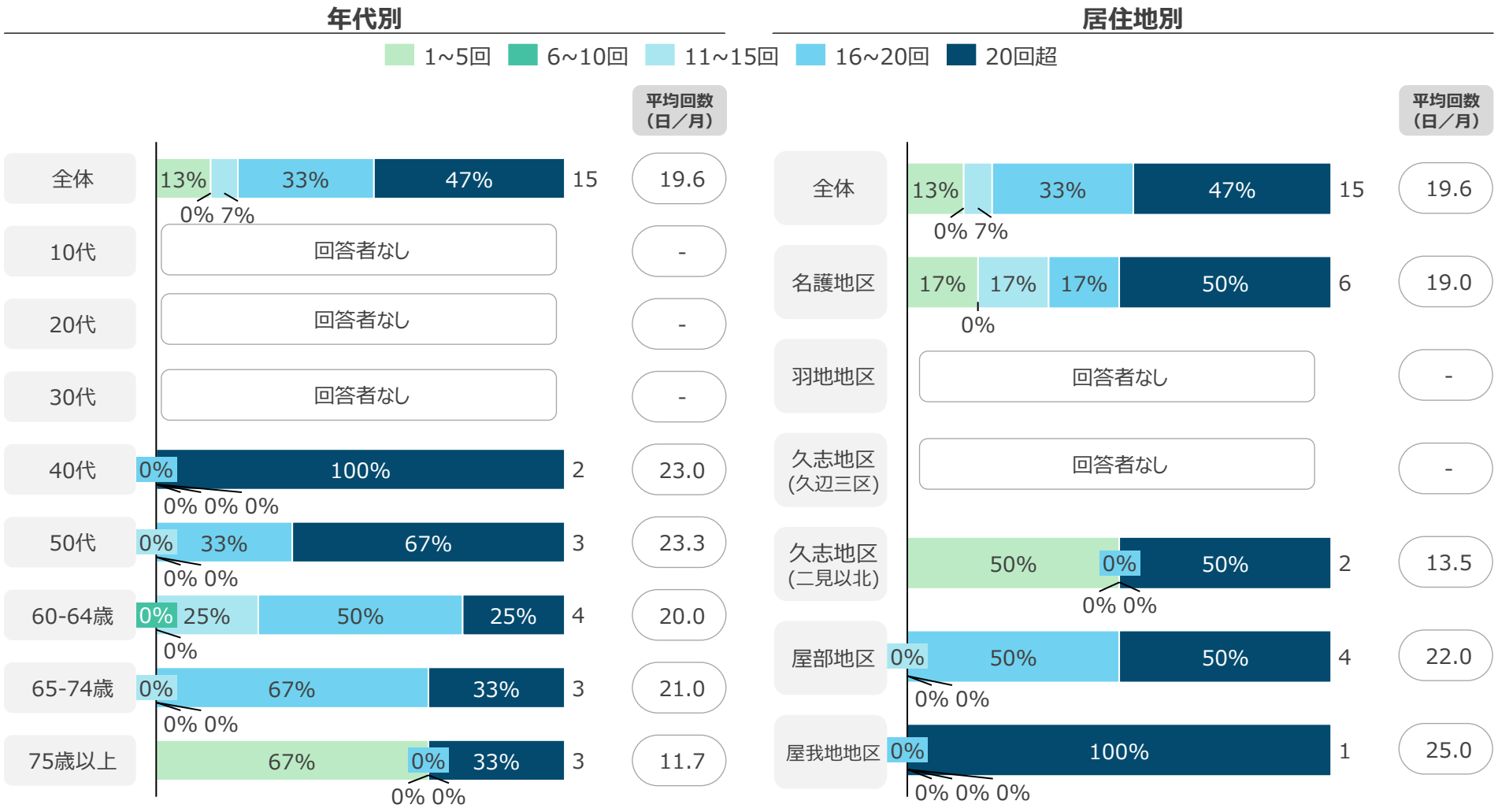
社会人やその他を除く、パート･フリーターのみの通勤の平均頻度は16.6日／月であり平日のおおよそを通勤移動している状況。



※職業をパート・フリータと回答した人のうち頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

調査結果（移動実態 -通勤（その他）-）：頻度×年代･居住地

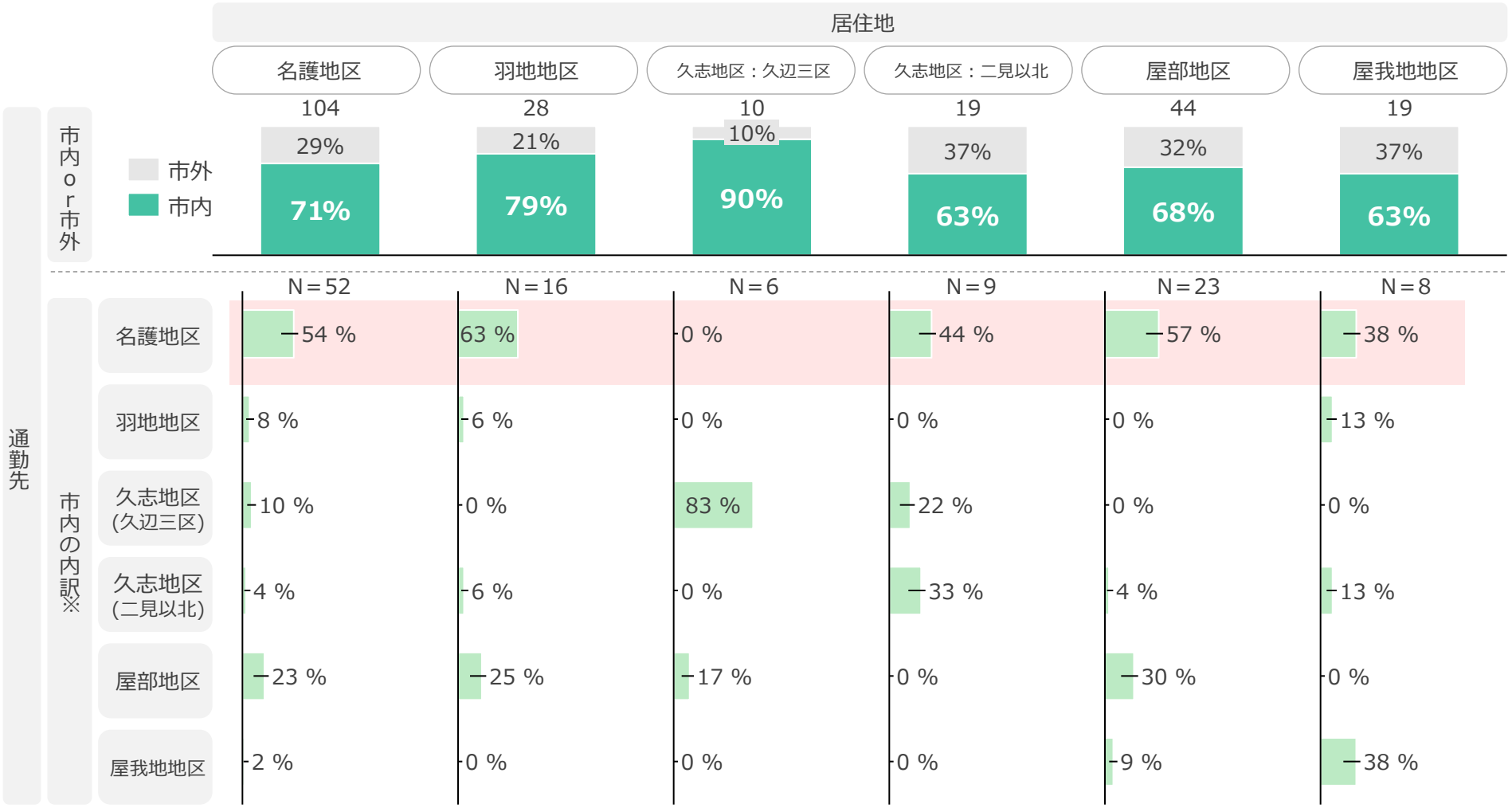
その他の職業は自営業などが含まれ、通勤の平均頻度は19.6日／月であり平日のほぼ毎日を通勤移動している状況。



※職業をその他と回答した人のうち頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

調査結果（移動実態　-通勤-）：移動先（市内）×居住地

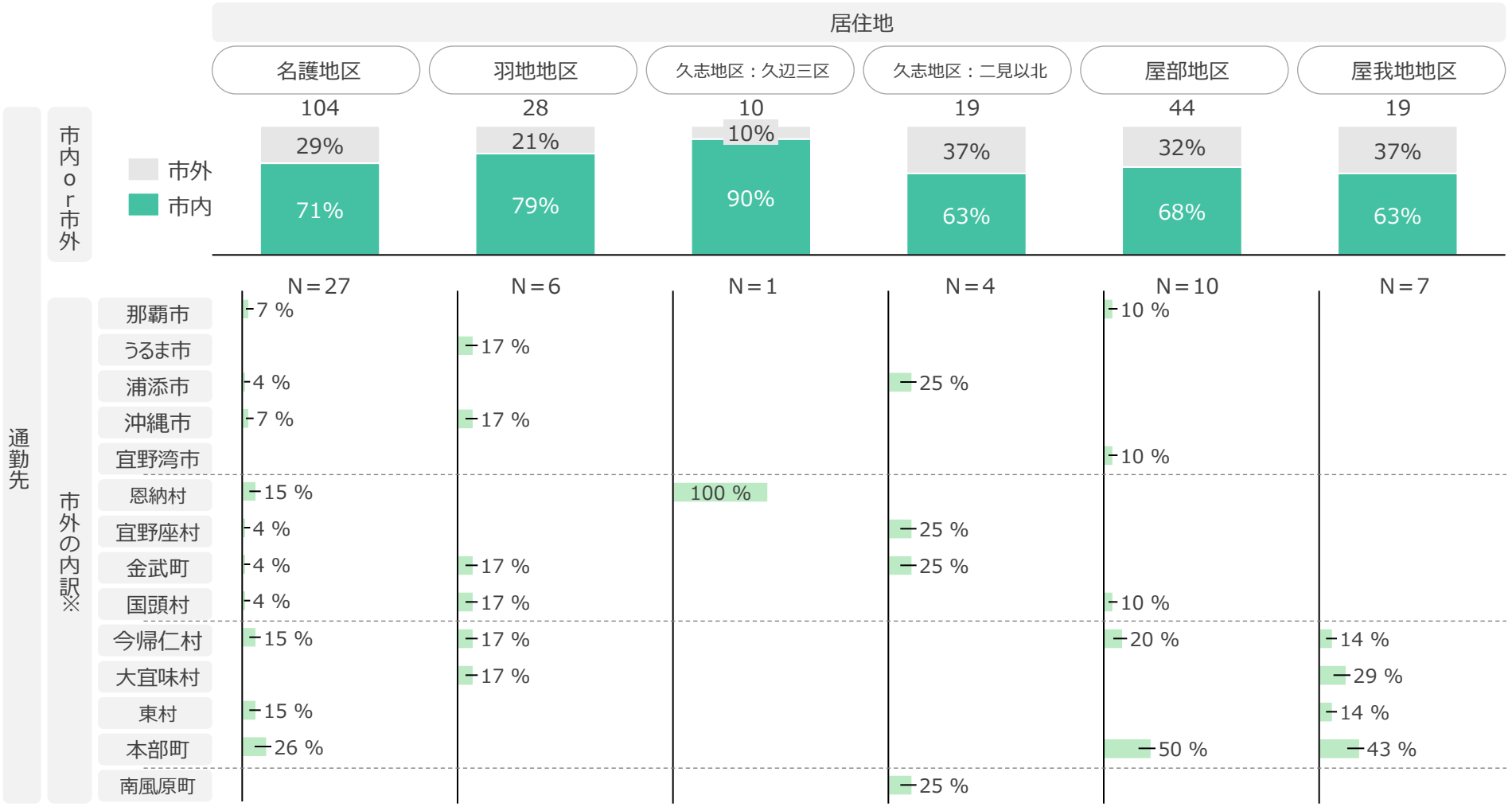
通勤の移動先は**各地区で7~9割程度が市内に通勤**している。
市内での移動先は**各居住地別にみても名護地区が多く4~6割程度**で、ついで屋部地区が2～3割程度。
羽地地区は自地区内での通勤が少ない傾向。



※職業を社会人、パート・フリーター、その他と回答した人のうち頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

調査結果（移動実態　-通勤-）：移動先（市外）×居住地

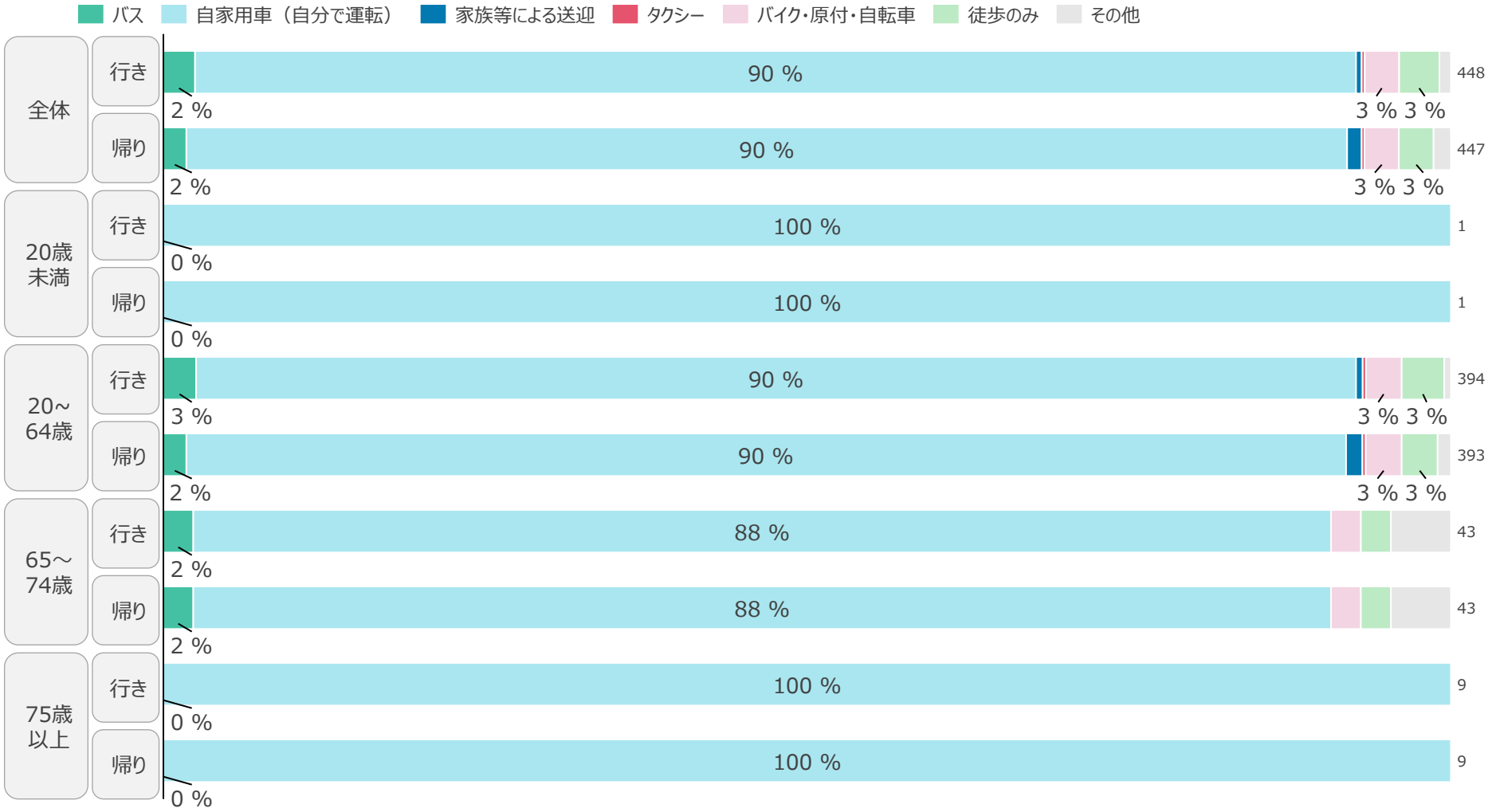
市外への通勤先としては、周辺の北部12市町村へ通勤している人が確認できる。



※職業を社会人、パート・フリーター、その他と回答した人のうち頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

調査結果（移動実態　-通勤-）：移動手段×年代

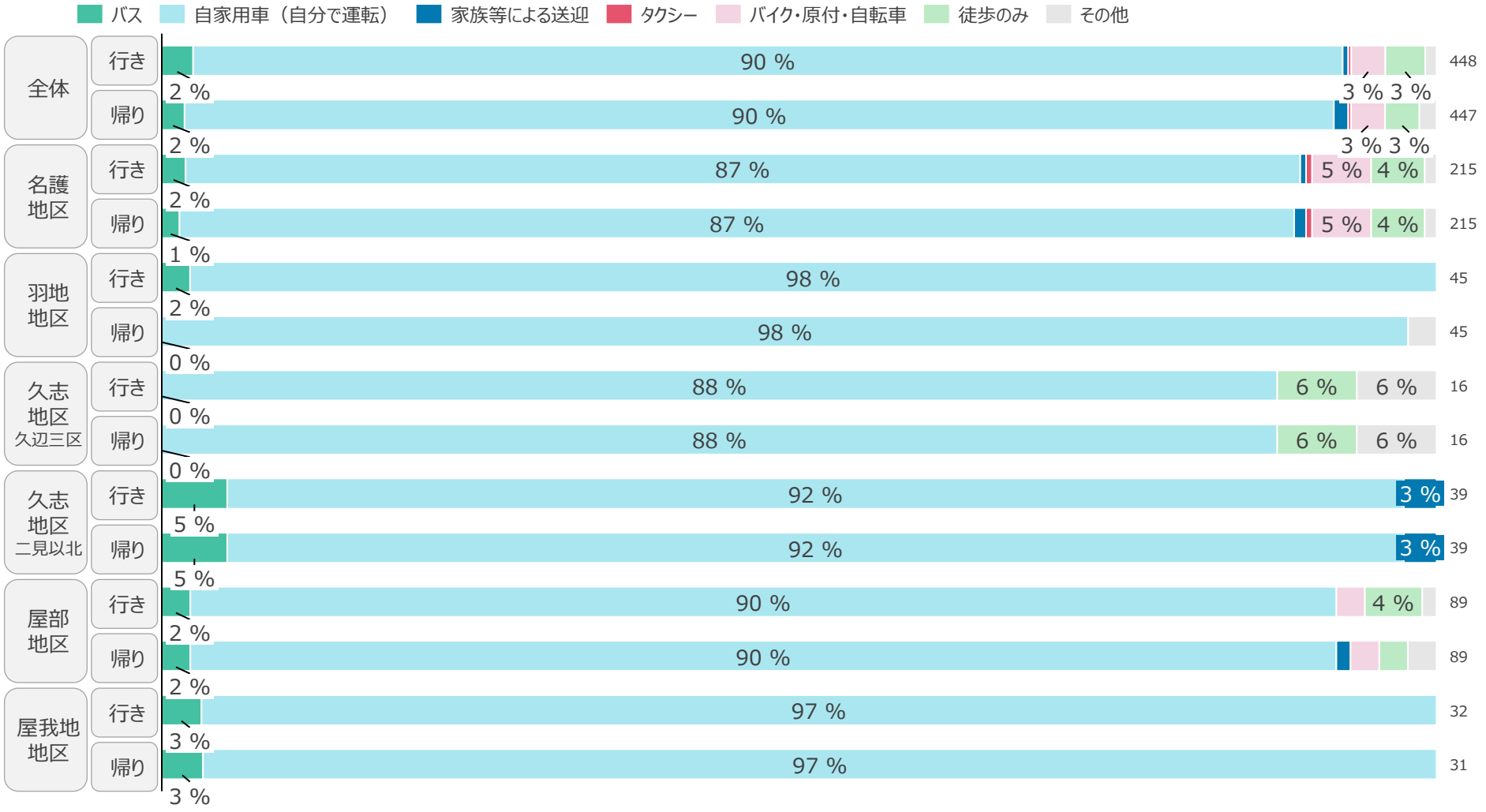
通勤の移動手段として**バスを利用している人は2%**で、**自家用車（自分で運転）が90%**を占める。



※職業を社会人、パート・フリーター、その他と回答した人のうち頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

調査結果（移動実態　-通勤-）：移動手段×居住地

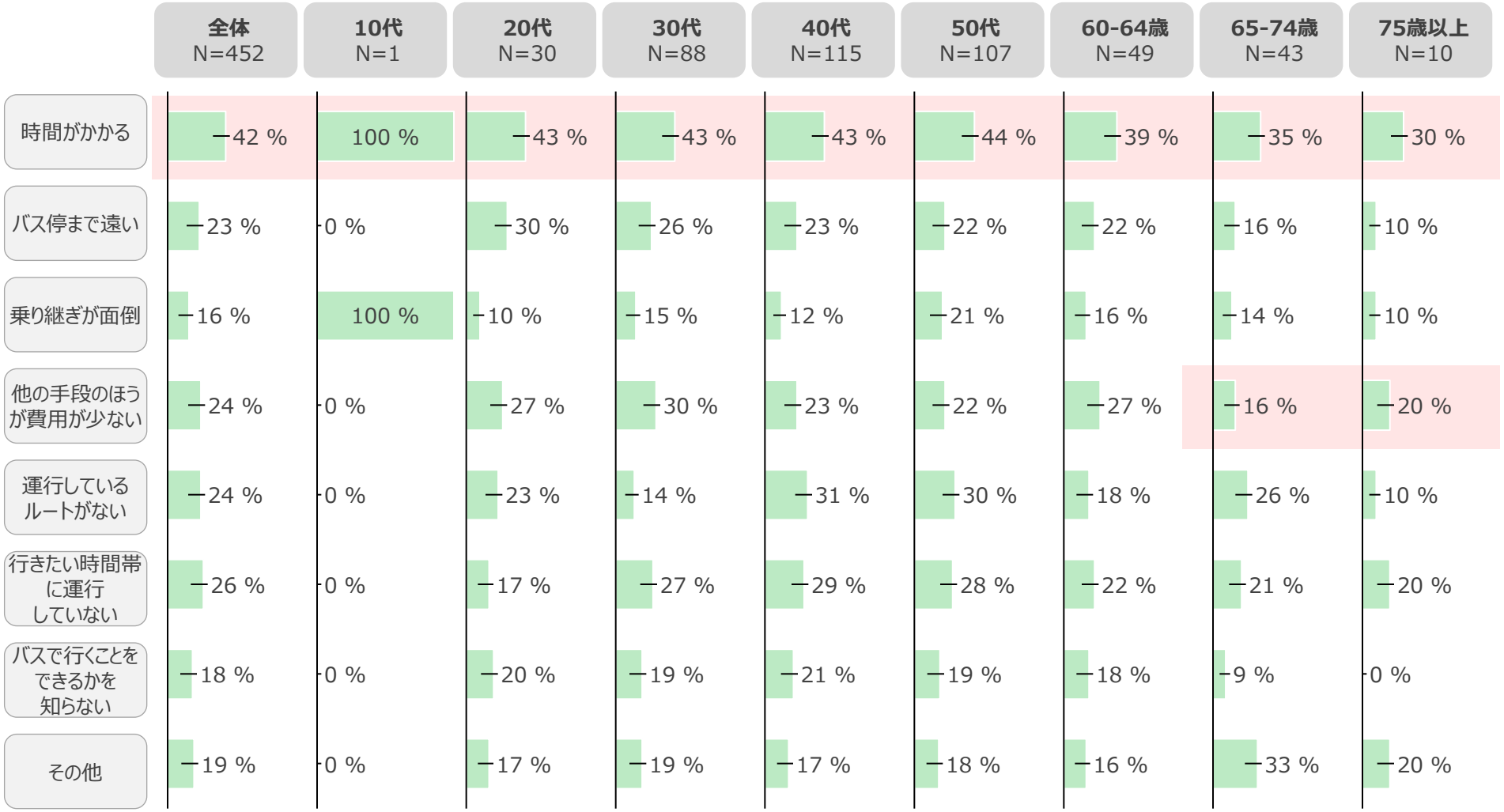
地区別に大きな違いは確認されない。



※職業を社会人、パート・フリーター、その他と回答した人のうち頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

調査結果（移動実態　-通勤-）：バスを利用しない理由×年代

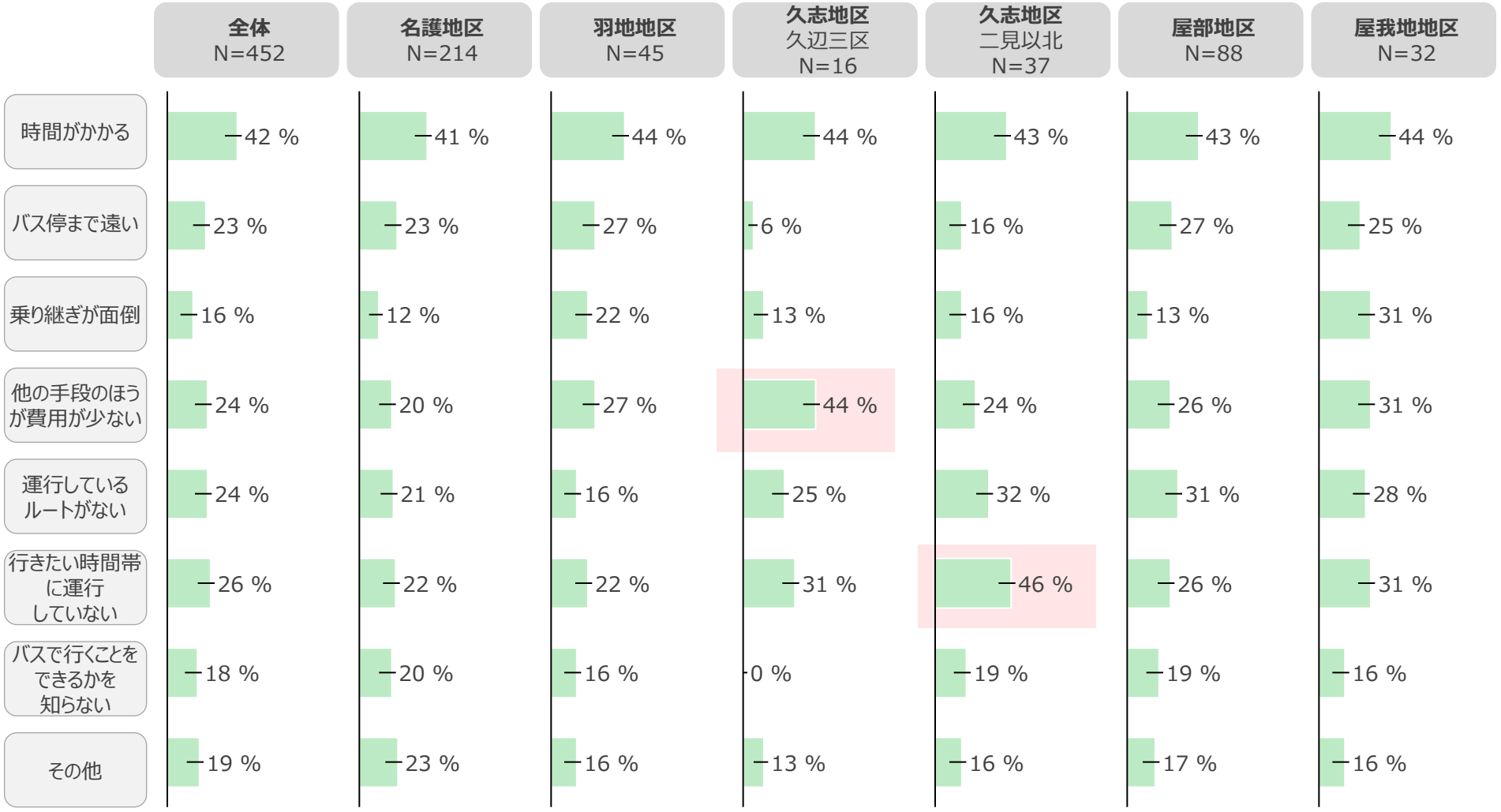
バスを利用しない理由で**最も多いのは時間がかかる**で3~4割程度が理由として選択している。
65歳以上は費用を理由として選択している人の割合は少ない傾向。



※職業を社会人、パート・フリーター、その他と回答した人のうち頻度を月1回以上かつ移動手段にバスを利用していないと回答した人を対象に集計（複数回答）

調査結果（移動実態　-通勤-）：バスを利用しない理由×居住地

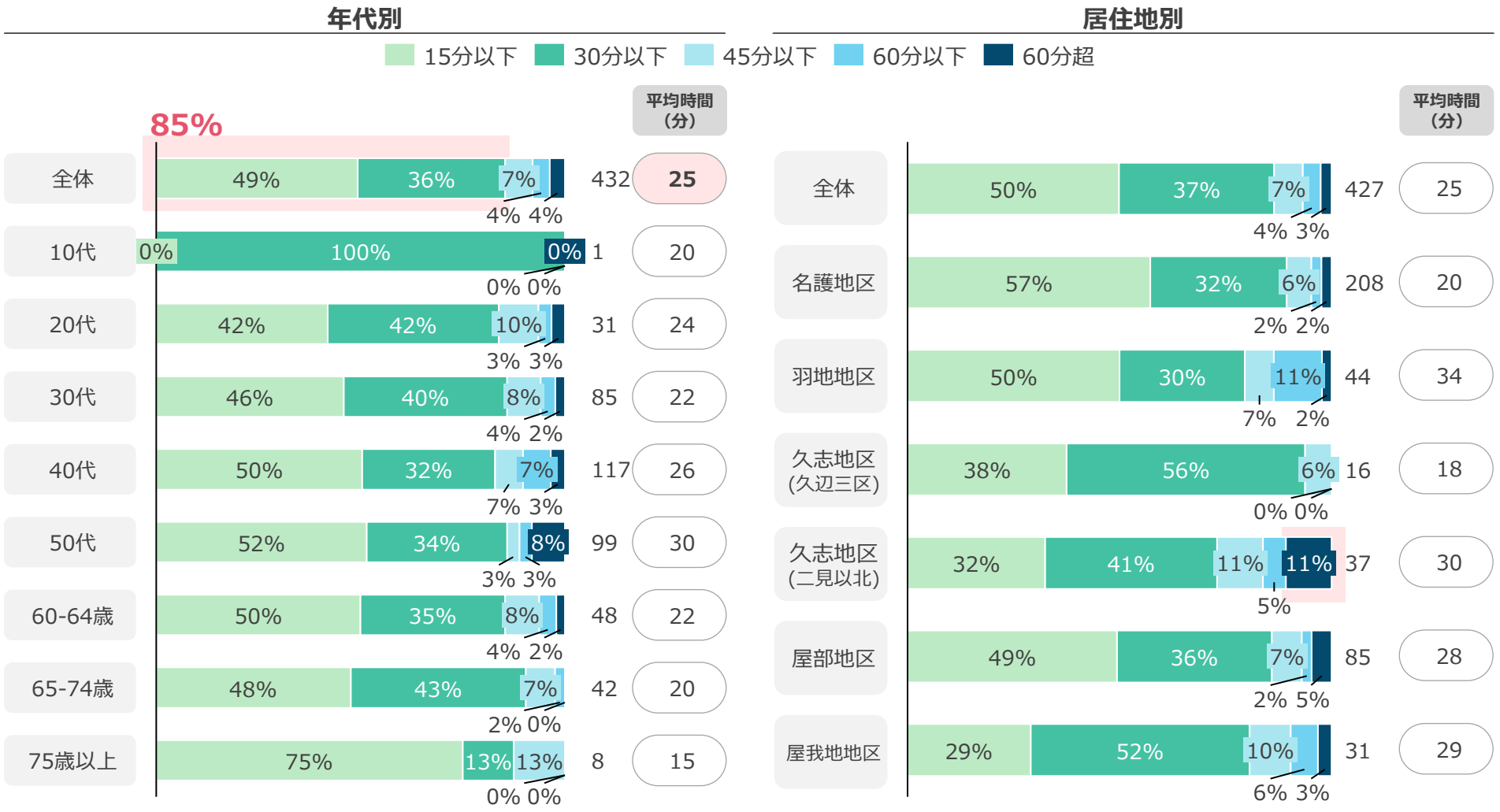
二見以北では行きたい時間帯に運行されていないが最も選択されている。
久辺三区では他の手段のほうが費用が少ないが選択されている。



※職業を社会人、パート・フリーター、その他と回答した人のうち頻度を月1回以上かつ移動手段にバスを利用していないと回答した人を対象に集計（複数回答）

調査結果（移動実態　-通勤-）：移動の所要時間×年代・居住地

通勤のための**移動の所要時間は30分以下が85%**を占め**平均は25分**（15分以下も49%を占め、**移動時間は短い**）
二見以北は60分超の割合が高い。

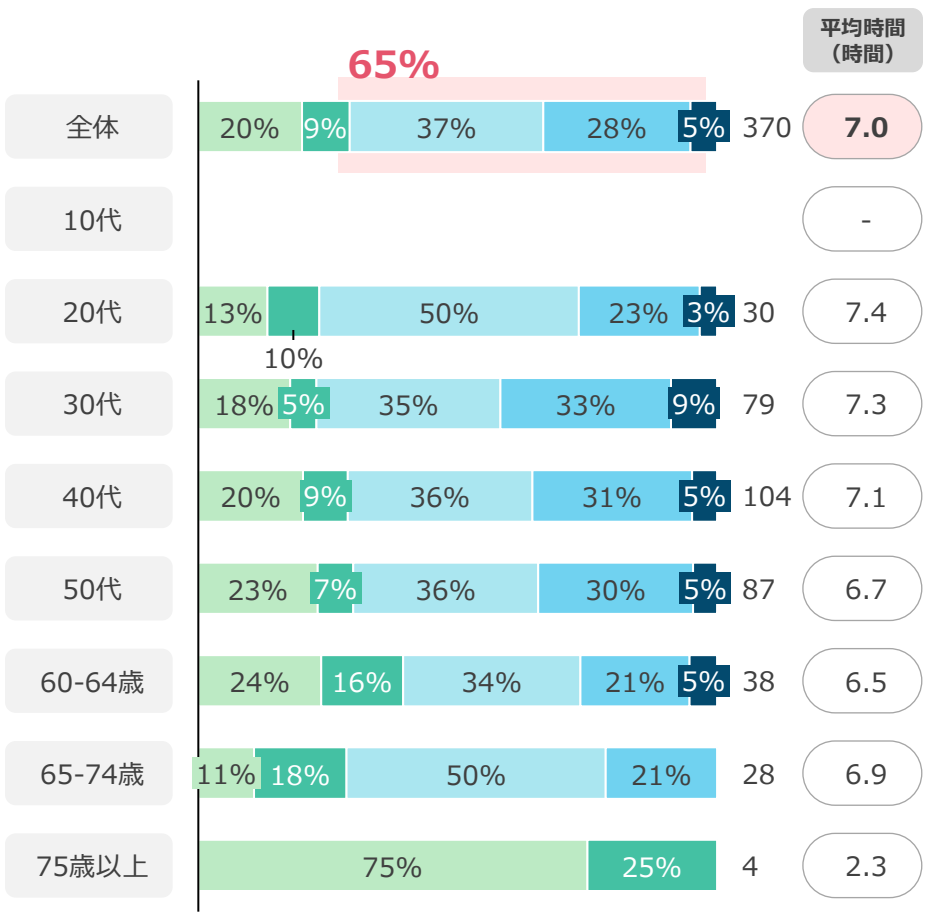


※職業を社会人、パート・フリーター、その他と回答した人のうち頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

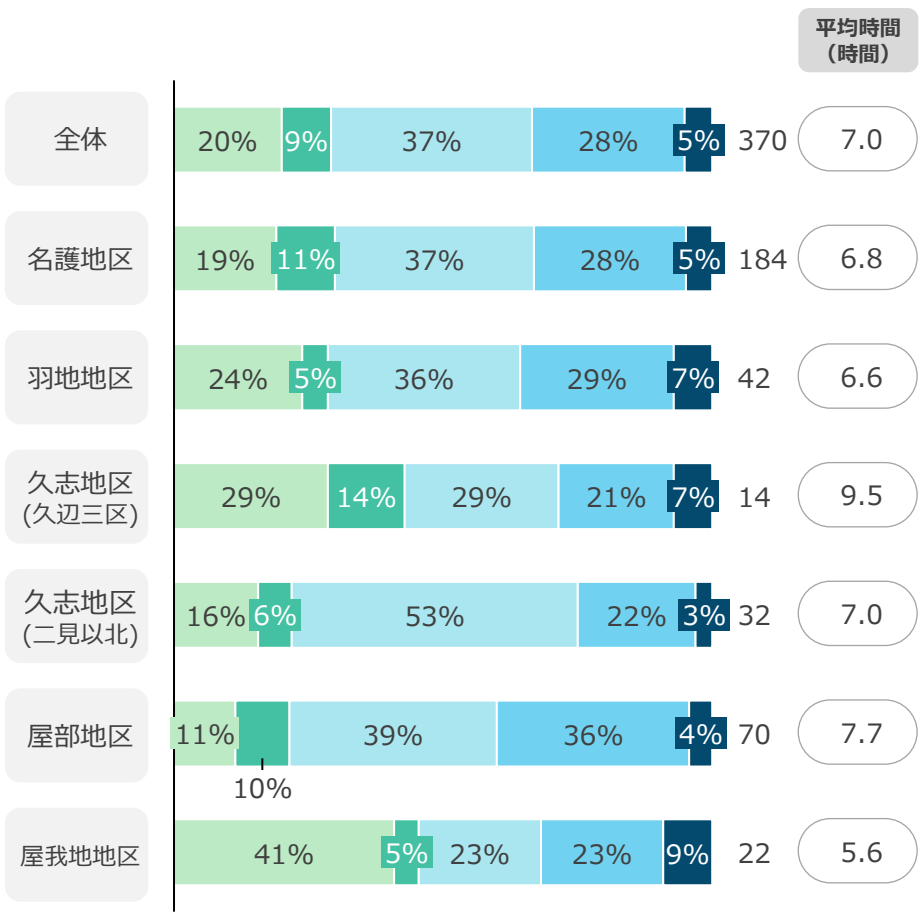
調査結果（移動実態　-通勤-）：滞在時間×年代・居住地

通勤先での滞在時間は**8時間以下と10時間以下が合わせて65%**と多く、平均は7.0時間。10時間超の割合は5%にとどまる。

年代別



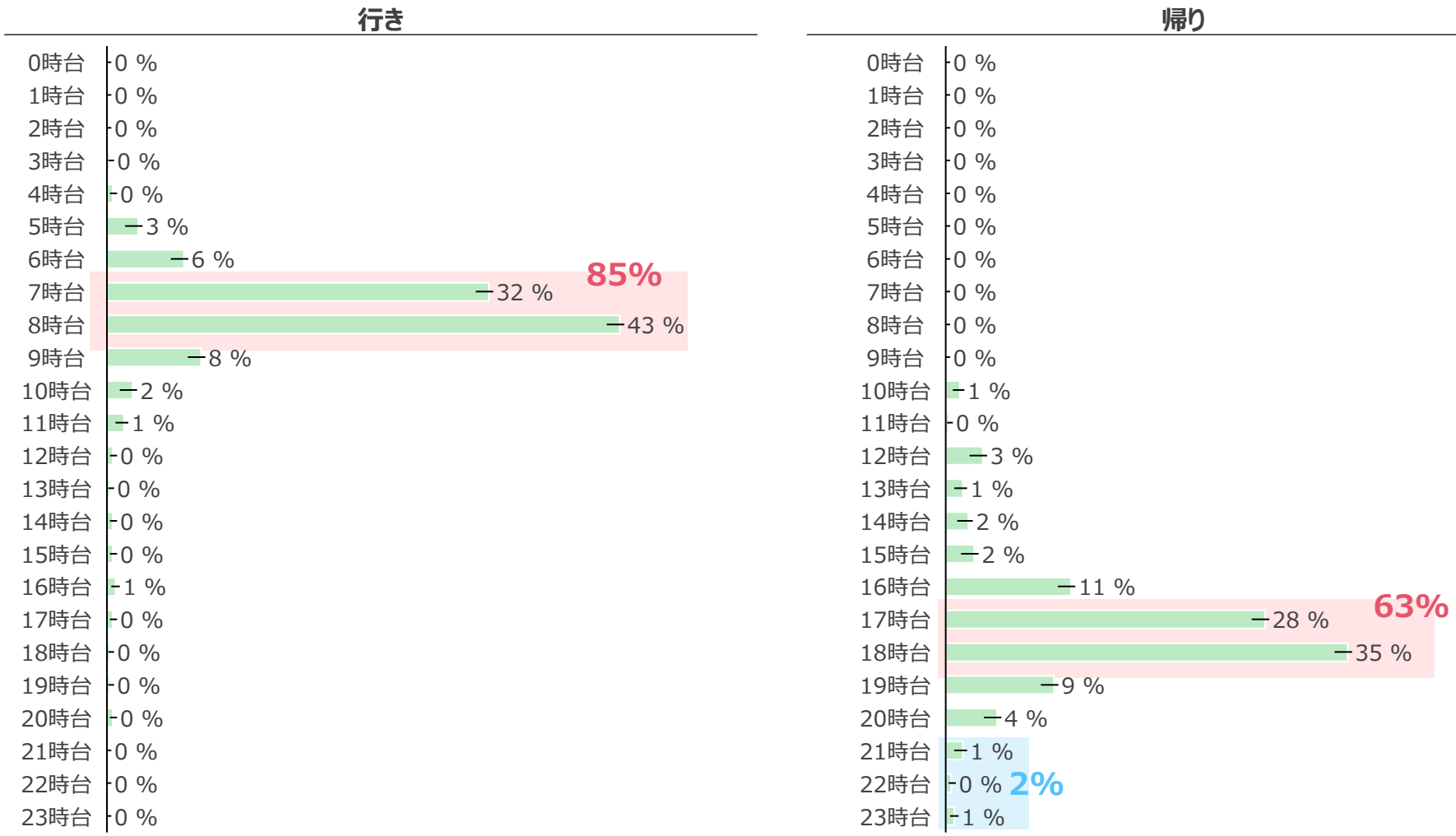
居住地別



※職業を社会人、パート・フリーター、その他と回答した人のうち頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

調査結果（移動実態　-通勤-）：移動の時間帯

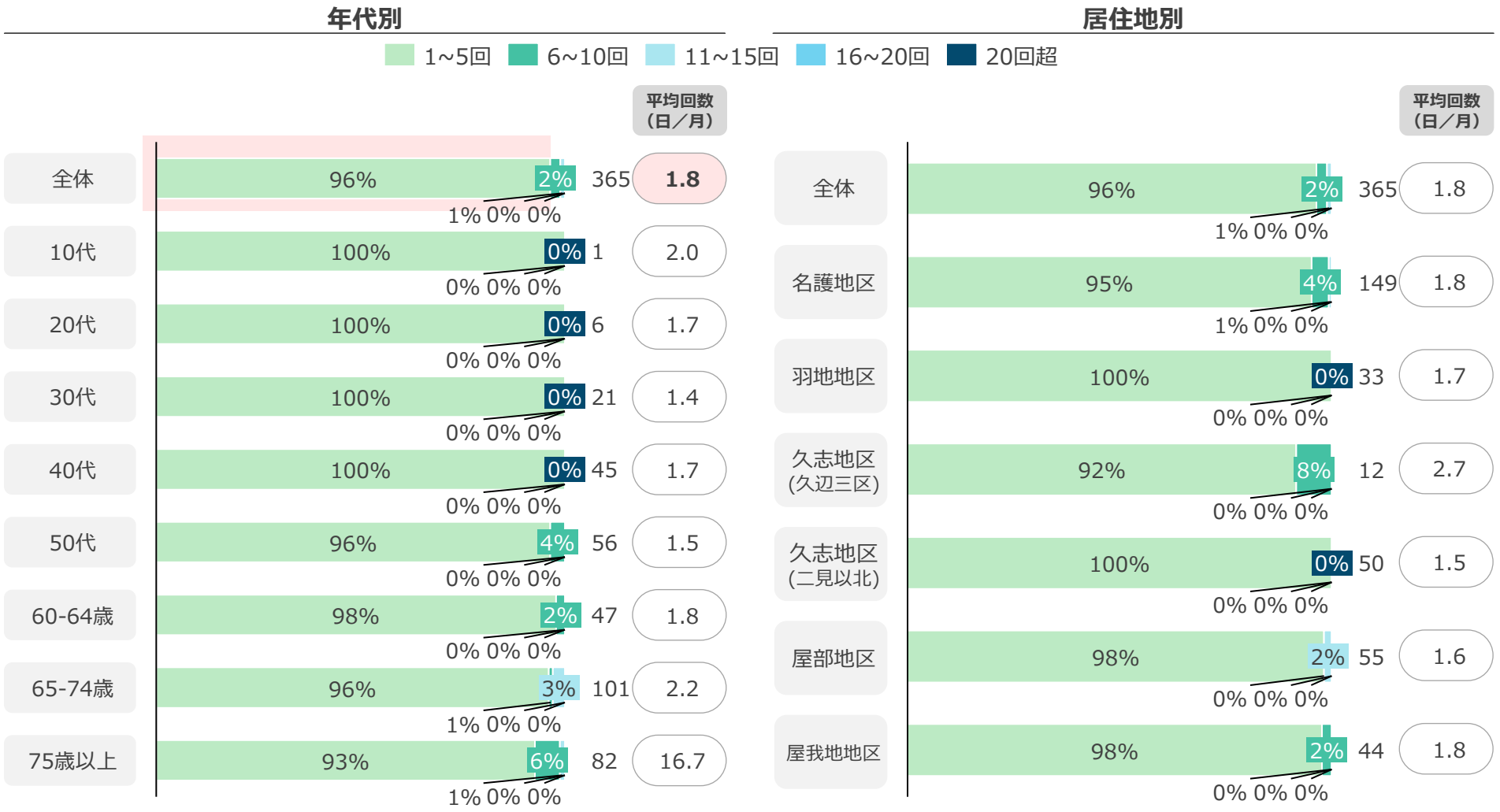
移動の時間帯について、**行きは7･8時台**が多く、合わせて85%。
帰りは17･18時台が多く、合わせて63%。**21時台以降は合わせて2%**にとどまる。



※職業を社会人、パート・フリーター、その他と回答した人のうち頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

調査結果（移動実態　-通院-）：頻度×年代・居住地

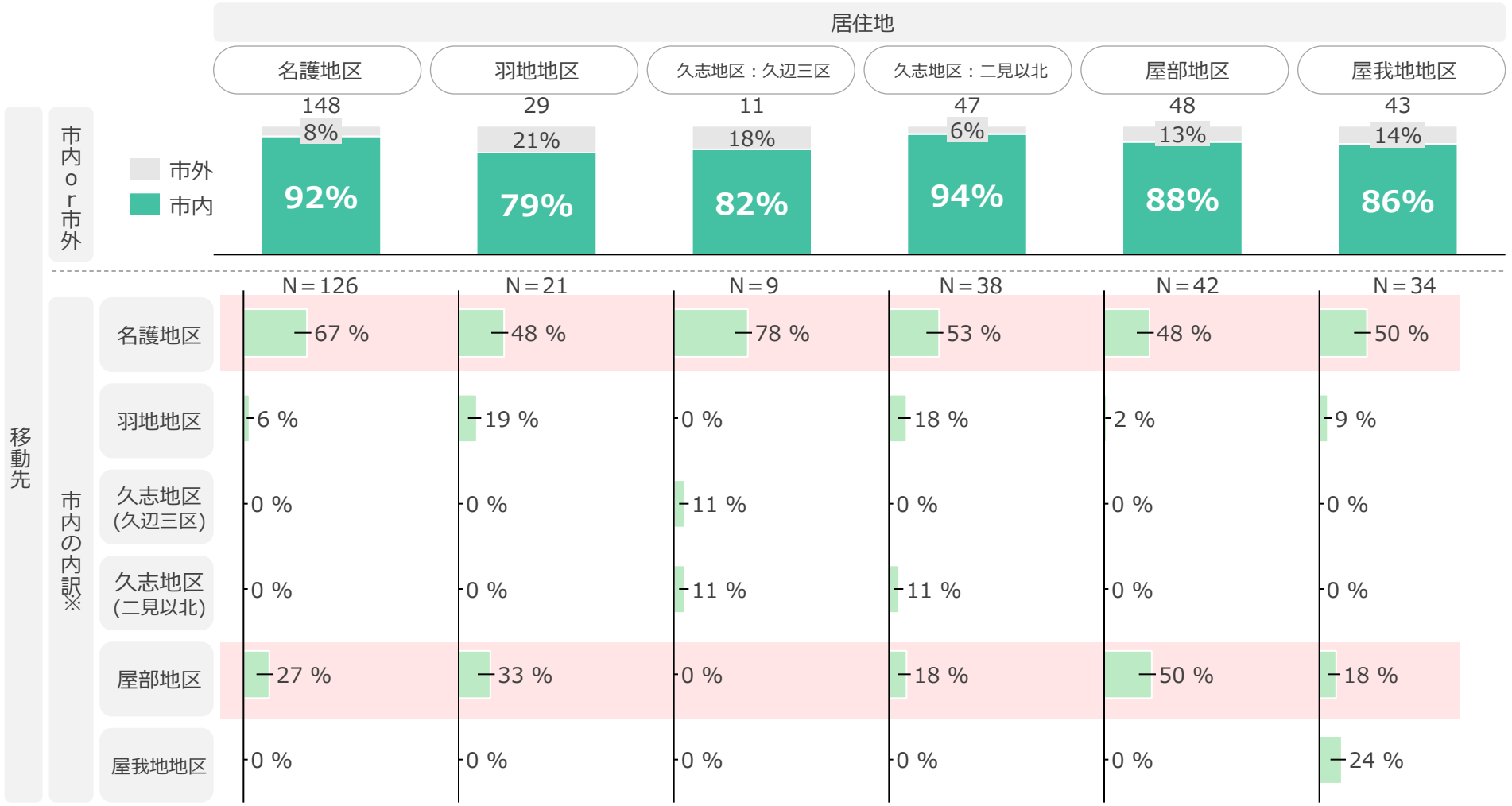
通院の頻度は**月に1~5回以下が96%**を占め**平均頻度は1.８日／月と月に数回**にとどまる。



※頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

調査結果（移動実態　-通院-）：移動先（地区）×居住地

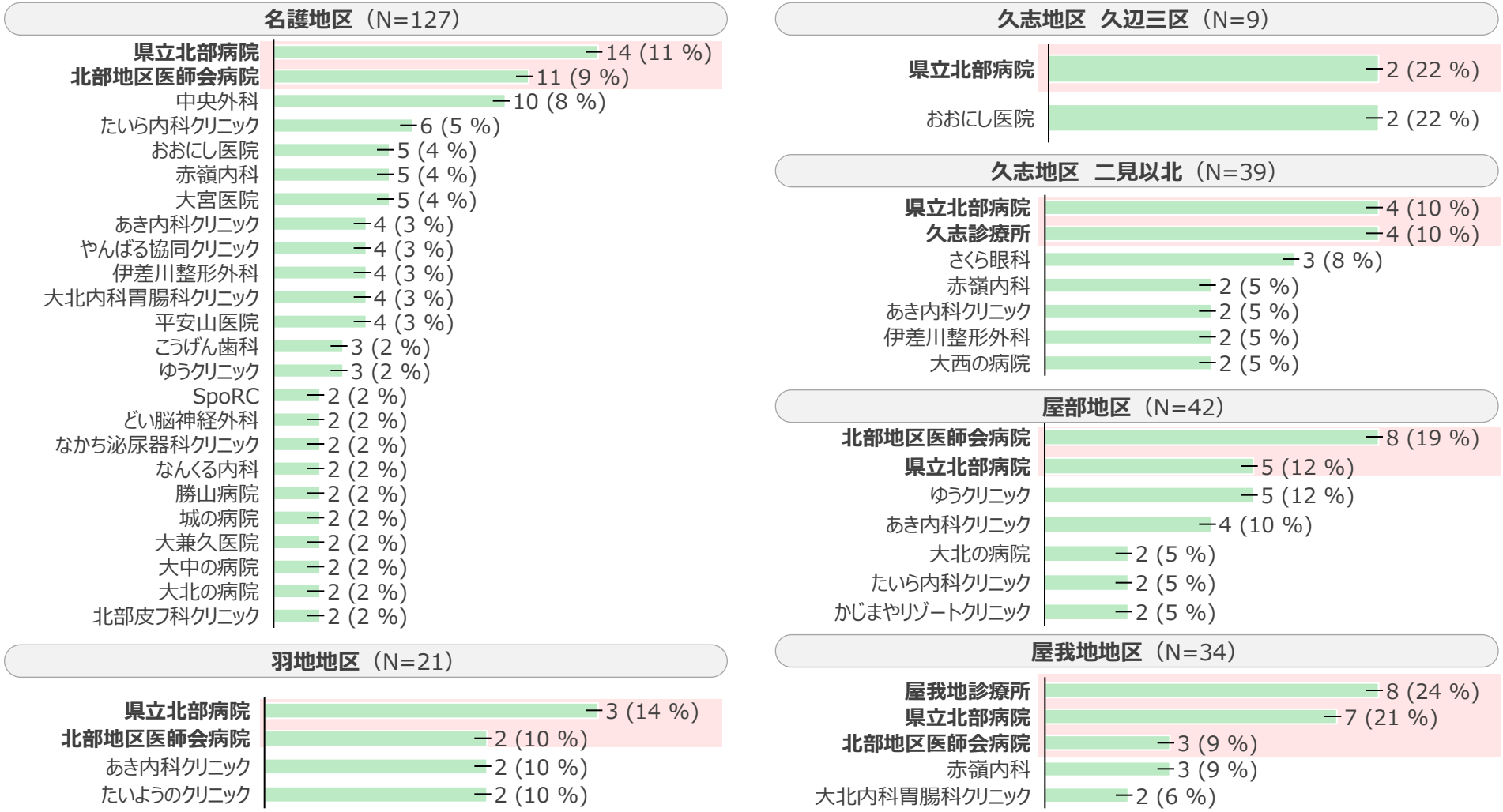
通院の移動先は多くは市内であり、各居住地別にみても**8～9割が市内**である。
市内の移動先は名護地区が最も多く、5～7割程度。
次いで、屋部地区が多く2~3割程度（屋部地区居住の人は屋部地区内での通院が多く5割程度）



※頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

調査結果（移動実態　-通院-）：移動先（施設）×居住地

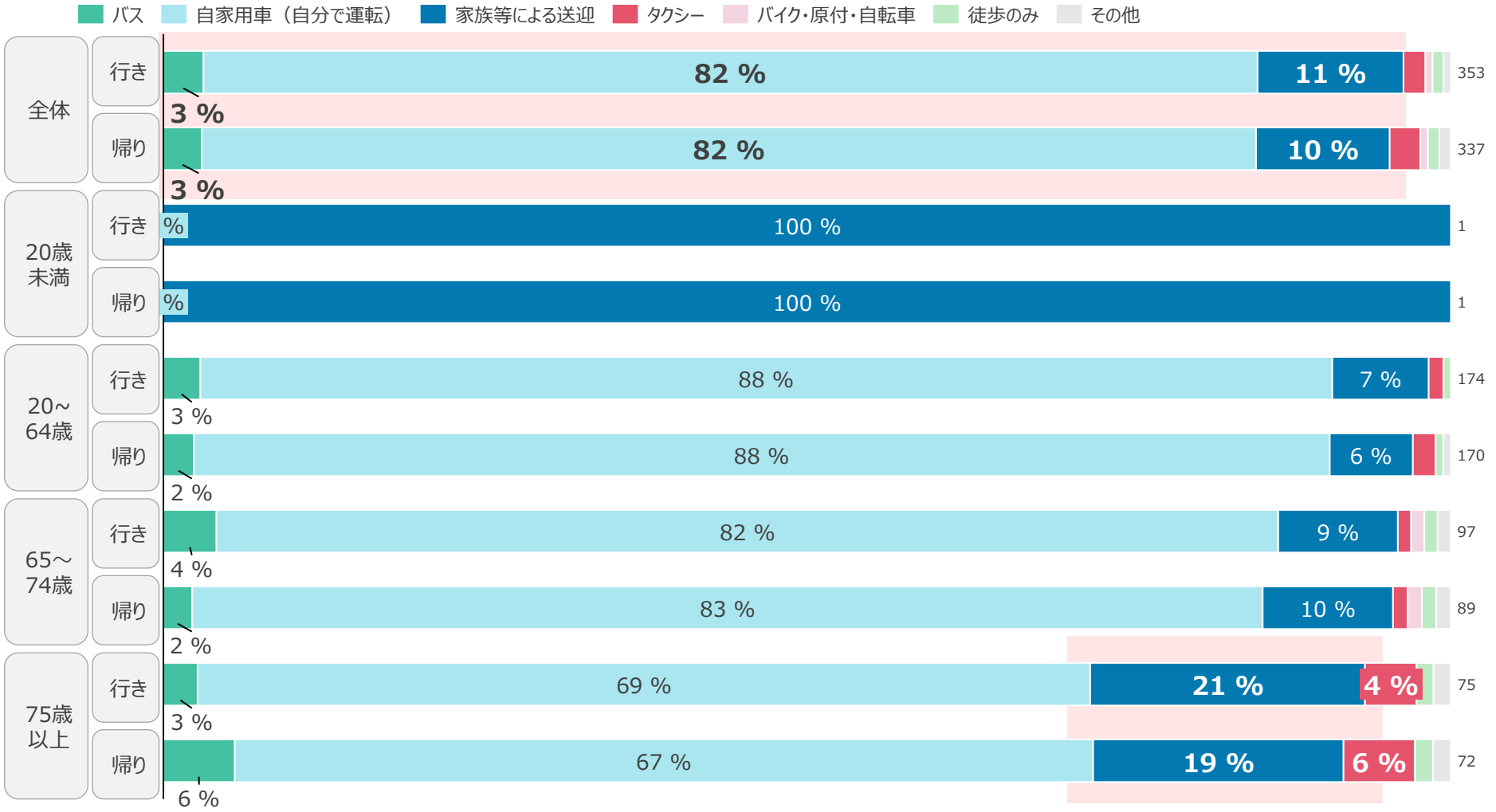
各居住地別に具体的な通院先で多いのは**名護地区にある県立北部病院**や**屋部地区にある北部地区医師会病院**である。
二見以北や屋我地では**地区内にある久志診療所や屋我地診療所**も多い。



※頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

調査結果（移動実態　-通院-）：移動手段×年代

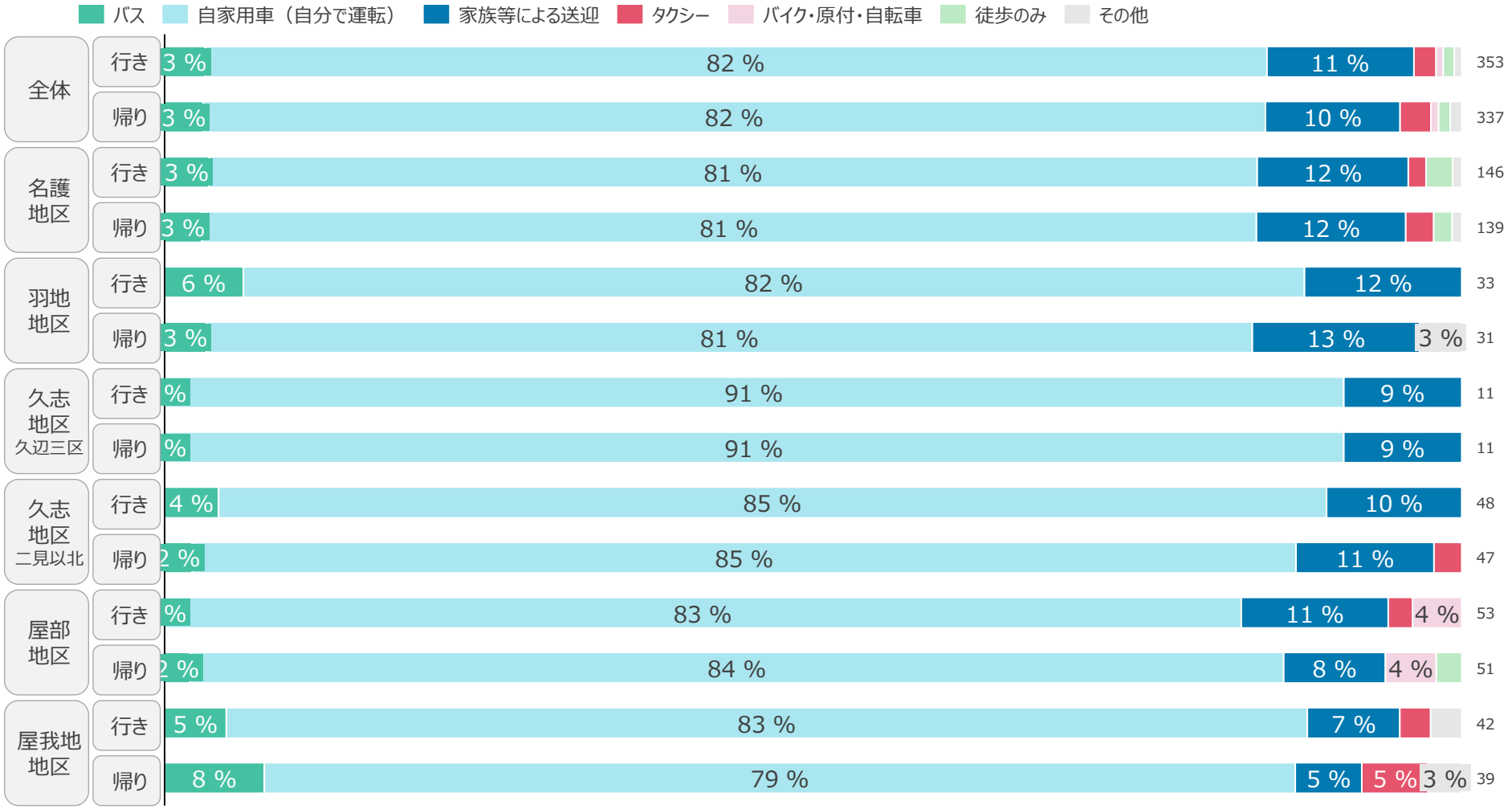
通勤の移動手段として**バスを利用している人は3%**で、**自家用車（自分で運転）が82%**を占める。次いで多いのが**家族等による送迎で約10%**
高齢者は送迎が多い傾向があり、約20%を占める。また**タクシーも約5%と他の年代に比べて多い**。



※頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

調査結果（移動実態　-通院-）：移動手段×居住地

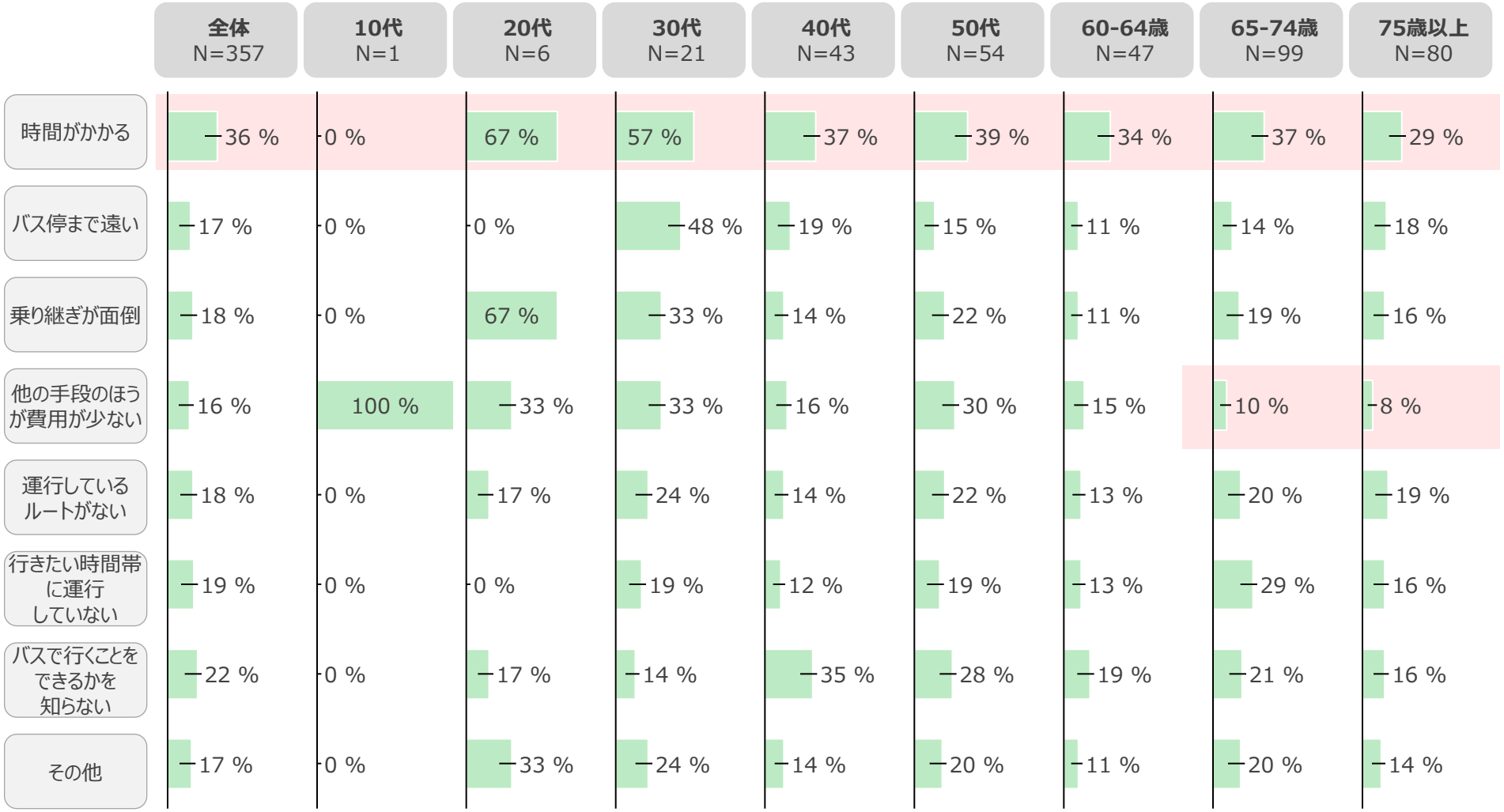
居住地別に大きな違いは確認されない。



※頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

調査結果（移動実態　-通院-）：バスを利用しない理由×年代

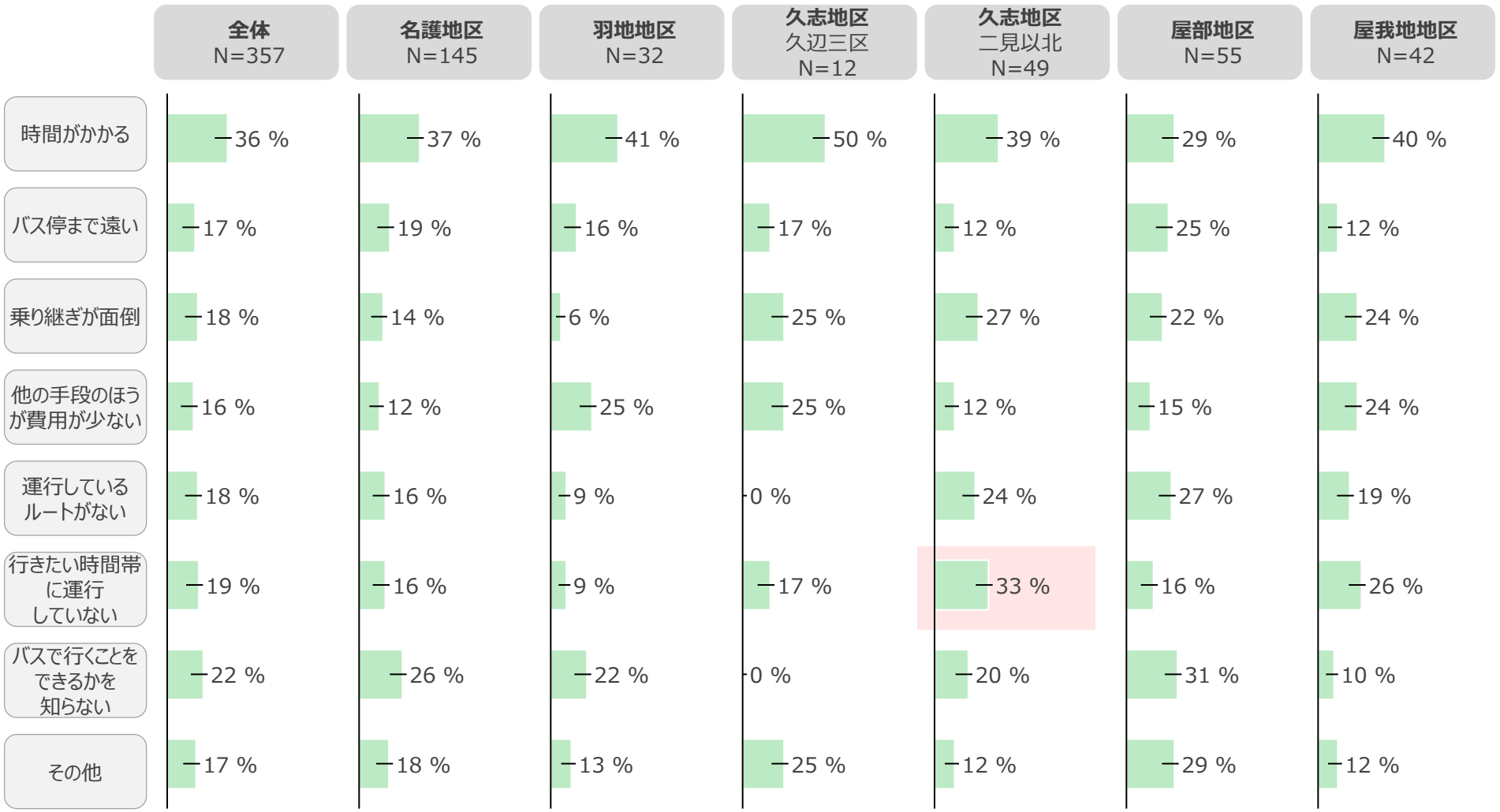
バスを利用しない理由で**最も多いのは時間がかかる**で3~4割程度が理由として選択している。
65歳以上は費用を理由として選択している人の割合は少ない傾向。



※頻度を月1回以上と回答した人のうち移動手段にバスを利用していないを対象に集計（複数回答）

調査結果（移動実態　-通院-）：バスを利用しない理由×居住地

二見以北では行きたい時間帯に運行されていないが他の地区より多く選択されている傾向。

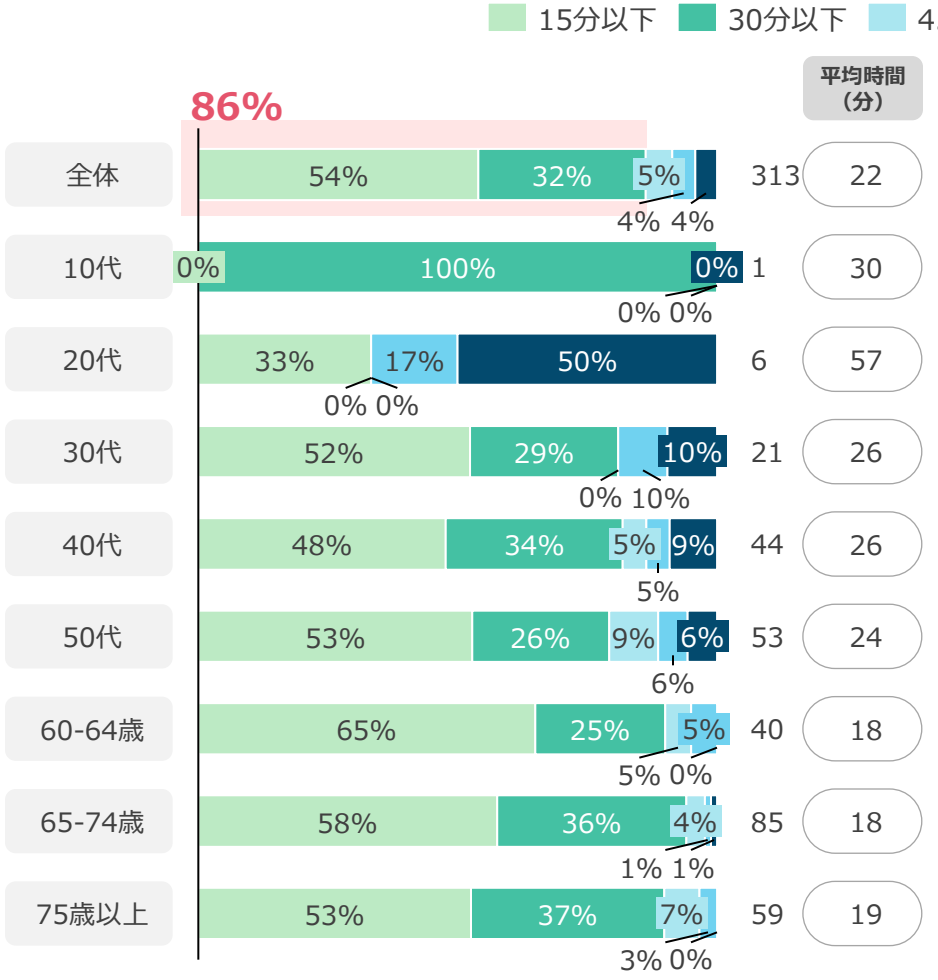


※頻度を月1回以上と回答した人のうち移動手段にバスを利用していないを対象に集計（複数回答）

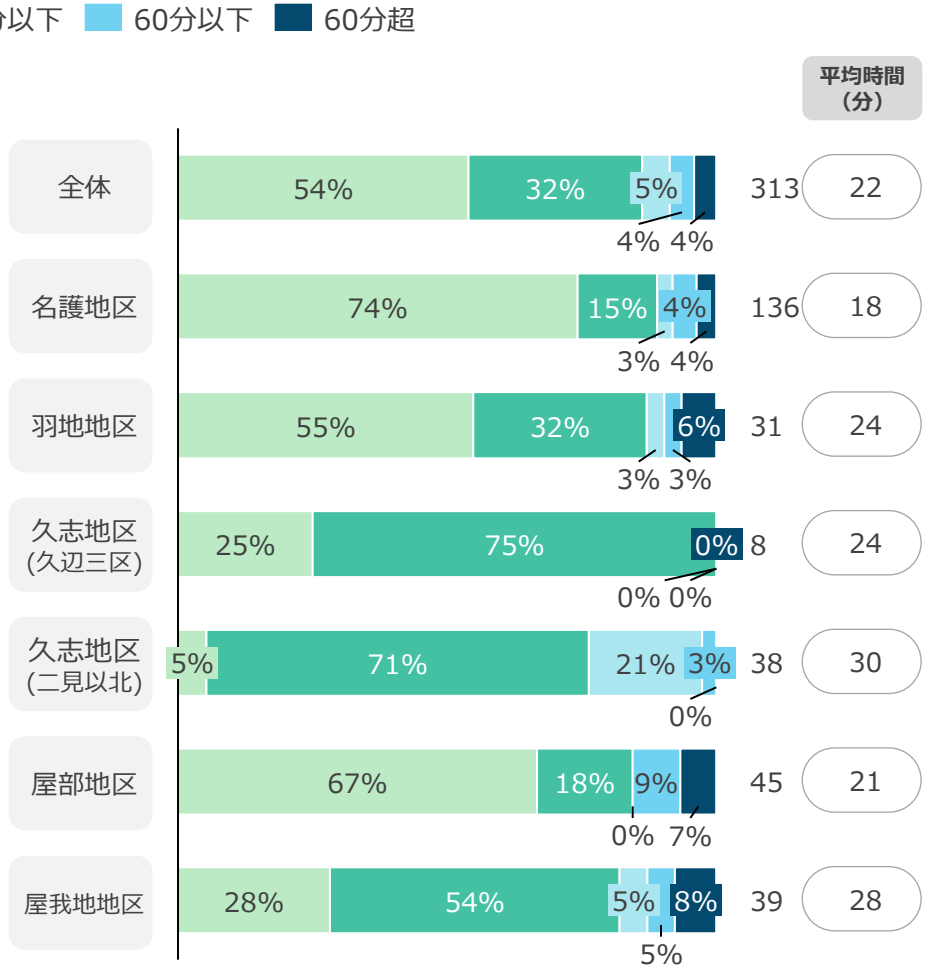
調査結果（移動実態　-通院-）：移動の所要時間×年代・居住地

通院のための移動の**所要時間は30分以下が86%**を占め**平均は22分**（15分以下も54%を占め、**移動時間は短い**）
二見以北は30分超の割合が24%と他の地区よりも大きい傾向（平均30分）

年代別



居住地別

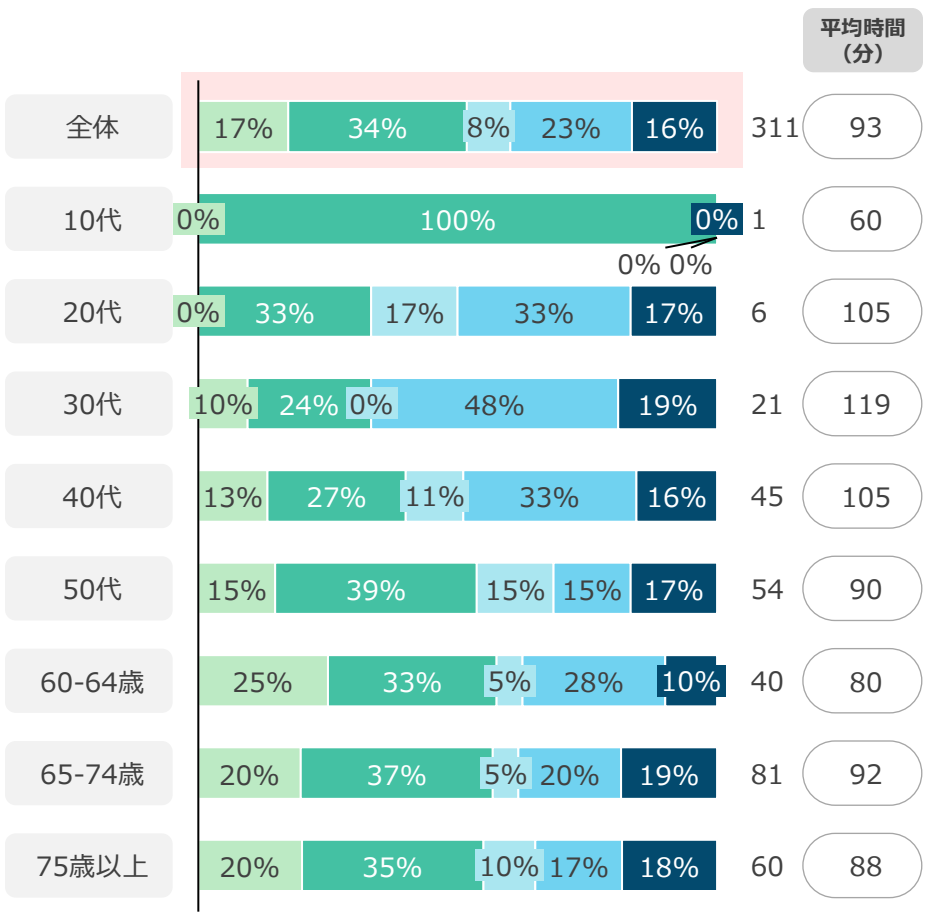


※頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

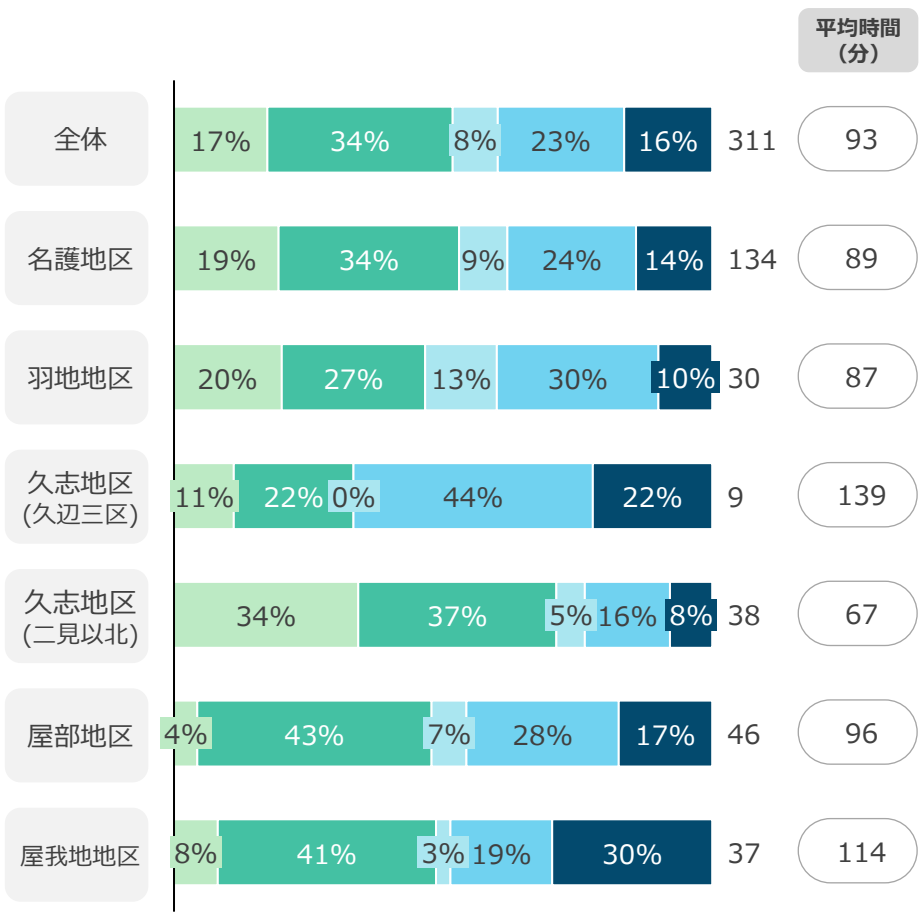
調査結果（移動実態　-通院-）：滞在時間×年代・居住地

通院先での滞在時間は**比較的ばらついており**、60分以下が51%、60分超が49%（120分超も16%を占める）

年代別



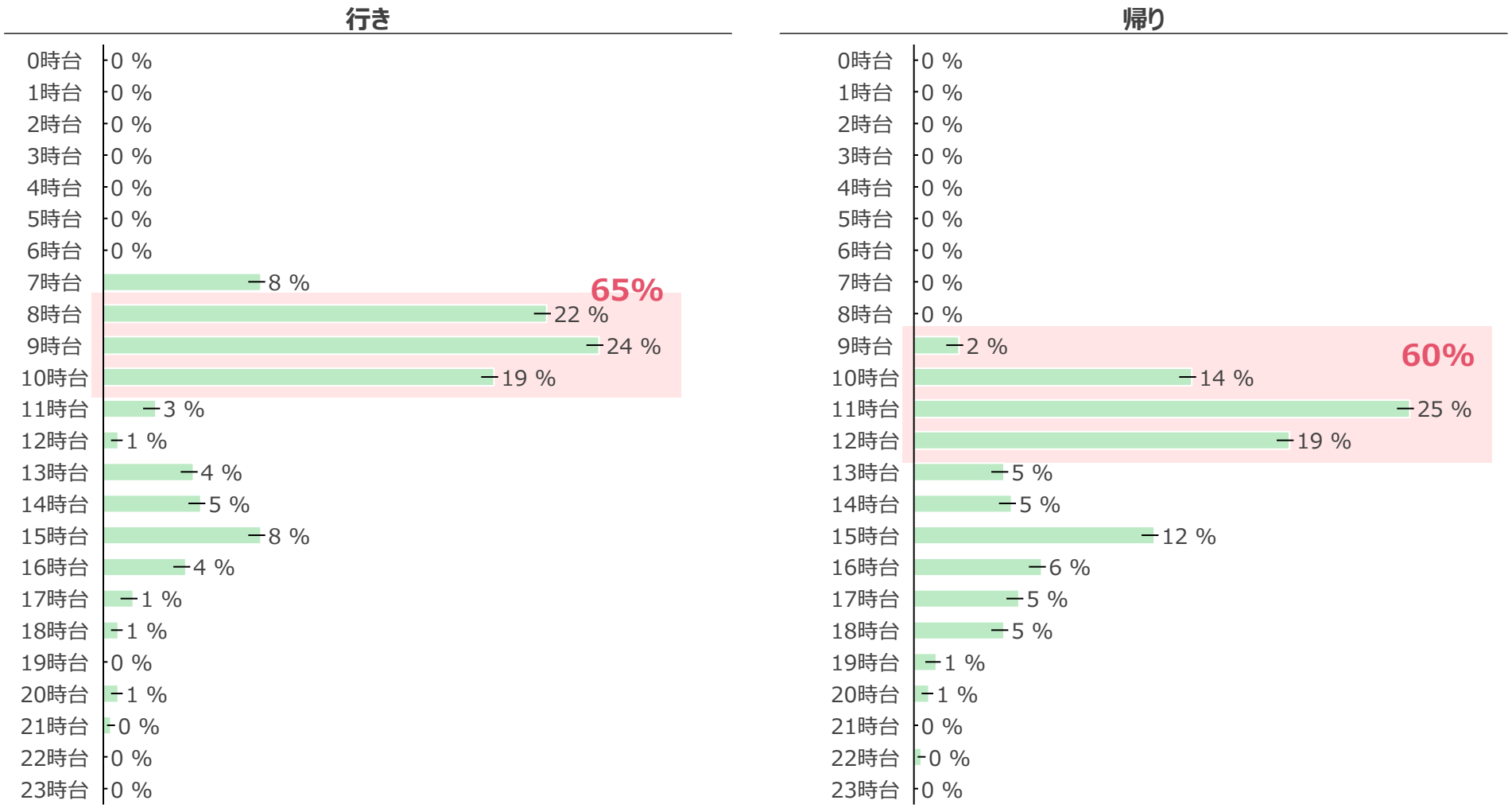
居住地別



※頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

調査結果（移動実態　-通院-）：移動の時間帯

通院の移動時間について、**行きは8~10時台**が多く合わせて65%を占める。その後13～16時台に21%が移動しいている。
帰りは12時台以前までが多く合わせて60%を占め、**午前中に集中**している。

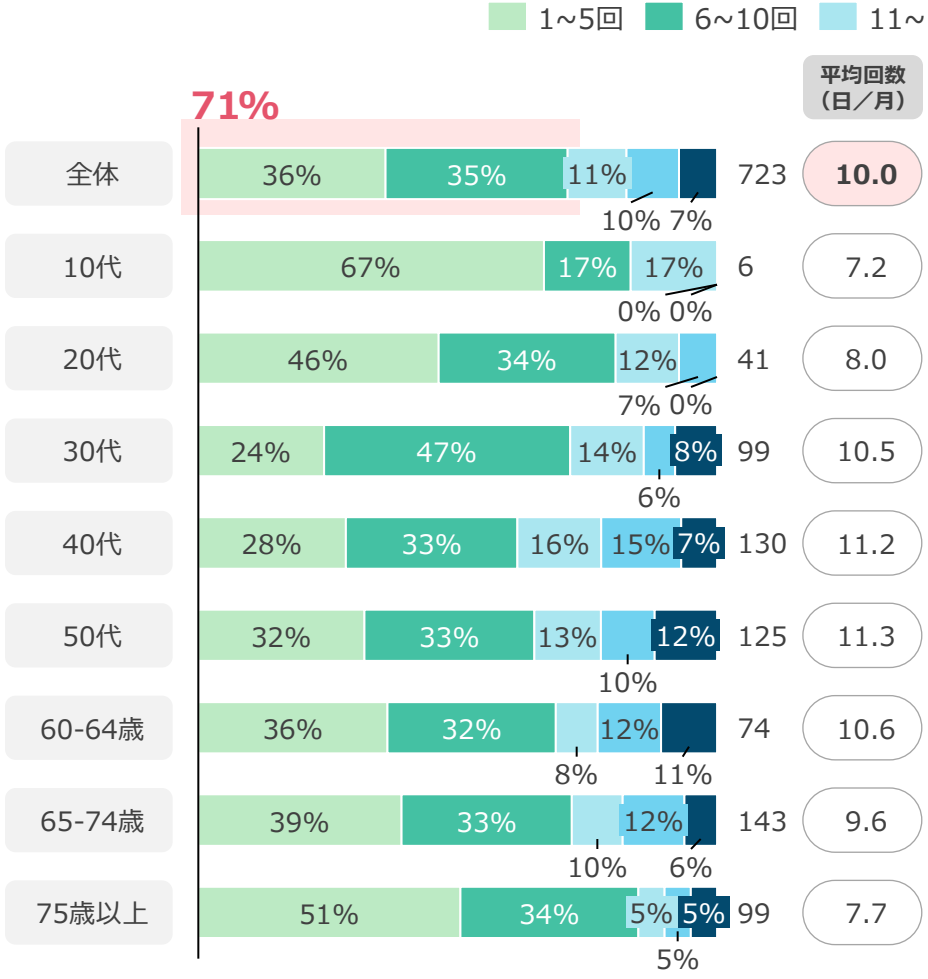


※頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

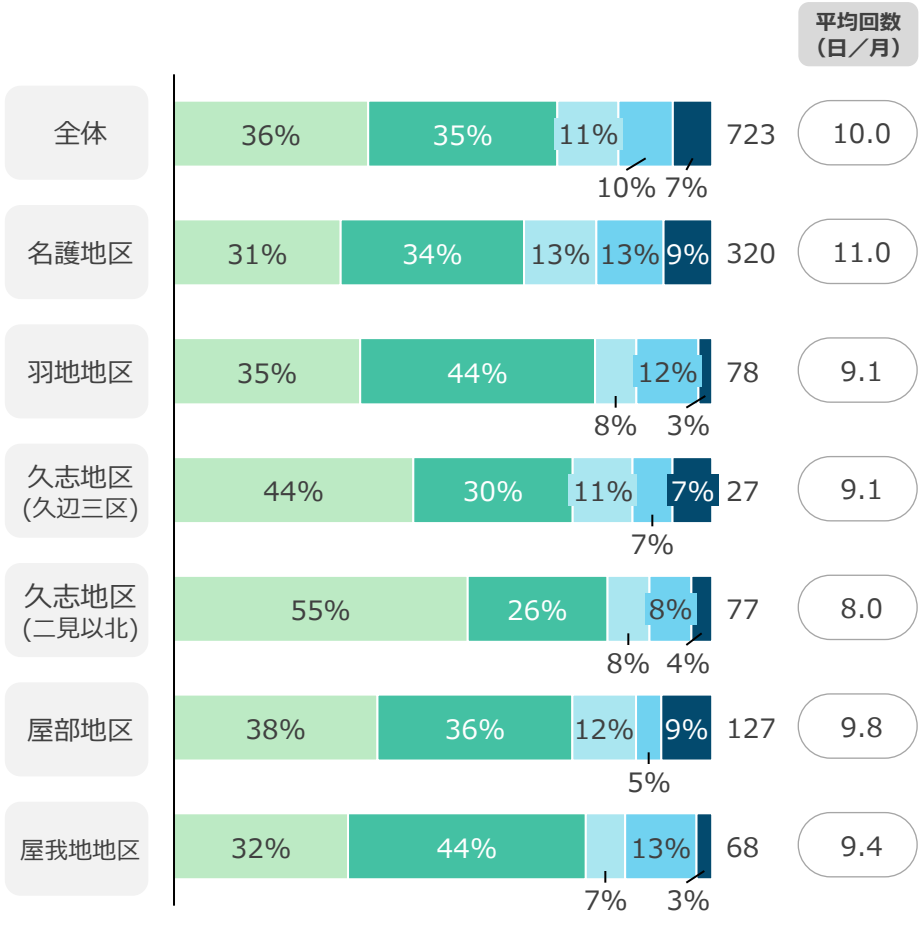
調査結果（移動実態　–買物（日用品）-）：頻度×年代･居住地

買物（日用品）の頻度は**月に10回以下**が71%を占め、**平均10.0日／月と週に数回**程度。
75歳以上は1～5回の割合が比較的多く51%を占める（平均7.7日／月）。
居住地別には二見以北が1～5回の割合が比較的多く55%を占める（平均7.7日／月）。

年代別



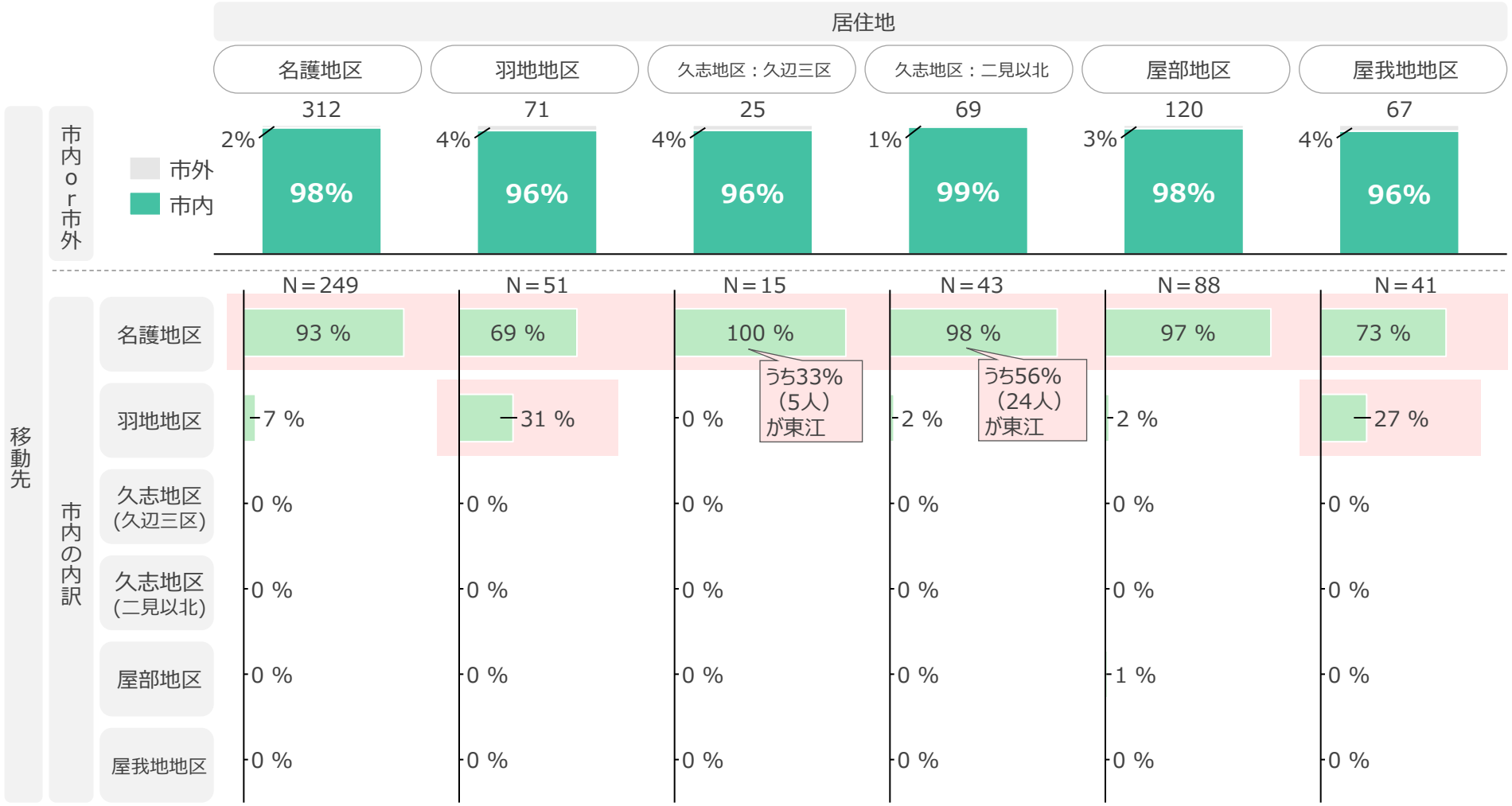
居住地別



※頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

調査結果（移動実態　–買物（日用品）-）：移動先（地区）×居住地

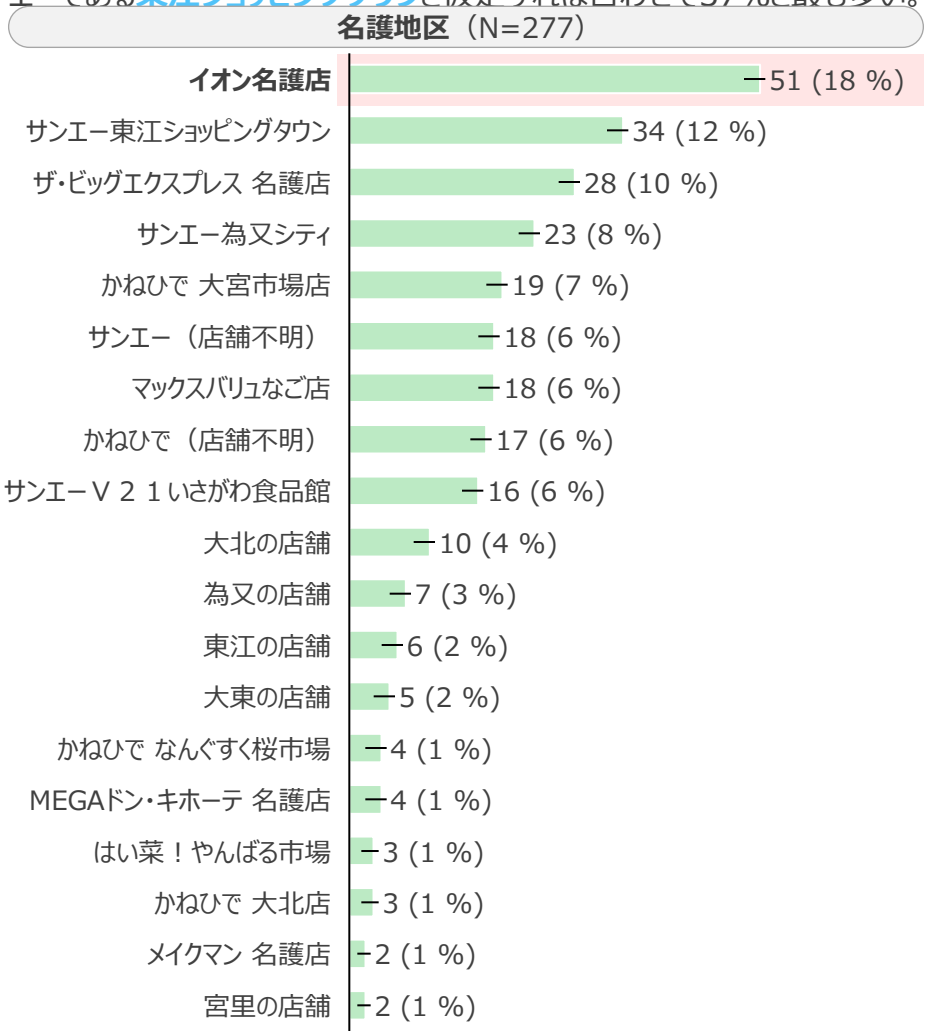
買物（日用品）の移動先の**ほとんどは市内**である。市内の移動先を居住地別にみると**名護地区・久辺三区・二見以北・屋部地区居住者はほとんどが名護地区が移動先**で9割以上を占める。**久辺三区居住者の移動先の内訳をみると、東江が33%**を占める。**二見以北居住者の内訳をみると名護地区の56%が東江**。**羽地地区と屋我地地区は羽地地区への移動**が3割程度を占める。

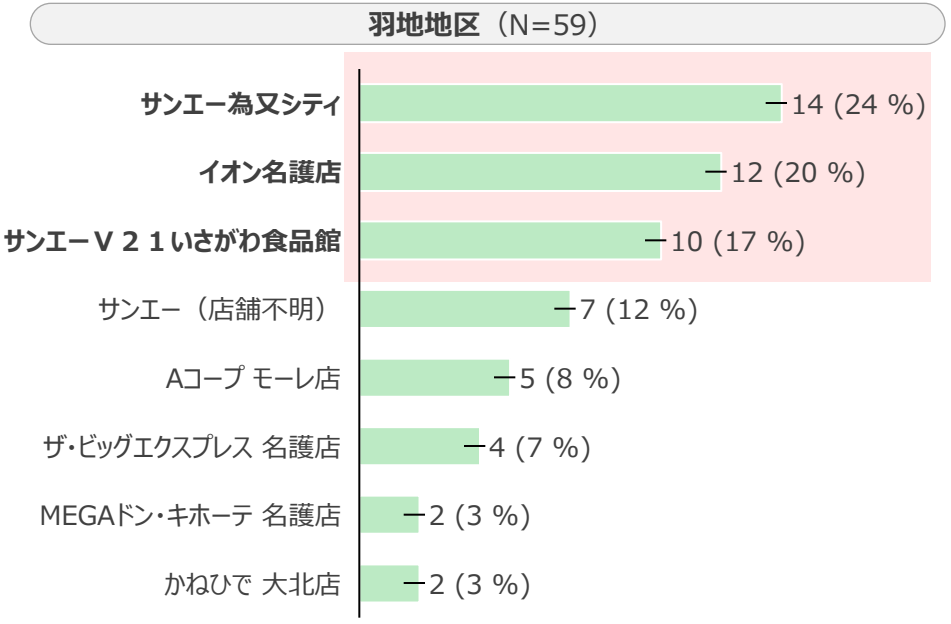


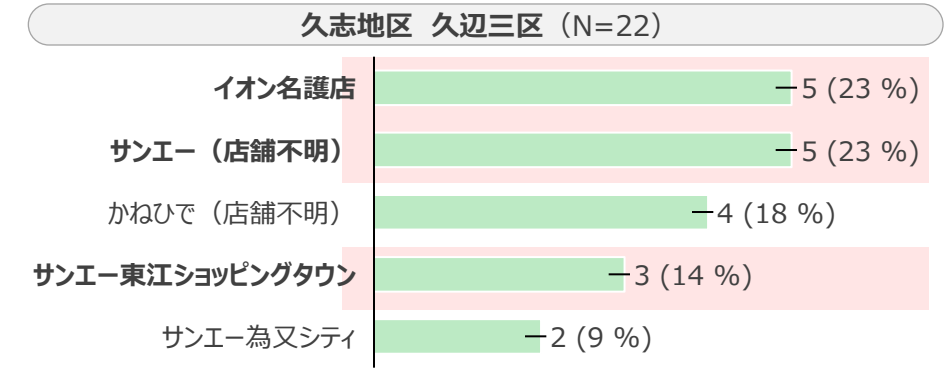
※頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

調査結果（移動実態　–買物（日用品）-）：移動先（施設）×居住地

買物（日用品）の具体的な施設は、**名護地区居住者はイオン名護店**が最も多く18%を占める。
羽地地区居住者はサンエー為又シティが最も多く、ついでイオン名護店が20%。**自地区内にあるサンエーV2いさがわ食品館**も多く17%を占める。
久辺三区居住者はイオン名護店が23%と最も多い。ただし、具体的な店舗の特定ができなかったサンエー（店舗不明）を久辺三区から最も近いサンエーである**東江ショッピングタウン**と仮定すれば合わせて37%と最も多い。



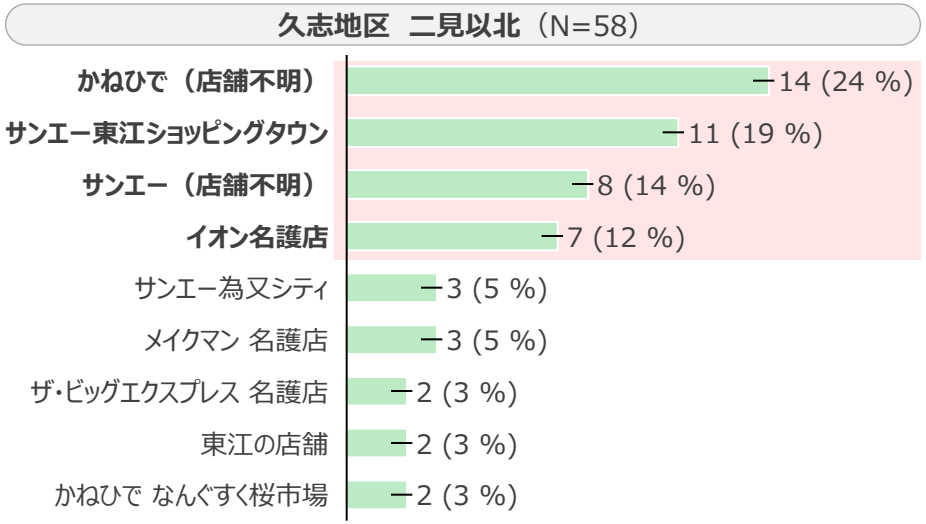


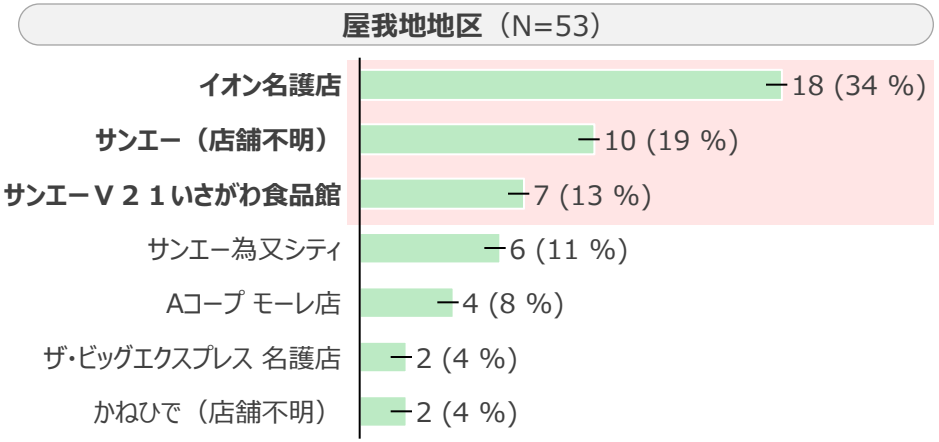


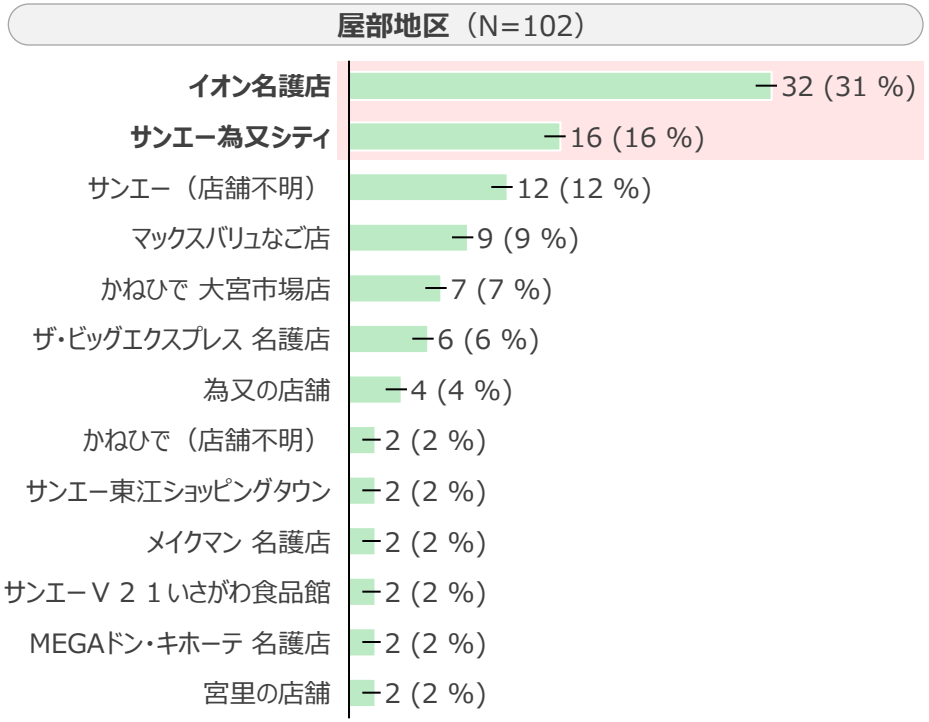
※頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

調査結果（移動実態　–買物（日用品）-）：移動先（施設）×居住地

二見以北居住者は**かねひで（店舗不明）**が24%と最も多い。ただし、具体的な店舗の特定ができなかったサンエー（店舗不明）を久辺三区から最も近いサンエーである**東江ショッピングタウン**と仮定すれば合わせて33%と最も多い。**イオン名護店**も12%を占める。
屋部地区は**イオン名護店**が最も多く31%、次いで**サンエー為又シティ**で16%を占める。
屋我地地区は**イオン名護店**が最も多く34%、**羽地地区内にあるサンエーＶ２１いさがわ食品館**も多く13%を占める（店舗不明のサンエーもあり実際にはもう少し割合は大きくなると想定される）。



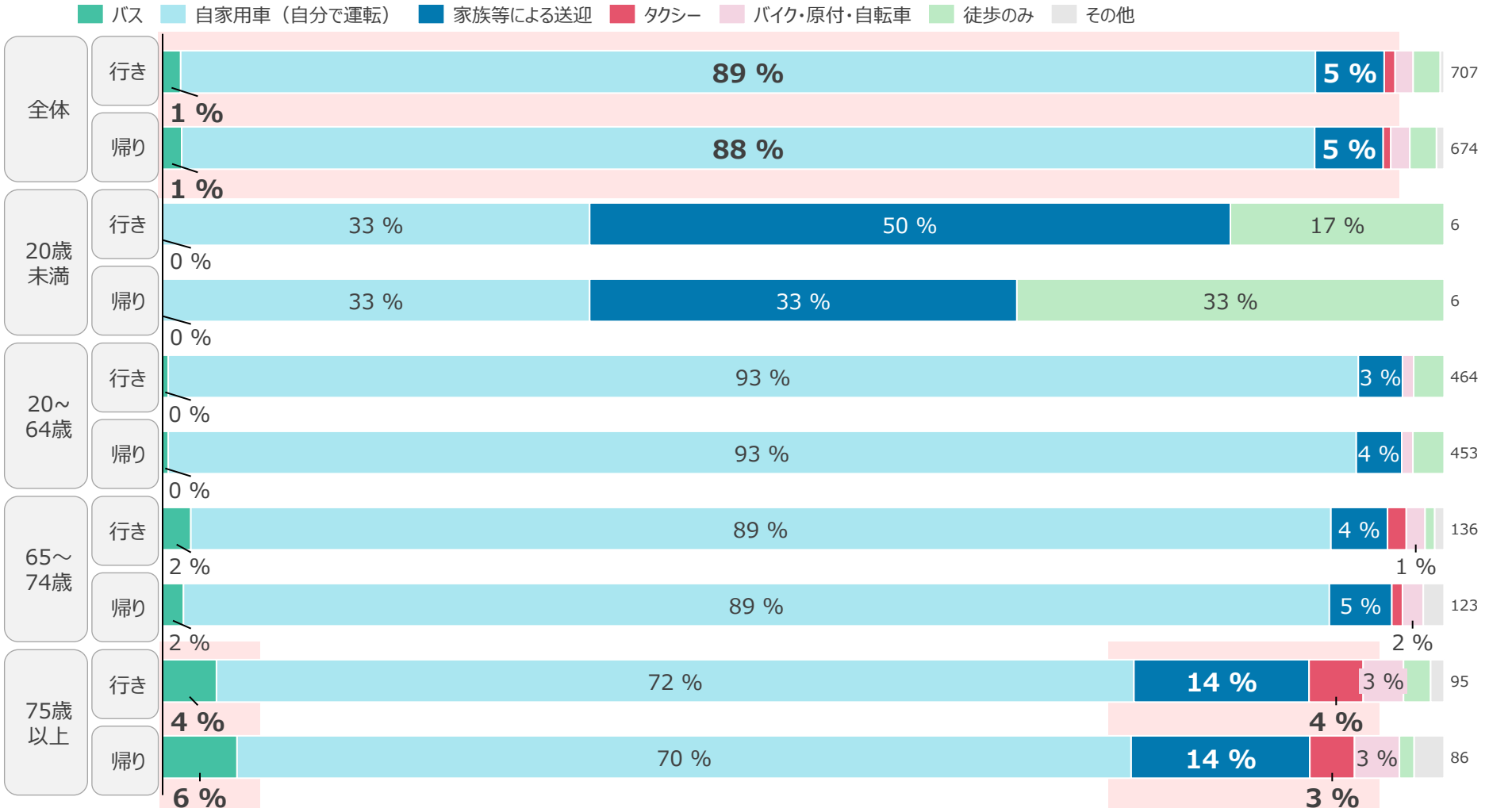




※頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

調査結果（移動実態　–買物（日用品）-）：移動手段×年代

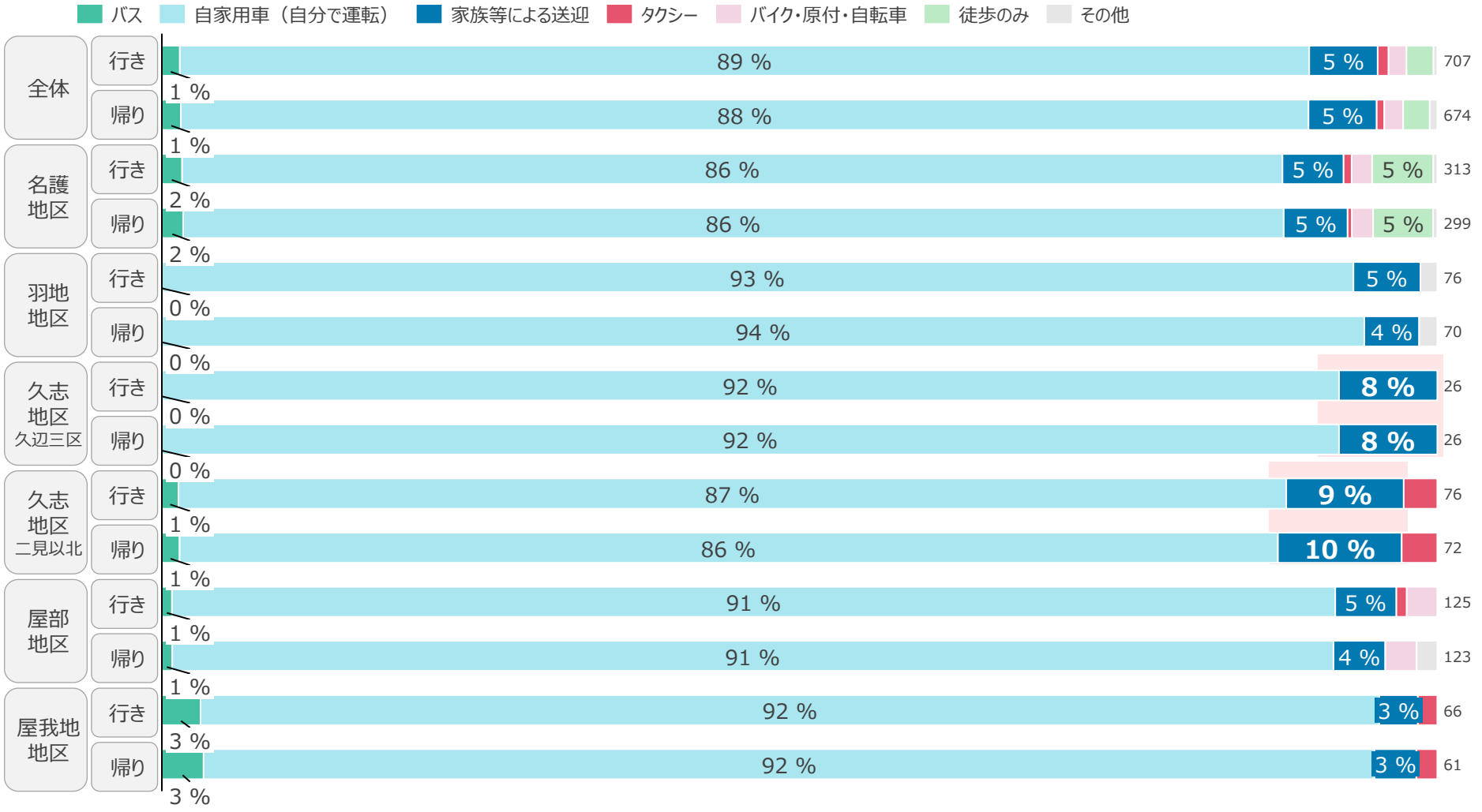
通勤の移動手段として**バスを利用している人は少なく**1%で、**最も多いのは自家用車（自分で運転）が約89%**占と。
次いで多いのが**家族等による送迎で約5%**
高齢者はバスは約5%、送迎が約14%と多い傾向がある。また**タクシーも約4%**と他の年代に比べて多い。



※頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

調査結果（移動実態　–買物（日用品）-）：移動手段×居住地

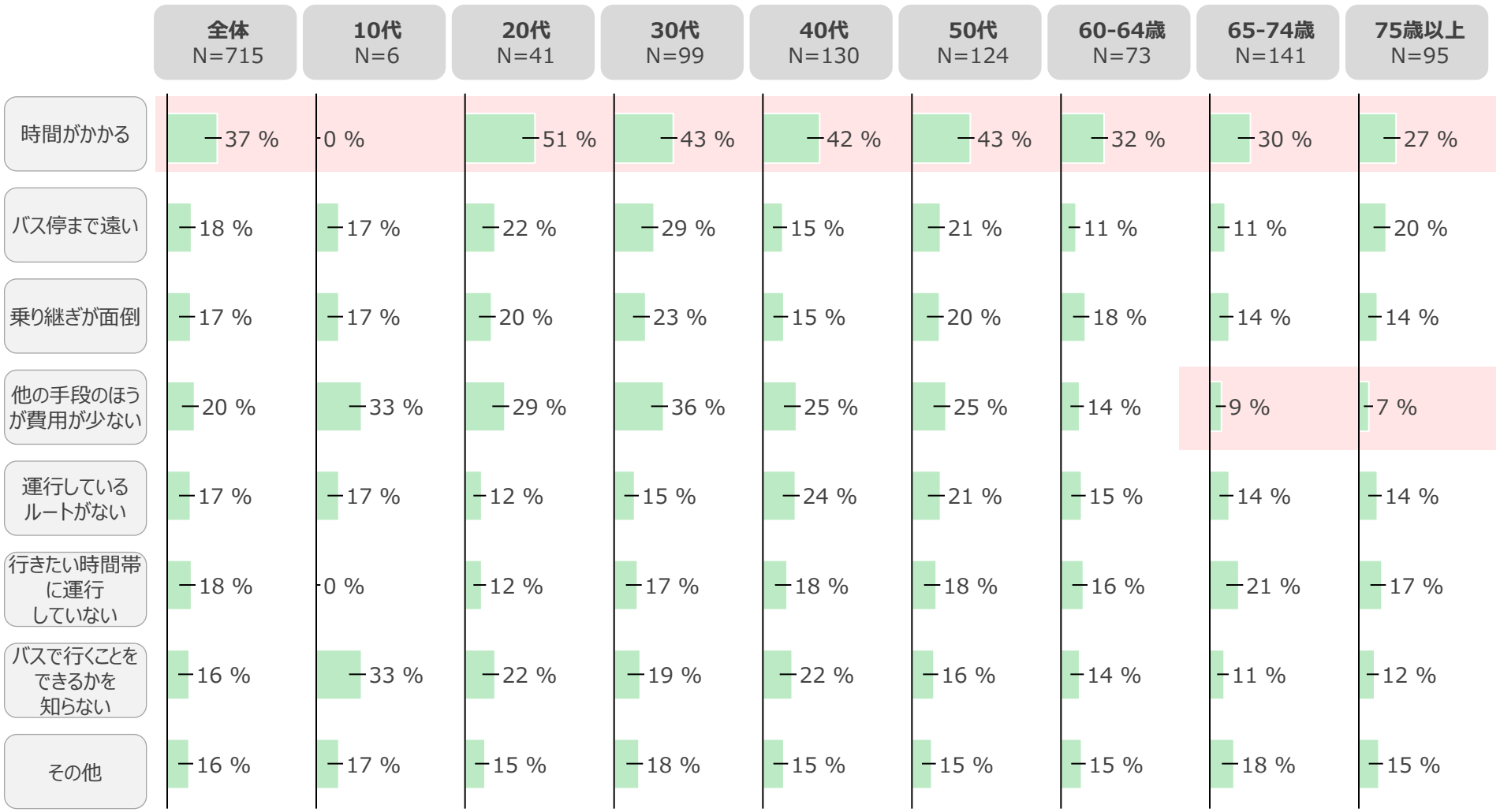
他の地区と比較して**送迎が多いのは久辺三区**約8%と**二見以北**約10%。



※頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

調査結果（移動実態　–買物（日用品）-）：バスを利用しない理由×年代

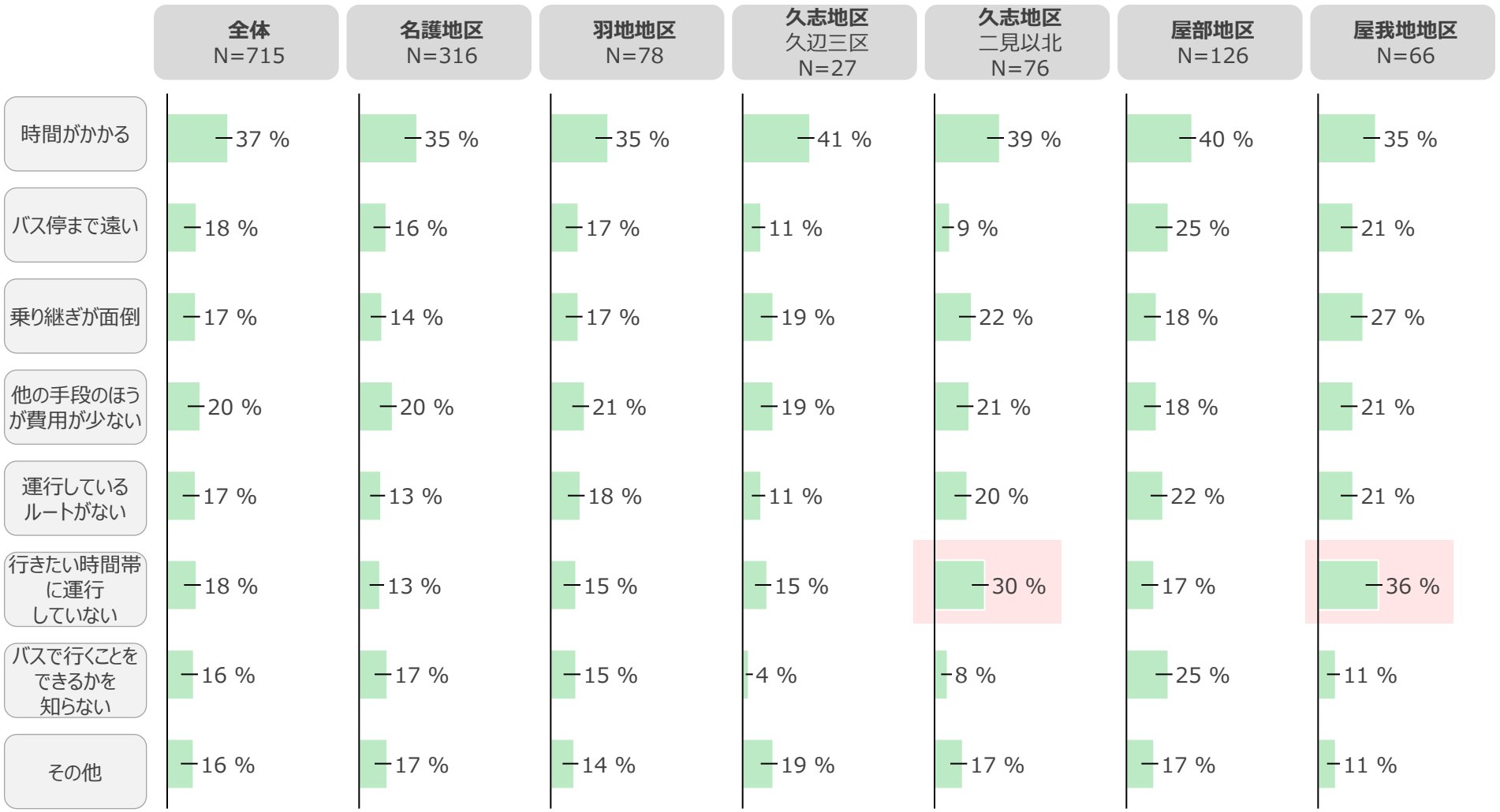
バスを利用しない理由で**最も多いのは時間がかかる**で3~4割程度が理由として選択している。
65歳以上は費用を理由として選択している人の割合は少ない傾向。



※頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計（複数回答）

調査結果（移動実態　–買物（日用品）-）：バスを利用しない理由×居住地

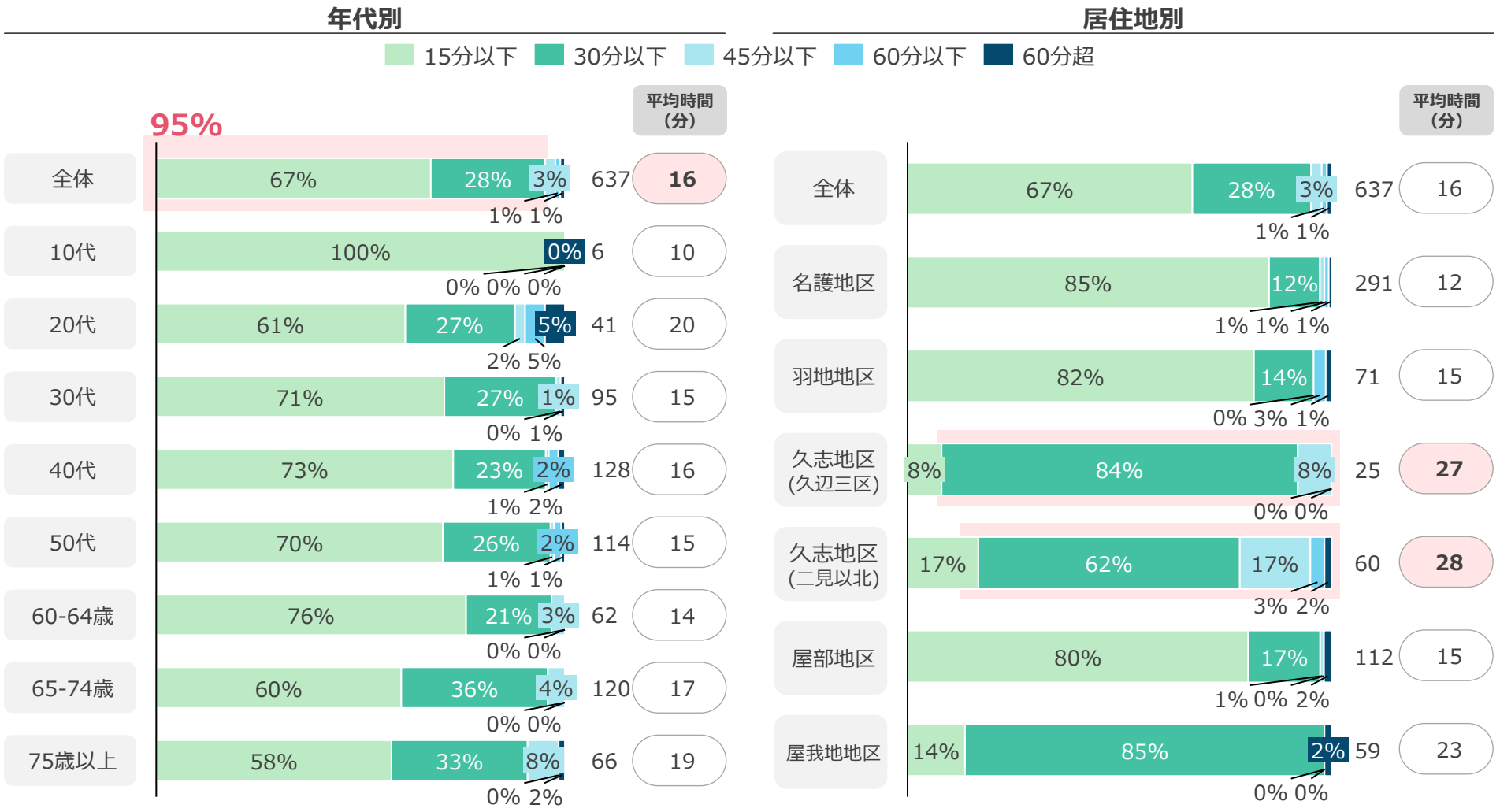
二見以北、屋我地地区では行きたい時間帯に運行されていないが他の地区より多く選択されている傾向。



※頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計（複数回答）

調査結果（移動実態　–買物（日用品）-）：移動の所要時間×年代・居住地

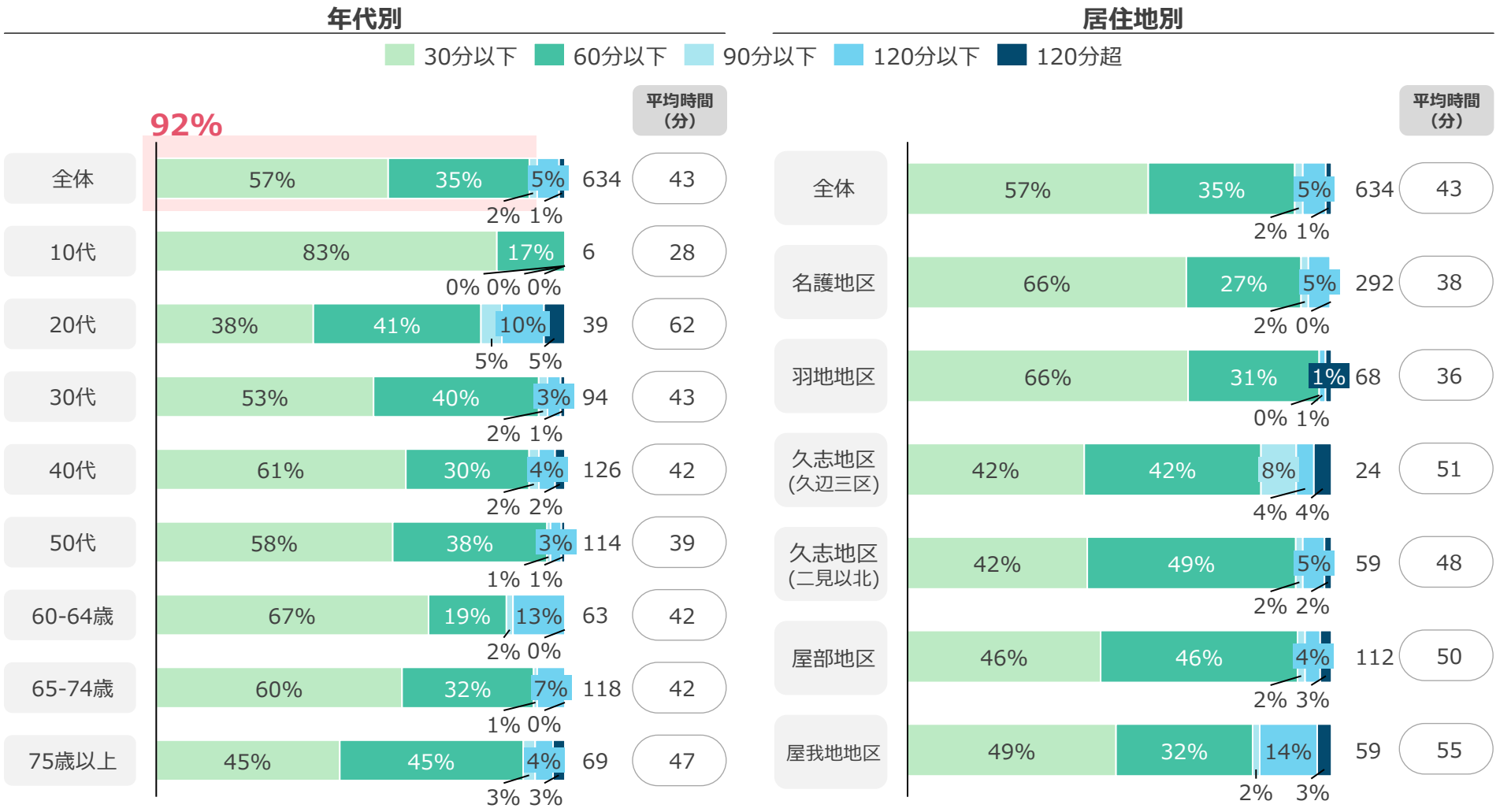
買物（日用品）のための移動の所要時間は**30分以下**が95%を占め**平均は16分**（15分以下も67%を占め、**移動時間は短い**）
久辺三区・二見以北は15分超の割合が他の地区よりも大きく平均も大きい（それぞれ、27分、28分）



※頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

調査結果（移動実態　–買物（日用品）-）：滞在時間×年代・居住地

買物（日用品）の施設での滞在時間は**60分以下が92%**で、**平均は43分**と**1時間以内に終える**傾向。

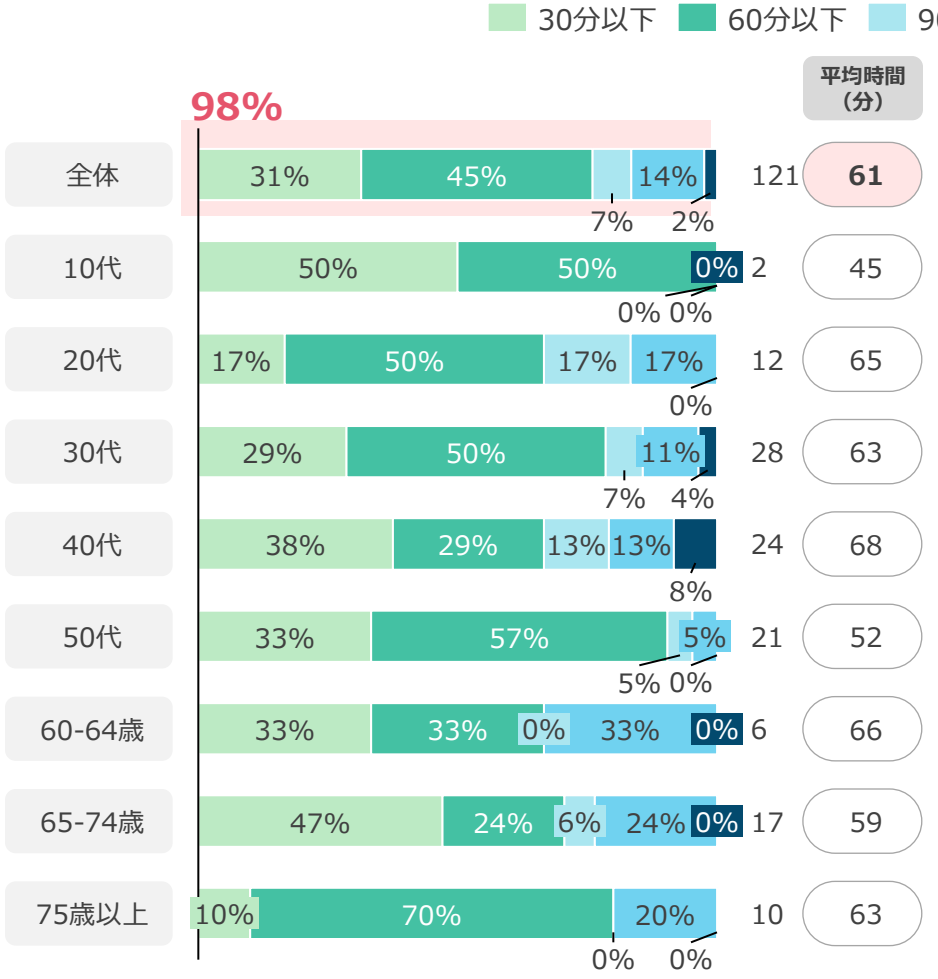


※頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

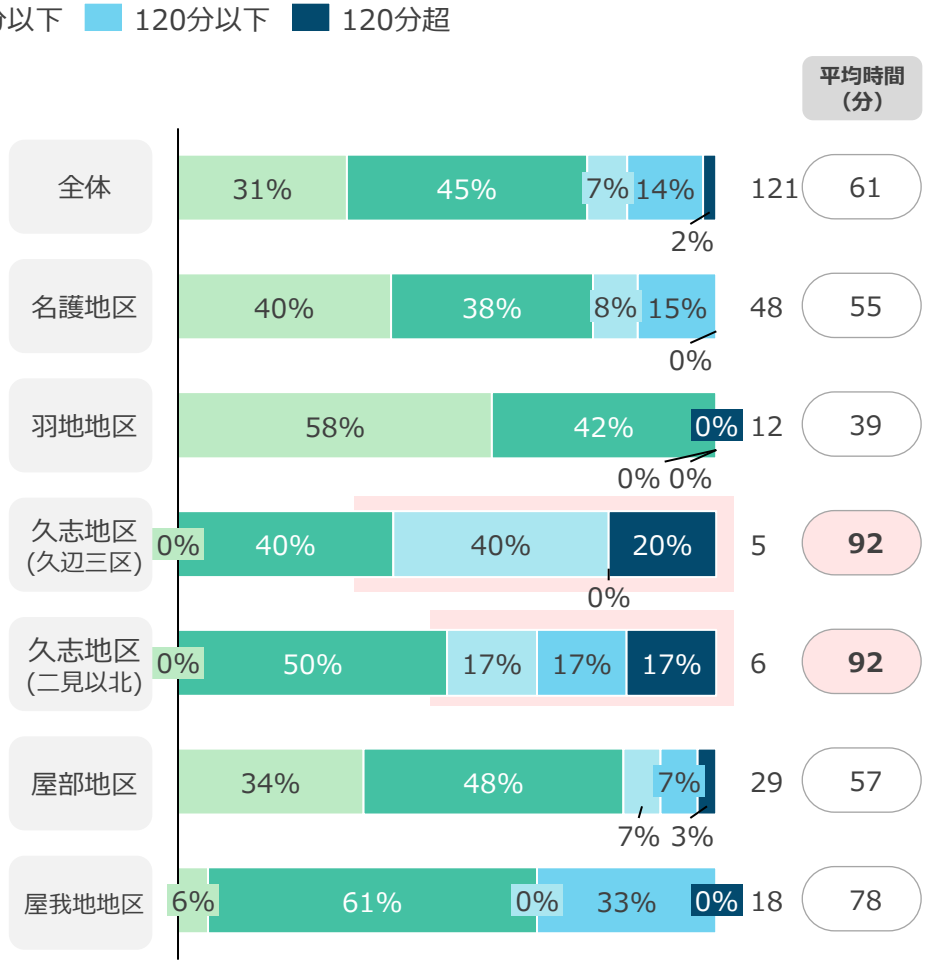
調査結果（移動実態　–買物（日用品）-）：イオンでの滞在時間×年代・居住地

買物（日用品）のイオン名護店での滞在時間は60分以下が76%で、**平均は61分と大きい傾向**（参照前項：施設合算の平均は43分）
98%の人が120分以内にイオンでの買い物を終了している。
特に**久辺三区・二見以北で60分超の割合が高く**平均はそれぞれ**92分**。

年代別



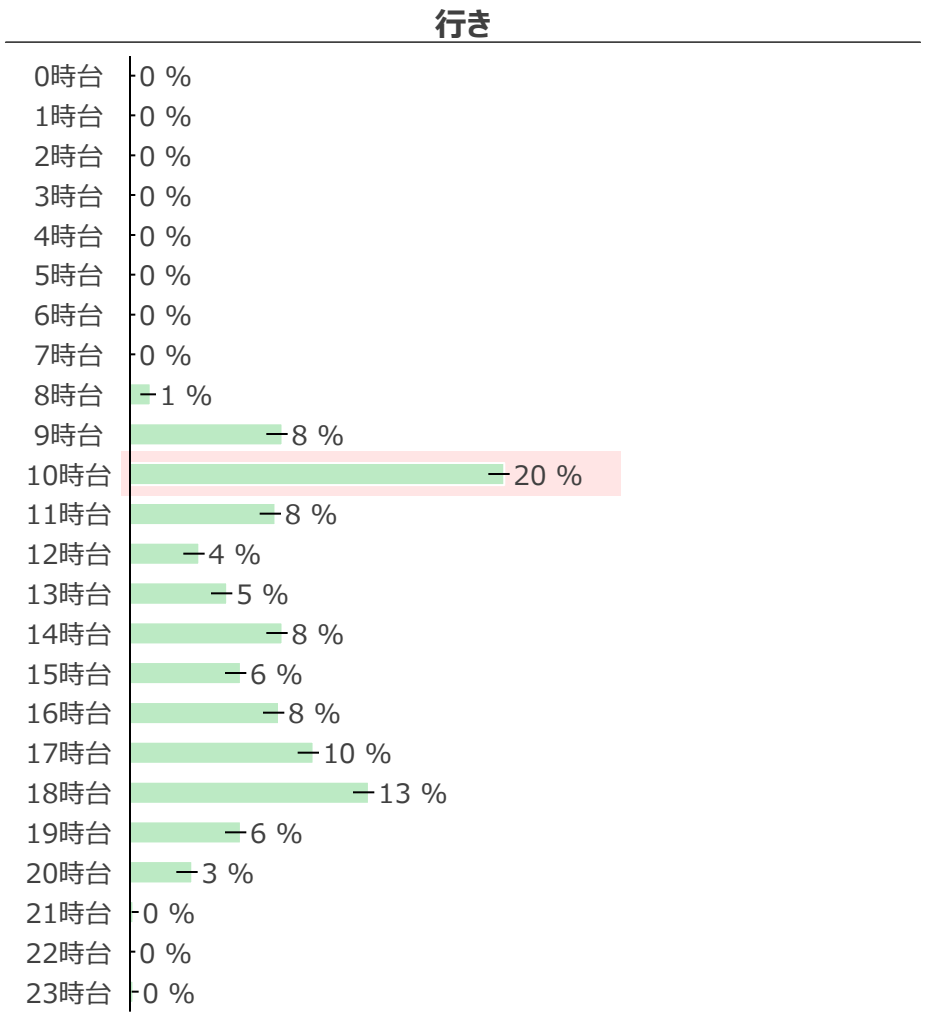
居住地別

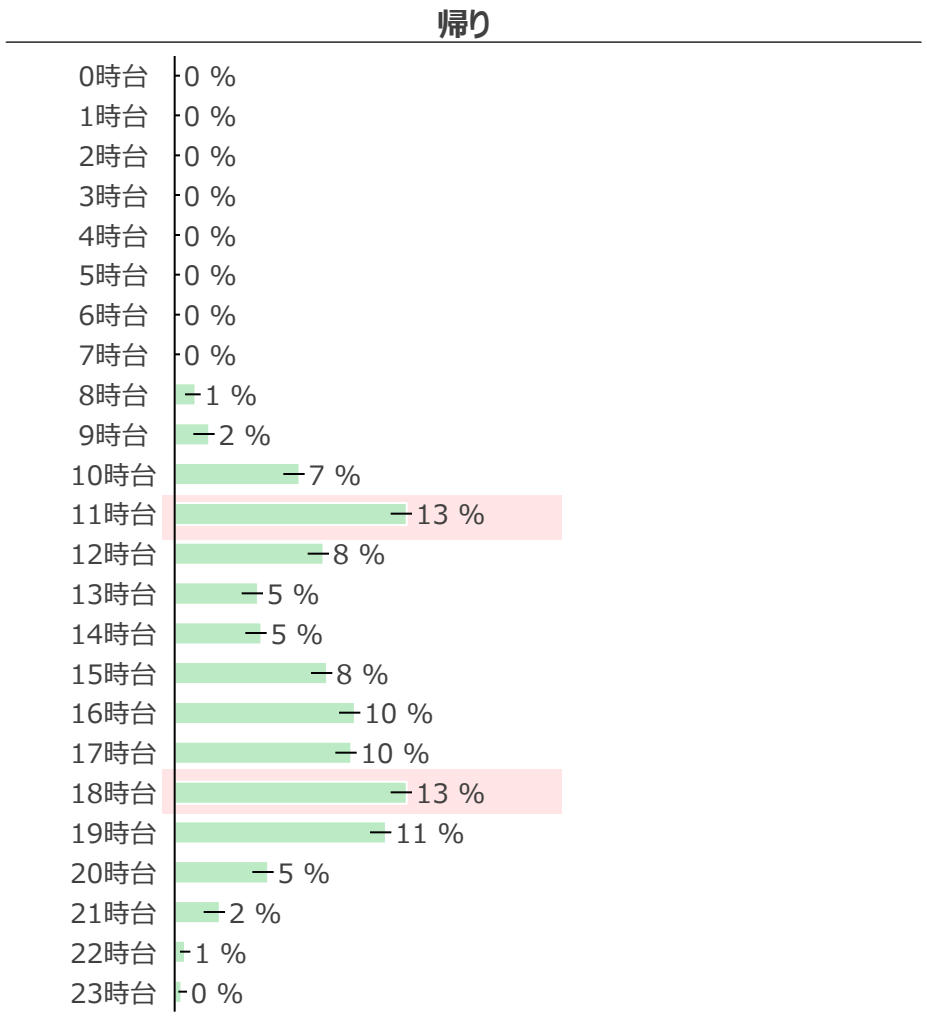


※頻度を月1回以上と回答した人のうち移動先にイオイン名護店と特定できる回答をした人を対象に集計

調査結果（移動実態　–買物（日用品）-）：移動の時間帯

買物（日用品）の移動時間について、**行きは10時台**が多く20%を占める。その後午後の19時ごろまで10%前後で推移。
帰りは午前では11時台が多く13%、**午後は18時台**が多く13%を占める。

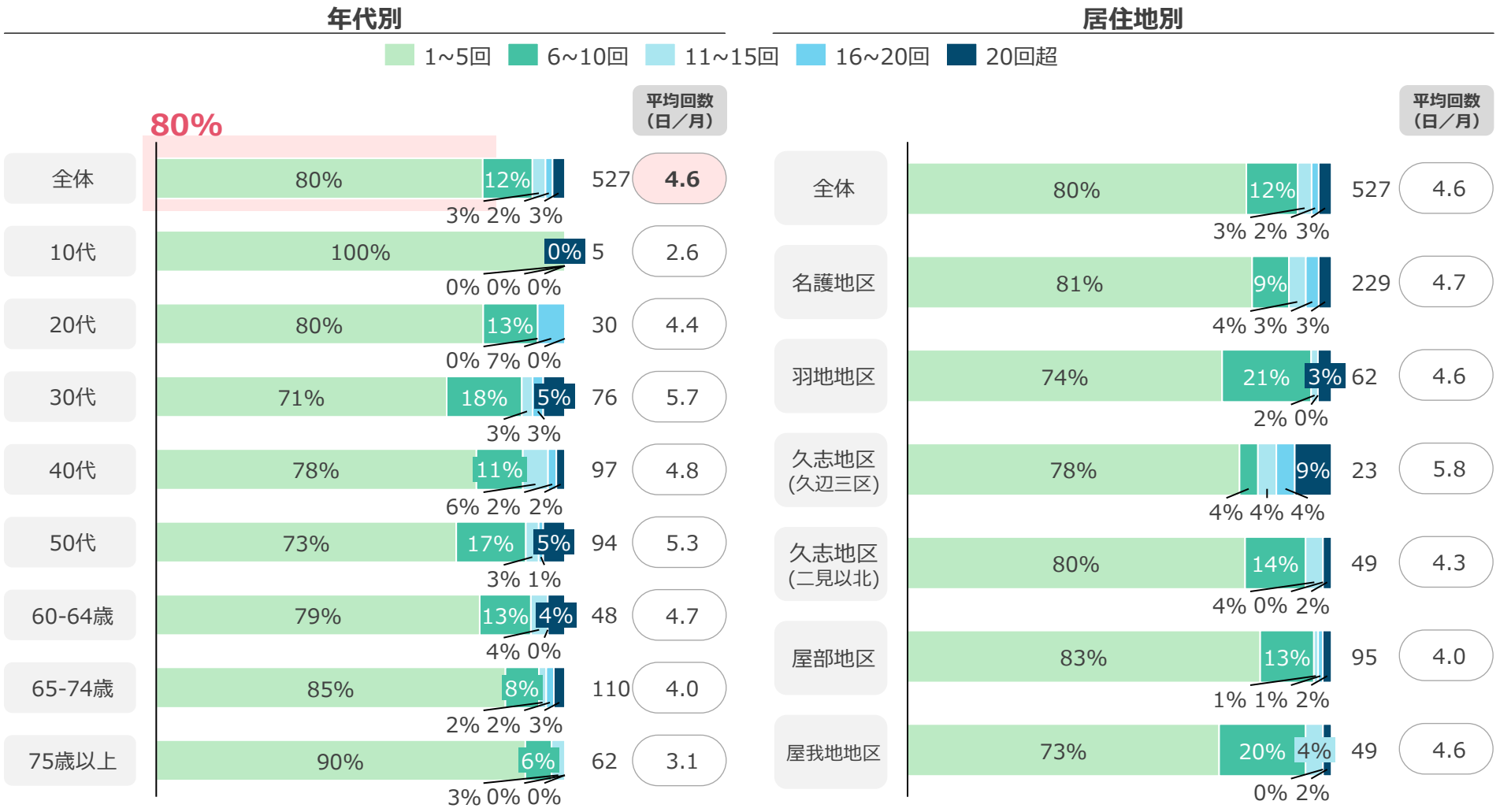




※頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

調査結果（移動実態　–買物（日用品以外）-）：頻度×年代・居住地

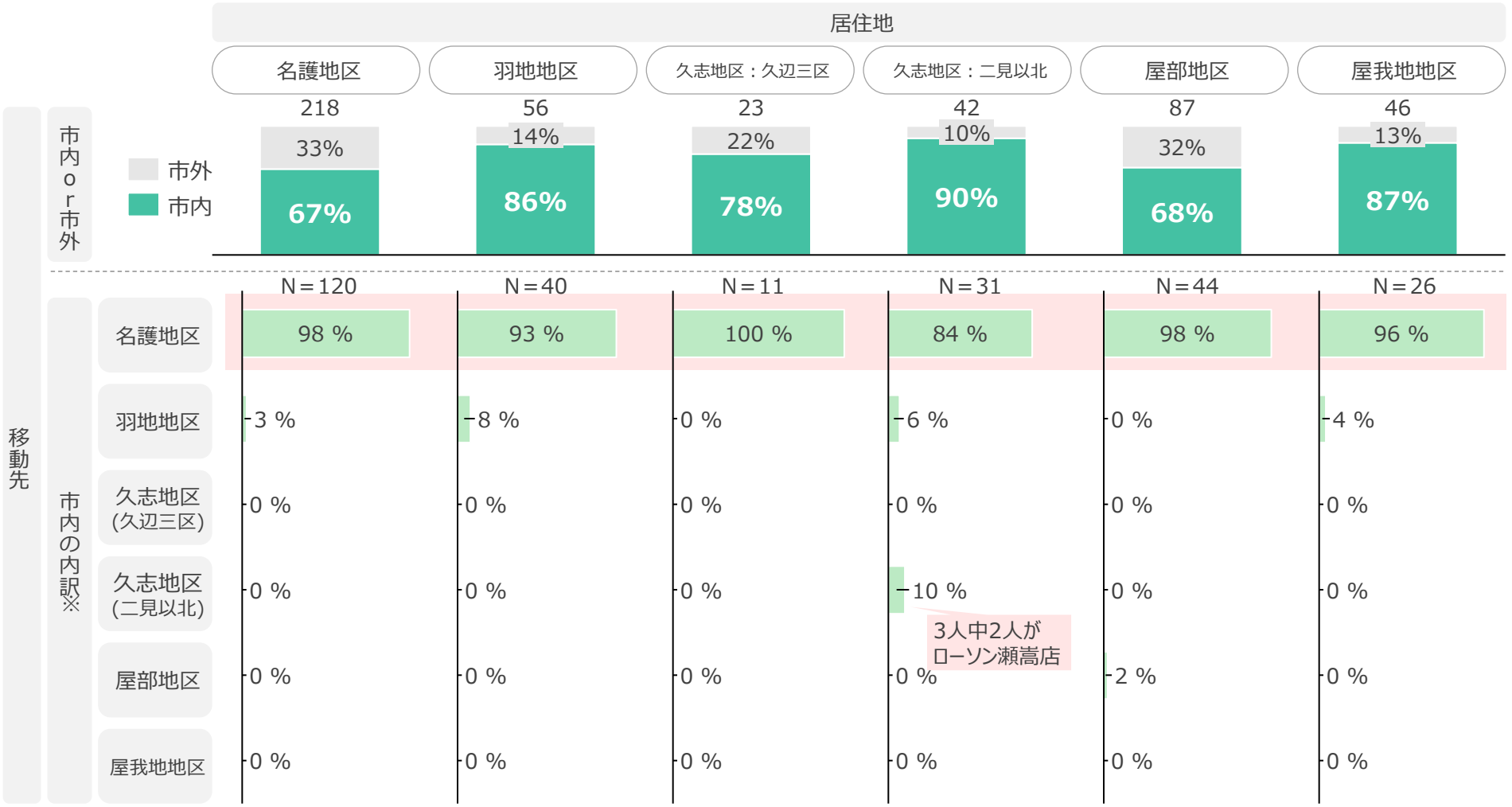
買物（日用品）の頻度は**月に5回以下**が80%を占め、**平均4.6日／月**と**週に1回程度**。



※頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

調査結果（移動実態　–買物（日用品以外）-）：移動先（地区）×居住地

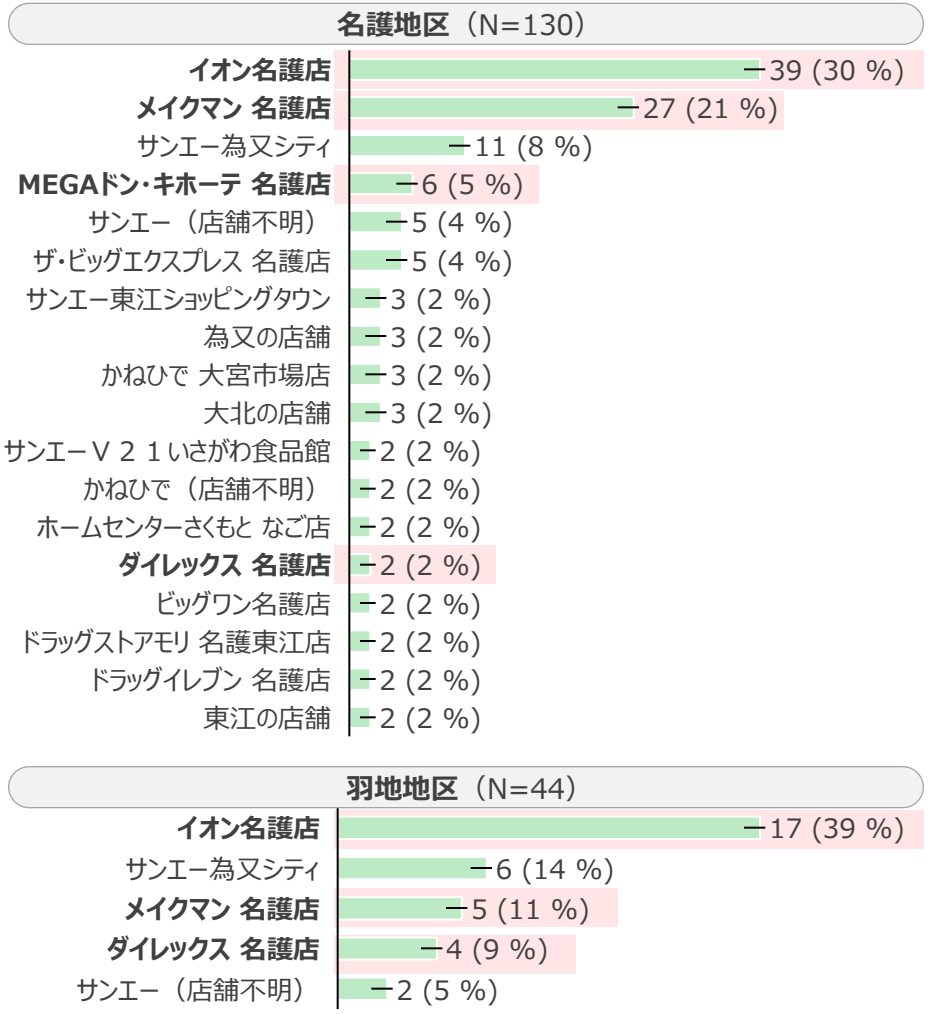
買物（日用品）の移動先の居住区ごとに**市内が7～9割程度**を占める。市内の移動先を居住地別にみても**名護地区が多く8割以上**を占める。
二見以北居住者の内訳をみると自地区内を移動先としている3人のうち2人はローソン瀬嵩店である。

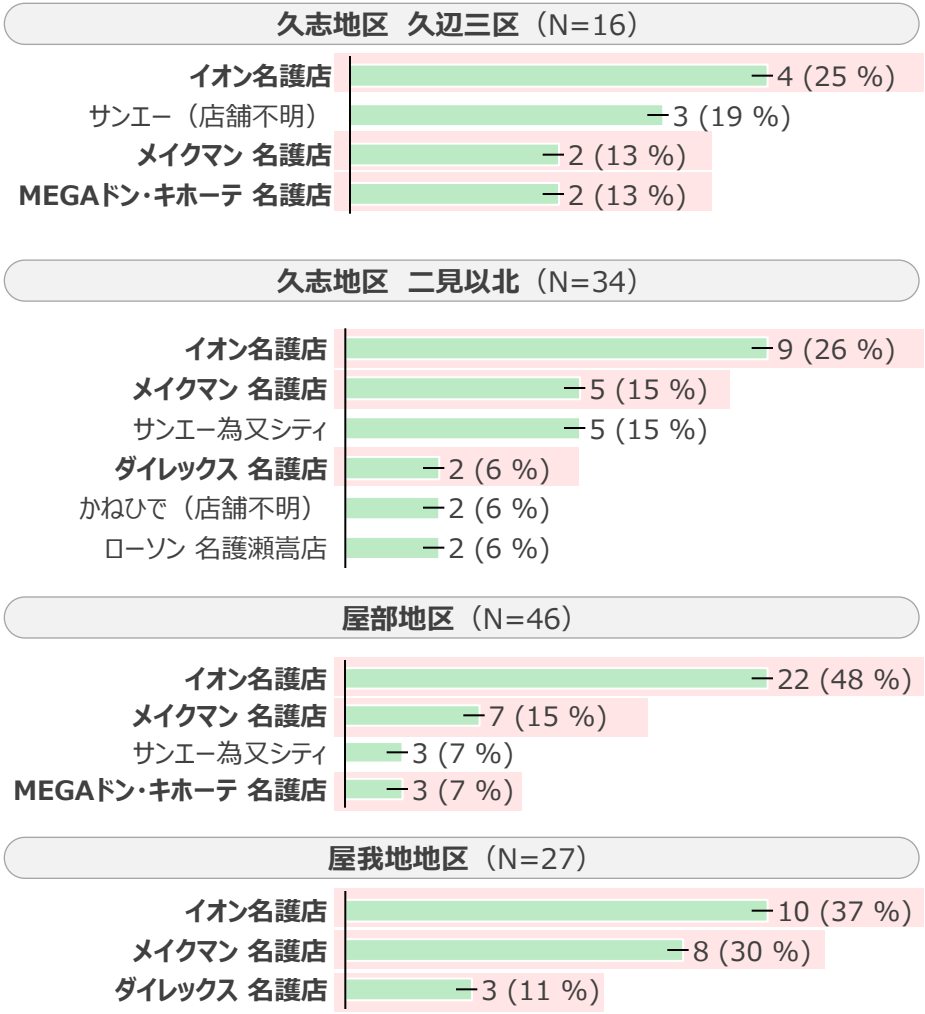


※頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

調査結果（移動実態　–買物（日用品以外）-）：移動先（施設）×居住地

買物（日用品以外）の具体的な施設は、居住者別にみても**イオン名護店**が最も多く3～4割を占める。
その他、日用品の買い物の施設として多くあがっていたサンエーやかねひで以外だと**メイクマン、MEGAドン・キホーテ、ダイレックス名護店**が移動先としてあげられている。

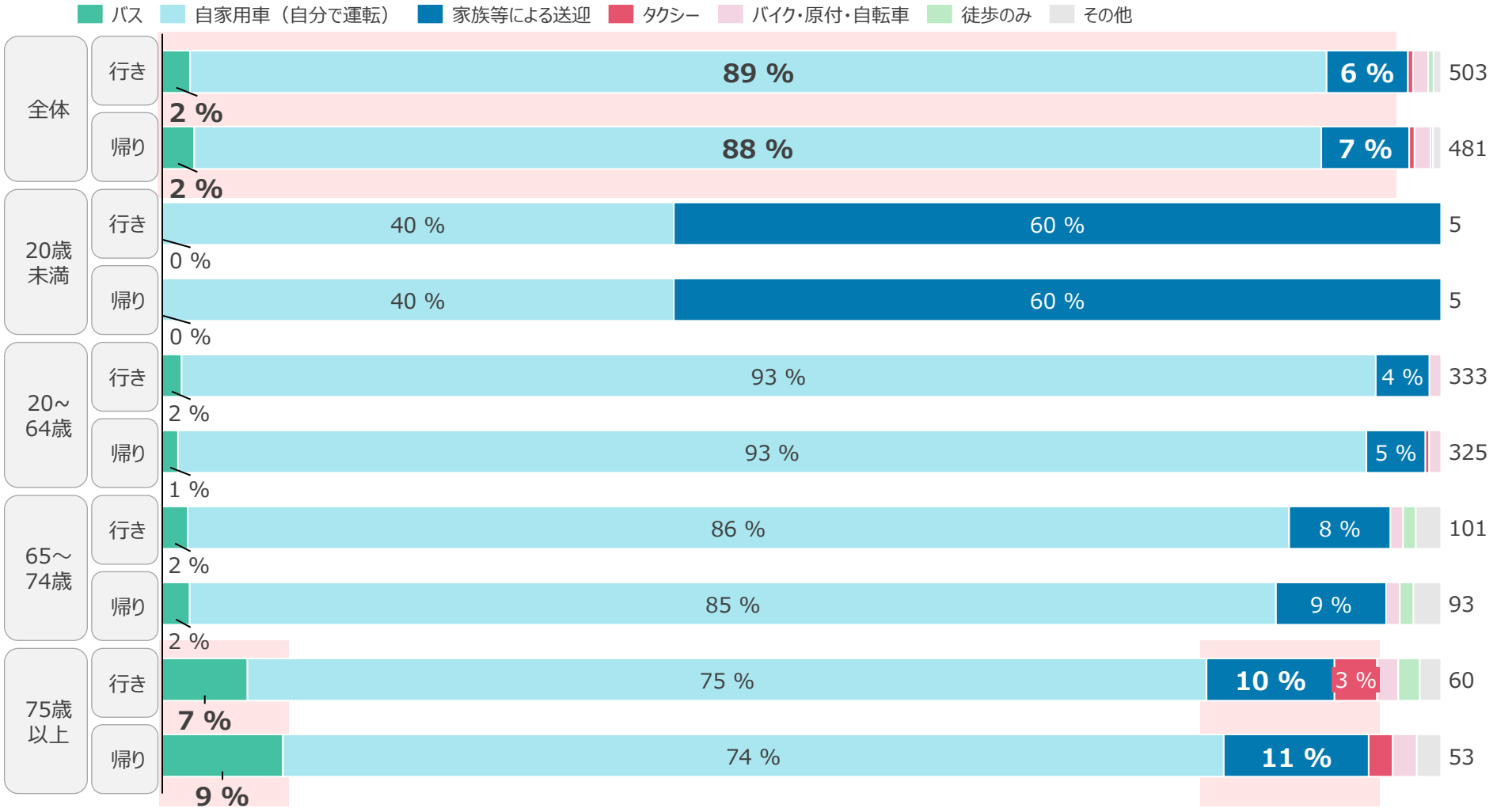




※頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

調査結果（移動実態　–買物（日用品以外）-）：移動手段×年代

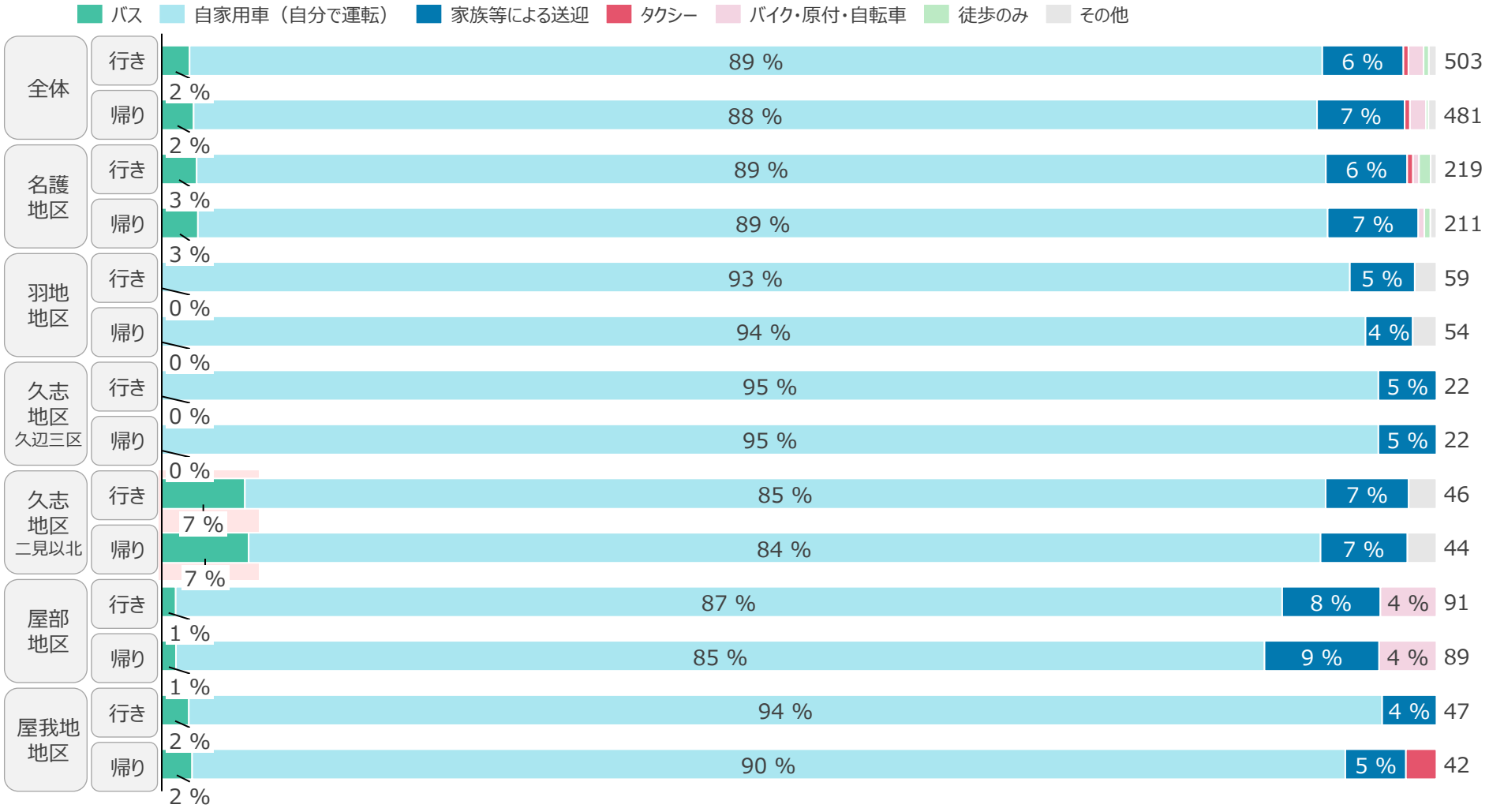
通勤の移動手段としてバスを利用している人は2%で、自家用車（自分で運転）が約89%を占める。次いで多いのが家族等による送迎で約7%
75歳以上はバスが約8%、送迎が約11%と多い傾向がある。



※頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

調査結果（移動実態　–買物（日用品以外）-）：移動手段×居住地

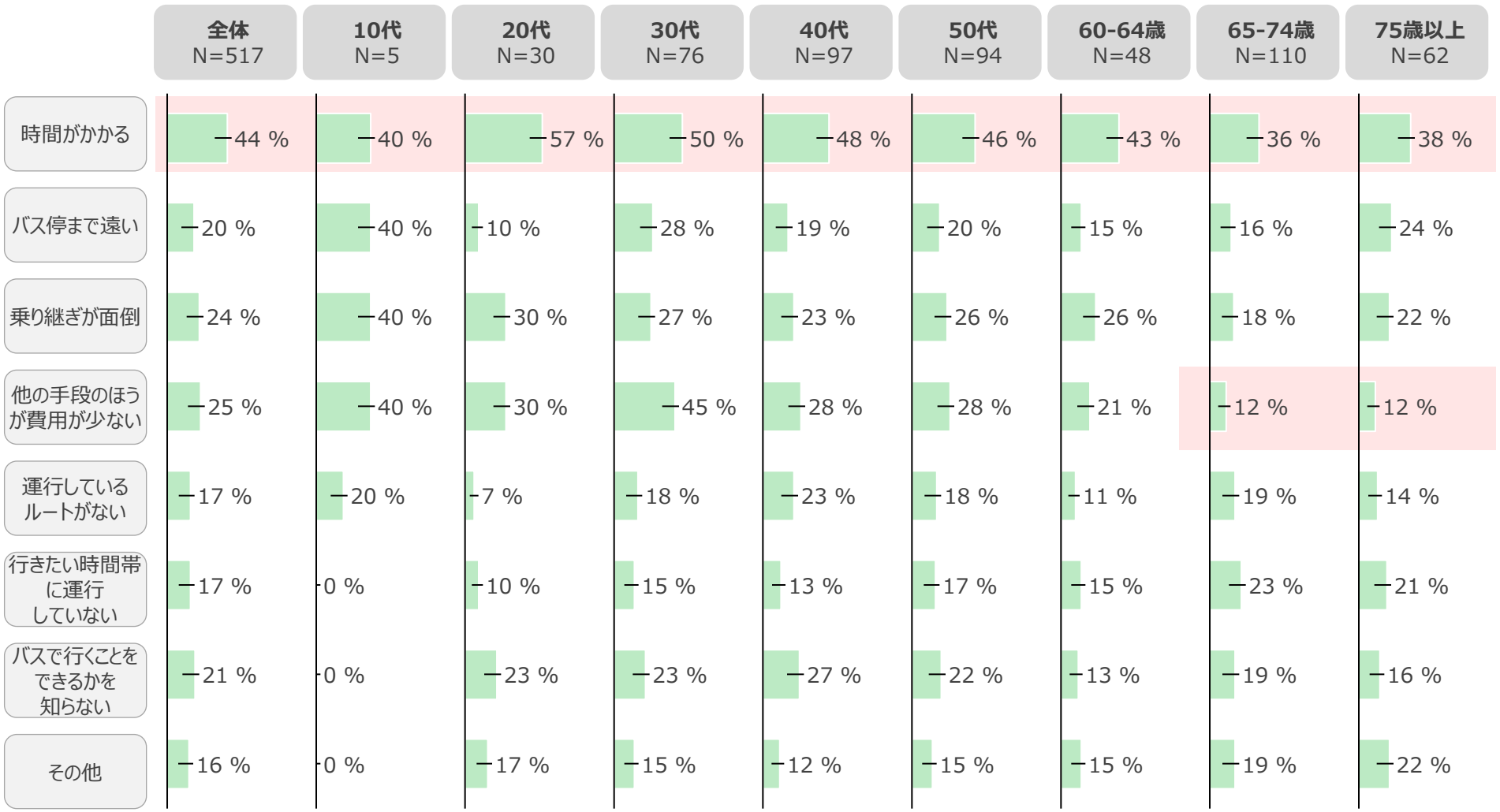
二見以北地区はバスが7%と他の地区と比較して高い傾向



※頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

調査結果（移動実態　–買物（日用品以外）-）：バスを利用しない理由×年代

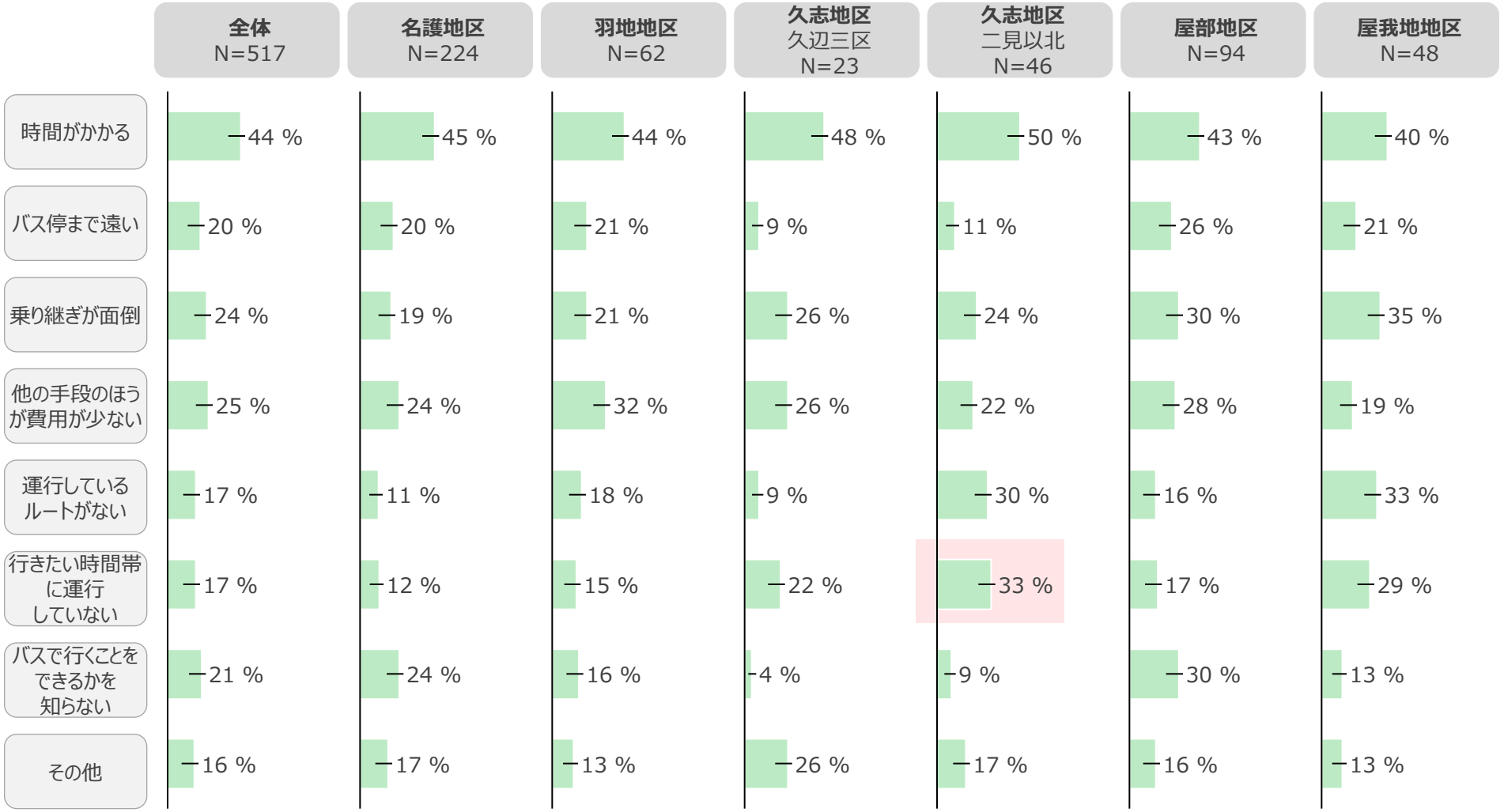
バスを利用しない理由で**最も多いのは時間がかかる**で3~4割程度が理由として選択している。
65歳以上は費用を理由として選択している人の割合は少ない傾向。



※頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計（複数回答）

調査結果（移動実態　–買物（日用品以外）-）：バスを利用しない理由×居住地

二見以北、屋我地地区では行きたい時間帯に運行されていないが他の地区より多く選択されている傾向。

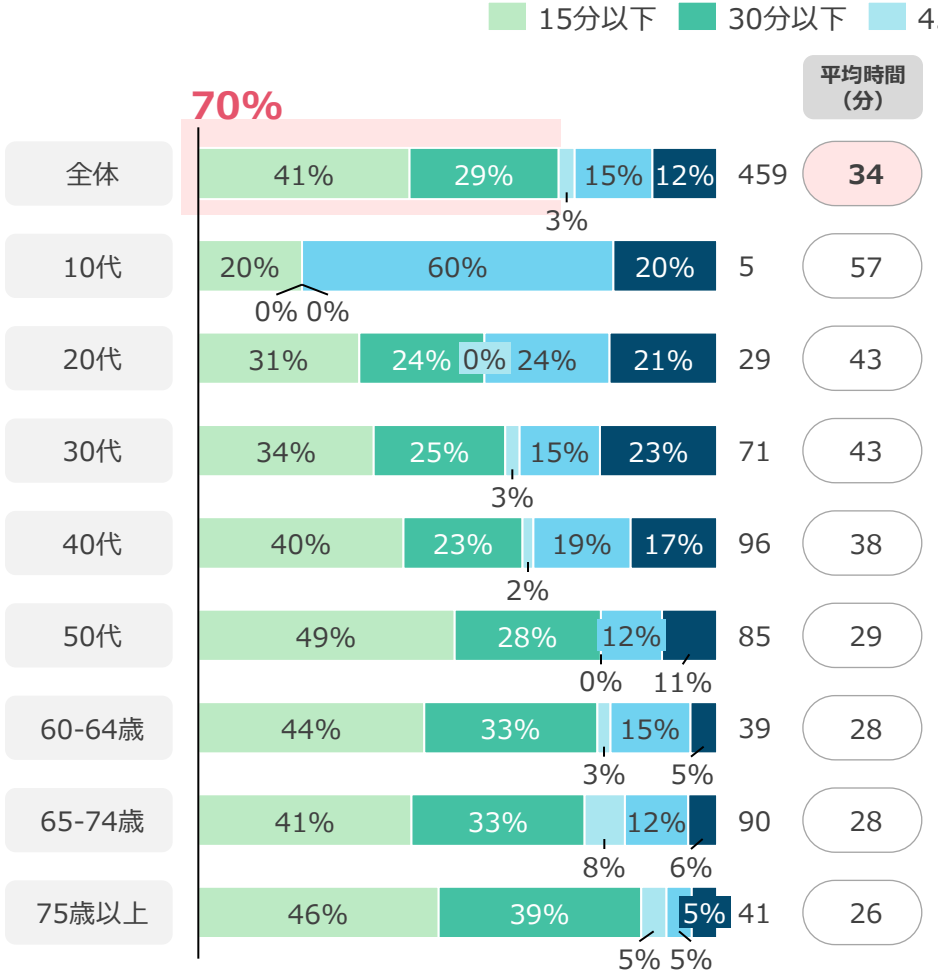


※頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計（複数回答）

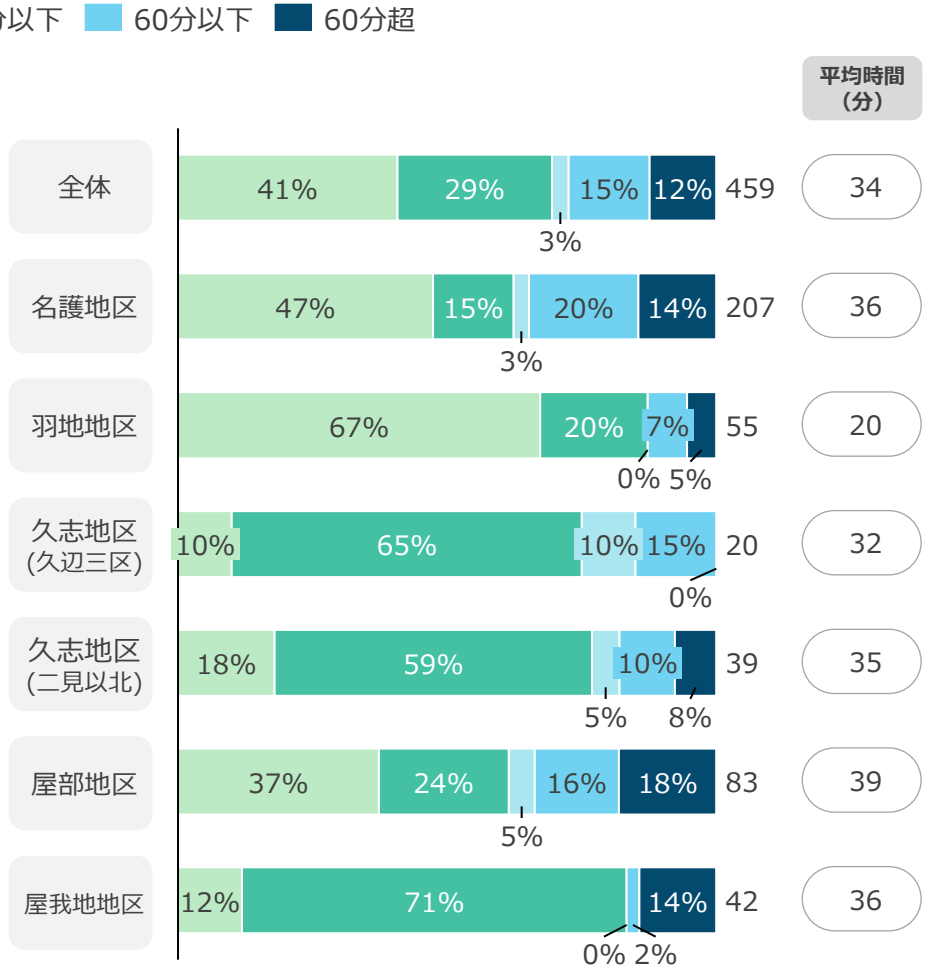
調査結果（移動実態　–買物（日用品以外）-）：移動の所要時間×年代・居住地

買物（日用品以外）のための移動の所要時間は**30分以下が多く70%**を占め**平均は34分**（日用品の買物では16分であり、**少し遠いところまで移動**している）。

年代別



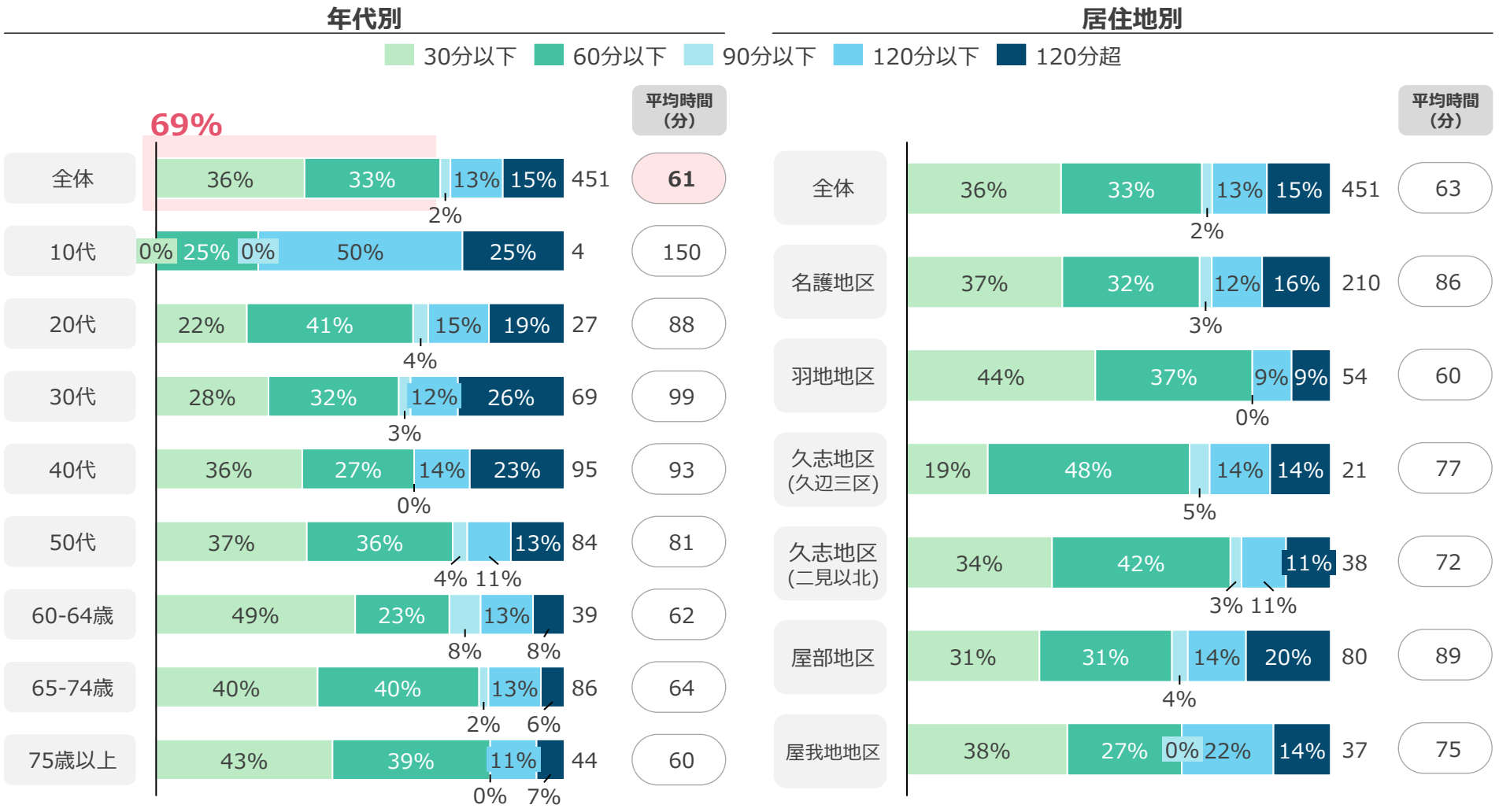
居住地別



※頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

調査結果（移動実態　–買物（日用品以外）-）：滞在時間×年代・居住地

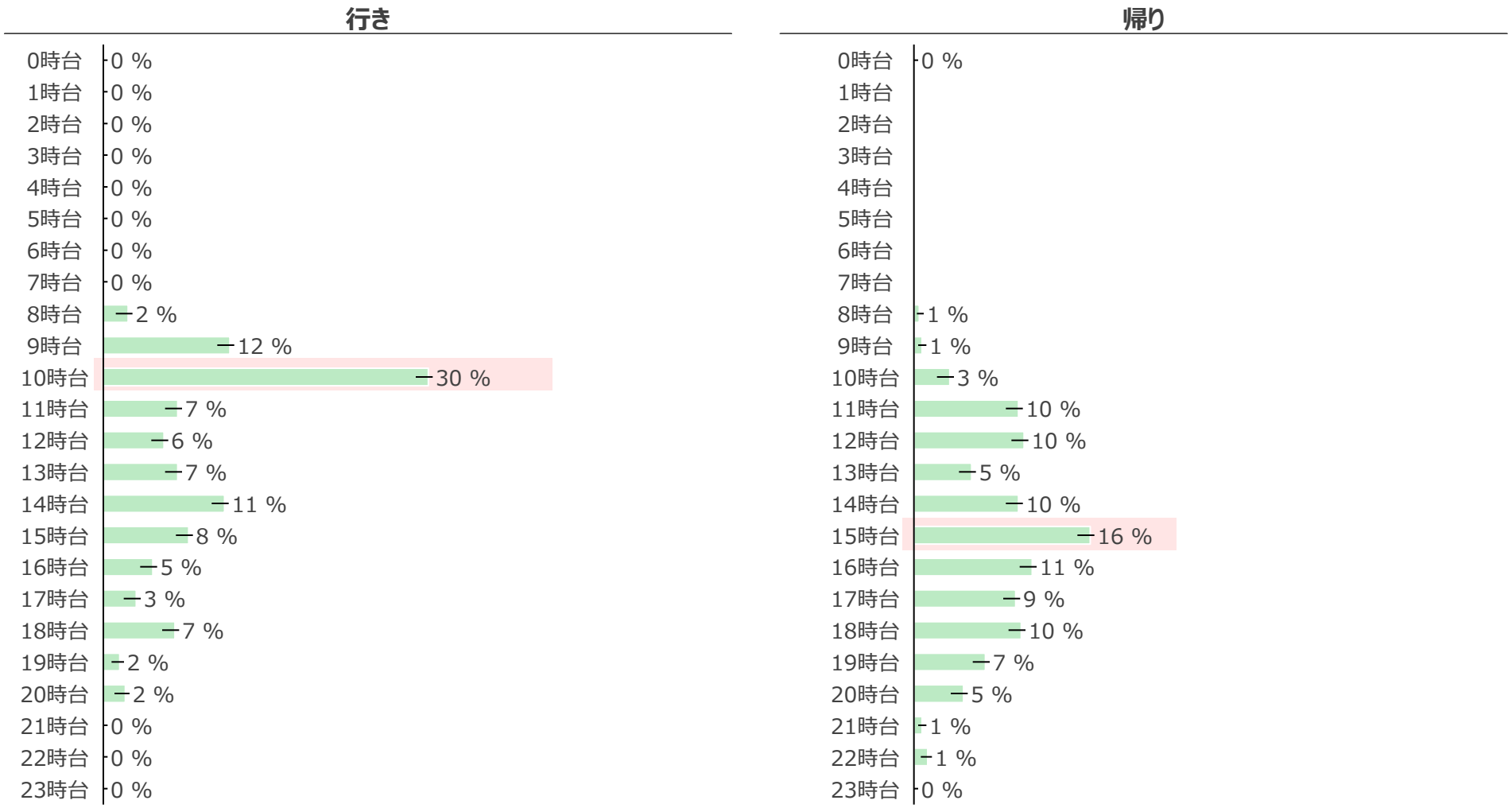
買物（日用品）の施設での滞在時間は**60分以下が多く69%で、平均は61分**（日用品の買物は43分であり、**比較的長めに滞在**している）



※頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

調査結果（移動実態　–買物（日用品以外）-）：移動の時間帯

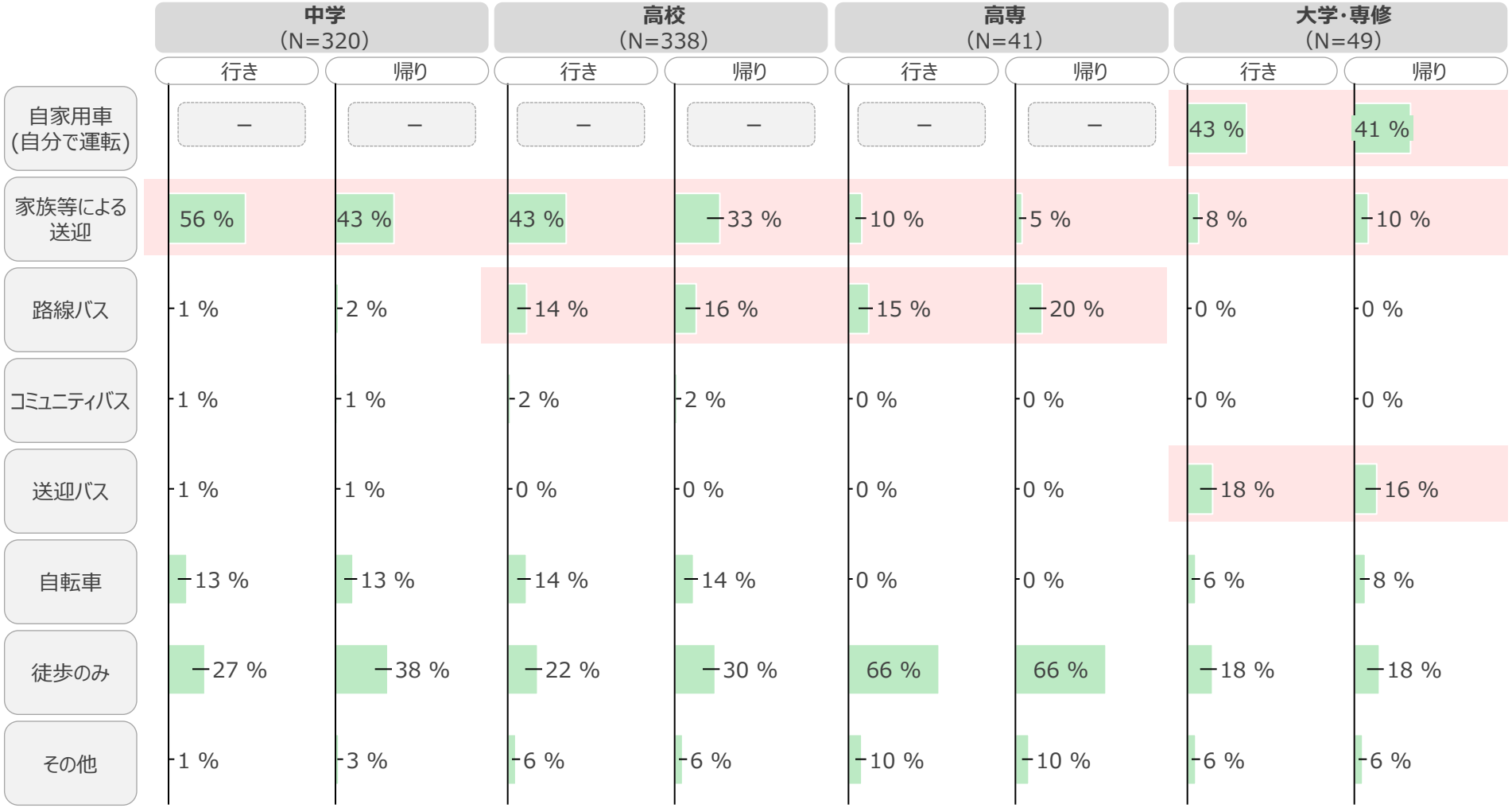
買物（日用品以外）の移動時間について、**行きは10時台**が多く30%を占める。その後18時台まで5～10%程度で推移。
帰りは15時台が多く16%を占める。その後20時台まで5～10%程度で推移。



※頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

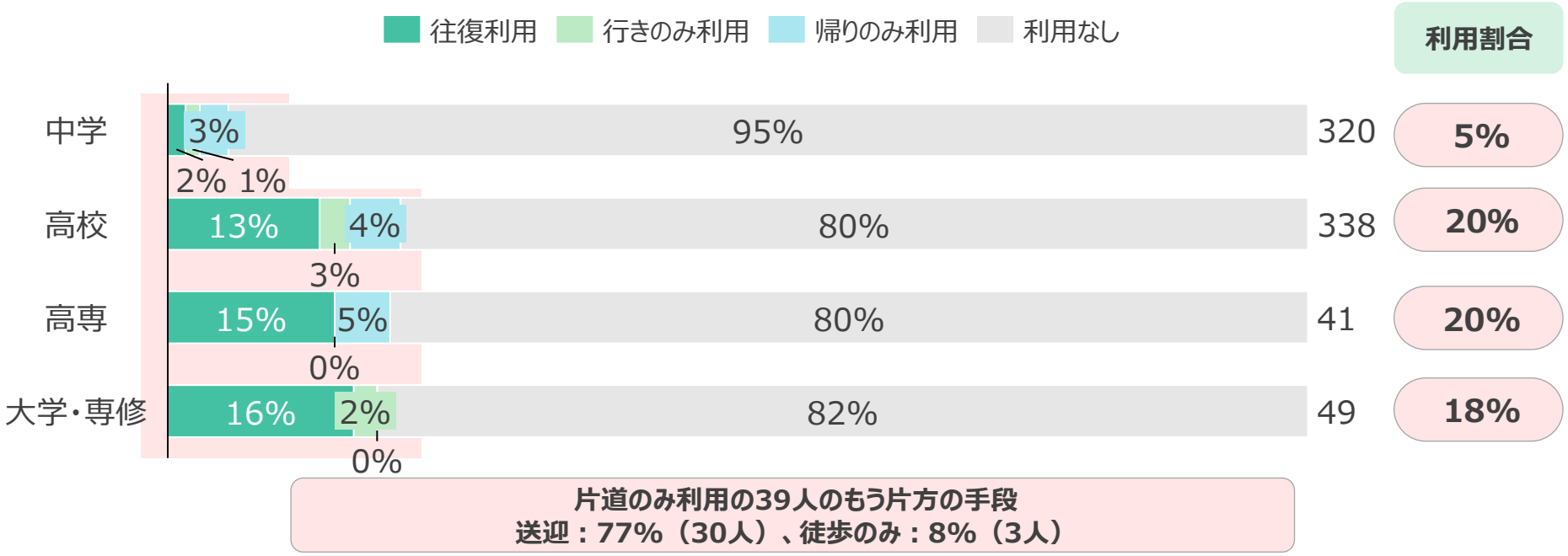
調査結果（通学実態）：通学手段

中学生の通学手段として最も多いのは送迎（行き:56%、帰り43%）その他には自転車や徒歩が挙げられる。
高校生も最も多いのは送迎（行き:43%、帰り33%）その他には**路線バス**、自転車や徒歩が挙げられる。
高専生は辺野古在住の回答者が徒歩を上げており、その他は**送迎と路線バス**が挙げられる。
大学・専修は自動車（自家用）が最も多く、（行き:43%、帰り41%）そ、その他に**送迎、送迎バス**、徒歩が挙げられる。

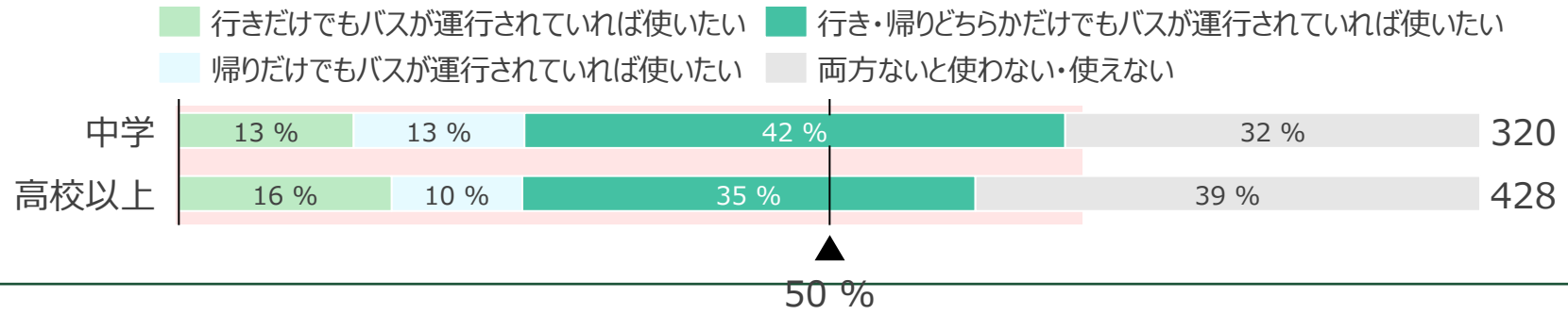


調査結果（通学実態）：通学のためのバス利用状況

通学でのバス利用割合は中学生は5%、**高校生20%、高専生20%、大学・専修が18%**である。
片道利用時のもう片方の手段は送迎が多く占める。
片道だけでもバスが運行されていれば使いたいという学生は過半数を超える

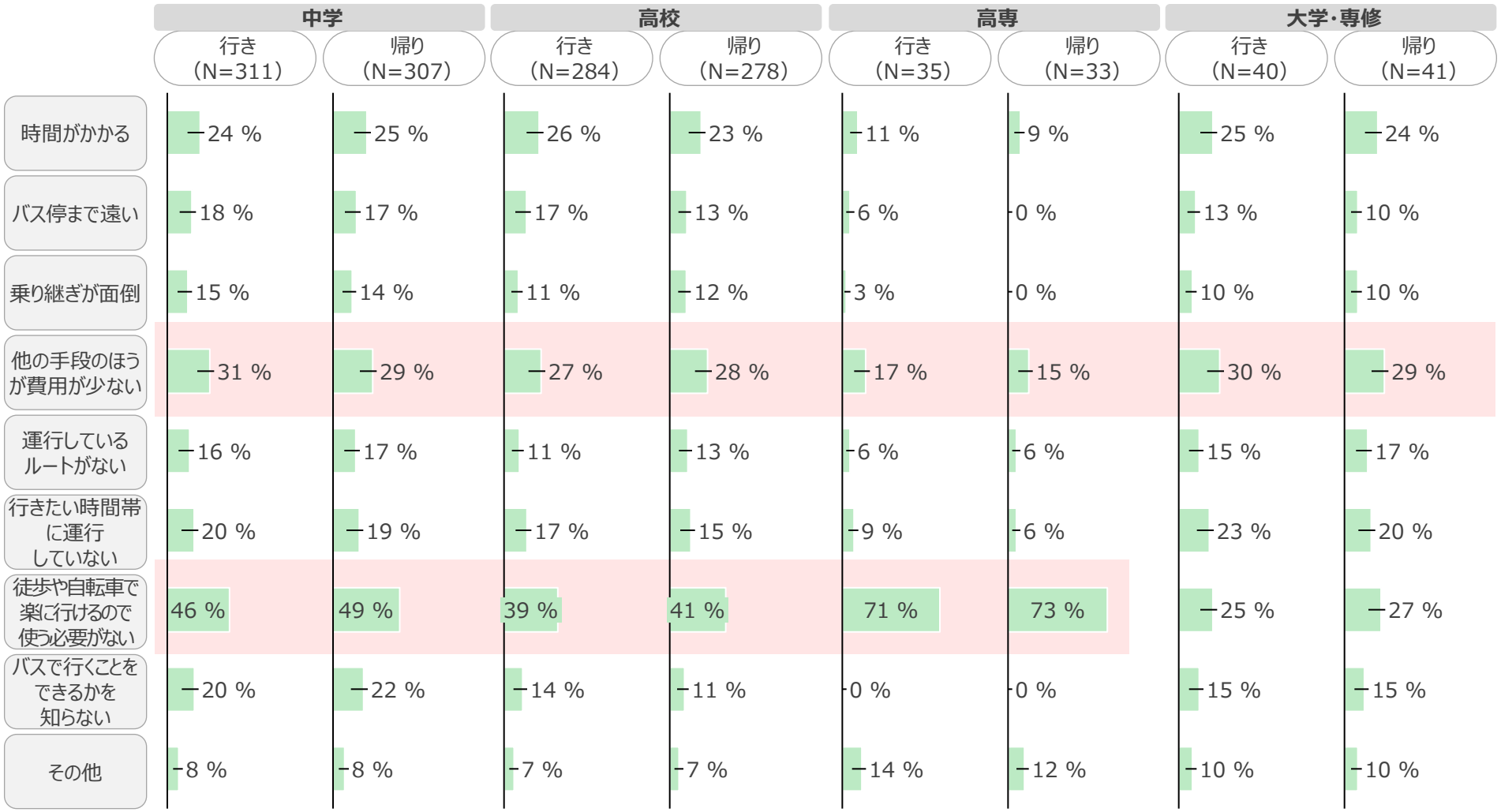


＜再掲＞往復運行の必要性



調査結果（通学実態）：バスを利用しない理由

中学～高専は徒歩や自転車で楽に行けるので使う必要がないが最も多い。（高専は辺野古在住の寮生も含まれておりその割合が多い）
次いで、**他の手段のほうが費用が少ないこと**が理由として挙げられてる。
大学・専修は他の手段のほうが費用が少ないことが最も多い。

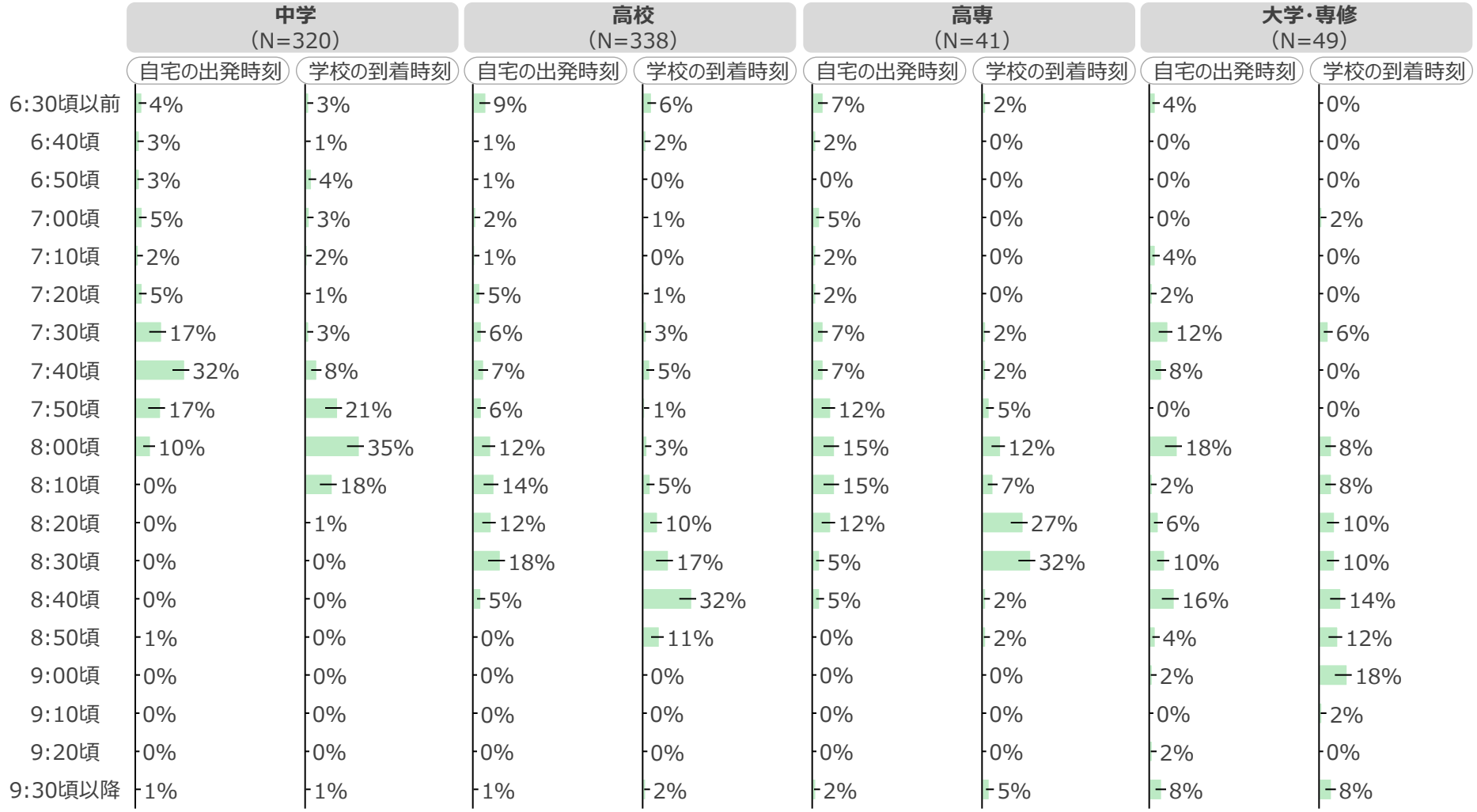


※移動手段にバスを利用していないと回答した人を対象に集計

調査結果（通学実態）：通学時刻

各学校で始業時間頃に到着している状況。

＜始業時間＞
名護高校　8:45
名護商工・北部農林 8:50
沖縄高専　8:30
名桜大学　8:45



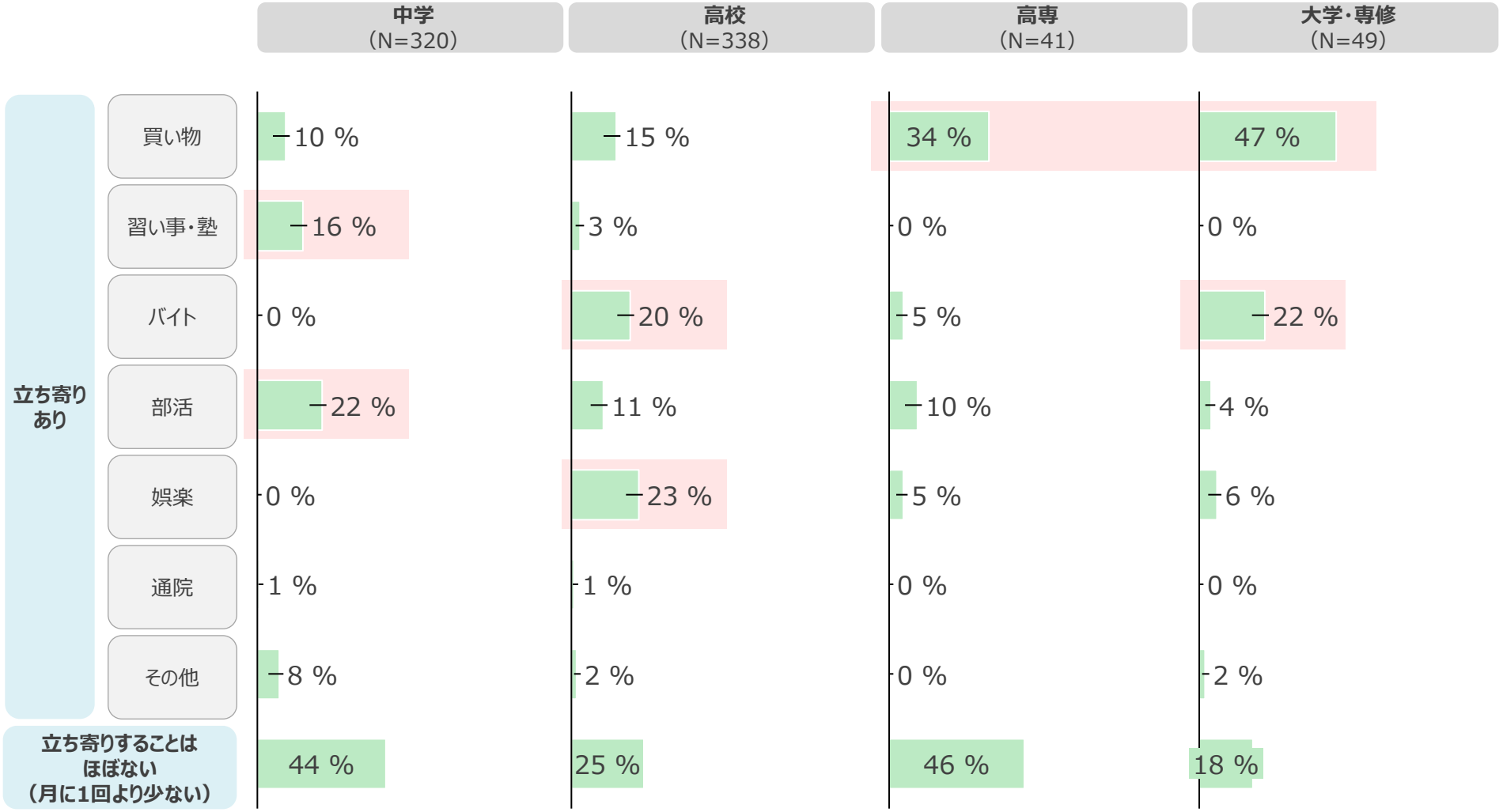
調査結果（通学実態）：帰宅時刻

部活や立ち寄りがあるため**帰宅時刻はあまり集中した時間帯がない傾向**だが、**16:00～16:30頃に学校を出発**している学生が多い傾向
自宅への到着時刻はさらにばらつき、高校生以上では19:30以降の回答者も1～2割程度存在している。

	中学（N=320）		高校（N=338）		高専（N=41）		大学・専修（N=49）	
	学校の出発時刻	自宅の到着時刻	学校の出発時刻	自宅の到着時刻	学校の出発時刻	自宅の到着時刻	学校の出発時刻	自宅の到着時刻
15:30頃以前	13%	13%	22%	19%	10%	7%	10%	10%
15:40頃	1%	1%	2%	1%	0%	0%	0%	2%
15:50頃	2%	1%	4%	0%	2%	0%	0%	2%
16:00頃	12%	1%	24%	3%	7%	5%	6%	0%
16:10頃	4%	5%	8%	3%	7%	5%	0%	0%
16:20頃	2%	4%	7%	6%	12%	7%	6%	0%
16:30頃	7%	6%	12%	11%	15%	12%	6%	6%
16:40頃	4%	3%	1%	5%	5%	2%	27%	2%
16:50頃	2%	4%	2%	7%	0%	5%	6%	12%
17:00頃	9%	3%	4%	13%	2%	5%	6%	18%
17:10頃	1%	4%	1%	4%	2%	2%	2%	6%
17:20頃	0%	3%	0%	2%	2%	5%	0%	0%
17:30頃	7%	5%	1%	5%	0%	0%	2%	2%
17:40頃	3%	2%	0%	1%	0%	5%	2%	2%
17:50頃	5%	3%	0%	1%	0%	0%	0%	2%
18:00頃	16%	6%	1%	2%	7%	2%	2%	0%
18:10頃	6%	8%	0%	0%	0%	5%	0%	2%
18:20頃	2%	9%	0%	1%	0%	0%	0%	4%
18:30頃	3%	6%	1%	1%	7%	0%	0%	0%
18:40頃	1%	3%	1%	0%	2%	5%	0%	0%
18:50頃	0%	0%	0%	0%	2%	2%	10%	0%
19:00頃	1%	5%	2%	2%	10%	7%	0%	2%
19:10頃	0%	1%	1%	1%	0%	2%	0%	0%
19:20頃	0%	1%	1%	1%	0%	2%	0%	4%
19:30頃以降	0%	4%	4%	11%	5%	12%	14%	22%

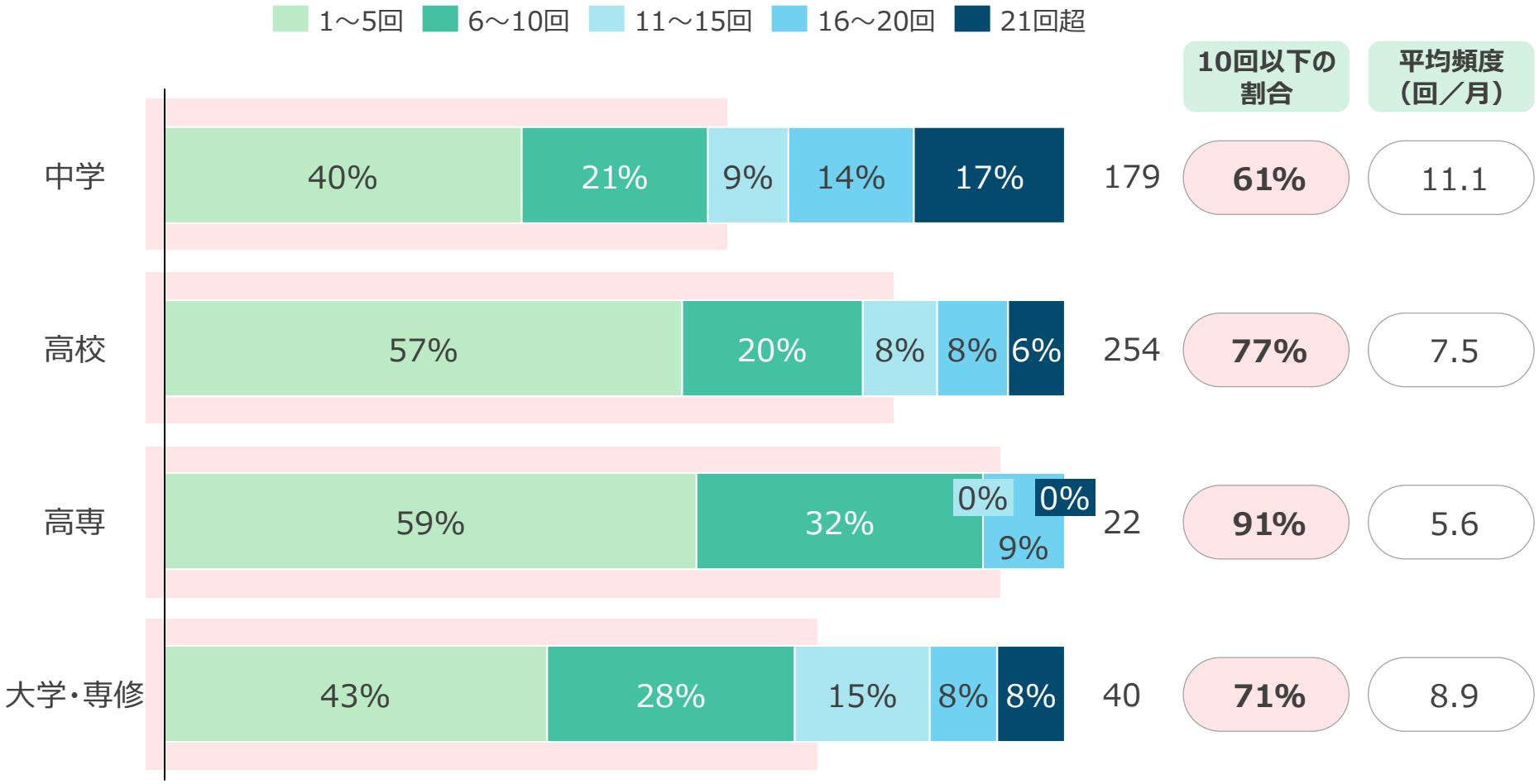
調査結果（通学実態）：帰宅時の立ち寄り状況

中学生は部活のための立ち寄りが最も多く、次いで**習い事・塾**が多い。**高校は娯楽**のための立ち寄りが最も多く、次いで**バイト**が多い。
高専は買い物ための立ち寄りが最も多い。大**学・専修は買い物**ための立ち寄りが最も多く、次いで**バイト**が多い



調査結果（通学実態）：帰宅時の立ち寄り頻度

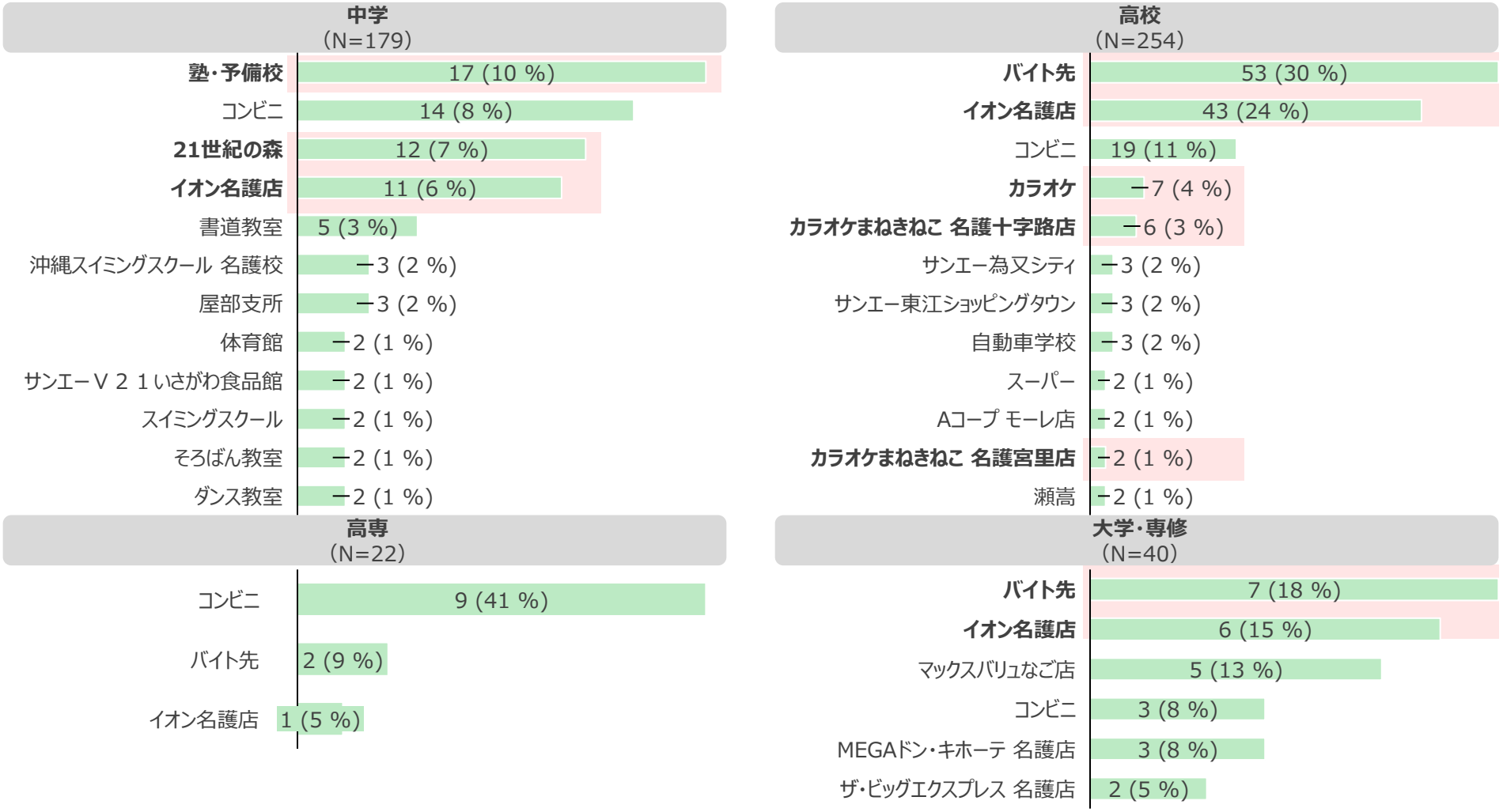
学校の種別ごとに見ても、**立ち寄りの頻度は10回以下が多く**を占めており、**日ごとの帰宅移動時間は分散しやすい**と考えられる。



※帰宅時の立ち寄り頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

調査結果（通学実態）：帰宅時の立ち寄り先

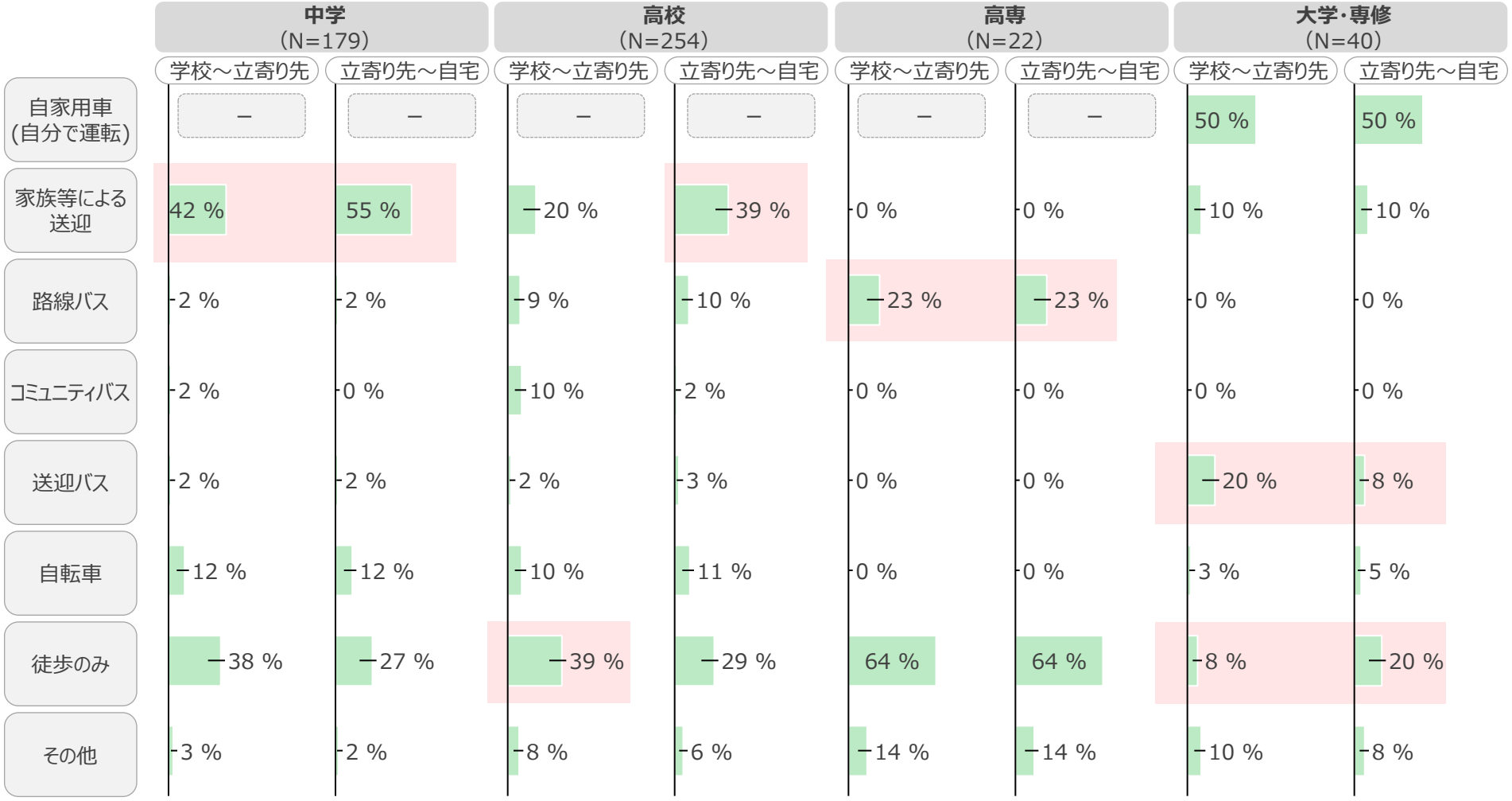
立ち寄り先として多いのは、**中学生は塾・予備校**が最も多く、その他**21世紀の森（部活）**や**イオン名護店**。
高校はバイト先が最も多く、次いで**イオン名護店**が挙げられる。その他にも**カラオケ店**への立ち寄りが確認される。高専はコンビニが最も多い。
大学・専修はバイト先やイオン名護店などの商業施設への立ち寄りが多い。



※帰宅時の立ち寄り頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

調査結果（通学実態）：立ち寄り時の移動手段

中学生の立ち寄りの移動手段として最も多いのは**送迎**（立ち寄り先まで:42%、立ち寄り先から55%）で**立ち寄り先までは徒歩**も多く38%
高校生で**立ち寄り先までで最も多いのは徒歩**で、**立ち寄り先からは送迎**が多い。
高専生は辺野古在住の回答者が徒歩を上げており、その他は**路線バス**が挙げられる。
大学・専修は自動車（自家用）が最も多く、（立ち寄り先まで:50%、立ち寄り先から50%）そ、その他に**送迎、送迎バス、徒歩**が挙げられる。



※帰宅時の立ち寄り頻度を月1回以上と回答した人を対象に集計

調査結果（自由意見：一般　1／12）

一般の自由意見には「なご丸に関する意見」、「公共交通に関する意見」、「バス以外の手段導入に関する意見」、「意見聴取方法に関する提案」、「ジャングリアに関する意見」、「道路などのインフラに関する意見」等が挙げられた。

（）内：回答者ID、居住地、年代）

なご丸に関する意見	ルート要望	名護地区（数久田以南）	• コミュニティバスですが、**許田**にも来て欲しいです。(id89,許田,65-74歳) • **喜瀬から名護市街**へは路線バスが運行されているが、朝の時間の遅延、本数の少なさがある。そのため、コミュニティバスが、時間通りに来る路線バスが望まれる。通勤する人やお年寄りには切望される事だ。(id132,喜瀬,50代) • **喜瀬区幸喜区から市街地**までのコミュニティバス路線を増やしてほしいです。市街地路線の運行時間を伸ばしてほしいです。(夜の街を楽しんでいる若者に助かるかも)(id809,宇茂佐,20代) • 老人が本当に可哀想　高いバス賃を払って路線バスを利用している。ぜひ**許田　幸喜　喜瀬にもコミュニティバス**を開通してほしい。**学生も早朝講義の時間など路線バスが運行してない**ため自走するしかない本当に子育てしにくい地域だと思う(id819,幸喜,30代) • **喜瀬**は、路線バスのみで、子どもを**部活へ送迎**できないとき、費用がかかり、本数も少ない。特に名護市城入り口15時16分発のあとは、16時40分までバスがない。コミュニティーバスも喜瀬は、なくて、朝のスクールバスはあるのだけど、もう少し学校近隣の子と同じようにすごせたらと思います。(id984,喜瀬,40代)
		名護地区（為又）	• なご丸のルートが良ければ一人でも買い物、病院に行けて、出掛けられます。改善をどうぞよろしくお願い致します。コミュニティバスが走っているのはとても有難く、是非利用したいが、バス停に出づらく遠いので、使えないままです。**スマイルホテル駐車場かスイミングスクール駐車場**にバス停を是非お願いしたい。行きたい施設について、**メイクマン**等は家族の送迎がないとあきらめる。時々為又からイオン名護は歩いて行くが、帰りがきついです。バス停からの距離について、買った物を持ってバス停から、夏は歩いて２ｋｍはきついです。**往復運行について、行きは歩いて行き、疲れてしまい、買い物が充分にできないし、ＪＡで良い野菜を買いたいが、重くて、たくさんまとめて買って帰れない**。(id350,為又,75歳以上)
		羽地地区	• まずは、**真喜屋**までコミュニティバスが来てほしい…(id58,屋我,50代) • なご丸を**羽地地区**まで運行して欲しい。免許を返納した人や所持していない方々、高齢者の方々などの利用のために。(id73,川上,50代) • コミュニティバスを**羽地方面**まで延伸して欲しいです。(id381,仲尾次,30代) • 私達は車があるので、不自由なく行きたい場所に行けますが、近くに住んでいる母が免許返納しています。行ける所が限られ、コミュニティバスの存在に喜んでいたのですが、**伊差川、真喜屋**まではルートに入っていません。できれば大北からすぐの伊差川までルートがあれば嬉しいです。町中だと歩いて行ける所も多いけど、**伊差川より以北**は車がないと難しい。(id386,伊佐川,40代) • コミュニティバスで**羽地地区**を運行できるようお願いします。(id389,呉我,60-64歳) • きれいなコミュニティバスが走っていますが、**羽地地域**まで来ないため、利用できません。高齢の方々は利用する方が多いと思います。買い物や通院など。是非羽地地域も走るように、よろしくお願いします。我が家もそれでタクシー利用をしています。(id465,振慶名,50代) • コミュニティバスが**伊差川**までは納得できません。それ以北に住む人、高齢者のことも考えて下さい。**コミュニティバスが通らないならタクシーチケット**など、補助を考えて下さい。通らないバスに負担するのは不満です。(id478,仲尾次,40代)

調査結果（自由意見：一般　2／12）

一般の自由意見には「なご丸に関する意見」、「公共交通に関する意見」、「バス以外の手段導入に関する意見」、「意見聴取方法に関する提案」、「ジャングリアに関する意見」、「道路などのインフラに関する意見」等が挙げられた。

（）内：回答者ID、居住地、年代）

なご丸に関する意見	ルート要望	久志地区	• 子供の通学に78番を利用しています。急な廃止に驚き、とても困りました。代わりになご丸の運行のようですが、**通学に利用できる時間帯もルート（名護高前）もほとんどありません**。是非！！なご丸について見直しをお願いします。 (id566,三原,50代) • わんさかまで歩けない方が多いので、**大浦売店うしろの道路や公民館広場**で乗り降りができればよいと思う。(id510,大浦,50代) • 78番がなくなるため**高校生の帰りのバス**がないルート変更要希望。部活動の時間に合わせた行き帰りの運行を希望(土日運行)(id621,瀬嵩,40代) • なご丸が**辺野古**まできてくれると助かります。(id922,辺野古,40代) • 通学時間にコミュニティバスが走るのを心待ちにしていました。しかし、**大川には入ってこないと**のことで、がっかりです。朝夕の使いたい時間帯にコミュニティバスが走っていたらなっていたと思います。路線バスは高いので自家用車で送迎をしています。同じ市民なのに、残念です。(id935,大川,40代) • 息子が名護市**大川から名護高校**へ通っているので、通学時間にコミュニティバスを運行させて欲しい。(id938,大川,40代)
		屋部地区	• 高齢の両親が最近免許返納をしたため、**医師会病院**までのコミュニティバスを検討して頂きたい。(id45,大東,50代) • 前回コミュニティバス試運転（２回目）の時はよく利用していましたが、今回は**カルチャーハイツ**から全く利用できません。路線ルートに入っていないので、是非コミュニティバスをカルチャーハイツから利用できるようにお願いします。(id63,宇茂佐,65-74歳) • **屋部地区**からのコミュニティバスの運行を検討して欲しい。両親が高齢のため、いずれは免許証を返納するので、その時の移動手段としてコミュニティバスルートを屋部地区に導入して欲しい。(id71,屋部,40代) • **中山区**にはコミュニティバスが通っておらず不便です。老後、運転できない状態になった時が不安。 (id232,中山,65-74歳) • バスの運行距離を**屋部地区**迄広げて欲しい。(id873,屋部,65-74歳)
		屋我地地区	• **屋我地ひるぎ学園**に通学する子供達が利用できる時間帯とルートでの早期運用開始を希望します。(id859,運天原,50代)
		その他	• コミュニティバスについては変更前のように２０時（帰り）まであれば助かります (id49,大北,60-64歳) • コミュニティバスの運行エリア拡大。(id143,我部祖河,65-74歳) • もっとコミュニティバスの台数、路線を増やして欲しい(id768,東江,30代) • **金融特区**で働く方は多いので、コミュニティバスを出してくれるなら乗る人はたくさんいると思います。(id124,大北,30代) • 小中学生も校区外から通学していたり、高校生も路線バスを利用して通学している子達も多いのでコミュニティバスのルートが**小中高近く**にあると、子供達が利用しやすいと思うし、通学時間帯の渋滞の緩和にもなると思う。(id754,大東,30代) • 循環線に関してターゲットを市民に絞り、大廻りになっても**東江**や**世冨慶**、**県営団地等**にルートを拡げ、停留所も**大北等**を増やしたり**フリー乗降区間**も設定して欲しい。**名護漁港乗入れは中止か船便接続時**のみにする。完全な循環が望ましいが**途切れる場合でもターミナルではなく、以前のようにイオンに**した方が多くの市民の利便性が高まるのではないか(琉球バスへの委託の影響かもしれないが)(id889,屋部,60-64歳) • コミュニティバスを**公民館前**まで通せば、年寄りや足が悪い人など利用しやすくなるのでは？(id944,為又,50代) • **高校前からイオン**までも検討して欲しい(id836,真喜屋,10代) • 通勤通学に使える時間帯の本数と内地のバスの様に住宅地まで、入るようにし**在来バス路線と交差**させることと、**北部病院、医師会、市役所**などをルートに入れて欲しい(id983,為又,40代)

調査結果（自由意見：一般　3／12）

一般の自由意見には「なご丸に関する意見」、「公共交通に関する意見」、「バス以外の手段導入に関する意見」、「意見聴取方法に関する提案」、「ジャングリアに関する意見」、「道路などのインフラに関する意見」等が挙げられた。

（）内：回答者ID、居住地、年代）

なご丸に関する意見	期待・利用したい	• コミュニティバスに乗っている人をほとんど見ない（空気を運んでいる？）。このために、こういう調査が必要なのでしょう。もう少ししたら「毎日利用する人」になります。もっと便利になっているといいですね。よろしくお願い致します。(id14,大中,65-74歳) • 屋我地区までなご丸が通るということを聞いています。いつからですか？（マチカンティーしています）。(id96,我部,65-74歳) • **家族に迷惑をかけず**ひとりのんびりコミュニティバスでイオンあたりの商店に行きたいと思いますが、まだ利用したことありません。利用したいです。(id151,大東,75歳以上) • 自分はコミュニティバスを利用した事はないが、必要としている人もいると思う。**路線バスの走らないスーパーや病院等へバス停を設けてくれる**のも、とても良いと思う。今後も継続し実施して欲しい。(id262,屋部,60-64歳) • コミュニティバスは利用したことはないが、いい事だと思う。みんなが利用できればと思う。今は仕事が忙しく、分刻みで行動せざるを得ないが、退職したらのんびりバスで買い物に行きたい。**キャリーケースでの乗降**ができたらいいなぁ～と思う。(id335,城,50代) • まだ自分で車の運転ができるためコミュニティバスを利用していません！しかしこの取り組みは大切な事だし進めて行くことが大事。**継続**をお願いします。(id558,三原,65-74歳) • 新しくコミュニティバス停が大北に出来て良かった。自分たちもいつかは利用する時期があると感じるので充実した運行であって欲しい(id766,稲嶺,60-64歳) • 地区的に走っていないがいずれは利用したい。(id868,勝山,50代) • **学校からの帰り**に利用できるとありがたい。学童に入ることもできず、家に帰る手段がない。歩くには遠いし、安全面で不安。ファミサポは高い。タクシーも高い。経済面でもコミュニティバスを利用したいが、ルートがない。(id945,為又,40代) • 走ってるのをよく見かけて、**外観もかわいい**ので、乗ってみたいと思う(id970,宮里,40代) • **かわいいイラスト**導入でひときわ目に付くコミュニティバス！！誇らしいです。年寄りが我が家にいますが、利用したくてもバス停まで距離があり、残念がっていますが、利用者が増えるといいですね。月１でもいいので**ＴＶＣＭでＰＲ**もして欲しいです。(id575,大北,50代) • コミュニティバスは車の故障時等、何かあった時に利用したいと思っているので、今後も**運行を継続**して欲しい。あまり利用はしないけど、**名護らしいデザイン**のバスとすれ違うたびに、なんだか嬉しい気持ちになります。(id244,大北,10代)
	不公平	• 私の住んでいる場所まで運行していないので利用したくても出来ない。このアンケートも少し不満です。(id91,済井出,75歳以上) • **免許返納した両親の病院通院、買い物等の送迎**が大変。年配の方がコミュニティバス等を利用できるようにして欲しい。コミュニティバスは市内限定になっている。**屋我地区**などは恩恵を受けていない？(id106,運天原,40代) • 名護市がバスの運行維持のために補助しているのは有難いが、利用する側からすれば不便のまんま（**屋我地区**）。コミュニティバスも期間限定で不安のまんま。(id410,饒平名,50代) • コミュニティバスは旧名護町内のもので**旧羽地村**は何も利用できない。利用して欲しいなら、どこに何時に出発するとか車を所持していない人の事を考えて欲しい。(id523,不明,75歳以上) • なごまるは本数はともかく**全区を走らない**と不公平感がある。(id750,済井出,65-74歳) • 名護市内で市街地は便利だが、**伊差川以北**はバス、コミュニティバスも不便（走っていない）である。利用者の公平性にかける(id759,川上,50代) • コミュニティバスなご丸は同じ市民税を払ってるのに自分の住んでる地域までのルートがないのは納得がいかない。自分は自家用車があるので利用することは少ないと思うが高齢の親の通院や子どもの通学など利用したくてもできないのでとても残念です。(id799,川上,40代)

調査結果（自由意見：一般　4／12）

一般の自由意見には「なご丸に関する意見」、「公共交通に関する意見」、「バス以外の手段導入に関する意見」、「意見聴取方法に関する提案」、「ジャングリアに関する意見」、「道路などのインフラに関する意見」等が挙げられた。

（）内：回答者ID、居住地、年代）

なご丸に関する意見	運賃	• コミュニティバスの負担額を軽くするため、**高齢者から２０～３０円**でも負担してもらったらどうですか？(id49,大北,60-64歳) • 利用する人から**一回当たり１００～２００円負担**して頂いては？(id283,不明,75歳以上) • **大人の利用料金は高め**で良いが、**子供及び学生の料金は無料**でも良い(id878,済井出,30代)
	周知	• コミュニティバスの**実際の利用率**はどうなのか。また、利用している市民の声も聞いてみたいと思う。(id358,大北,50代) • コミュニティバスについて**今の利用実態**を知りません。バスに乗車している方がとても少ないと感じています。児童・生徒が日常的に利用できているのか等分からない。(id713,宮里,65-74歳) • 家の前になご丸のバス停があるが、ほぼ利用者がいない、バスに乗ってる人もみない状況を毎日みている。見る度に**利用状況がどうなってるのか**が気になる。(id783,大南,40代)
	否定	• コミュニティバスはほとんど**利用価値がない**。循環線が利用できない。移動に時間がかかるので、買い物は生協を利用。(id321,大北,75歳以上)
	その他	• 車から公共のバスに乗り換えることは、インフラをもっと整えないと難しいのでは。**無料**のコミュニティバスにするとか、バス停を細かく設置するとか、バスを利用する人に聞いた方が早いと思う。(id305,港,50代) • 朝晩（３時間程）、ウォーキングしてますが、そもそもコミュニティバスに乗車している人をほとんど見たことがない。(id333,大南,75歳以上) • **主要幹線とローカル線（⇔コミュニティバス）の結節**（利用時間や便数を増やす）を考慮して、常時運行して欲しい（実証実験どまりにせずに）。(id411,饒平名,50代) • コミュニティバスの**中央図書館バス停は高齢者や障害者に優しくない**。(id431,大西,40代) • コミュニティバスが走っているのは最近知りました。車の運転をしない方、返納した方にとっては、とても便利だと思いますが、**屋部地区**は走ってないと思います。(id446,屋部,60-64歳) • 高齢者の歩行できる距離を考えると、コミュニティバスのルートを細かく、**各部落内**まで設置して欲しい。(id482,東江,50代) • せっかくのコミュニティバスですが利用していないので返答できませんでした。しかし車を手放すと利用すると思うので、次回このような機会があればそれまでに年配者の方の意見を伺っておきます。特に**年配者(年金のみの方)がどれぐらいの金銭負担**を考えるのか興味あります。(id489,大北,75歳以上) • 轟の滝までバスが通っていましたが、ほとんど利用者がいませんでした。ジャスコまで月１回利用していました。**タクシー代（往復３千円位）が高い**ので。(id664,数久田,75歳以上) • 路線バスが通らないバイパスなどを通行してるので、車をもたない人が**為又サンエー**や**ジャスコ**に行けるのは便利(id789,伊佐川,40代) • なごまるの**デザインが可愛い**です。みるたびに思います。(id806,伊佐川,10代) • コミュニティバスは名護の全域を周るものではないので、区外だと使う事がない。また、路線バスも過疎地は本数が限られていて使いづらいので、使わなくなる悪循環になっていると思う。(id828,屋部,30代) • なご丸は週末に利用者が多い気がする。土曜日曜日、祝祭日に便数を増やした方がいいと思う。(id875,大中,50代) • コミュニティバスは**利用客が少ない所にこそ**行かないと意味がない(id1002,中山,50代)

調査結果（自由意見：一般　5／12）

一般の自由意見には「なご丸に関する意見」、「公共交通に関する意見」、「バス以外の手段導入に関する意見」、「意見聴取方法に関する提案」、「ジャングリアに関する意見」、「道路などのインフラに関する意見」等が挙げられた。

（）内：回答者ID、居住地、年代）

公共交通に関する意見	期待・将来必要	• 今は自分で運転できるため、必要性を感じていないが、今後**運転できなくなった時のことを考えると必要**と思います。ですが、今のルートでは、自宅近くにバス停もなく、利用することは難しいのではないかと考えます。(id43,屋部,40代) • 路線バスとコミュニティバス**継続運行**をお願いします。(id82,済井出,65-74歳) • 自動車**免許返納後**は名護市の公共交通機関を利用したい。(id84,済井出,65-74歳) • 公共交通が充実することで**ＣＯ２消滅**、歩くことが増えて、**健康増進**と良い事が多いと思うので、是非頑張って欲しい。(id180,親川,40代) • 現在、何不自由なく毎日車を使用しており、公共交通等に不便を感じないが、**車を運転できない時になると**、交通政策に関心が高まると思う。(id202,不明,65-74歳) • **観光増**、将来を考えるとバスは必要だと思います。(id211,大北,40代) • 子供の頃は路線バスを利用してました。**老後**は活用しないと生活できない。(id702,為又,30代) • 免許証返納した時に利用したいと思っています。現在は親の買い物などと手助けしていますが、休日は時間が無い時は、**バスなど利用して出かける習慣があると体力的にもいい**のではないか？(id946,呉我,50代)
	将来不安	• **年老いてから**の移動手段がなくなってしまうのが心配です。バスも気軽に移動できるようになって欲しいです。(id352,大西,50代) • 自分は今は自分で運転して、用事、買い物などに行きますけど、あと２、３年したら免許証返納したあとは、**路線バス、コミュニティバスに世話になると思うと、外出するのも気が重い**。(id458,数久田,65-74歳) • **年を重ねて**自家用車だけで移動するとなると不安になります。やはり公共の移動手段としていつかは利用させてもらうことになるはずです。維持・継続して行くのは大変だと思います。運行数は減ってもいいと思います。ただ、なくなるのは少し淋しいし、運転できなくなったら、又別の方法があると気長に考えています。(id580,喜瀬,60-64歳)
	利用したいができない	• 自宅近くにバス停がない。公共交通機関の主たるものがバスしかないので使いにくい。**自由に好きな時間に好きなタイミングで使える車**に頼る形にならざるを得ない。(id447,屋部,30代) • バス停が近くになくて本数も少ないため、**あきらめて、タクシーを利用**しています。(id714,川上,65-74歳) • バスのルート上に家があれば積極的に使用したいが、残念ながらルート上に家がないため使えない。**どこに行くにも自家用車**で直接行くか、**タクシーで主要なバス停まで**行くしかない。せっかくコミュニティバスが運行しはじめても「どうせ関係のない話だ」と思ってしまう。残念に思う。(id813,宇茂佐,40代) • 一度利用したいとは思っているがバス停迄行くのが面倒で実現しない(id833,大中,60-64歳) • お金がかかると思いますが、バスの本数が多ければ、今の路線でも利用したいと思うことが月一カ月程度あります。(id848,大南,40代) • 本数が少なすぎるので利用しにくい(id926,瀬嵩,10代)

調査結果（自由意見：一般　6／12）

一般の自由意見には「なご丸に関する意見」、「公共交通に関する意見」、「バス以外の手段導入に関する意見」、「意見聴取方法に関する提案」、「ジャングリアに関する意見」、「道路などのインフラに関する意見」等が挙げられた。

（）内：回答者ID、居住地、年代）

公共交通に関する意見

バスは利用しない

- バスには乗りません。自家用車で移動します。(id120,為又,65-74歳)
- 買い物でバスを利用するのは難しい。重い荷物を持って、バス停から家まで歩くのは大変。高齢になるとバスの乗り降りも難しいと思う。(id310,宇茂佐,75歳以上)
- 基本的に日常、バスは利用しません。(id334,城,50代)
- 用事がある時は、嫁の車で朝、名護まで乗せてもらい、帰りはバス。時々、妹の車、長女の車と楽しく、それなりにやってます。ありがとう。(id351,振慶名,75歳以上)
- そもそもバスで移動しようと思っていない。遅れる、時間通りに動けない、運賃が高いイメージがある。バスだと時間が読めないので敬遠してしまう。ペーパードライバーだったが、子育てする上で動きがとれなくなり、運転するようになった。(id352,大西,50代)
- 介護（施設介護）のため公共交通利用はなし。(id357,宮里,75歳以上)
- 行った事のない食堂や場所に行くバスを使う気はない！！ (id379,為又,20代)
- 自家用車を使っているので、路線バス、コミュニティバスの意見はありません。(id471,済井出,65-74歳)
- 自家用車を利用しているため、バスを利用したことがない。回答に困った。(id473,不明,65-74歳)
- 自分はほとんどバイクで移動しているので市内の移動に問題はない。物価高で節約しているので交通費まで払いたくない。免許を持たない人が不自由をしない事は大事だと思う。 (id587,旭川,50代)
- 時々、バス停で待っている人を見かけるが、暑い日、雨の日は大変だろうなと思います。若い方はまだいいのですが、私達高齢者には無理です。名護市内なら自分で運転できる間は自家用車を利用します。好きな時間に好きな場所に行けるから。(id672,宇茂佐,65-74歳)
- 自家用車があるので全く必要性が無い(id757,宮里,50代)
- "時間にしばられるので利用したくない車のほうが便利(id767,大北,40代)“
- 自分のペースでお出かけしたい。(id773,大北,40代)
- バスより自家用車の利用が多いです。(id914,為又,30代)
- 自家用車が主なので利用しない(id953,汀間,30代)

バスはいらない

- 必要ない。(id70,宇茂佐,65-74歳)
- 使用したい様なものではない。不便極まりない。(id258,久志,40代)
- **税金の無駄**、バス必要なし(id271,不明,不明)
- バスは廃止してもらいたい(id302,大南,75歳以上)
- 市内くまなくルートがあって１時間に３本ぐらいバスが来ないとなかなか不便で、普段の買い物では荷物も沢山だし、はしごもできにくいし、利用する価値がない。(id469,親川,50代)

調査結果（自由意見：一般　7／12）

一般の自由意見には「なご丸に関する意見」、「公共交通に関する意見」、「バス以外の手段導入に関する意見」、「意見聴取方法に関する提案」、「ジャングリアに関する意見」、「道路などのインフラに関する意見」等が挙げられた。

（）内：回答者ID、居住地、年代）

公共交通に関する意見	提案や要望	• 那覇→名護のバスの時刻表が全くあてにならない。通勤時間帯（朝）だけでも本数を増やして欲しい。ホテル等で働く人も多いので土日祝関係なく朝の本数はあった方が良い。**主要スーパー**の前にバス停を作ったり主要スーパーを回るルートを作ってあげたらお年寄りも助かるかも。(id127,宮里,50代) • ルート（抜け道）を増やして欲しい。バスの本数も増えれば良いと思う。(id165,大北,40代) • 乗っている人が少ない！もっと市民が利用しやすい路線にして欲しい。(id172,宮里,60-64歳) • **高齢者の多い地域**を調べてルートを決めた方が良い。※自家用車で事足りるのでバス利用はしたことない。(id243,不明,65-74歳) • **喜瀬はお年寄りが多い地域**な上に買い物や通院が不便。バスに不慣れな高齢者でも利用しやすい交通手段を本気で考えていく必要性を強く感じています。県外に住んでいた時、バスや電車をよく利用していました。沖縄も公共交通の利便性があがって渋滞が減ると良いと思う。(id298,喜瀬,50代) • 自家用車を利用する人が多く、バスの利用者が少なくなっているので、**公共のバスを小さいバスに**した方がいいと思います（大型バスは燃費も悪いので）。(id429,東江,60-64歳) • 路線バスがどの系統も同じルートしか通らない。**高校経由は全て往復あり**にすべき。現行ルートや便数がニーズに合っていない (id431,大西,40代) • **高齢者を調査**して、その住宅にバス運行のルートと各バス停に止まる時刻表を送付したら如何でしょうか？(id573,不明,75歳以上) • **配車運転間隔を一定に**してほしい(id596,済井出,75歳以上) • 子供が乗り物好きで、以前は休みの日によく乗っていました（県外で）が、バス停（名護十字路、あちこちある）や時間を調べるのが面倒だったり、シャワーのような雨がよく降るし（屋根付きベンチ付きバス停が有難い）、ほとんど乗らなくなりました。名護市内ではありませんが、那覇⇔名護間の高速バスで、**最終便がもう少し遅かったり（夜、飲食してから帰れる時間帯）**など、使い勝手が良くなると良いのになと思います。(id727,大東,30代) • 路線バスは**大型バスから小型車両に変えて経営効率**を改善するべき、市の補助以前にやるべきことがあると20年ほど前から感じている。(id750,済井出,65-74歳) • 高速バスの出発点まで行ってほしい(id782,為又,30代) • もっと便利になって欲しい(id791,為又,50代) • **東海岸沿いへの便数**の増加をしてほしい(id802,大浦,40代) • 高校通学にも使えたら良いですね。(id808,大西,40代) • 空港行き高速バス以外の、県内の路線バス、コミュニティバスに乗った事がない。路線バスは時間通りに来ない、と知人から聞いた。十字路付近で路線バスをよく見るが、もっと**車体をコンパクトに**出来ないかと思う。(id829,大東,50代) • **路線バスもコミュニティバスぐらいの大きさ**にして運行数を増やし、バス停ももっと増えたら将来利用したいと思う。京都市内のバスはとても利用しやすい。(id831,宇茂佐,50代) • **イベントのバス運行**が色々な場所からあると嬉しい。**各支所や公民館など**から!!(id882,為又,30代) • 自家用車を利用しているため、公共交通は利用していないが年齢を重ねていくと利用する機会も増えると思う。また、**高齢者であればお店(スーパーなどを回る)ルート、病院(クリニックや開業医なども含む)ルート**があると、ちょっとした買い物に出かけやすかったり、病院なら予約日以外の軽い体調不良時に受診しやすくなるのではないかと思います。(id899,大西,40代) • 目的の病院前に降りたい。 (id901,城,50代)

調査結果（自由意見：一般　8／12）

一般の自由意見には「なご丸に関する意見」、「公共交通に関する意見」、「バス以外の手段導入に関する意見」、「意見聴取方法に関する提案」、「ジャングリアに関する意見」、「道路などのインフラに関する意見」等が挙げられた。

（）内：回答者ID、居住地、年代）

公共交通に関する意見	運賃	• 一番の不満は運賃が高いこと。**高齢者の割引運賃制度**は是非必要。免許証返納促進のためにも、して欲しい。運賃についてのアンケート項目がないことがおかしい。(id114,不明,75歳以上) • 路線バスも含めて全路線の**６５歳以上フリーパス化**(id143,我部祖河,65-74歳) • **高齢者は無料に**する等交通手段を作ってあげると次第に外に出る機会ができて、健康増進にも繋がり、より豊かな名護市になると思う。(id244,大北,10代) • バスの料金がもっと安く、頻繁にあると必ず使います。(id556,饒平名,40代) • 高速までのバスを安くして欲しい。(id284,稲嶺,40代) • 息子が高校からの下校に利用しているが、学校からの帰宅時間と運行時間がマッチしていなくて、長い時間待つことがある。(id906,大中,40代) • 車社会が浸透してしまっている中、もっとバスが流通していれば(1日の本数、観光地、商業地の直通バス)利用者はもっと増えると思う。**無料バスの日が混み合うのはバスを利用したいけど、高くて利用できない人もいるのでは**。(id996,宇茂佐,40代)
	市民負担	• バスの負担額については、利用したことがないので、見当がつきません。(id47,宮里,75歳以上) • **負担額と同等の乗車チケットを配布**して乗車率を上げる。(id435,宇茂佐,50代) • 自家用車のない人や高齢の人のためにも、路線バスやコミュニティバスは必要です。**市民に負担金が発生しても良い**と思っています。市民でも支えていかないといけないと思います。(id459,大南,40代) • ２－１０の項目について、名護市の負担額を周知するのであれば、収支差額（案）を開示するべき。**路線バスもコミュニティバスも利用しないのに、税金で賄うのは無駄**だし、納得いかない。最悪です。(id637,不明,40代) • 久辺三区は他区と比べて不便だし、サービスが行き届いていないから不満です。１年間で負担してもよいと考える金額は、路線バスなら千円。**コミュニティバスは住んでいる地域では恩恵を受けないので、負担したくない**。(id681,辺野古,50代) • 経費の無駄かと思う(id753,大北,65-74歳) • **乗らない人まで負担するるのはどうかな**？(id917,宇茂佐,65-74歳) • **採算の取れない路線については減便**を実施し、公費を抑える工夫は必要だと思います。(id919,大南,30代) • **バス利用者への税優遇**などを盛り込めば利用が促進されるのではないでしょうか。(id947,為又,40代)
	遅延	• バスが時間通りに来るなら是非利用したい。**時刻表があてにならない**と、不便すぎて利用できない。(id180,親川,40代) • なぜ**いつも遅れる**のですか？高速バスが時間通りに来たことは全くありません。(id493,大南,20代) • こども達がしょっちゅう「バスこない」と先に行ったのか、遅れてるのかわからないと言っているので、**バスが今どこを走っているかをアプリでみれるようにする**か、**各バス停にバスがもう通過したかわかる電子掲示板**を設置するかしてほしい。(id761,辺野古,30代) • 最近は時刻通り来ない事が多く困る時がある(id1004,大東,40代)
	バス待ち環境	• バス停がボロボロの所は直して欲しい。(id284,稲嶺,40代) • 利用したいバス停に**屋根**がない事が不便。(id648,東江,40代) • バス停に**屋根**が欲しい。(id901,城,50代)

調査結果（自由意見：一般　9／12）

一般の自由意見には「なご丸に関する意見」、「公共交通に関する意見」、「バス以外の手段導入に関する意見」、「意見聴取方法に関する提案」、「ジャングリアに関する意見」、「道路などのインフラに関する意見」等が挙げられた。

（）内：回答者ID、居住地、年代）

公共交通に関する意見	周知不足	• 公共交通の周知が不足だと思う。**公共交通利用の周知を各部落内**で行うか検討し、高齢者へ周知して欲しい。向上を図るならお知らせ説明等を明確にすると利用者は助かります。今のところ運行しているバスは見るが他人事です！移動手段が便利になる事をお知らせ**市民のひろばだけでは分かりにくい。とても良いサービスなのにもったいない**！日常生活を送る上でとても重要な役割、対策だと思う。頑張って下さい。(id196,稲嶺,75歳以上) • **どこからどこにバスが通っているのか**、分かりやすく教えて欲しい。(id748,瀬嵩,10代) • バスの**ルートが分かりづらい**。家族にお願いしているが…、無理をさせている。お年寄り（老人）に分かりづらい。裏道にバスが通っていない。路線バスの通っていない所で利用できたら良いと思う。(id423,宇茂佐,40代) • 路線が分かりにくい、**ウェブで調べにくい&アップデートが古い**、バス停が分かりにくい、時刻表が分かりにくい(id770,宇茂佐,50代) • 最近は外国人が多いから説明に英語もわかりやすく表記したほうがいいと思います。(id830,宇茂佐,50代) • バス停が分かりにくい(id901,城,50代) • 運行情報の**アプリや掲示板表示による見える化**により、老人から若人までが利用しやすい環境整備を期待します。 (id947,為又,40代) • **名護十字路バス停が上り下りとも２箇所**あり、どちらで待てば良いか分かりにくい、間違えることがある。バス停の名前を変えて欲しい。(id964,宮里,60-64歳) • 運行に関する情報を広く周知してほしい(id981,大北,65-74歳) • 路線バスもコミュニティバスも**ルートとバス停、時刻表の情報がネット**でわかるようにして欲しい。**名護市のLINE**とかで。(id998,大西,20代) • ルート、本数を増やして時刻表を分かりやすくして欲しい。料金もリーズナブルに(id1000,東江,60-64歳) • 自家用車あるので利用しないが、遠方の御年寄や子供が気軽に利用できていると嬉しい。普段利用しないので、正直**ルートや運賃が分からない**。将来自身が高齢になった場合、免許が返納してても良いと思えるくらい病院やスーパーに気軽に利用しやすいようになっていて欲しい。これからも市民、観光客等が利用しやすいように等、配慮して頂ければ嬉しい。(id1005,宮里,30代)
	その他	• 私は団地に住んでいます。この団地はタクシーが朝、数台来ます。**坂があるので老人にはとても大変**です。交通の便利な所より住んでいる人の事を考えて欲しいです。(id52,宇茂佐,65-74歳) • よく行く**店舗が密集している地区が散在**して、バスでは行けなくなっている。(id189,古我知,40代) • "車の習慣から、ワクワクする路線バスになるといい。私はバス利用時はおやつを持って利用します。休日の、楽しいバス利用。(id781,宇茂佐,50代)" • 田舎の所に帰れるバスが少ないから利用しずら(id825,瀬嵩,40代) • 車を運転している内は、あまりピンと来ない。車がない人にとっては重要な移動手段だと思うので維持できたら良いとは思う。生活保護の方がタクシーではなくバスを主な移動手段にしたらいいと思う。(id853,為又,40代)" • **車が無くても生活できる環境**になって欲しいです。(id987,済井出,50代) • 自家用車がないと、通学、通勤、通院、買い物などかなり不便。バスの本数が少ない場所もあり、時間通りにこなかったり、運賃も高い。名護市内だけ、手厚く感じる。本部町や、今帰仁村、やんばる3村などの、**市外から、もっと名護市に出やすいように**したほうがいいと思う。バスの通る本数が少なすぎると思う。特に**通院するときに、送迎バスが対応エリア外の場合が多く、自家用車や、家族の送迎がないと、北部医師会病院や、北部病院まで通院するのが難しい**と思う。(id997,宇茂佐,30代)"

調査結果（自由意見：一般　10／12）

一般の自由意見には「なご丸に関する意見」、「公共交通に関する意見」、「バス以外の手段導入に関する意見」、「意見聴取方法に関する提案」、「ジャングリアに関する意見」、「道路などのインフラに関する意見」等が挙げられた。

（）内：回答者ID、居住地、年代）

バス以外の手段導入に関する意見	タクシー	• 私も後期高齢者に属すことから高齢者にはコミュニティバスより**タクシー券（半額負担でも良し）**が喜ばれると思います。(id23,宮里,65-74歳) • 高齢者が気軽に使えるタクシーを増やして欲しい。(id261,大西,75歳以上) • 期間限定の施策の実験を繰返すのであれば、**タクシー等も活用しクーポン券(地域限定)での実験**（工夫）も必要では？（id410,饒平名,50代) • 夏暑い沖縄ではバスの待ち時間が過酷。バス(ルートや時間)に問題があるのではない。バスにお金をかけるより、**タクシー利用に補助金**を出した方が良いと思う。特に地方のお年寄りはバス停から家まで歩くのは大変。タクシーなど小型車で集落内で乗降できないと利用しない(id505,不明,不明) • 交通弱者や高齢者に必要なものと重々理解しているので、まずはその方々のみをターゲットにした運用ができないのか（ハイエースへ規模縮小、家の近くまで行ってもらう。**昼間の空いたタクシーとの連携の検討**も必要ではないかと思う。(id783,大南,40代)
	デマンド・予約式	• 中型・大型バスではなく、介護タクシーのような利用はできないか。**電話で予約**を入れる。個人にチケットを発行しておく。**タクシー会社とデマンドバスの提携**を結ぶ。お客さんが**使いたい時に予約**を入れて利用する方法がいいのでは？**天仁屋方面、僻地の方々が可哀想**です。デマンドバスいいアイディアですが、いつも空振りのようです。改善点がもっとあると思います。市内だけでもデマンド周遊コースがあると市内観光にも役立つのでは？大型スーパー店舗、医師会、県立病院はタクシーを利用している方が多いようです。(id295,瀬嵩,75歳以上) • 国頭村での事例では、**予約制で利用するオンデマンド型**の村営バスがある。(id410,饒平名,50代) • 路線バスもコミュニティバスも利用者があまりいないような気がします。コミュニティバスが必要なのか疑問です。でも、車を運転できない方には必要ななにかいい方法があればいいです。**アプリで予約とか？**(id785,宇茂佐,50代)“ • **呼べば利用できるよう**になると嬉しい。シェアカーに近い。(id937,安部,65-74歳)
	モノレール	• **モノレール**を走らせて下さい。リゾネックス前と宇茂佐ＬＷ前、矢印信号を付けて欲しいです。(id324,不明,20代) • **モノレール**の名護市までの延伸を希望(id893,宮里,20代) • 公共のバスを利用するには時間と料金のバランスが大切だと思う。市内循環バスや病院行き等も発着の頻度と市外へ行くバスとの乗り継ぎがスムーズにできるよう調整ができるといいと思う。市外行きの用事の場合は、バスだと乗り継ぎやそれにかかる費用や時間、道路状況などを想像してどうしても自家用車に頼ると思う。北部から中部・南部への通勤通学は毎日の事なので、路線バスでは限界があるのではないか。**モノレールの北部までの伸線**に期待しています。（id949,田井等,60-64歳）
	相乗りタクシー・ライドシェア	• 公共バスは小さめが良いと思います。現在空きスペースが多い気がします。**乗り合いタクシー**等の利用はどうでしょうか。(id602,為又,50代) • **ライドシェア**なども検討してもよいかと考えます(id927,数久田,50代)
	自動運転	• 他府県が行っている**AIバス**を検討してほしい。路線バスは**運転手確保も含めて維持費がかかり**、タクシーは高額で気軽に利用できない(id792,済井出,50代) • **運転手不足への対応としての自動運転実証実験**（石垣市））検討も必要ではないかと思う。(id783,大南,40代)
	その他	• **海上運行**を充実して欲しい。北谷や那覇空港行き、１時間に２便くらい欲しい。(id86,宮里,40代) • **トラム**（路面電車）を取り入れて下さい。これからは車（バス）ではありません！高齢化に対応でき、観光でも魅力的な街並みになります！！まずは市場周辺（漁港⇔為又）から１本、２本と線路を敷いて行く。(id92,大西,60-64歳) • **スクールバスやホテルのスタッフ送迎バス**官民一体の公共交通の造作により、空白エリアや弱いエリアのカバーを検討して欲しい(id847,嘉陽,30代)

調査結果（自由意見：一般　11／12）

一般の自由意見には「なご丸に関する意見」、「公共交通に関する意見」、「バス以外の手段導入に関する意見」、「意見聴取方法に関する提案」、「ジャングリアに関する意見」、「道路などのインフラに関する意見」等が挙げられた。

（）内：回答者ID、居住地、年代）

意見聴取方法について		• **各支所へご意見板**があると、アンケートも記入できて、市民の声が届くかも。(id295,瀬嵩,75歳以上) • 各区には**子供会**があります。いろいろ参考になる意見が聞けると思います。(id566,三原,50代) • 現在は自分で車を運転できているが、運転できなくなったらどうしようと不安。移動の自由は人格の一部なので、どうすれば交通弱者が少なくなるのか、**行政と市民が一緒に考える場、機会を作って欲しい**。(id626,三原,75歳以上) • バスを主に利用する**中高生にもアンケート**とってください。(id840,瀬嵩,40代) • **利用している人に対してアンケート**を実施した方がいいと思います。 (id850,瀬嵩,40代)
ジャングリアに関する意見		• ジャングリアが開催されようとしている中での交通不安大。(id232,中山,65-74歳) • **ジャングリアで渋滞**がおきて、住みづらい街にならない事を願ってます。(id379,為又,20代) • ジャングリアが北部にできるとの事ですが。一市民として**今の道路状況では多くの観光客を招くにあたって疑問**があります。持続可能な環境作りに　未来志向な対策を期待したいです(id949,田井等,60-64歳)
道路などのインフラに関する意見	交通規制	• **バス停に長時間離停車**している車が目立つ。取り締まりを強化すべきと思います。(id167,伊佐川,50代)
	歩道	• 歩道の整備をして欲しい。**バス停（上原、安部）が危ない**。(id445,安部,75歳以上)
	信号	• 信号のない交差点で本線は車が流れるが、**路地から本線に合流する箇所が場合により渋滞。信号を付けて欲しい**。本線信号が赤色で本線の車が交差点に停まって、路線地側から進む事ができないので、更に渋滞をまねいている。(id582,不明,60-64歳)
	駐車場	• 名護市内の交通ではないが、**バスターミナルの近くに駐車場があれば、車を置いて中南部に行きやすい**。(id587,旭川,50代)
	自転車道	• 自転車道をもっと改善して欲しい。とても危ない。自転車道を使うなら車と同じく赤信号になった時に止まるようにして欲しい。赤信号で止まっている車を追い越して行くので、また追い抜かないといけない。すごく危ないし、追い抜かないと渋滞になる。**無理矢理自転車道にした事で危険な道**になっている。(id786,大中,40代)
	ターミナル	• **バスターミナルを商業施設に隣接**させる(id869,大中,40代) • 名護**バスターミナルを多機能施設として整備**して欲しい（名護市が事業主体でなければ当該事業主体への要請など）。 (id411,饒平名,50代)
	その他	• 市内の公園やトイレの整備を進めて欲しい。バスはその次で良い。(id533,大西,50代)

調査結果（自由意見：一般　12／12）

一般の自由意見には「なご丸に関する意見」、「公共交通に関する意見」、「バス以外の手段導入に関する意見」、「意見聴取方法に関する提案」、「ジャングリアに関する意見」、「道路などのインフラに関する意見」等が挙げられた。

（）内：回答者ID、居住地、年代）

本アンケートについて	• ２－４～２－８の設問についてはコミュニティバス利用者ではないので書けません。また、コミュニティバスが一日何便走っていて、利用状況を知らないと、２－１０に関する設問について、費用対効果が本当にあるのか分からず答えづらい。 (id23,宮里,65-74歳) • 本アンケートでは高齢者には記入しづらいのでは！自家用車を利用している人には回答しづらい項目がある。(id214,不明,60-64歳) •「その他のおでかけ」は、その時によって違う！ ！ (id379,為又,20代) • 特になし。アンケート内容が難しいです。(id422,川上,30代) • バスを利用する事がないので、バス停や遅延の事がよく分かりません。アンケートに答えられない箇所もあります。(id524,宮里,60-64歳) • 日頃、利用していないため未回答があります。分からないためすみません。(id601,久志,40代) • このアンケート、分かりづらいです！ ！(id607,嘉陽,40代) • 現在は自分で車を運転できているが、運転できなくなったらどうしようと不安。移動の自由は人格の一部なので、どうすれば交通弱者が少なくなるのか、行政と市民が一緒に考える場、機会を作って欲しい。(id626,三原,75歳以上) • 路線バス、コミュニティバスは使用した事はありませんが、知人からの聞き取りもアンケートに含まれます。(id639,辺野古,65-74歳) • 公共交通を使わないので、満足度について答えようがない。(id677,不明,30代) • バスに乗る機会もなく、家からバス停まで遠く、バスの利用を考えたことがないので、アンケートに答えられない！(id688,為又,60-64歳) • アンケートなのに、バスを使用していないや知らないの選択肢がないのがよく分からない。(id691,不明,20代) • このアンケートが長過ぎる。要改善。名護市の公共交通機関が良くなればと思い回答をしたが、あまりに時間をとり過ぎている。任意だとしても同じような質問をこの量させるのは迷惑である。今後、このようなアンケートがきたら答えようか迷ってしまう。さらにポイントを絞り質問するなど、必ず改善してほしい。どんなに長くても3分以内で回答できるようにするべきである。71問の質問量は明らかに異常な量。迷惑です。(id810,大西,30代)" • 選択肢に　知らない　を追加するとより具体的になると思います(id815,宇茂佐,40代) • アンケート方法が面倒すぎる(id841,大西,40代) • 質問の意図がよくわからない。出かけ先や仕事先、通院している病院も１箇所ではないので、答えにくい。そもそも、通院している病院を答えることに抵抗があります。なぜ必須になっているのか…,質問が多過ぎて時間がかかりすぎる(id850,瀬嵩,40代) • アンケート項目が多すぎた。(id880,大西,65-74歳) • 今回のアンケート、わからないやどちらでもないの回答欄が無いのおかしい(id973,宮里,60-64歳) • 行政区に名護市字名護がない。回答の選択肢でその他で書くしかないのでこのアンケートが不便。日本語入力のとこも数字入力になっている。回答しやすいフォームにするべき。(id985,大東,30代)

調査結果（自由意見：学生ー高校以上ー 1／4）

名桜大学生からは大学周辺のバスの整備を求める意見などが挙げられた。

（）内：回答者ID、居住地、年代）

名桜大学	大学周辺のバス	• **宮里から名護市全体**へとバスを多く展開してほしい。私は為又の上の方に住んでいますが、少なくとも3-4本、時間が等間隔になるようにあるだけでもありがたい。また、**宮里付近は多く人が集まる**ため、遠回りでいいので多くバスが通ってると嬉しい。1時間に一本、難しければ2時間に一本あるだけでもありがたい。(id1016,為又,10代) • 名桜大学に通っている身としては、大学の無料送迎バスもありますが、2時間に一本程度ですし、夜遅い時間までは運行していません。私は宇茂佐区に住んでいるのでまだ、大丈夫ですが、友人は学校のバスがなければ買い出しのために長い坂を歩いて往復していると聞きます。もし、**名桜線**ができれば大学周辺に住む車を持っていない人をはじめ、悪天候等で徒歩・自転車で学校に行きにくい人にとってもとても便利なものになると思います(id1018,宇茂佐,10代) • 大学のバスがない時に利用したいので、出来れば**大学発着のルート**が欲しい。(id1019,為又,10代) • いつも高速バス(やんばる急行バス)を主に利用しています。路線バスやコミュニティバスの路線や時間帯の増加や改良を求めます。例えば、路線バスやコミュニティバスの夜の運行や**名桜大学近くまでの運行**を求めます。(id1038,為又,20代) • 名桜大学の送迎バスの運行ルートではマックスバリュの十字路から病院までの沿道に住む学生は通学時間に無駄が多く不便。そのため、送迎バスの逆ルートの路線バスは需要があるのではないかと思う。また、大学図書館は22時閉館だが、送迎バスの最終便は20時に発車するため車のない学生は不便を強いられる。**22時に大学近くを発車する路線バスがあれば、遅くまで勉強できる**ため、ありがたい。(id1058,大北,20代)
	ターミナル周辺のバス	• **名護バスターミナルに駐車場**を作ってほしい。**バス停の場所がわかりにくい**のでもっとわかりやすくしてほしい。**宇茂佐の森や、宮里にもバス停**を作ってほしい（特にフラップコーヒーあたりまでバス停を作ってほしい）(id1024,宇茂佐,10代)
	遅延	• 一度利用したことがあるが、**時間通りにこない**かつ大幅な時間のズレがあったのでバス停にいるとき不安になった。時間通りくるのであれば、また利用しようと思う。(id1047,大北,10代)
	インフラ整備	• 歩道を歩けないほどの雑草のせいで車道を歩かざるを得ず、**道路の除草**を定期的にやってもらいたい。交通量の多い交差点にも関わらず信号機がなく、ドライバーの運転マナーも悪く、なかなか横断歩道を渡らないため、せめて**交通量の多い交差点には信号機を設置**してもらいたい。少しでも雨が降ると歩道が冠水して利用できず、車道を歩かざるをえないため、**排水のための水路や道路の整備**を見直してもらいたい。(id1021,宇茂佐,10代)
	その他	• バスを利用するタイミングは合わないが、**なご丸の外装デザインが好き**で癒されているのでそのままのデザインでいて欲しい。(id1051,大北,20代)
沖縄情報経理専門学校　名護校		• **高齢者が利用しやすいように工夫**など、市民が利用しやすい環境にする(id1193,大西,10代)
北部地区医師会北部看護学校		• **高校生を多く乗れるように**どこでも行けるようにして欲しい(id1187,豊原,20代)

調査結果（自由意見：学生ー高校以上ー 2／4）

沖縄高専生からは寮生も多くいることから、学校（辺野古）周辺のバスの整備を求める意見、遅延に関する改善要望やなどが挙げられた。

（）内：回答者ID、居住地、年代）

沖縄工業高等専門学校 1／2	学校（辺野古）周辺のバス	• 77番線のルートが変わるが、**南栄入口と沖縄高専前**は可能ならば経由してほしい。（仕方ないのはわかっているのが遅延が結構ひどい）(id1025,うるま市,10代) • 自分はバスの本数が少ないのと、希望している時間帯にバスが少ないことでバス通学ができていません。**名護バスターミナル前から沖縄高専前**までのバスの本数をもっと増やしてほしいです(id1026,宇茂佐,10代) • 辺野古に一人暮らししている学生が600人以上もいるという状況であるのにもかかわらず、コミュニティバスが来ないことはおろか、路線バスも常に20分遅れ。さらにはその路線バスでさえ、運転手不足で減便するとの報告を受けた。現状、**辺野古にはスーパーやドラッグストアといった生活の要ともなる施設がない上、デリバリーサービスも配達範囲外**であるという問題がある。そのため、学生に限らず辺野古住民は生活する上で市街地に行くことは必須であり、徒歩では３時間かかる距離を移動するためにも、バスは辺野古住民にとって限られた交通手段と言っても過言ではない。そのため、市はもう少し辺境地である辺野古を支援すべきだと考える。コミュニティバスの路線を伸ばすなり路線バスの便数を増やすなり、何か策はないのだろうか。こんな1人の学生の声では、気にも留めないだろうが、大人の皆さんの誰か1人にでも声が届けば幸いである。(id1027,辺野古,10代)“ • 遅延対策と**辺野古と名護市街地を結ぶ**コミュニティバスがあって欲しい。辺野古に77番以外での公共交通機関のアクセスが欲しい。(id1029,辺野古,10代) • **辺野古**と市街地結んでクレメンス(id1030,辺野古,10代) • 沖縄バスの77番線や22番線等の**北部と南部を繋ぐバス**は市が補助金をもっとつぎ込んで維持するべき。沖縄県中部や南部からバスを使って高専に通学する人に影響が大きすぎるため。また、なご丸は**辺野古や豊原地区**まで伸ばして欲しい。(id1034,豊原,10代) • 私たち高専生は休日にカラオケに行く場合、カラオケは3時間550円で利用可能ですが、バスは往復で1300円程度かかります。来年度からは名護向けの最終バスが18時になるらしく、通学生にとってはものすごく不便なものとなります。運転手が減ってしまっていて、難しい部分もあると思いますが、学割などの支援をしていただきたいです。**高専付近にはファーストフードやお店も少なくとても不便**です。中南部へは往復3000円かかり、行きたくてもいけません。名護市では金銭的にも難しい部分があると思いますのでぜひ**高専と協力して学割や通学手段の確保などに取り組んでいただきたい**です。なご丸はすごく使いやすいです！(id1035,辺野古,10代)“ • 市内中心部までの移動に往復1,000円もかかり、行きたくても気軽には行けない状況手あるため、**久志地区と市内中心部**の利便性が高くなると嬉しい。(id1043,辺野古,10代) • **辺野古**から移動するのに500円かかると経済的に厳しいからもう少し金額を低くしてほしい(id1045,辺野古,10代) • **高専入口**のバス停は多くの学生が利用するので**ベンチを設置**してほしいです。(id1048,大東,10代) • **沖縄高専から宜野湾市**までのバスの通路はそのままにしてほしいです。(id1053,宜野湾市,10代) • 1月から77番が減便、ルートの変更があると聞きました。終電が18時代になるとききましたが、毎日**学校での研究をしているのですが帰りは19時以降**です。予定されている変更が適用されると私学生人生が終わるので、日中の便数を減らすなどして夜の便を設けていただきたいです。よろしくお願いします(id1064,沖縄市,10代)"

調査結果（自由意見：学生ー高校以上ー 3／4）

沖縄高専生からは寮生も多くいることから、学校（辺野古）周辺のバスの整備を求める意見、遅延に関する改善要望やなどが挙げられた。

（）内：回答者ID、居住地、年代）

沖縄工業高等専門学校 2／2	遅延	• 名護市内へ向かう場合、那覇バスターミナル発のバスに乗る必要があるため、**30-45分の遅延**があります。 (id1035,辺野古,10代)“ • **時間帯によらず遅延が多い**ので減らしてほしい(id1044,辺野古,10代) • もう少し**本数を増やすか遅延**をどうにかしてほしい(id1045,辺野古,10代) • バスの**遅延が大きい**と思う。(id1057,宇茂佐,10代) • 路線バスの**遅延に関して、未発車のためにbusnaviでの追跡ができないことがままあり**、１ユーザーとして親切ではないと考えるので改善していただきたい。名護まるのサイトで位置情報で追跡ができるが、**バスアイコンの進む先が示されていないため分かりづらい**。(id1063,辺野古,10代)“ • 渋滞による多少の遅延は仕方がないが**1時間以上遅延するのはとても困る**。**名護イオンの近くにバス停**ができて欲しい。(id1155,本部町,10代)
	その他	• なご丸は便利なので本数を増やしてほしい(id1041,久志,10代) • 多少**税金がかかっても公共交通機関は便利に**した方がいい。今年実施された**週2回のバス無料期間はすごく便利**で、中学生以下の小さい子たちも利用しており、バス利用の啓蒙にも有効だと考える。 (id1063,辺野古,10代)" • 基地周辺の道路に釘がまかれていたりなど**基地周辺の道路の治安が悪い**ので改善をお願いします。(id1080,-,10代) • 77番で名護から那覇に帰省する時に金武中学校の生徒たちがバスに乗ってくることがあるのだが、たまにマナーがなっていない、**騒いだり立ったりする生徒が居るのをどうにかして欲しい**(id1152,辺野古,10代) • 午後の名護バスターミナル行きのバスの本数をもう少し増やしてほしいです。特に、14時台と16時台。午後の14時から18時までの間と、朝の6時7時のバスはこの先も減らさないで欲しいです。(id1167,宇茂佐,10代)"
名護高等学校		• **運行ルートとか時間を知る機会が無い**のでもっと宣伝したら利用したいと思えると思います。(id1094,宮里,10代) • **遅延**を少なくして欲しいです(id1144,恩納村,10代)
名護商工高等学校		• **大北バス停か名護商工前バス停のバスの頻度**を少し増やして欲しい。(id1078,大宜味村,10代) • もっと本数増やして欲しい(id1127,大北,10代) • 国際通りとか那覇にあるとこを**乗り継ぎとかせず名護から楽に行けるように**して欲しい(id1132,為又,10代) • アンケートが長すぎるので短くしてほしい(id1163,宇茂佐,10代) • 素晴らしい政策に感じている、**予算が大丈夫な限り続けてほしい**(id1164,大北,10代) • 可能だったら時間をもっと増やして欲しい(id1171,山入端,10代) • 本数やまだないルート路線を増やして欲しい(id1172,宇茂佐,10代)

調査結果（自由意見：学生ー高校以上ー 4／4）

北部農林高校生からは通学のための利便性向上のために頻度の増加や遅延の改善求める意見などが挙げられた。

（）内：回答者ID、居住地、年代）

北部農林高等学校	時間帯・頻度	・**4時のバス**を作って欲しい(id1252,大北,10代) ・**夜のバスの時間**を増やして欲しい(id1264,三原,10代) ・時間を増やして欲しい(id1287,今帰仁村,10代) ・**4時15分ぐらいの右回りのなご丸**をだしてほしい。**21時出発の今帰仁線**も出して欲しい(id1301,今帰仁村,10代)“ ・もうちょい**時間刻んでほしい**です。(id1362,宇茂佐,10代) ・**路線と本数を増やして**欲しい(id1370,数久田,10代) ・バスの**本数を増やして欲し**いです(id1405,-,10代) ・通学時間が早すぎて乗り遅れると次のバスは10分位遅刻だから、**1本目をもう少し遅く、2本目はもう少し早くして**欲しい。(id1410,本部町,10代) ・**77番のバス**が1時間に一本通っているか通っていないかなので**本数を増やして欲しい**です。バスが来なくてバイトに遅れたり学校遅刻したりする為。また、学校が終わってもバスが無く1時間から2時間待ってからじゃないと帰れないから本数を増やして欲しいです。(id1413,宜野座村,10代)" ・バス1本逃したらちこくしてしまうからもう少し**時間増やして欲しい**です(id1415,我部祖河,10代) ・**120番16:25のバスは高校周りにしないでほしい**です。前の時間がいいです。**15:50が高校周りにしてもらいたい**。(id1424,数久田,10代)
	遅延	・**遅延**するな(id1281,恩納村,10代) ・もっと**たくさんバス**が通ってほしい。**時間通り**来てほしい(id1310,大西,10代)“ ・来るのがバラバラだから**時間通りに来て欲しい**です(id1374,大東,10代) ・**遅延**しないでください(id1388,宮里,10代) ・**遅延が多すぎる**。あとバスの運転が荒い。夜の本数を増やしてほしい(id1416,宜野座村,10代) ・**遅延しないで**、1時間の間に1本じゃなくてもうちょい増やして、バスの運転荒い、夜のバス増やして(id1417,山田,10代)
	ルート	・**読谷の中道のバス停**を増やして欲しい(id1261,安和,10代) ・**ルートを増やして欲しい**(id1360,屋部,10代) ・コミュニティーバスを**数久田区にも運行**して欲しい(id1381,数久田,10代)
	運賃	・もっと安くして(id1232,世冨慶,10代) ・手頃に利用できるようにしてほしい(id1285,宇茂佐,10代)
	その他	・とても学生にとって助かっています(id1217,大南,10代) ・通学時間帯のバスは増やさなくてもいいけど、**大きいのにして欲しい**(id1267,今帰仁村,10代) ・アンケートながすぎ(id1268,宇茂佐,10代) ・遠回りしすぎてる(id1373,城,10代) ・**北農前バス停できるだけ早急に直してほしい**です。利用者が多いバス停だと思いますが**屋根に骨組みだけ**しかありません。(id1396,山入端,10代)

調査結果（自由意見：学生ー中学ー 1／4）

通名護高等学校附属桜中学生からは、通学のための利便性向上のために頻度の増加や遅延の改善求める意見などが挙げられた。

（）内：回答者ID、居住地、年代）

名護地区	名護高等学校附属桜中学校	遅延	• 時間通りに来てほしい(id1534,大北,10代) • **遅延状況がもっとわかりやすくなるように**してもらいたいです。(id1562,源河,10代) • なご丸の遅延がひどかった。学校の帰りに利用したいけど１時間以上待たないといけない。(id1566,宮里,10代) • 時刻通りに来てくれると嬉しいです。(id1580,大宜味村,10代) • 時間が遅れたりしているのでなるべく遅れないようにしてほしい(id1601,宇茂佐,10代) • なるべく遅延をなくしてほしい(id1688,大中,10代) • めっちゃ遅延していることもあるし、予告もなしに時刻を変更していることがあって、それは改善してほしいです。でも、乗り遅れた際に、たまに運転手がバス停じゃないところでもドアを開けてくれることがあるので、そこはとても感謝しています。(id1581,金武町,10代)
		時間帯・頻度	• 学校の登校時間に合うようにもう少し時間を早めてほしい。(id1520,東江,10代) • コミュニティバスの時間を遅くしてほしい。できなければバスを30分ごとにしてほしい(id1559,宮里,10代) • 帰る際に「77」と「22」を利用しているが、一時間一本のため、学校から終わって約二時間程度ほど待たないといけないこともある。また、一番近い所でもバス停まで20分かかるので、乗り遅れたときはショックになります。 (id1581,金武町,10代)
		ルート	• 金武町への経路で、遠回りの路線しかないため帰るときに時間が非常にかかるので、新しい経路を追加してほしいです。(id1581,金武町,10代) • 色々な地域にも停まることでたくさんの人や自分も利用するようになるので色々な地域に停まってほしい「特に宇茂佐の森」(id1584,宇茂佐,10代)
		運賃	• お金を50円にしてください。もっととまる場所を増やしてほしいもっと遠くまで行けるようにしてほしい(id1568,大北,10代) • 料金を無料にして学生が手軽に利用できるようにしてほしいです。(id1578,宇茂佐,10代) • **年間パスポート**などを作ってほしい(id1583,大中,10代)
		分かりにくい	• **情報が中学生まで浸透していない**と思う。だからコミュニティバスや路線バスを身近に感じることが出来ない。とくに、名護を循環するコミュニティバスを使ってみたいとは思うけど、分からないから使えないことが多い。(id1533,大西,10代)“ • マップ見やすく本数増やし行先増やし行きたいときに行けるようにして(id1545,大西,10代)

調査結果（自由意見：学生ー中学 2／4）

名護地区の中学生からは授業での体験の提案や、数久田以南での利便性向上を求める意見が挙げられた。

（）内：回答者ID、居住地、年代）

名護地区	名護高等学校附属桜中学校	その他	• もっといろいろ増やしてほしい(id1542,宇茂佐,10代) • なご丸乗るの楽しいです。(id1548,大西,10代) • 夏休みとか休みによって通るとこ変えるのやめてほしい。学校は部活にいくために必要(id1549,-,10代) • バス停までが遠かったりし、歩いていくのが面倒だったりするので、自転車を使っている。なので、バス停まで自転車で行けて、**バスに自転車置き場などがあると助かる**かもしれないです。(id1557,大中,10代) • **Wi-Fi設置**(id1560,宇茂佐,10代) • 車酔いが激しい人などに配慮した、安全な運転や乗車する人が席に座れるが座っていない状態でのバスの発進をやめてもらいたい。 • 登校時や下校時、よくコミュニティバスを見かけるけれど、道を譲ったりしていて安心して交差点を通ることができている。(id1569,大北,10代) • 運転手さんの雰囲気が怖いときがあるい(id1582,大西,10代) • アンケートが長い。取捨選択しろ(id1540,大西,10代) • 質問事項が多すぎる　迷惑(id1576,大中,10代) • アンケート長い(id1577,今帰仁村,10代) • アンケートが長くて段々と適当に選択してくる人が出てくると思うのでもう少しアンケート内容の取捨選択をしたほうがいいと思います。(id1567,大中,10代)
	名護中学校		• 路線バスに関してはバス代が高すぎて乗れない。お金がかかる気持ちもわかるけど、これに500円払うなら…歩いて行くかなってほとんどの中学生が思っていると思う(id1594,大南,10代)" • 値段を安くしてほしい(id1604,大北,10代) • 便数を増やして欲しい。**授業で体験したい**(id1723,大北,10代)" • 中学校周りがあったら嬉しい(id1735,大中,10代)
	大宮中学校		• もっと本数を増やして欲しい。時間を守って欲しい(id1480,大南,10代)" • 通学に使えたら嬉しい。夜暗いので徒歩では怖い。(id1609,為又,10代)
	東江中学校		• 学校終わる時間や、部活が終わる時間に**数久田より遠いところ(瀬喜田)までバス**があったら、友達が喜ぶ(id1608,数久田,10代)

調査結果（自由意見：学生ー中学ー 3／4）

羽地地区の中学生からは地域内を回る路線の提案やイオンまでの運行希望が挙げられた。
久志地区の中学生からは名護地区までの利便性向上を求める意見が挙げられた。
屋部地区の中学生からは身近にバスがないことなどの意見が挙げられた。

（）内：回答者ID、居住地、年代）

羽地地区	羽地中学校	• 良いと思う(id1454,川上,10代) • 路線バスやコミュニティバスの交通政策についての工夫がありとても良いと思いました。(id1465,伊佐川,10代) • バス停の屋根をもう少し広くしてほしい(id1469,伊佐川,10代) • 今のままで良いと思う(id1473,親川,10代) • バスに少し乗りづらい雰囲気があると思うので、もう少し明るい感じにしたほうがみんなも乗りやすいと思います。(id1475,川上,10代) • 名護市の中心地だけではなく、**羽地の地域**にも回ってほしい。**各地域の公民館などを回ることによって子どもや高齢者でも利用しやすい**と思った(id1476,振慶名,10代) • **ルート**を増やしてほしい。**時間帯**を増やしてほしい(id1479,仲尾次,10代) • なご丸を**羽地からイオン名護店**まで繋げてほしい(id1481,田井等,10代) • 頑張ってください(id1487,稲嶺,10代) • とても良いと思う(id1587,親川,10代) • **コミュニティバスの範囲**を広げてほしい。**自転車専用レーン**を増やして欲しい(id1592,稲嶺,10代)" • コミュニティバスに乗ってみたいです(id1603,振慶名,10代)
久志地区	（併）久志（緑風学園）中学校	• コミュニティバスをなくすと、**名護高に行って部活をした後の帰りのバス**がなくなる。(id1593,瀬嵩,10代) • もっとにおいを良くして(id1709,三原,10代)
	久辺中学校	• 学校への送迎(id1716,宇茂佐,10代)
屋部地区	屋部中学校	• **住宅地などからのスクールバス**があると嬉しいです(id1484,宇茂佐,10代) • あまり**乗るところがない**から乗れない(id1486,屋部,10代) • バスの**本数とその運行している時間帯を増やして**ほしい。(id1512,宇茂佐,10代) • いつもバスの運転ありがとうございます。これからもバスを利用していくのでよろしくおねがいします。(id1514,宇茂佐,10代) • 難しいです(id1516,屋部,10代) • コミュニティバスなどの**料金を安く**したり**ルートを広げたりする**と利用者が増えると思います(id1597,宇茂佐,10代) • 最高(id1636,宇茂佐,10代) • そこまで**身近にバスがなく**値段とかルートとか全然をわからないけど、遠くの**ライカム**とかに遊びに行くときとかにバスで行きたいなーとおもうので**ルートとか値段とかネットで分かるように**してほしいです。(id1652,宇茂佐,10代) • 子どもに聞いたところで的確な回答は答えられません。(id1668,安和,10代) • **お金が高い**(id1682,宇茂佐,10代)

調査結果（自由意見：学生ー中学ー 4／4）

屋我地地区の中学生からバス停の改善要望などの意見が挙げられた。

（）内：回答者ID、居住地、年代）

屋我地地区	屋我地 (屋我地ひるぎ学園) 中学校	・**バス停に、ベンチ、屋根**をつけてくれると、助かります。(id1611,田井等,10代) • もう少し**気軽に乗れる運賃**だと良いと思う。**通学に使う場合は割引**などがあるといいと思う(id1718,我部祖河,10代)" • 乗る場所が限られていたり、何時間に1本しか乗れないなどの少し不便なところもあるのでそこが少し改善してほしい点です。(id1720,宇茂佐,10代) • 事故を無くせ。警察働け。以上(id1734,運天原,10代) • 質問長い!!(id1746,済井出,10代) • バスに**無料WiFi**とメガボックス(id1750,運天原,10代) ・**屋根もベンチもない**し、次にバスが来るのが遅すぎる(id1754,我部,10代)